

2025(令和7)年度
介護予防・日常生活圏域
ニーズ調査結果
報告書

素案

大阪市

目次

I 調査の概要	1
1 調査実施概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 実施概要	1
(3) 調査項目	3
(4) 報告書の見方	5
2 大阪市の人口	6
3 生活機能評価の考え方	7
(1) 生活機能評価	7
(2) 日常生活評価	7
(3) 社会参加評価	7
II 調査結果	9
II-1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果（市全域）	9
1 対象者の属性	9
(1) 記入者	9
(2) 性別	10
(3) 年齢	11
(4) 介護保険の認定状況	12
2 家族や生活状況について	13
(1) 家族構成	13
(2) 介護・介助の状況	15
(3) 暮らしの状況	23
(4) 住居形態	24
3 からだを動かすことについて	25
(1) 運動機能の状況	25
(2) 外出の頻度	30
(3) 外出控えの状況	32
(4) 移動手段	36
4 食べることについて	39
(1) BMI	39
(2) 口腔機能の状況	40
(3) 口腔ケアの状況	43
(4) かんで食べる時の状態	48
(5) 体重減少の有無	49
(6) 共食の状況	50
5 毎日の生活について	51
(1) 認知機能の状況	51

(2) 手段的日常生活動作の状況	54
(3) 知的能動性の状況	59
(4) 他者との関わりの状況	63
(5) 趣味や生きがいの有無	67
6 地域での活動について	69
(1) 地域の会・グループ等への参加状況	69
(2) 地域の会・グループ等への参加意向	78
7 介護予防について	82
(1) 介護予防についての意識	82
(2) 介護予防としての取組	83
(3) 介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わない理由	89
8 就労について	91
(1) 現在の就労状態	91
(2) 引退した時期	93
9 たすけあいについて	94
(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人	94
(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人	96
(3) 看病や世話をしてくれる人	98
(4) 看病や世話をしてあげる人	100
(5) 相談相手	102
(6) 友人・知人との交流状況	104
10 健康について	108
(1) 主観的健康観	108
(2) 主観的幸福観	109
(3) 現在の生活の満足度	111
(4) ゆううつな気持ちになったりすること	112
(5) 物事に対する興味の喪失感	113
(6) 飲酒習慣	114
(7) 喫煙習慣	115
(8) 治療中や後遺症のある病気	116
(9) かかりつけの医師の訪問診療の有無	119
(10) かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無	120
(11) かかりつけの薬剤師・薬局の在宅訪問の有無	121
11 認知症にかかる相談窓口の把握について	122
(1) 認知症の症状の有無	122
(2) 認知症に関する相談窓口の認知度	124
(3) 知っている認知症に関する相談窓口	125
(4) 認知症について不安に感じるときの相談相手	128
12 介護サービスの利用前後の健康状態について	131
(1) 介護サービスの利用前後の健康状態	131

(2) 訪問介護サービスや通所介護サービスの利用満足度.....	135
13 高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先について.....	136
(1) 高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先.....	136
II-2 生活機能評価等に関する分析.....	139
1 生活機能評価.....	139
(1) 運動器の機能低下.....	139
(2) 閉じこもり傾向.....	141
(3) 低栄養の傾向.....	143
(4) 口腔機能の低下.....	145
(5) 認知機能の低下.....	147
(6) うつ傾向.....	149
2 日常生活評価.....	151
(1) 手段的自立度 (IADL).....	151
3 社会参加評価.....	153
(1) 知的能動性.....	153
(2) 社会的役割.....	155
II-3 圏域別調査結果.....	157
1 日常生活圏域.....	157
2 全圏域比較.....	159
(1) 家族構成.....	159
(2) 住居形態.....	161
(3) 生活機能評価、手段的自立度、知的能動性、社会的役割.....	163
資料編.....	175

I 調査の概要

1 調査実施概要

(1) 調査目的

本調査は、大阪市内に居住する65歳以上の高齢者で要介護認定を受けておられない方を対象に、日常生活圏域ごとに、要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで、地域診断に活用し、地域の課題の特定に資することを目的として実施したものである。

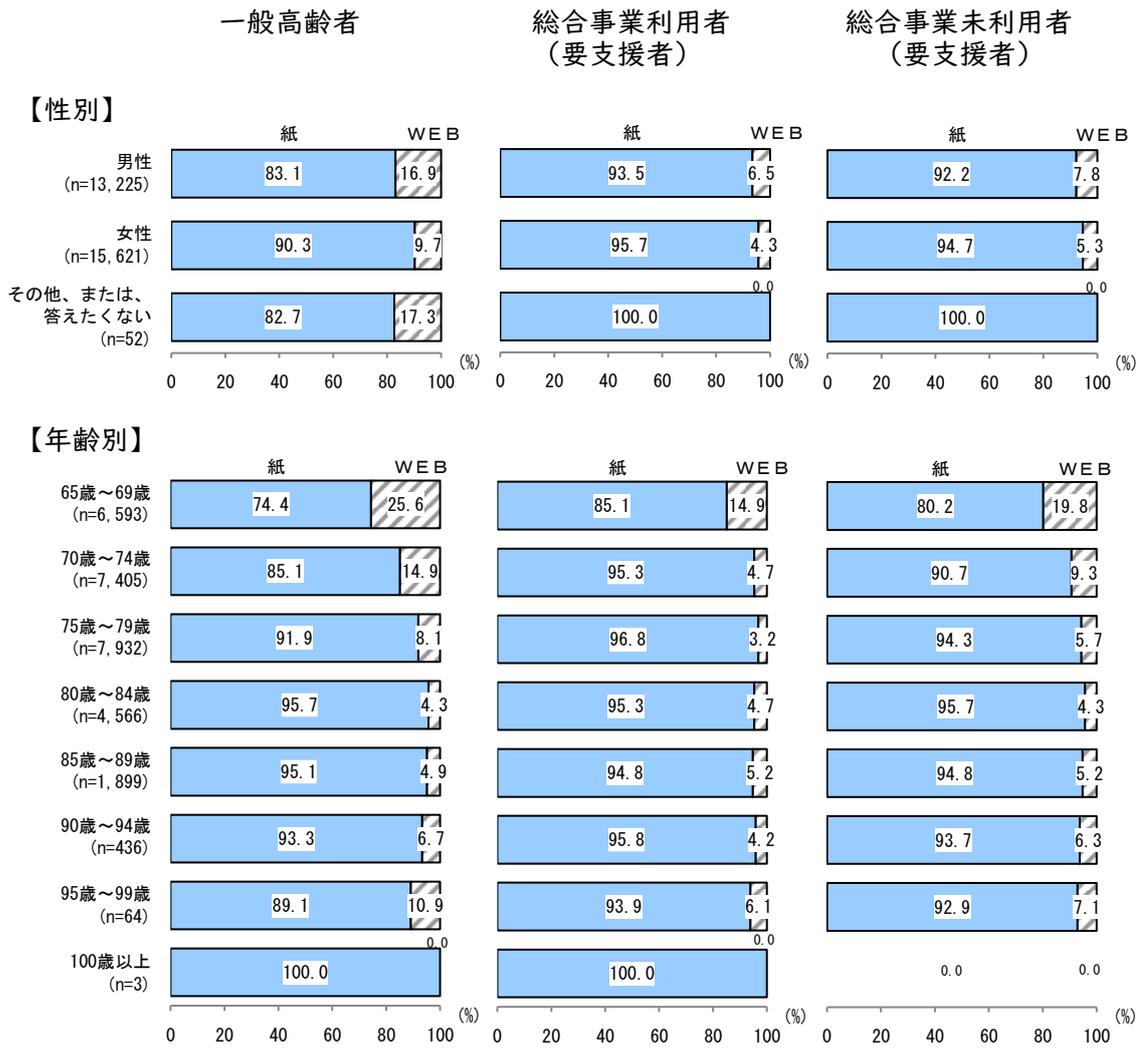
(2) 実施概要

- ① 調査地域：大阪市内全域
- ② 調査対象：令和7年8月1日現在で、市内に在住する要介護認定を受けていない65歳以上の高齢者の中から52,800人を無作為抽出
 - 《内訳》 ア) 一般高齢者：45,568人
 - イ) 総合事業利用者（要支援者）：2,498人
 - ウ) 総合事業未利用者（要支援者）：4,734人
- ③ 調査方法：郵送配布、郵送回収
- ④ 調査期間：令和7年11月4日（火）から令和7年11月25日（火）
- ⑤ 有効回収数 [有効回収率]：
 - ア) 一般高齢者：28,901件 [63.4%]
 - うちWEB回答[率]：3,759件 [13.0%]
 - イ) 総合事業利用者（要支援者）：1,480件 [59.2%]
 - うちWEB回答[率]：72件 [4.9%]
 - ウ) 総合事業未利用者（要支援者）：3,066件 [64.8%]
 - うちWEB回答[率]：186件 [6.1%]

<圏域別回収数>

合計：有効回答数 33,447件 [63.3%]				
北区 508件[63.5%]	天王寺区 506件[63.3%]	生野区 478件[59.8%]	阿倍野区 564件[70.5%]	東住吉北 527件[65.9%]
北区大淀 528件[66.0%]	浪速区 454件[56.8%]	東生野 459件[57.4%]	阿倍野区北部 531件[66.4%]	平野区 507件[63.4%]
都島区 507件[63.4%]	西淀川区 513件[64.1%]	鶴橋 448件[56.0%]	阿倍野区中部 529件[66.1%]	加美 496件[62.0%]
都島区北部 536件[67.0%]	西淀川区南西部 509件[63.6%]	箕 456件[57.0%]	住之江区 501件[62.6%]	長吉 509件[63.6%]
福島区 544件[68.0%]	淀川区 543件[67.9%]	旭区 551件[68.9%]	さきしま 523件[65.4%]	瓜破 520件[65.0%]
此花区 514件[64.3%]	淀川区東部 495件[61.9%]	旭区西部 489件[61.1%]	安立・敷津浦 506件[63.3%]	喜連 519件[64.9%]
此花区南西部 515件[64.4%]	淀川区西部 498件[62.3%]	旭区東部 535件[66.9%]	加賀屋・粉浜 511件[63.9%]	西成区 416件[52.0%]
中央区 477件[59.6%]	淀川区南部 524件[65.5%]	城東区 497件[62.1%]	住吉区 519件[64.9%]	玉出 478件[59.8%]
中央区北部 508件[63.5%]	東淀川区 505件[63.1%]	城東・放出 501件[62.6%]	住吉区北 538件[67.3%]	西成区北西部 429件[53.6%]
西区 534件[66.8%]	東淀川区北部 512件[64.0%]	城陽 518件[64.8%]	住吉区東 502件[62.8%]	西成区東部 433件[54.1%]
港区 471件[58.9%]	東淀川区南西部 496件[62.0%]	董・鯉江東 542件[67.8%]	住吉区西 532件[66.5%]	不明 60件
港区南部 513件[64.1%]	東淀川区中部 531件[66.4%]	鶴見区 499件[62.4%]	東住吉区 537件[67.1%]	
大正区 469件[58.6%]	東成区南部 516件[64.5%]	鶴見区西部 515件[64.4%]	矢田 484件[60.5%]	
大正区北部 493件[61.6%]	東成区北部 526件[65.8%]	鶴見区南部 508件[63.5%]	中野 535件[66.9%]	

<回答方法の内訳>



※【年齢別】の本人回答率は、PII「(3)年齢」のとおり。
性別不明、年齢不明を除く

(3) 調査項目

	調査種別問番号		
	一般高齢者	総合事業利用者	総合事業未利用者
記入者			
性別	(1)	(1)	(1)
年齢	(2)	(2)	(2)
介護保険の認定状況	(3)	(3)	(3)
家族や生活状況について			
家族構成	問1 (1)	問1 (1)	問1 (1)
介護・介助の状況	問1 (2)	問1 (2)	問1 (2)
介護・介助が必要になった原因	問1 (2) ①	問1 (2) ①	問1 (2) ①
介護・介助者	問1 (2) ②	問1 (2) ②	問1 (2) ②
暮らしの状況	問1 (3)	問1 (3)	問1 (3)
住居形態	問1 (4)	問1 (4)	問1 (4)
からだを動かすことについて			
階段を手すりや壁をつたわずに昇ること	問2 (1)	問2 (1)	問2 (1)
椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること	問2 (2)	問2 (2)	問2 (2)
15分位続けて歩くこと	問2 (3)	問2 (3)	問2 (3)
過去1年間に転んだ経験	問2 (4)	問2 (4)	問2 (4)
転倒に対する不安の大きさ	問2 (5)	問2 (5)	問2 (5)
外出の頻度	問2 (6)	問2 (6)	問2 (6)
昨年と比べて外出回数の状況	問2 (7)	問2 (7)	問2 (7)
外出を控えていること	問2 (8)	問2 (8)	問2 (8)
外出を控えている理由	問2 (8) ①	問2 (8) ①	問2 (8) ①
移動手段	問2 (9)	問2 (9)	問2 (9)
食べることについて			
身長・体重	問3 (1)	問3 (1)	問3 (1)
半年前に比べて固いものが食べにくくなったこと	問3 (2)	問3 (2)	問3 (2)
お茶や汁物等でむせること	問3 (3)	問3 (3)	問3 (3)
口の渇きが気になること	問3 (4)	問3 (4)	問3 (4)
歯磨きを毎日していること	問3 (5)	問3 (5)	問3 (5)
歯の数と入れ歯の利用状況	問3 (6)	問3 (6)	問3 (6)
毎日入れ歯の手入れをしていること	問3 (6) ①	問3 (6) ①	問3 (6) ①
噛み合わせが良いこと	問3 (6) ②	問3 (6) ②	問3 (6) ②
かんで食べる時の状態	問3 (7)		
体重減少の有無	問3 (8)	問3 (7)	問3 (8)
共食の状況	問3 (9)	問3 (8)	問3 (9)
毎日の生活について			
物忘れが多いと感じること	問4 (1)	問4 (1)	問4 (1)
自分で電話番号を調べて、電話をかけること	問4 (2)	問4 (2)	問4 (2)
今日が何月何日かわからない時があること	問4 (3)	問4 (3)	問4 (3)
バスや電車を使って1人で外出すること	問4 (4)	問4 (4)	問4 (4)
自分で食品・日用品の買物をする事	問4 (5)	問4 (5)	問4 (5)
自分で食事の用意をする事	問4 (6)	問4 (6)	問4 (6)
自分で請求書の支払いをする事	問4 (7)	問4 (7)	問4 (7)
自分で預貯金の出し入れをする事	問4 (8)	問4 (8)	問4 (8)
年金などの書類が書けること	問4 (9)	問4 (9)	問4 (9)
新聞を読んでいること	問4 (10)	問4 (10)	問4 (10)
本や雑誌を読んでいること	問4 (11)	問4 (11)	問4 (11)
健康についての記事や番組に関心があること	問4 (12)	問4 (12)	問4 (12)
友人の家を訪ねていること	問4 (13)	問4 (13)	問4 (13)
家族や友人の相談にのっていること	問4 (14)	問4 (14)	問4 (14)
病人を見舞うことができること	問4 (15)	問4 (15)	問4 (15)
若い人に自分から話しかけること	問4 (16)	問4 (16)	問4 (16)
趣味の有無	問4 (17)	問4 (17)	問4 (17)
生きがいの有無	問4 (18)	問4 (18)	問4 (18)

	調査種別問番号		
	一般高齢者	総合事業 利用者	総合事業 未利用者
地域での活動について			
地域の会・グループ等への参加状況	問5(1)	問5(1)	問5(1)
地域の会・グループ等への参加意向 ①参加者としての参加	問5(2)	問5(2)	問5(2)
地域の会・グループ等への参加意向 ②企画・運営としての参加	問5(3)	問5(3)	問5(3)
介護予防について			
介護予防についての意識	問6(1)		
介護予防として今取り組んでいること	問6(2)①		
介護予防として今後取り組んでみたいこと	問6(2)②		
介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わない理由	問6(3)		
就労について			
現在の就労状態	問7(1)	問6(1)	問6(1)
引退した時期	問7(2)	問6(2)	問6(2)
たすけあいについて			
心配事や愚痴を聞いてくれる人	問8(1)	問7(1)	問7(1)
心配事や愚痴を聞いてあげる人	問8(2)	問7(2)	問7(2)
看病や世話をしてくれる人	問8(3)	問7(3)	問7(3)
看病や世話をしてあげる人	問8(4)	問7(4)	問7(4)
相談相手	問8(5)	問7(5)	問7(5)
友人・知人と会う頻度	問8(6)	問7(6)	問7(6)
1か月に会う友人・知人の人数	問8(7)	問7(7)	問7(7)
友人・知人の関係	問8(8)	問7(8)	問7(8)
健康について			
主観的健康観	問9(1)	問8(1)	問8(1)
主観的幸福観	問9(2)	問8(2)	問8(2)
現在の生活の満足度	問9(3)		
ゆううつな気持ちになったりすること	問9(4)	問8(3)	問8(3)
物事に対する興味の喪失感	問9(5)	問8(4)	問8(4)
飲酒習慣	問9(6)	問8(5)	問8(5)
喫煙習慣	問9(7)	問8(6)	問8(6)
治療中や後遺症のある病気	問9(8)	問8(7)	問8(7)
かかりつけの医師の訪問診療の有無	問9(9)		
かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無	問9(10)		
かかりつけ薬剤師・薬局の在宅訪問の有無	問9(11)		
認知症にかかる相談窓口の把握について			
認知症の症状の有無	問10(1)	問9(1)	問9(1)
認知症に関する相談窓口の認知度	問10(2)	問9(2)	問9(2)
知っている認知症に関する相談窓口	問10(3)		
認知症について不安に感じるときの相談相手	問10(4)		
介護サービスの利用前後の健康状態について			
訪問介護サービスや通所介護サービスを利用する前の健康状態		問10(1)	
訪問介護サービスや通所介護サービスを利用した後の健康状態		問10(2)	
訪問介護サービスや通所介護サービスの満足度		問10(3)	
高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先について			
高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先	問11(1)		

(4) 報告書の見方

- ① 図表中の「n (number of case)」は、有効標本数（集計対象者総数）を表している。
- ② 回答結果の割合「%」は有効標本数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものである。そのため、単一回答であっても合計値が100.0%にならない場合がある。
- ③ 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示している。そのため、合計が100.0%を超える場合がある。
- ④ 図表上の「MA%」という表記は複数回答 (Multiple Answer の略) の、また、「LA%」という表記は制限つき複数回答 (Limited Answer の略) の意味である。
- ⑤ コンピュータ入力の都合上、図表において、回答選択肢の見出しを簡略化している場合がある。
- ⑥ 報告書記載の「前期高齢者」は65歳から74歳、「後期高齢者」は75歳以上としている。
- ⑦ 報告書記載の「前回調査」とは、令和4年度実施の介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果を示している。

2 大阪市の人口

調査時点（令和7年8月1日現在）の大阪市の推計人口については、以下のようになっている。

（単位：人）

	世帯数 (世帯)	総人口	65歳以上人口	(高齢化率)		
					前期高齢者 (65～74歳)	後期高齢者 (75歳以上)
大阪市全体	1,592,446	2,813,799	694,227	(24.7%)	282,510	411,717
北区	95,071	150,174	26,358	(17.6%)	11,881	14,476
都島区	61,705	110,176	27,082	(24.6%)	11,873	15,208
福島区	47,312	83,730	15,185	(18.1%)	6,465	8,720
此花区	32,793	63,046	17,664	(28.0%)	7,164	10,500
中央区	79,128	119,306	16,882	(14.2%)	8,108	8,775
西区	73,595	115,364	16,971	(14.7%)	7,826	9,144
港区	45,678	80,645	21,616	(26.8%)	8,536	13,080
大正区	30,973	59,598	18,879	(31.7%)	7,479	11,401
天王寺区	46,896	88,593	17,264	(19.5%)	7,954	9,310
浪速区	63,878	85,801	13,753	(16.0%)	6,030	7,723
西淀川区	50,849	96,730	24,436	(25.3%)	10,008	14,429
淀川区	114,196	190,161	41,189	(21.7%)	17,492	23,697
東淀川区	105,437	177,757	43,706	(24.6%)	17,522	26,185
東成区	51,401	88,733	21,126	(23.8%)	8,667	12,458
生野区	73,473	128,581	38,802	(30.2%)	14,602	24,201
旭区	48,318	90,642	26,113	(28.8%)	10,038	16,074
城東区	86,756	168,972	42,476	(25.1%)	17,275	25,202
鶴見区	50,649	111,006	26,104	(23.5%)	10,412	15,692
阿倍野区	57,294	113,129	28,760	(25.4%)	11,824	16,937
住之江区	62,320	116,871	37,269	(31.9%)	15,212	22,057
住吉区	82,558	153,190	42,962	(28.0%)	16,626	26,337
東住吉区	67,409	130,572	36,838	(28.2%)	14,017	22,822
平野区	95,643	184,878	54,214	(29.3%)	19,893	34,322
西成区	69,114	106,144	38,577	(36.3%)	15,612	22,966

3 生活機能評価の考え方

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」は、日常生活圏域ごとに地域の抱える課題の特定に資することなどを目的として実施している。

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」では、「基本チェックリスト」※¹の質問項目や「手段的自立度（IADL）※²」などの指標の判定に関する項目と同様の項目が設定されている。

本報告書の「Ⅱ-2 生活機能評価等に関する分析」では、これらの項目を使用し、下記に挙げた各指標についての判定を行っている。（それぞれの具体的な判定方法については、139ページからの「Ⅱ-2 生活機能評価等に関する分析」に掲載。）

（1）生活機能評価

「基本チェックリスト」に関する調査項目により、運動器機能、閉じこもり傾向、低栄養傾向、口腔機能、認知機能、うつ傾向などの機能の低下リスクがあるかを判定する。

（2）日常生活評価

活動的な日常生活をおくるための能力（手段的自立度：IADL）が低下している人の状況を把握。IADLの判定は、高齢者の比較的高次の生活機能进行评估することができる「老研式活動能力指標」※³による判定を用いている。

（3）社会参加評価

余暇や創作など生活を楽しむ能力（知的能動性）や、地域で社会的な役割を果たす能力（社会的役割）が低下している人の状況を把握。手段的自立度（IADL）の評価判定で用いた「老研式活動能力指標」の知的能動性、社会的役割に関する調査項目により、社会参加の評価を行っている。

※1 「基本チェックリスト」…65歳以上の高齢者が、日常生活に必要な生活機能の低下がないかどうかをチェックするための質問票のこと。要支援・要介護状態等になるおそれが高い高齢者を早期に把握し、必要な支援に適切につなげることで状態悪化を防ぐ目的で活用し、全25項目の質問に対し、「はい」「いいえ」等で記入する。

※2 「手段的自立度（IADL）」…買物、洗濯、電話、薬の管理など、「日常生活動作（Activity of Daily Living：ADL、食事、排泄、更衣、整容、入浴など日常生活を送るために必要な基本動作のことをいう）」より複雑で高度な動作を行える自立度の程度を示す指標を「手段的自立度（Instrument Activity of Daily Living：IADL）」という。

※3 「老研式活動能力指標」…社会的な生活機能を測る指標で、「バスや電車で一人で外出しているか」、「友人の家を訪ねているか」など13の質問項目により構成されている。その内容は、(1)活動的な日常生活をおくるための動作能力（IADL）、(2)余暇や造作などの積極的な知的活動能力、(3)地域で社会的な役割を果たす能力の3つとなっている。

介護予防・日常生活圏域二一ズ調査 編

Ⅱ-1 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査結果（市全域）

II 調査結果

II-1 介護予防・日常生活圏域二一ズ調査結果（市全域）

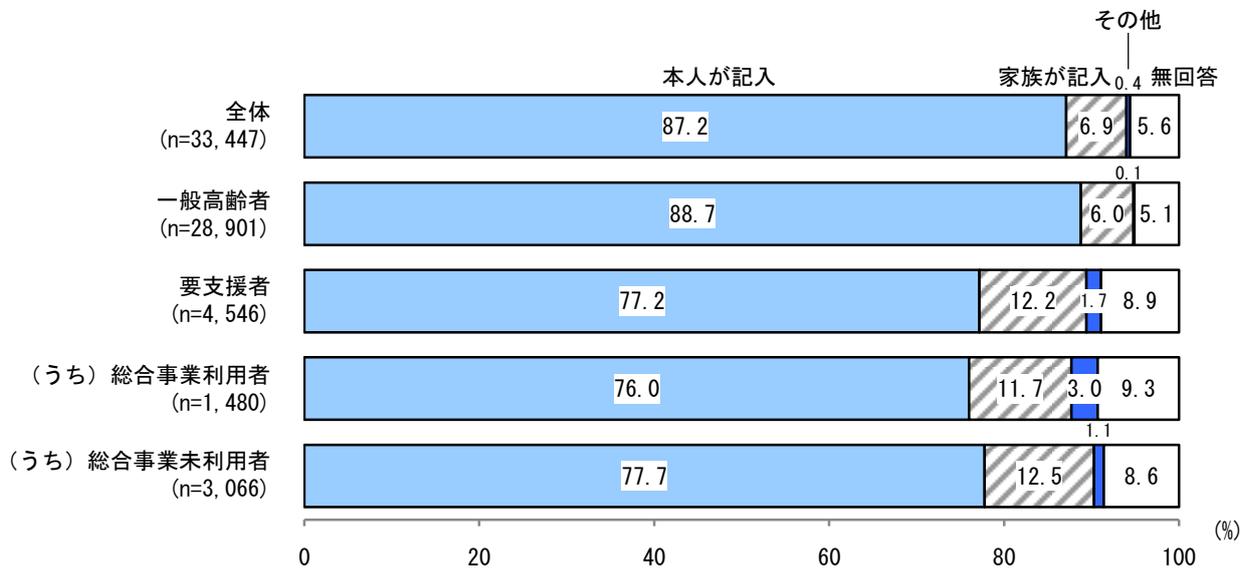
1 対象者の属性

(1) 記入者

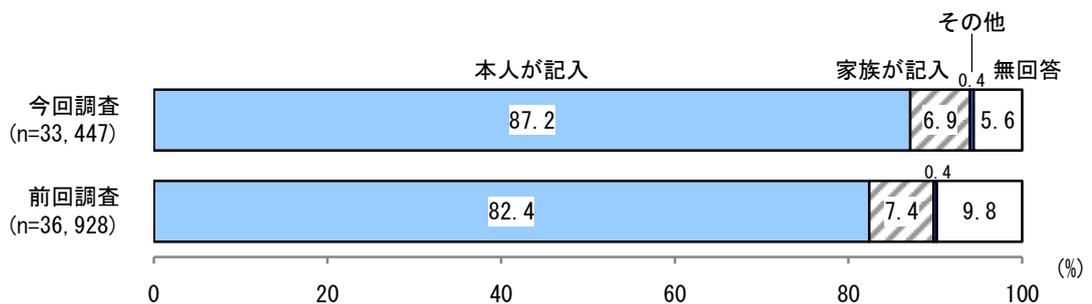
問 調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

記入者は、「本人が記入」が87.2%、「家族が記入」が6.9%となっている。（図1-1）
 前回調査の結果に比べ、「本人が記入」の割合が4.8ポイント増加している。

【図1-1 記入者】



【参考 記入者（経年比較）】

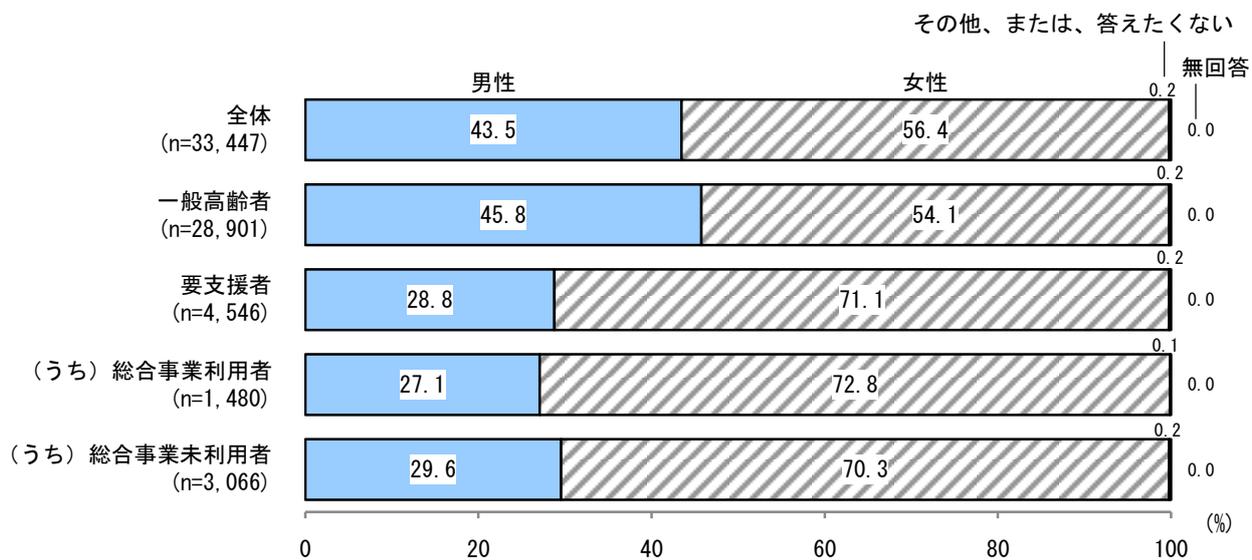


(2) 性別

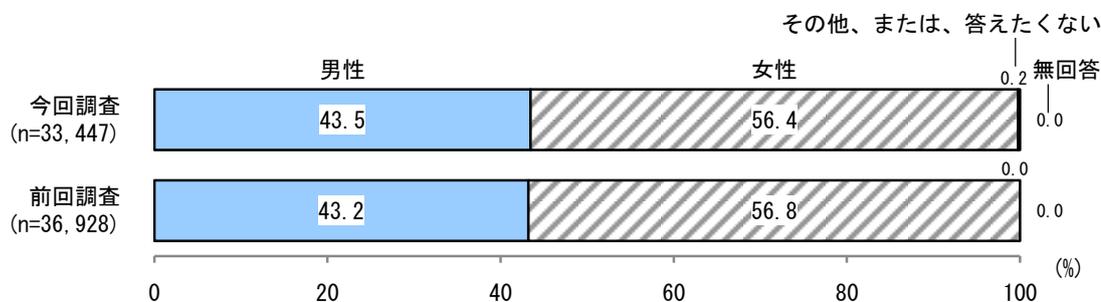
問 あなたの性別をお答えください。(○はひとつ)

性別は、「男性」が43.5%、「女性」が56.4%となっている。(図1-2)
前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図1-2 性別】



【参考 性別 (経年比較)】



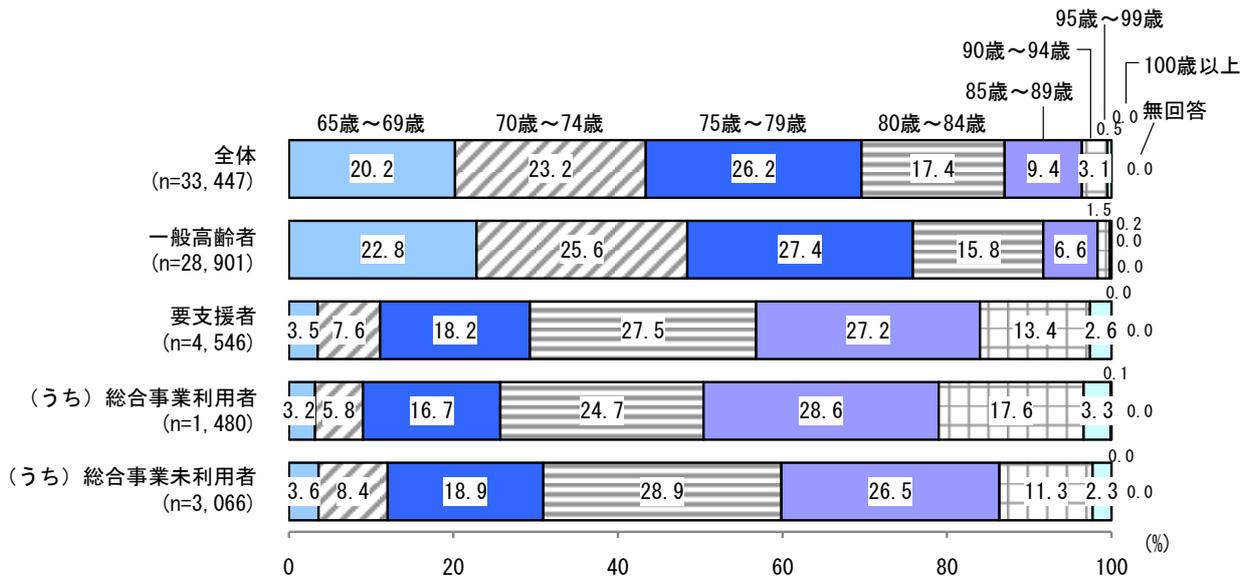
(3) 年齢

問 あなたの年齢をお答えください。(○はひとつ)

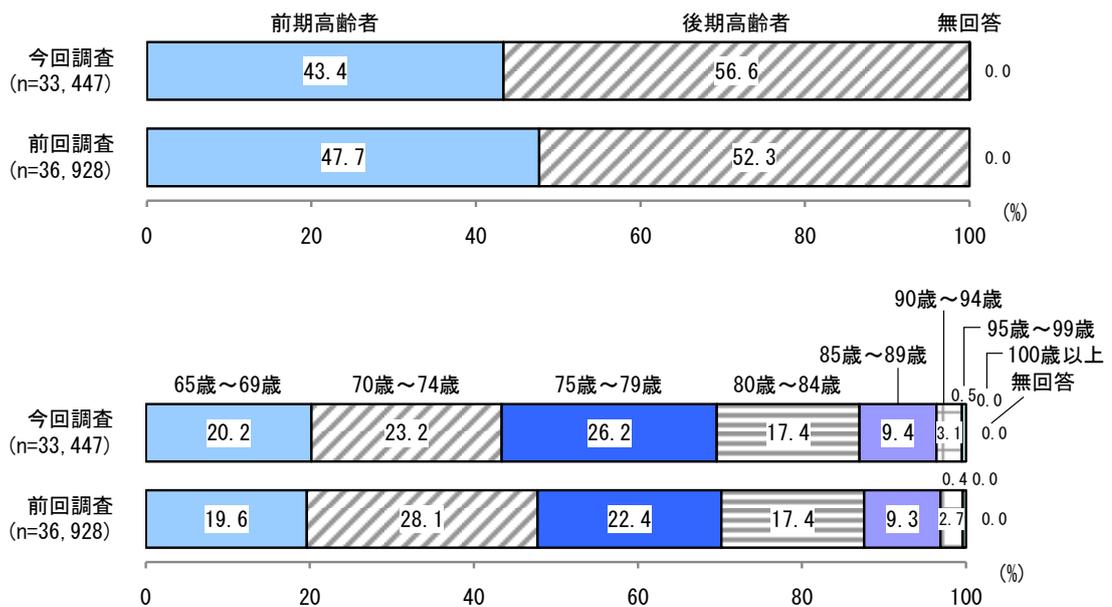
年齢は、「75歳～79歳」の割合が26.2%で最も高く、次いで「70歳～74歳」が23.2%、「65歳～69歳」が20.2%となっている。65～74歳の前期高齢者は43.4%、75歳以上の後期高齢者は56.6%となっている。(図1-3)

前回調査の結果に比べ、後期高齢者の割合が4.3ポイント増加している。

【図1-3 年齢】



【参考 年齢（経年比較）】



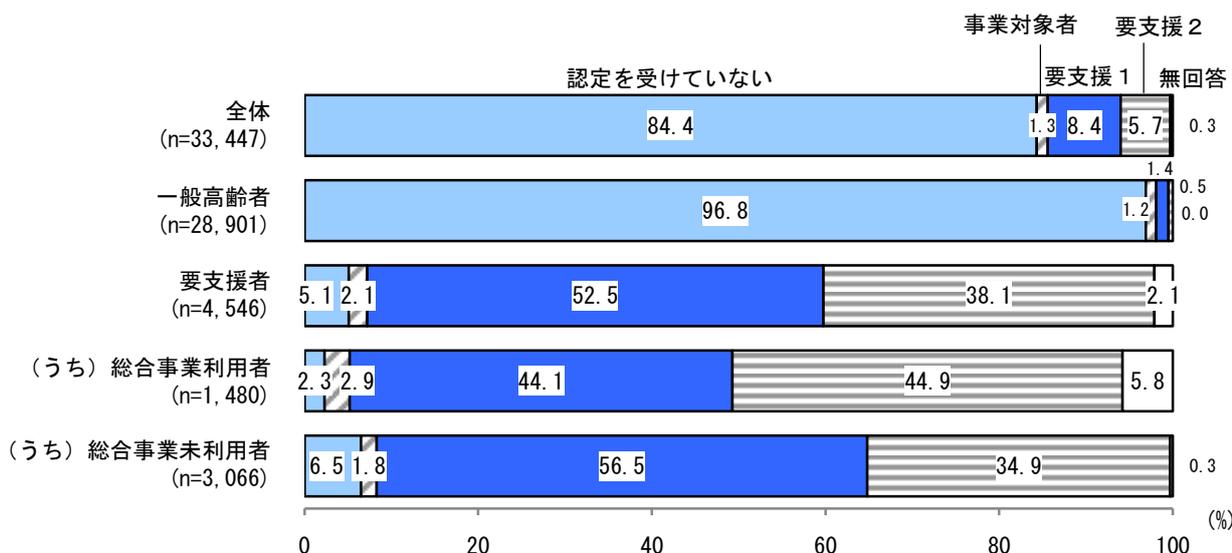
(4) 介護保険の認定状況

問 あなたの介護保険の認定状況をお答えください。(○はひとつ)

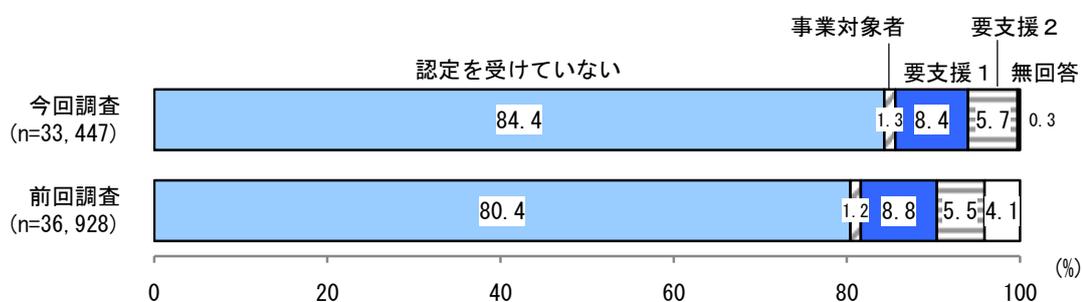
介護保険の認定状況は、「認定を受けていない」の割合が84.4%で最も高く、次いで「要支援1」が8.4%、「要支援2」が5.7%となっている。(図1-4)

前回調査の結果に比べ、「認定を受けていない」の割合が4.0ポイント増加している。

【図1-4 介護保険の認定状況】

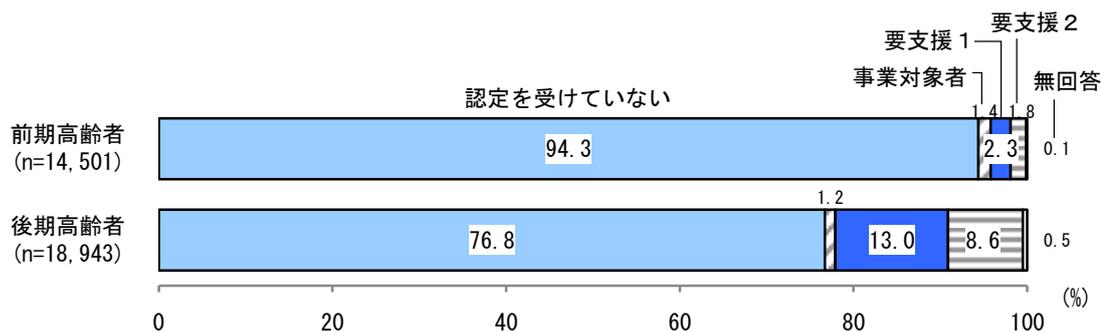


【参考 介護保険の認定状況 (経年比較)】



年齢別では、後期高齢者は「要支援1」の割合が13.0%、「要支援2」が8.6%と、前期高齢者に比べ高くなっている。(図1-4-1)

【図1-4-1 年齢別 介護保険の認定状況】



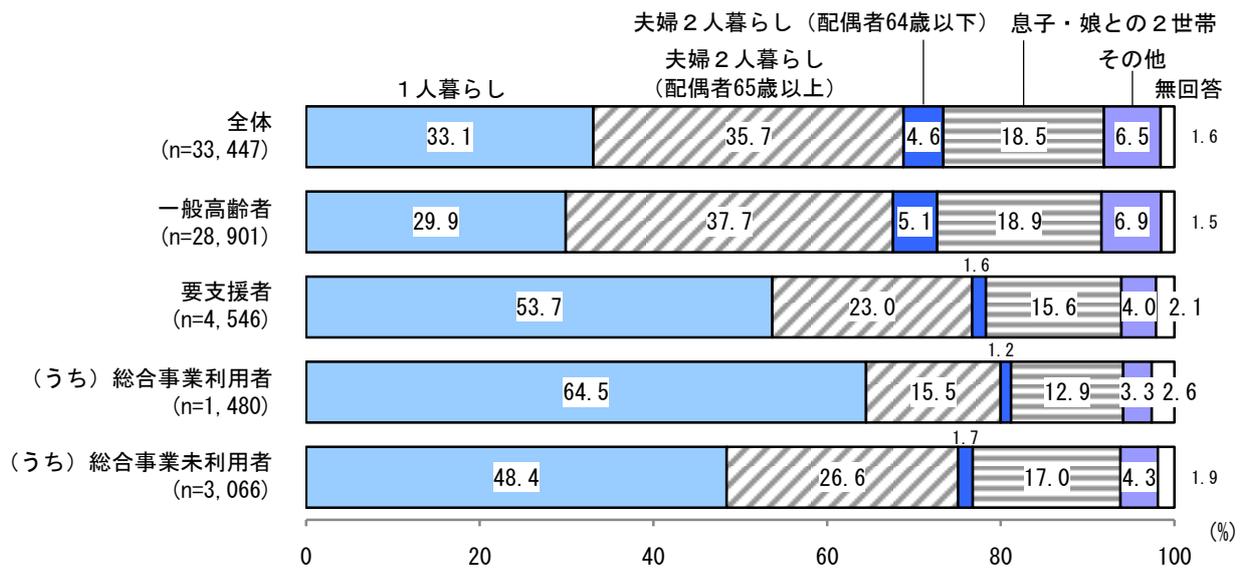
2 家族や生活状況について

(1) 家族構成

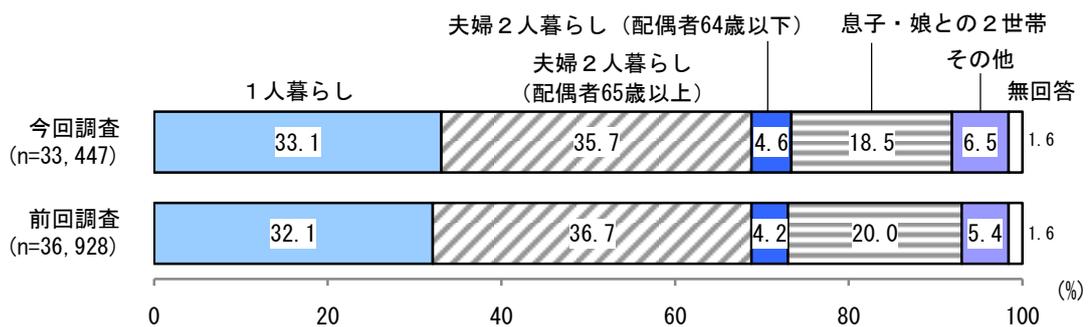
問 家族構成をお教えてください。(○はひとつ)

家族構成は、「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」の割合が35.7%で最も高く、次いで「1人暮らし」が33.1%、「息子・娘との2世帯」が18.5%となっている。（図2-1）
前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図2-1 家族構成】

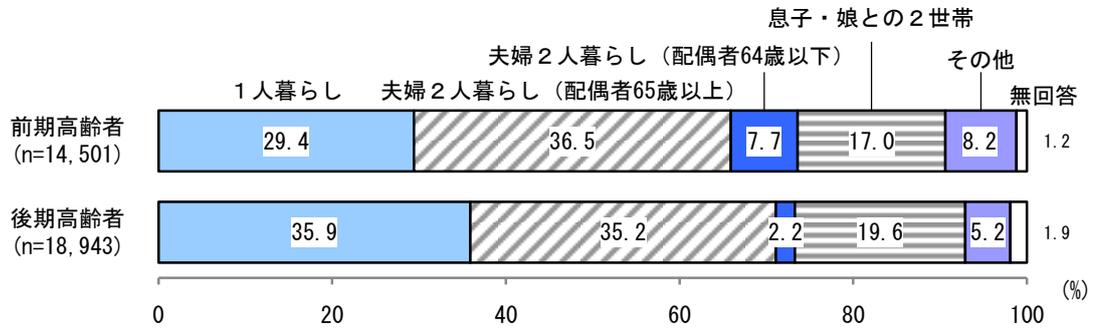


【参考 家族構成（経年比較）】



年齢別では、後期高齢者は「1人暮らし」(35.9%)の割合が前期高齢者(29.4%)より6.5ポイント高くなっている。(図2-1-1)

【図2-1-1 年齢別 家族構成】



(2) 介護・介助の状況

① 介護・介助の必要性

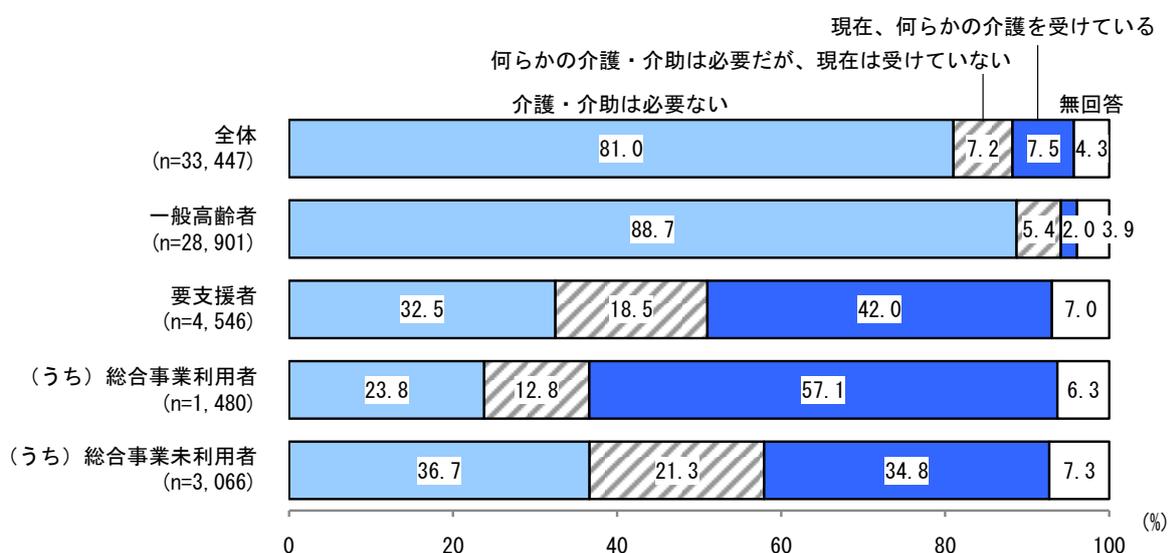
問 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(○はひとつ)

介護・介助の必要性としては、「現在、何らかの介護を受けている」が7.5%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が7.2%となっており、何らかの介護・介助が必要な割合は14.7%となっている。

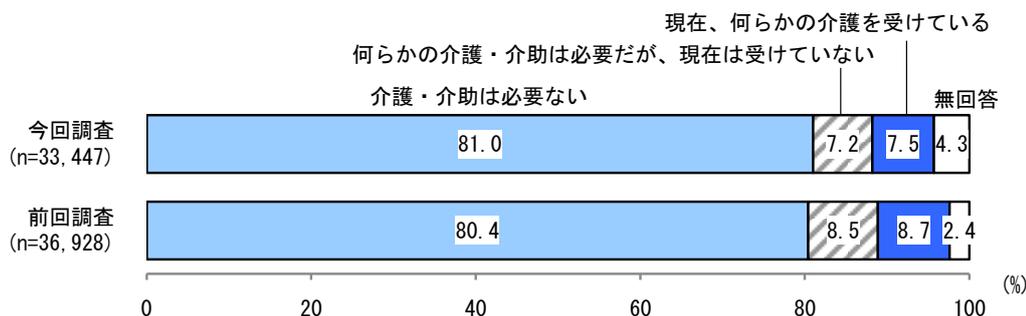
認定状況別では、何らかの介護・介助が必要な割合は、一般高齢者（認定を受けていない）が7.4%、要支援者は60.5%となっている。(図2-2-1)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図2-2-1 介護・介助の必要性】

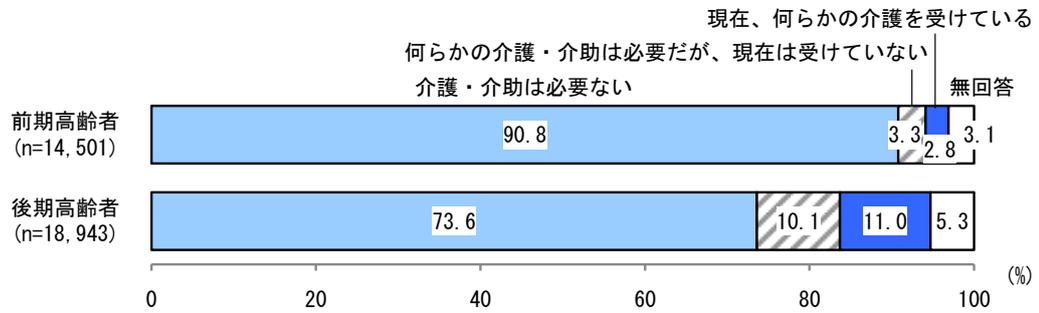


【参考 介護・介助の必要性 (経年比較)】



年齢別では、何らかの介護・介助が必要な割合は、前期高齢者は6.1%、後期高齢者は21.1%となっている。(図2-2-1-1)

【図2-2-1-1 年齢別 介護・介助の必要性】



② 介護・介助が必要になった原因

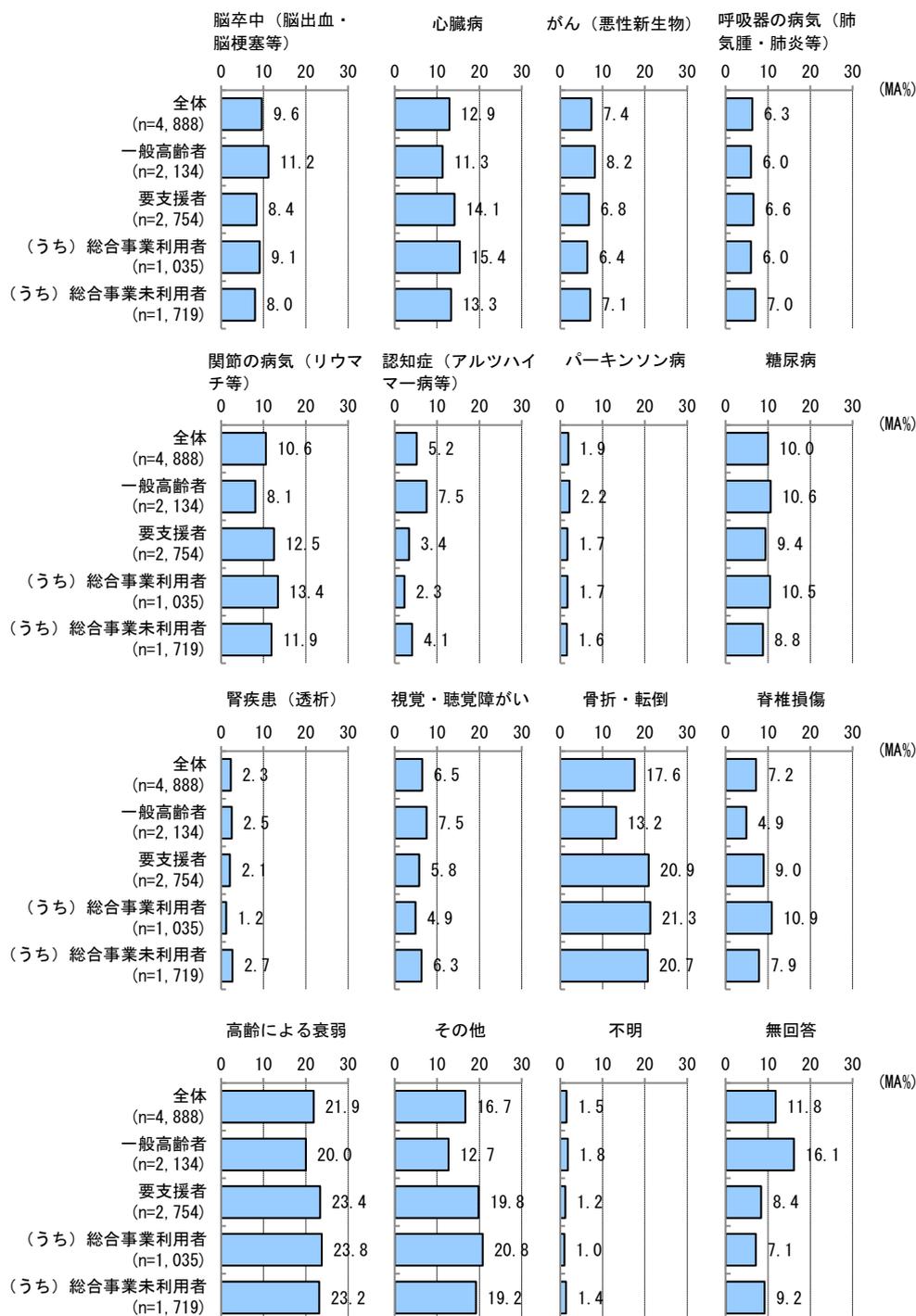
【問1(2)で「2 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「3 現在、何らかの介護を受けている」を回答された方におうかがいします。】

問 ①介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(〇はいくつでも)

介護・介助が必要になった原因は、「高齢による衰弱」の割合が21.9%で最も高く、次いで「骨折・転倒」が17.6%、「心臓病」が12.9%となっている。

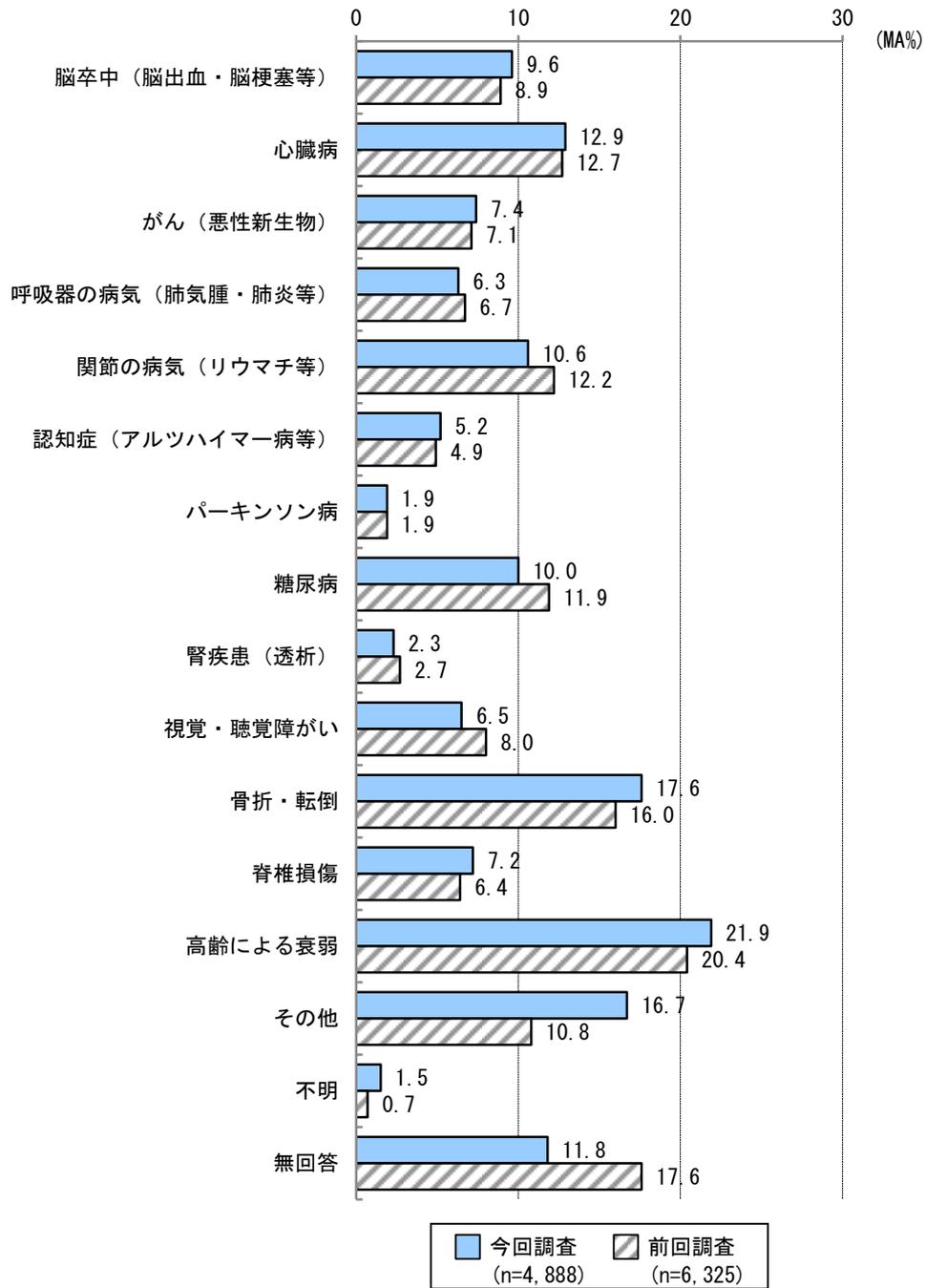
認定状況別では、「心臓病」「呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)」「関節の病気(リウマチ)」「骨折・転倒」「脊椎損傷」「高齢による衰弱」の各割合は、一般高齢者に比べ要支援者が高くなっている。(図2-2-2)

【図2-2-2 介護・介助が必要になった原因】



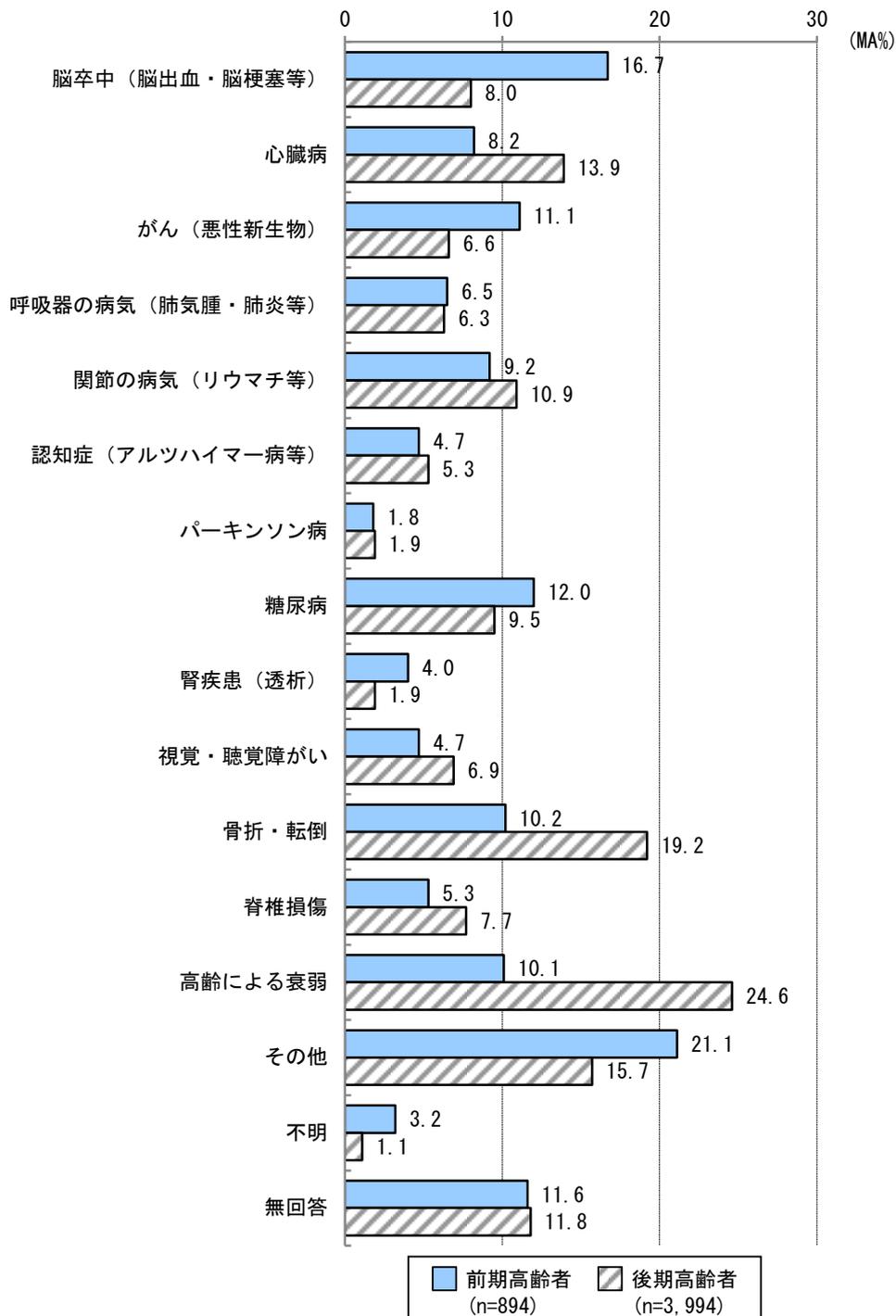
前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【参考 介護・介助が必要になった原因（経年比較）】



年齢別では、前期高齢者は「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」（16.7％）の割合が、後期高齢者は「高齢による衰弱」（24.6％）の割合がそれぞれ最も高くなっている。（図2-2-2-1）

【図2-2-2-1 年齢別 介護・介助が必要になった原因】



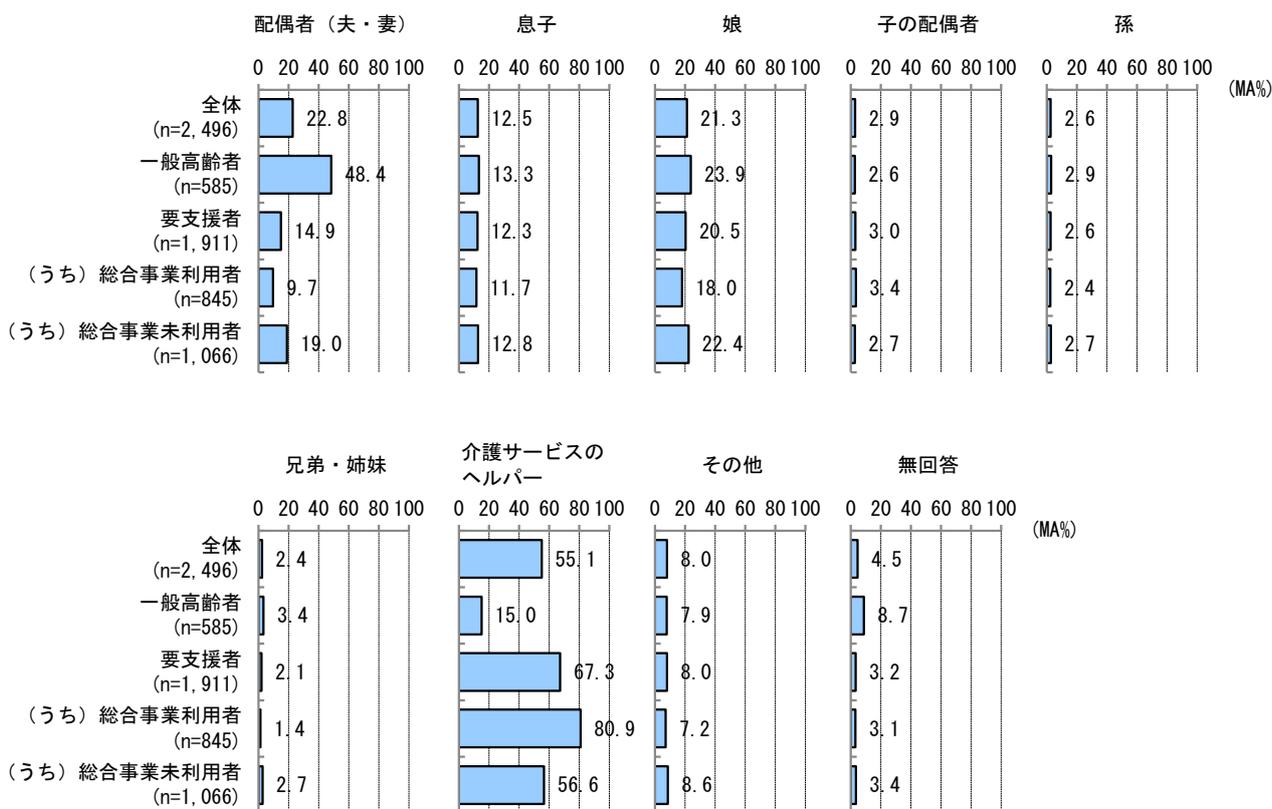
③ 介護・介助者

【「3 現在、何らかの介護を受けている」と回答された方におうかがいします。】
 問 ②主にどなたの介護、介助を受けていますか。(〇はいくつでも)

介護・介助者は、「介護サービスのヘルパー」の割合が55.1%で最も高く、次いで「配偶者（夫・妻）」が22.8%、「娘」が21.3%となっている。

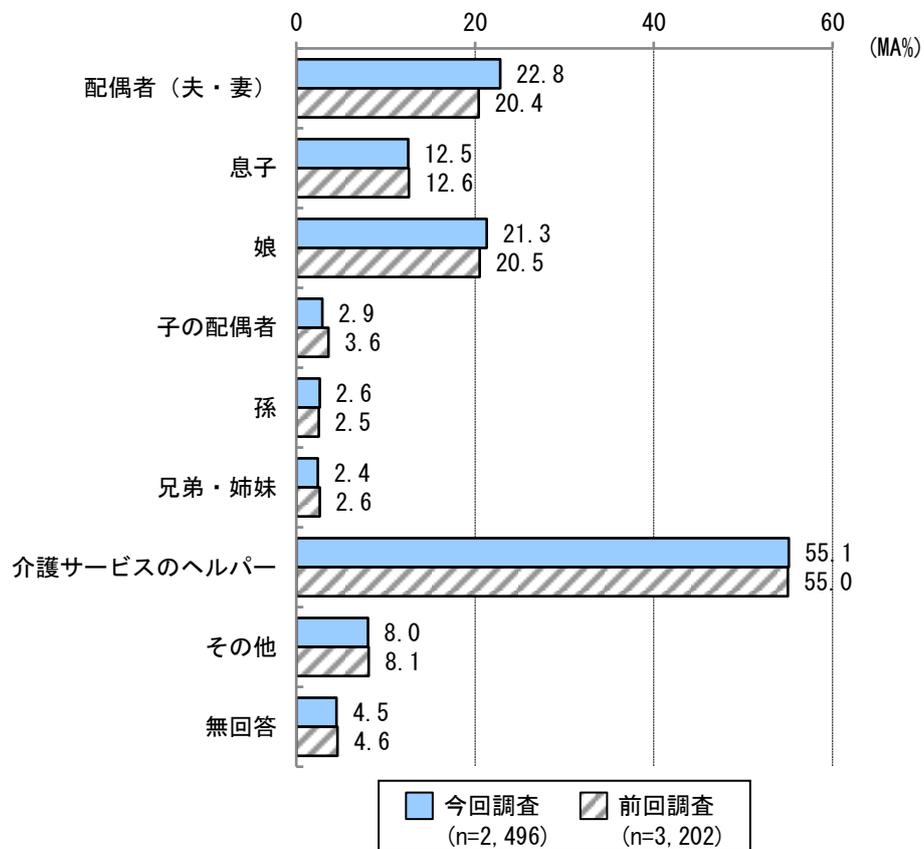
認定状況別では、一般高齢者は「配偶者（夫・妻）」の割合が48.4%で最も高く、要支援者は「介護サービスのヘルパー」の割合が67.3%で最も高くなっている。(図2-2-3)

【図2-2-3 介護・介助者】



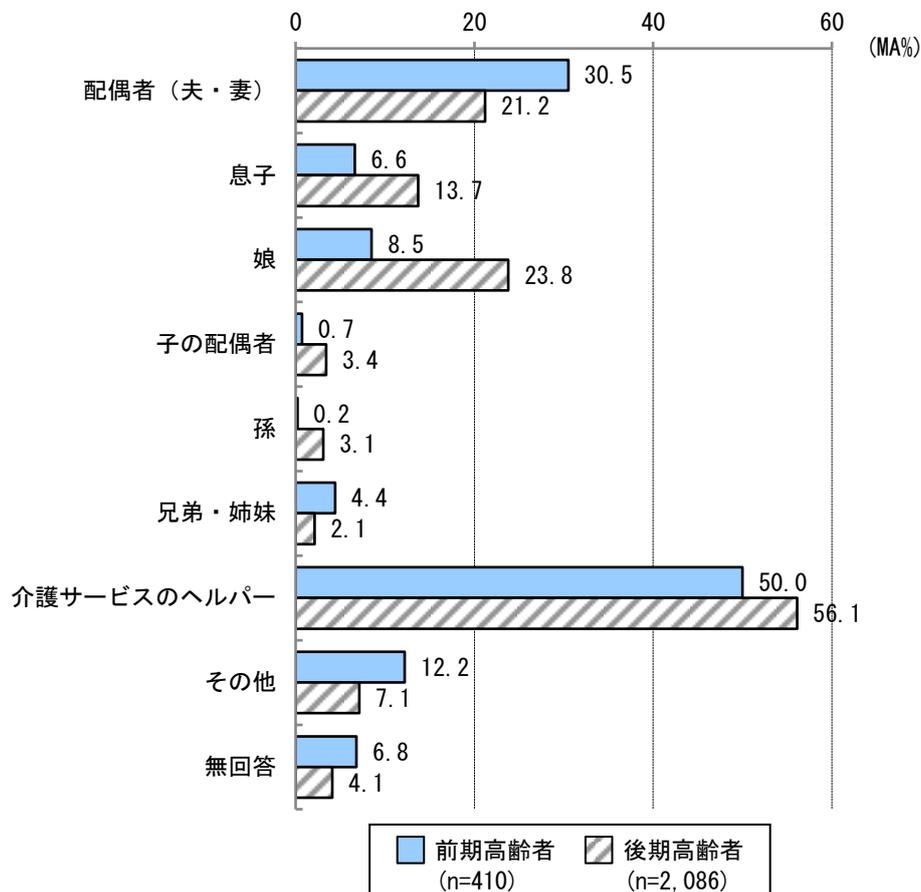
前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【参考 介護・介助者（経年比較）】



年齢別では、前期高齢者・後期高齢者とも「介護サービスのヘルパー」（前期50.0%、後期56.1%）の割合が最も高くなっており、次いで前期高齢者は「配偶者（夫・妻）」（30.5%）、後期高齢者は「娘」（23.8%）が続いている。（図2-2-3-1）

【図2-2-3-1 介護・介助者】



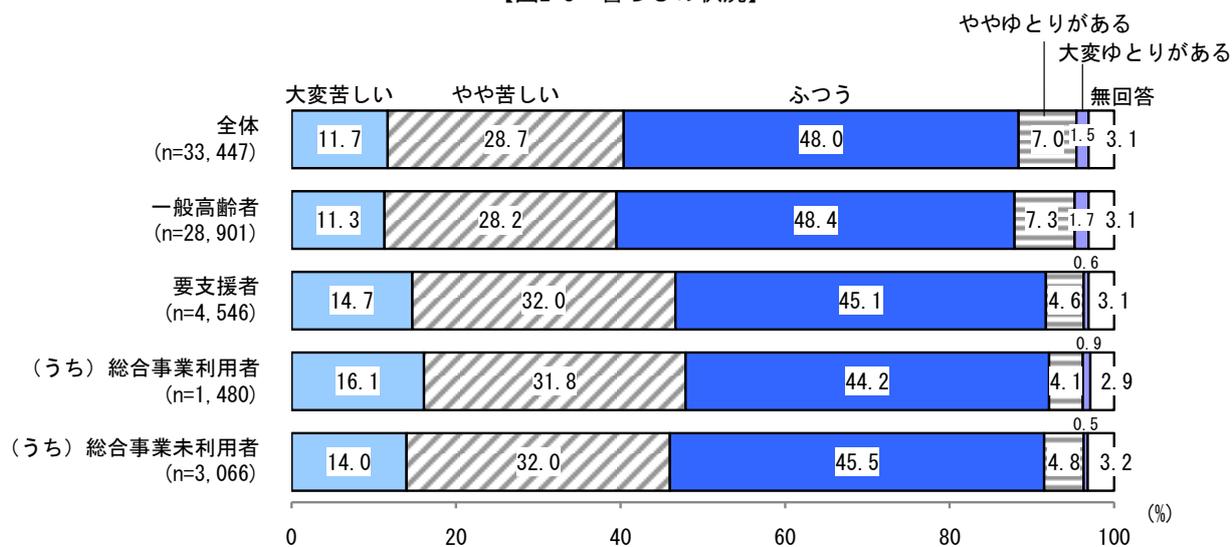
(3) 暮らしの状況

問 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇はひとつ)

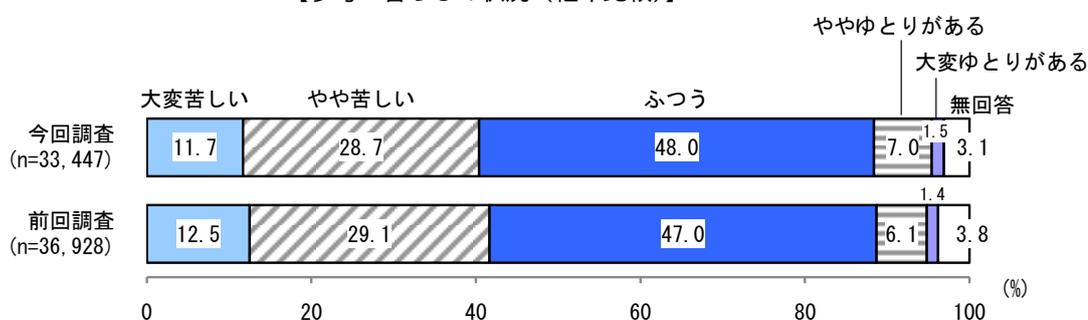
現在の暮らしの状況は、「ふつう」の割合が48.0%で最も高く、次いで「やや苦しい」が28.7%で、経済的に『苦しい』と感じている割合（「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた割合）は40.4%となっている。（図2-3）

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図2-3 暮らしの状況】

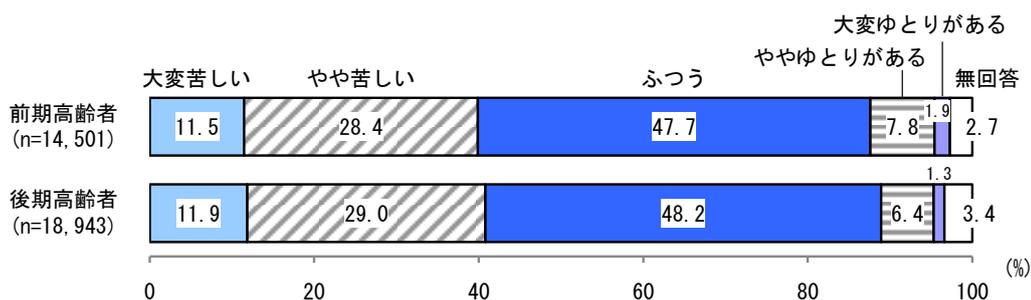


【参考 暮らしの状況（経年比較）】



年齢別では、『苦しい』と感じている割合は、前期高齢者（39.9%）、後期高齢者（40.9%）とも4割前後となっている。（図2-3-1）

【図2-3-1 年齢別 暮らしの状況】



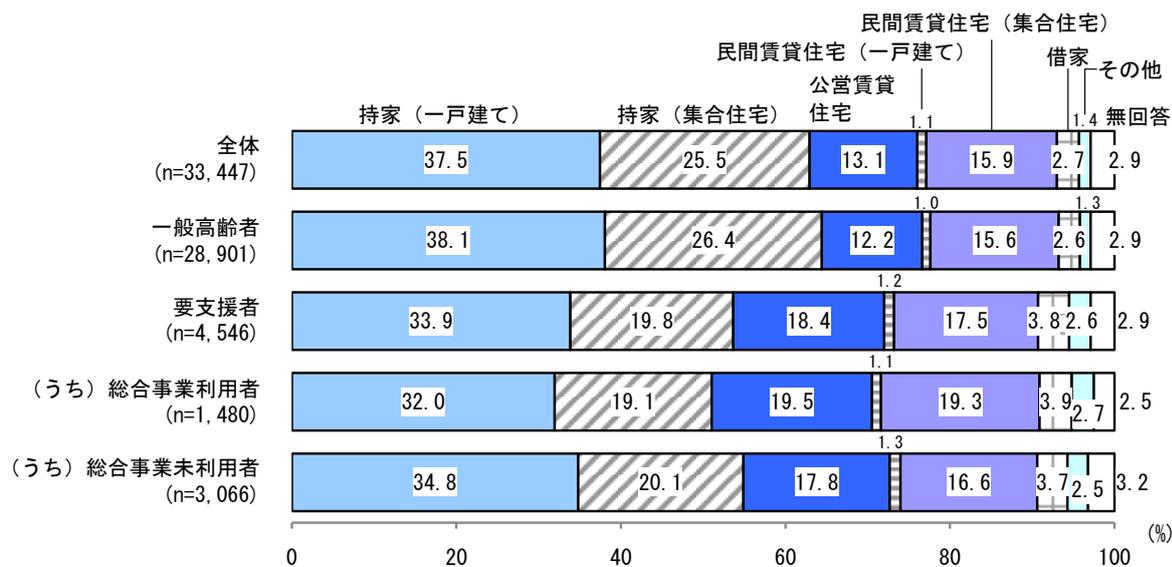
(4) 住居形態

問 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(〇はひとつ)

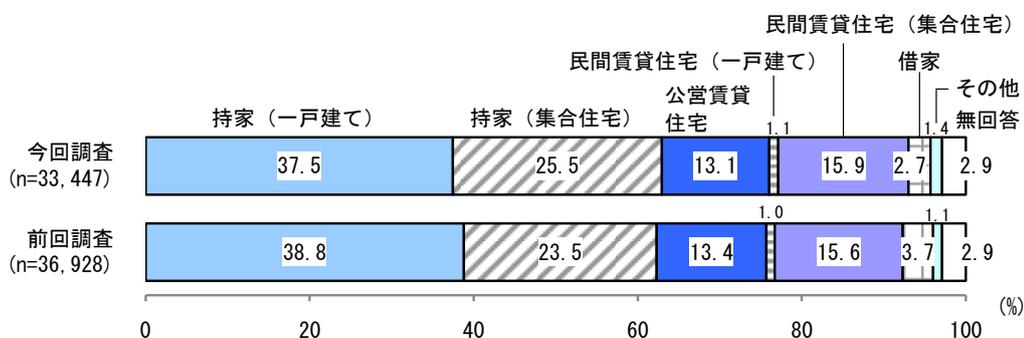
住居形態は、「持家（一戸建て）」の割合が37.5%で最も高く、次いで「持家（集合住宅）」が25.5%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が15.9%となっている。(図2-4)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図2-4 住居形態】

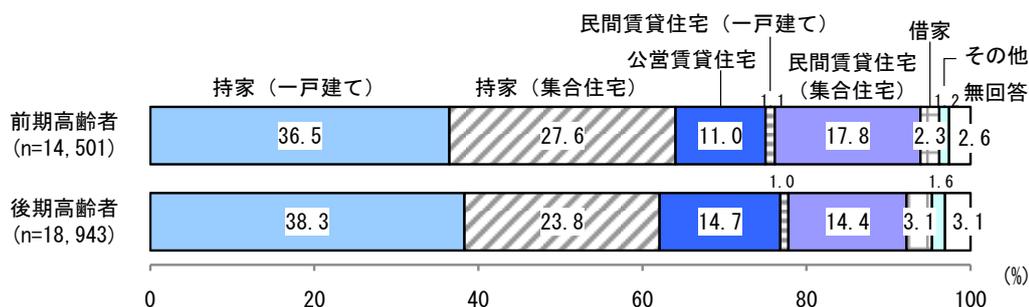


【参考 住居形態（経年比較）】



年齢別では、「持家（集合住宅）」の割合は、後期高齢者（23.8%）に比べ前期高齢者（27.6%）が3.8ポイント高く、「公営賃貸住宅」の割合は前期高齢者（11.0%）に比べ後期高齢者（14.7%）が3.7ポイント高くなっている。(図2-4-1)

【図2-4-1 年齢別 住居形態】



3 からだを動かすことについて

(1) 運動機能の状況

① 階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

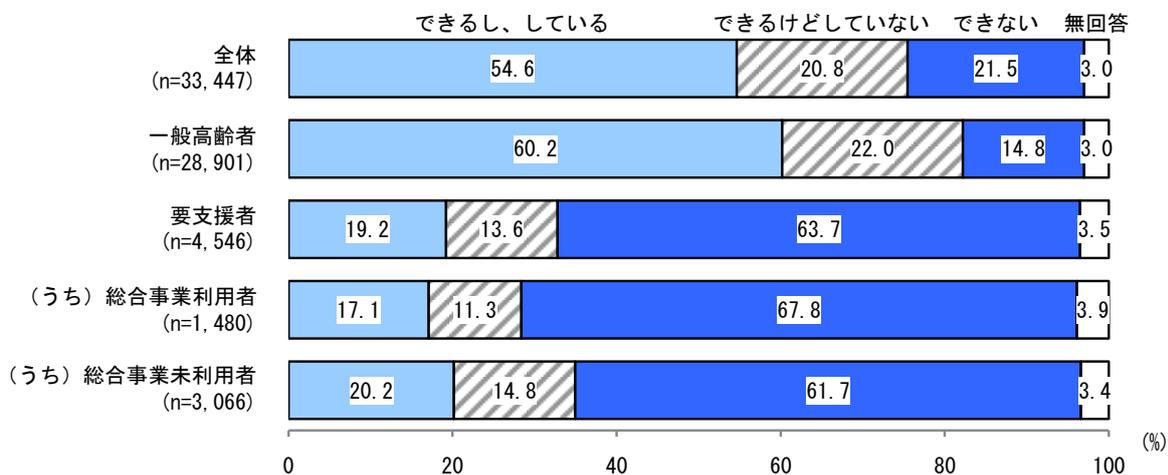
問 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○はひとつ)

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかについては、「できるし、している」の割合が54.6%で最も高く、次いで「できない」が21.5%、「できるけどしていない」が20.8%となっている。

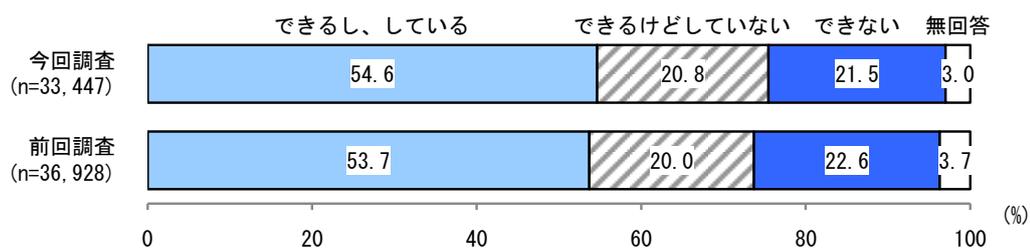
認定状況別では、要支援者は「できない」の割合が63.7%を占め、一般高齢者（14.8%）に比べ48.9ポイント高くなっている。(図3-1-1)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図3-1-1 階段を手すりや壁をつたわずに昇ること】

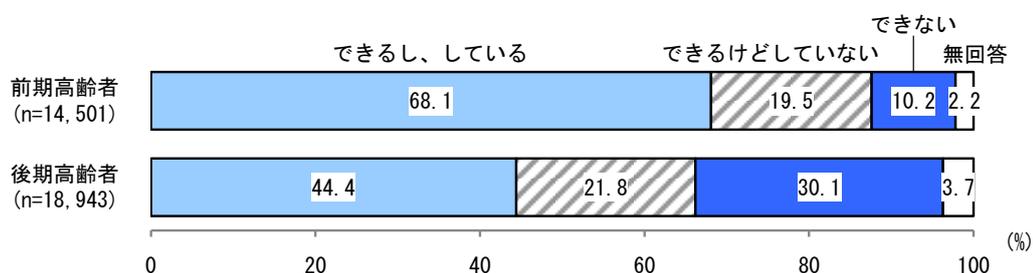


【参考 階段を手すりや壁をつたわずに昇ること (経年比較)】



年齢別では、「できない」の割合は、前期高齢者が10.2%、後期高齢者は30.1%となっている。(図3-1-1-1)

【図3-1-1-1 年齢別 階段を手すりや壁をつたわずに昇ること】



② 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること

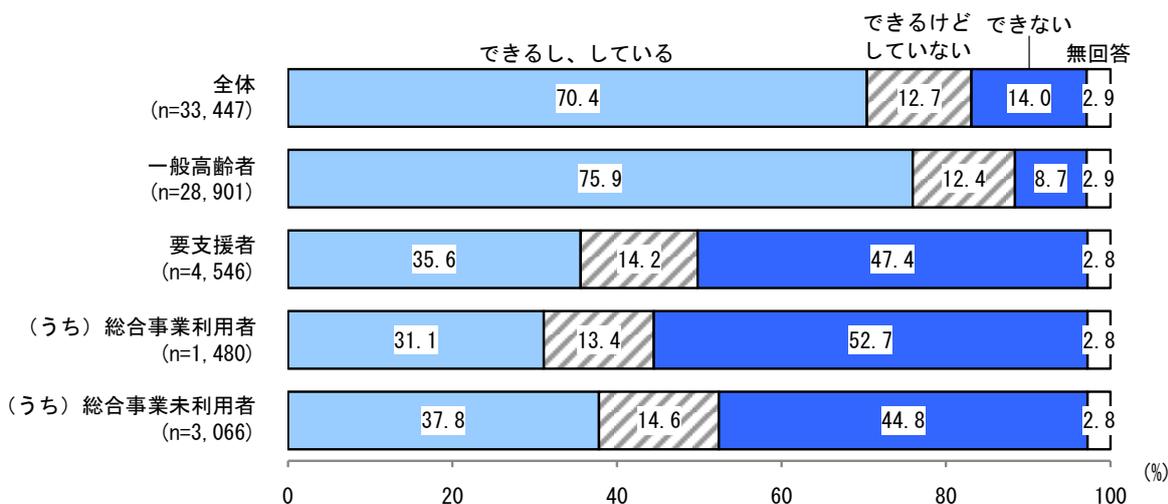
問 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○はひとつ)

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかについては、「できるし、している」の割合が70.4%で最も高く、次いで「できない」が14.0%となっている。

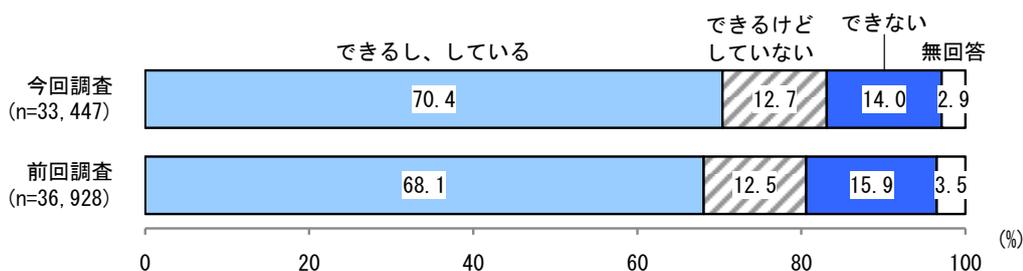
認定状況別では、要支援者は「できない」の割合が47.4%で、一般高齢者（8.7%）に比べ38.7ポイント高くなっている。(図3-1-2)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図3-1-2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること】

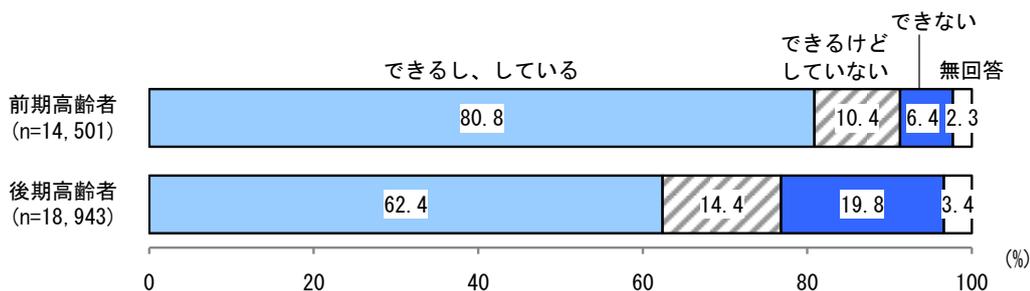


【参考 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること（経年比較）】



年齢別では、「できない」の割合は、前期高齢者が6.4%、後期高齢者は19.8%となっている。(図3-1-2-1)

【図3-1-2-1 年齢別 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること】



③ 15分位続けて歩くこと

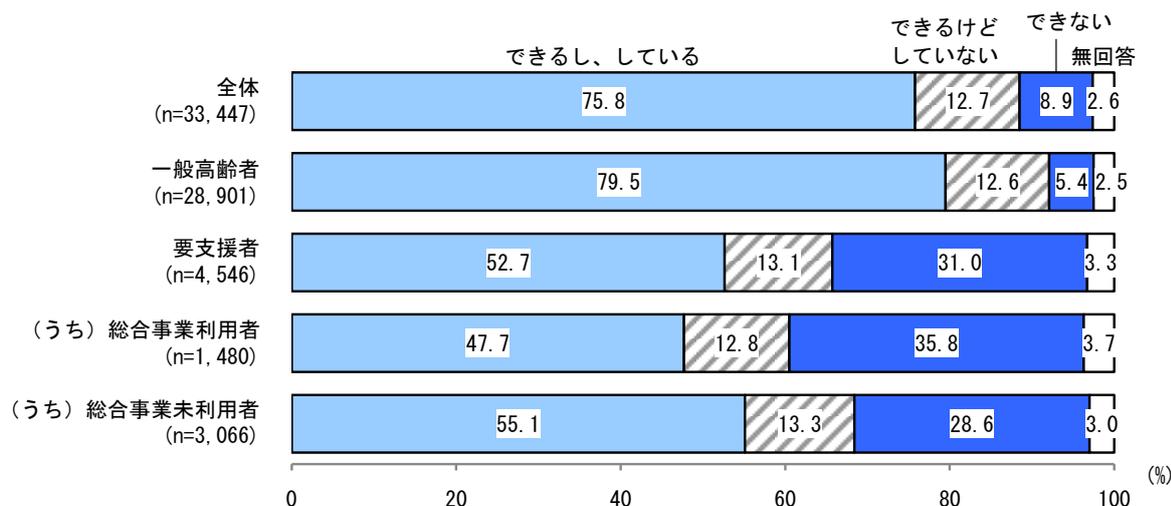
問 15分位続けて歩いていますか。(○はひとつ)

15分位続けて歩いているかについては、「できるし、している」の割合が75.8%で最も高く、次いで「できるけどしていない」が12.7%、「できない」が8.9%となっている。

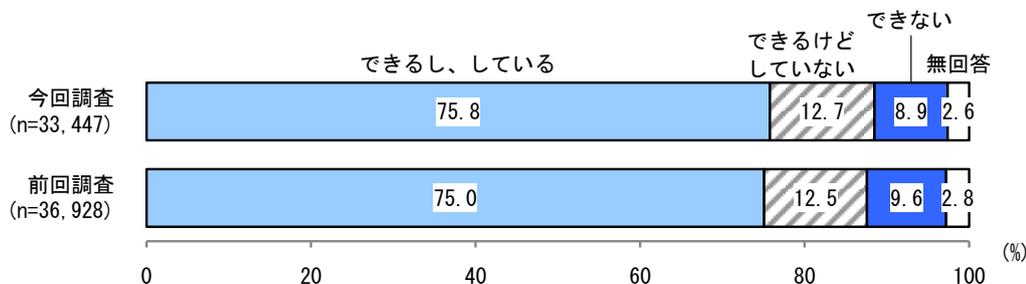
認定状況別では、要支援者は「できない」の割合が31.0%で、一般高齢者（5.4%）に比べ25.6ポイント高くなっている。(図3-1-3)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図3-1-3 15分位続けて歩くこと】

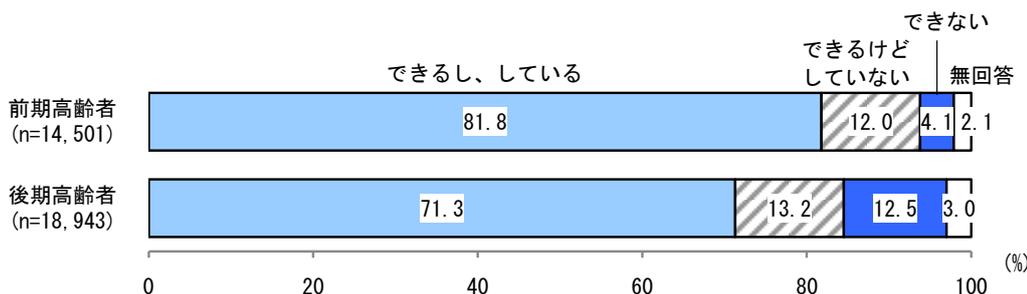


【参考 15分位続けて歩くこと (経年比較)】



年齢別では、「できない」の割合は、前期高齢者が4.1%、後期高齢者は12.5%となっている。(図3-1-3-1)

【図3-1-3-1 年齢別 15分位続けて歩くこと】



④ 過去1年間に転んだ経験

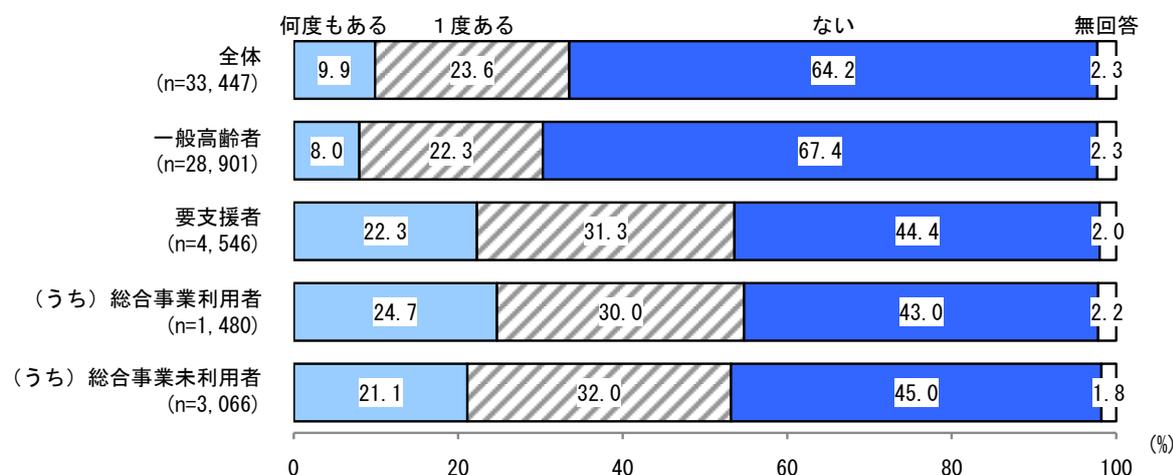
問 過去1年間に転んだ経験がありますか。(○はひとつ)

過去1年間に転んだ経験は、「ない」の割合が64.2%で最も高く、次いで「1度ある」が23.6%、「何度もある」が9.9%となっている。

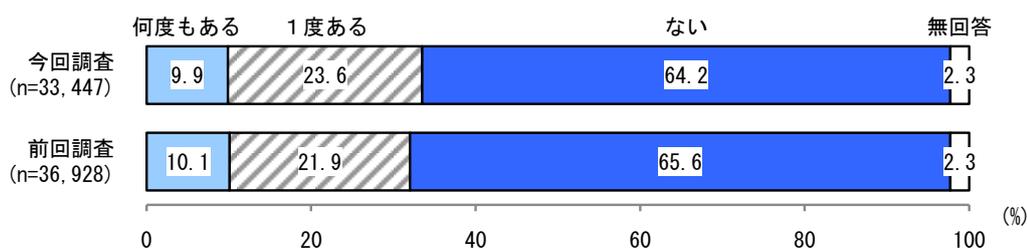
認定状況別では、要支援者は「何度もある」が22.3%、「1度ある」が31.3%となっており、両者をあわせた『転んだ経験がある』の割合は53.6%と過半数を占めている。一般高齢者(30.3%)に比べ23.3ポイント高くなっている。(図3-1-4)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図3-1-4 過去1年間に転んだ経験】

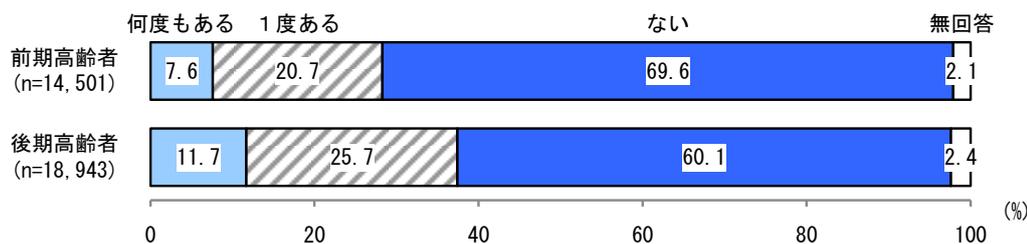


【参考 過去1年間に転んだ経験(経年比較)】



年齢別では、『転んだ経験がある』の割合は、前期高齢者が28.3%、後期高齢者は37.4%となっている。(図3-1-4-1)

【図3-1-4-1 年齢別 過去1年間に転んだ経験】



⑤ 転倒に対する不安の大きさ

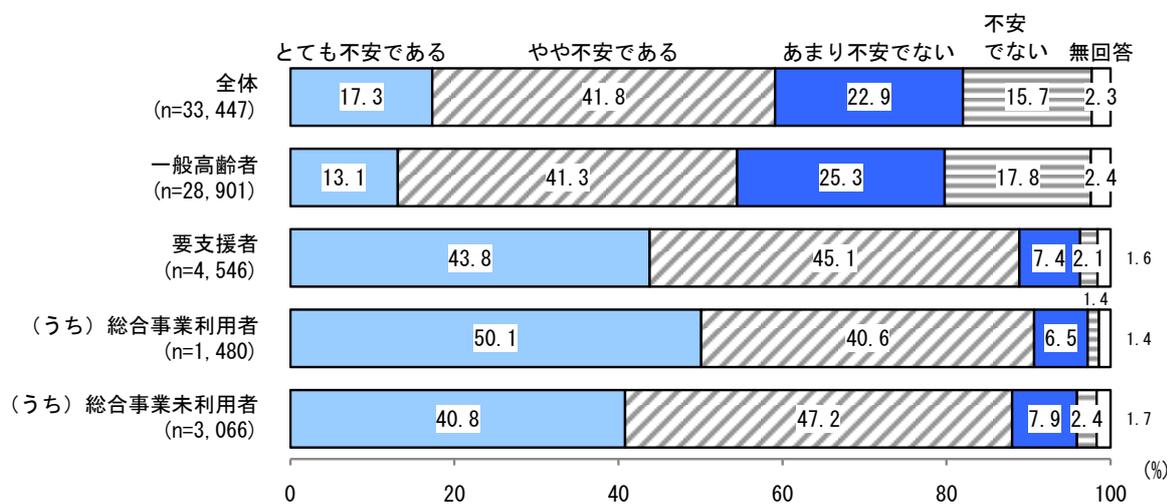
問 転倒に対する不安は大きいですか。(○はひとつ)

転倒に対する不安が大きいかについては、「やや不安である」の割合が41.8%で最も高く、次いで「あまり不安でない」が22.9%、「とても不安である」が17.3%となっている。「とても不安である」と「やや不安である」をあわせた『不安である』の割合は59.1%となっている。

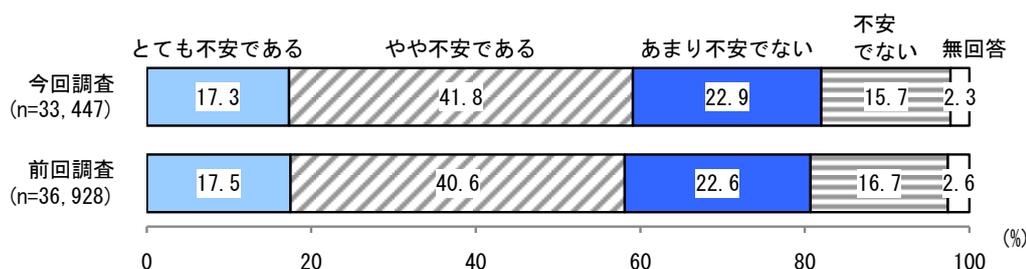
認定状況別では、要支援者は『不安である』の割合が88.9%と約9割を占め、一般高齢者は54.4%で、要支援者の方が34.5ポイント高くなっている。(図3-1-5)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図3-1-5 転倒に対する不安の大きさ】

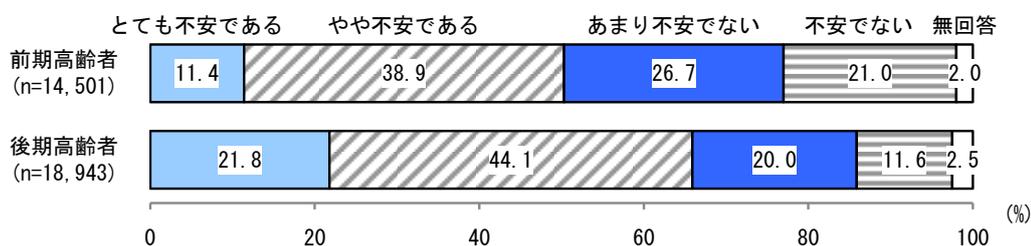


【参考 転倒に対する不安の大きさ (経年比較)】



年齢別では、『不安である』の割合は、前期高齢者が50.3%、後期高齢者は65.9%となっている。(図3-1-5-1)

【図3-1-5-1 年齢別 転倒に対する不安の大きさ】



(2) 外出の頻度

① 週あたりの外出状況

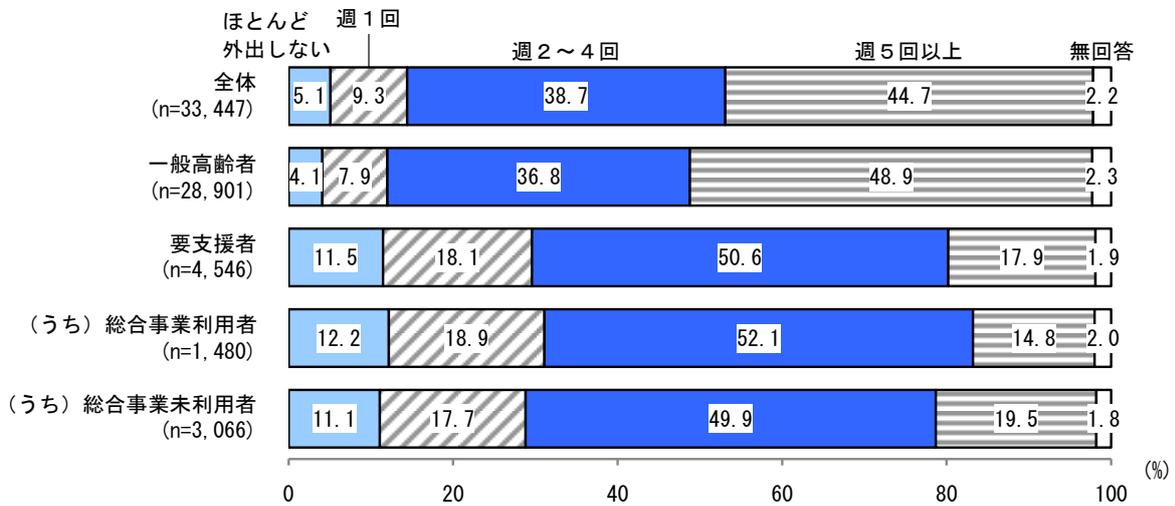
問 週に1回以上は外出していますか。(○はひとつ)

週に1回以上外出しているかについては、「週5回以上」の割合が44.7%で最も高く、次いで「週2～4回」が38.7%、「週1回」が9.3%、「ほとんど外出しない」が5.1%となっている。

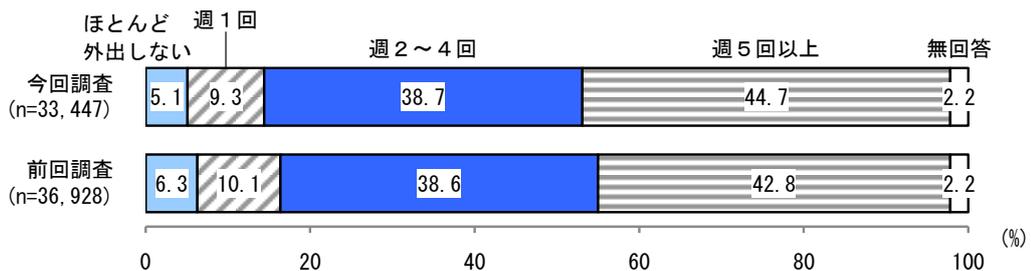
認定状況別では、「ほとんど外出しない」の割合は要支援者が11.5%で、一般高齢者(4.1%)に比べ7.4ポイント高くなっている。(図3-2-1)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図3-2-1 週あたりの外出状況】

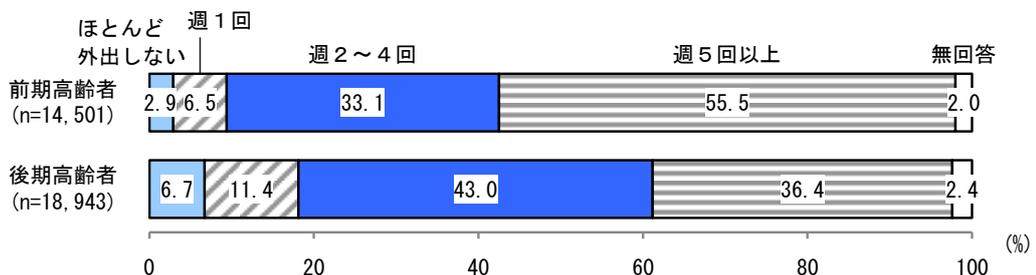


【参考 週あたりの外出状況 (経年比較)】



年齢別では、「ほとんど外出しない」の割合は、前期高齢者が2.9%、後期高齢者は6.7%と、いずれも1割を下回っている。(図3-2-1-1)

【図3-2-1-1 年齢別 週あたりの外出状況】



② 昨年と比べた外出回数の状況

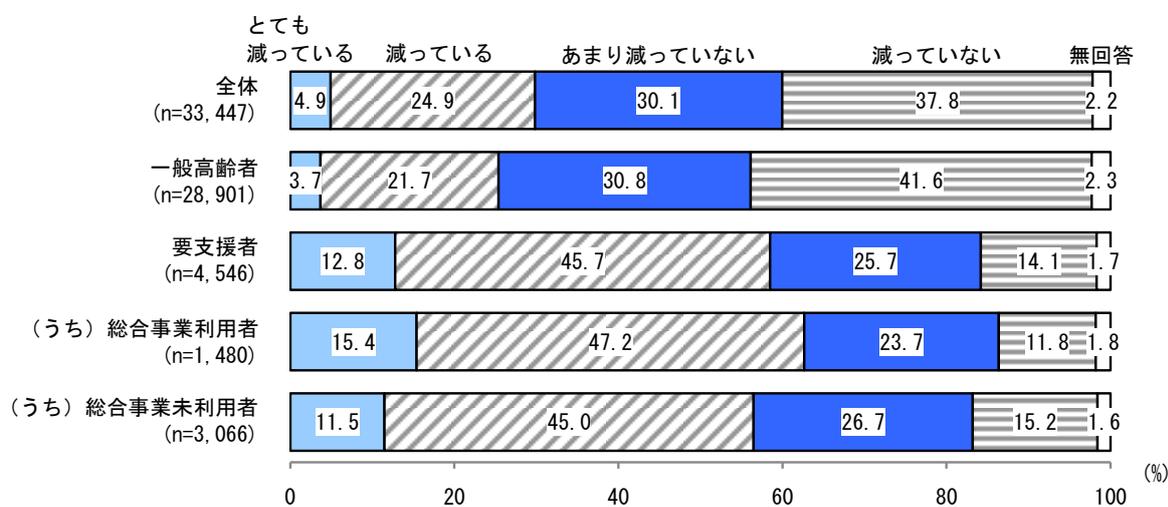
問 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(○はひとつ)

昨年と比べて外出の回数が減っているかについては、「減っていない」の割合が37.8%で最も高く、次いで「あまり減っていない」が30.1%となっている。「とても減っている」(4.9%)と「減っている」(24.9%)をあわせた『外出の回数が減っている』の割合は29.8%となっている。

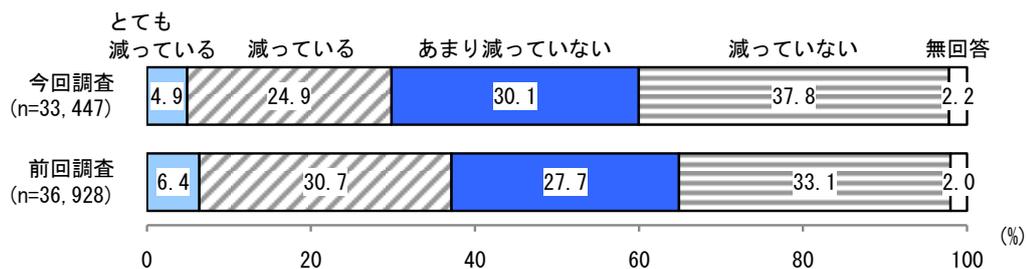
認定状況別では、『外出の回数が減っている』の割合は要支援者が58.5%で、一般高齢者(25.4%)に比べ33.1ポイント高くなっている。(図3-2-2)

前回調査の結果に比べ、『外出の回数が減っている』の割合が7.3ポイント減少している。

【図3-2-2 昨年と比べた外出回数の状況】

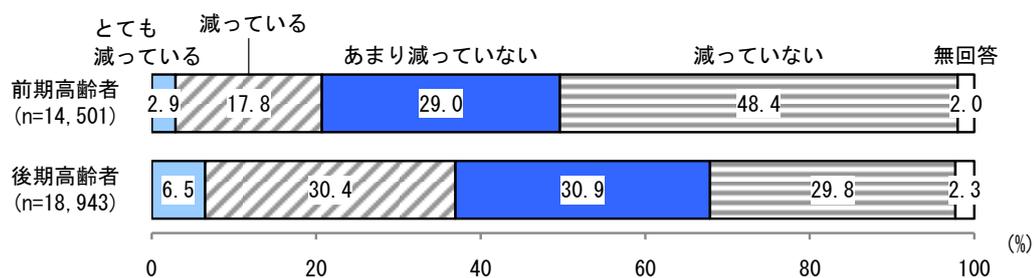


【参考 昨年と比べた外出回数の状況 (経年比較)】



年齢別では、『外出の回数が減っている』の割合は、前期高齢者が20.7%、後期高齢者は36.9%となっている。(図3-2-2-1)

【図3-2-2-1 年齢別 昨年と比べた外出回数の状況】



(3) 外出控えの状況

① 外出を控えていること

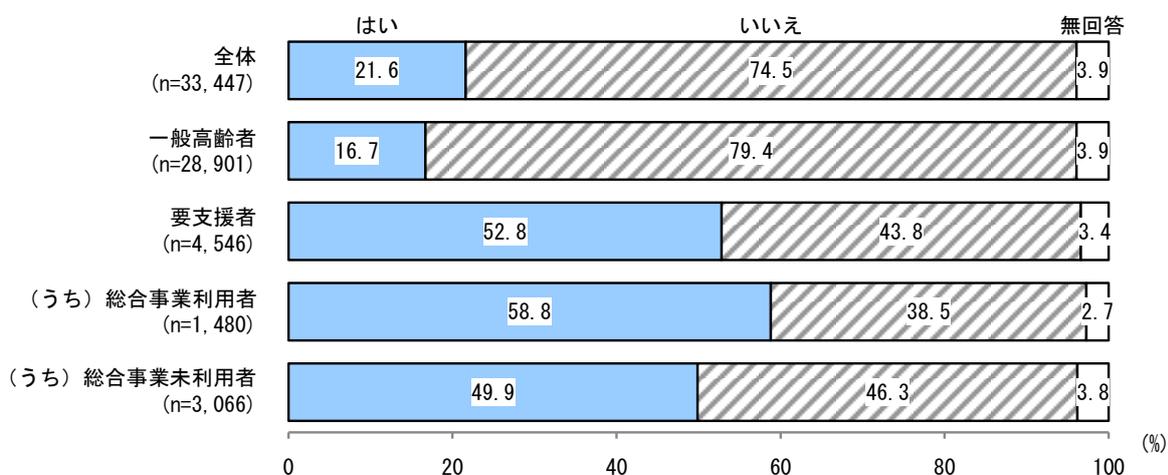
問 外出を控えていますか。(○はひとつ)

外出を控えている(「はい」と回答している)の割合は、全体で21.6%となっている。

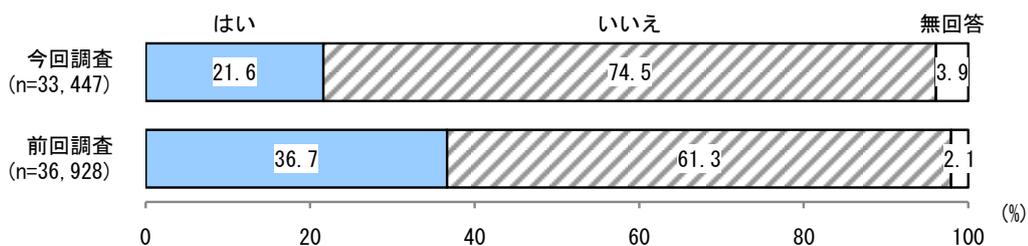
認定状況別では、外出を控えている割合は要支援者が52.8%で、一般高齢者(16.7%)に比べ36.1ポイント高くなっている。(図3-3-1)

前回調査の結果と比べ、外出を控えている割合が15.1ポイント減少している。

【図3-3-1 外出を控えていること】

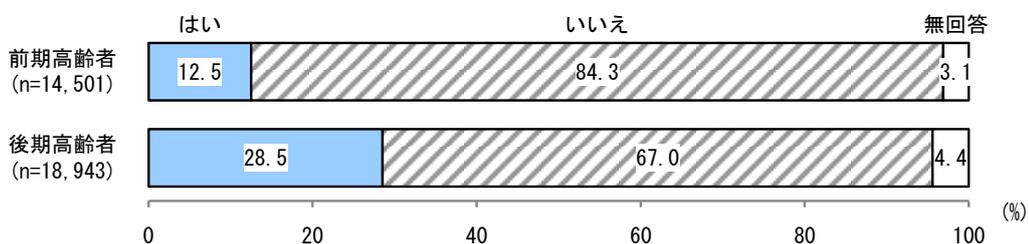


【参考 外出を控えていること(経年比較)】



年齢別では、外出を控えている割合は、前期高齢者が12.5%、後期高齢者は28.5%となっている。(図3-3-1-1)

【図3-3-1-1 年齢別 外出を控えていること】



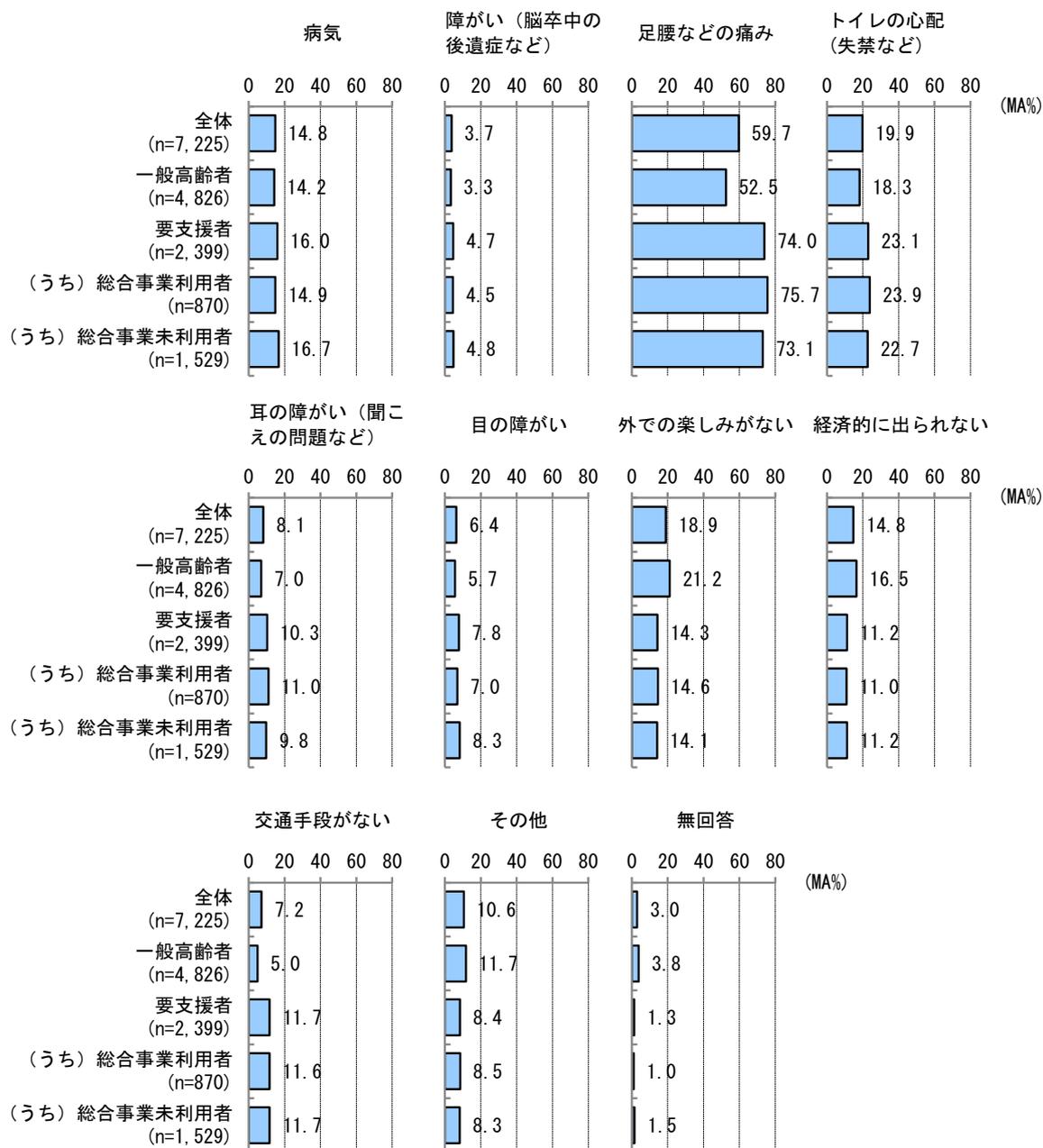
② 外出を控えている理由

【「1 はい」(外出を控えている)と回答された方におうかがいします】
 問 ①外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

外出を控えている理由は、「足腰などの痛み」の割合が59.7%で最も高く、次いで「トイレの心配(失禁など)」が19.9%、「外での楽しみがない」が18.9%となっている。

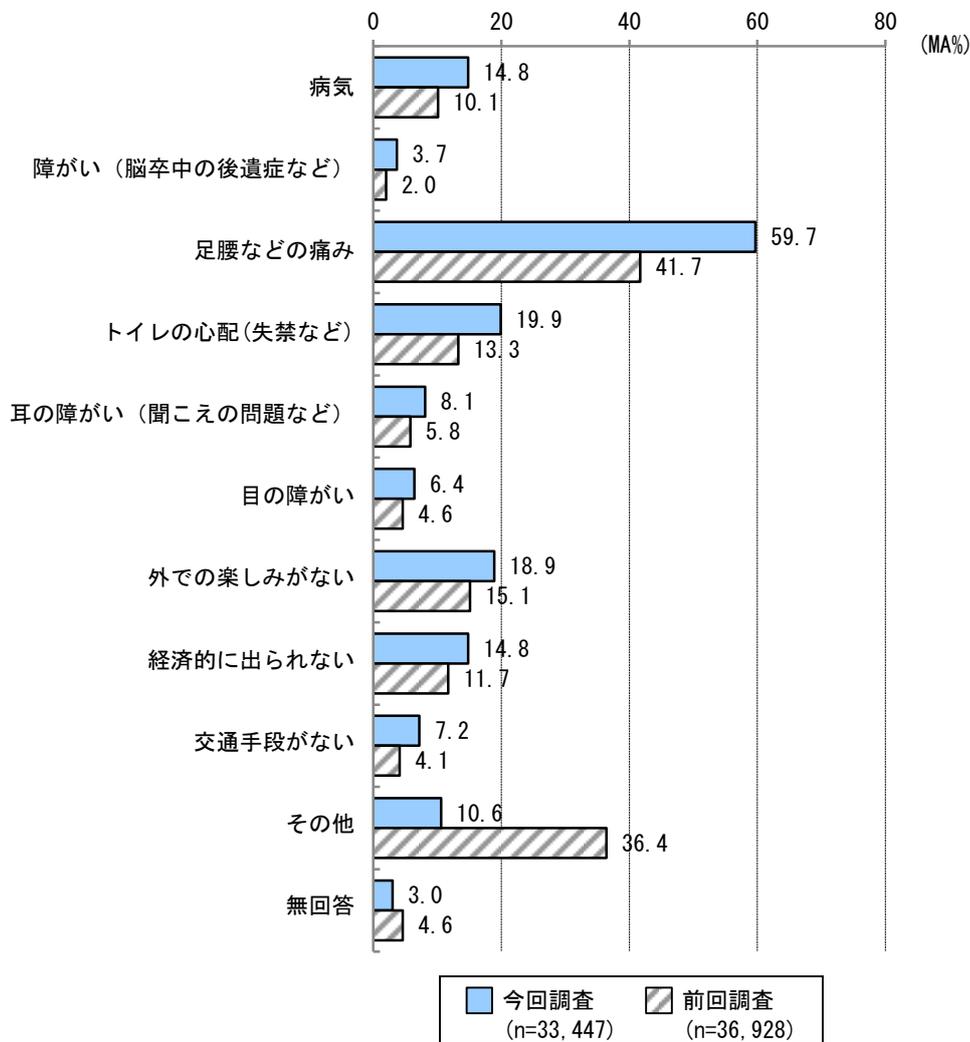
認定状況別では、一般高齢者・要支援者とも「足腰などの痛み」の割合が最も高く、要支援者は74.0%、一般高齢者は52.5%となっている。(図3-3-2)

【図3-3-2 外出を控えている理由】



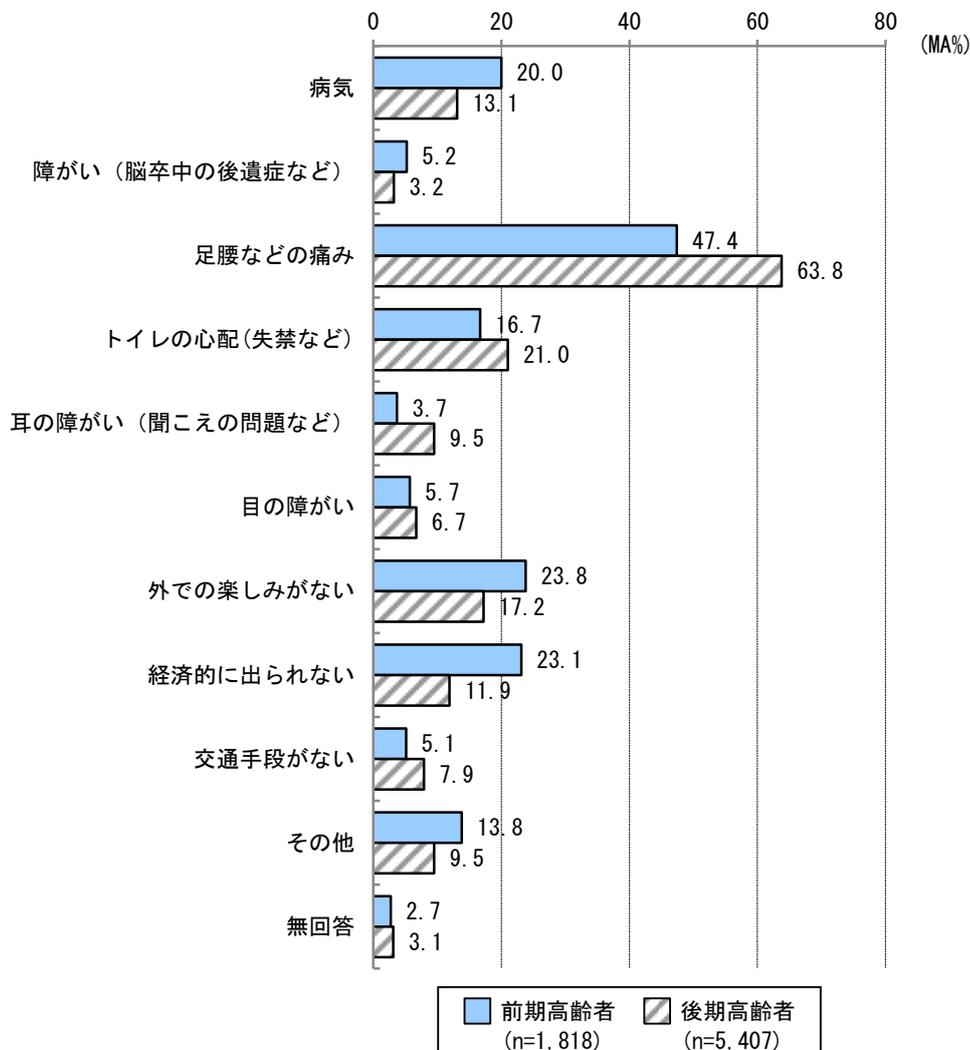
前回調査の結果に比べ、全般的に今回の割合が増加し、最も割合が高い理由の「足腰などの痛み」は18.0ポイント、2番目に高い「トイレの心配(失禁など)」の割合は6.6ポイントそれぞれ増加している。

【参考 外出を控えている理由（経年比較）】



年齢別では、「足腰などの痛み」の割合は前期高齢者が47.4%、後期高齢者は63.8%となっている。これに次いで前期高齢者は「外での楽しみがない」(23.8%)、後期高齢者は「トイレの心配(失禁など)」(21.0%)が続いている。(図3-3-2-1)

【図3-3-2-1 年齢別 外出を控えている理由】



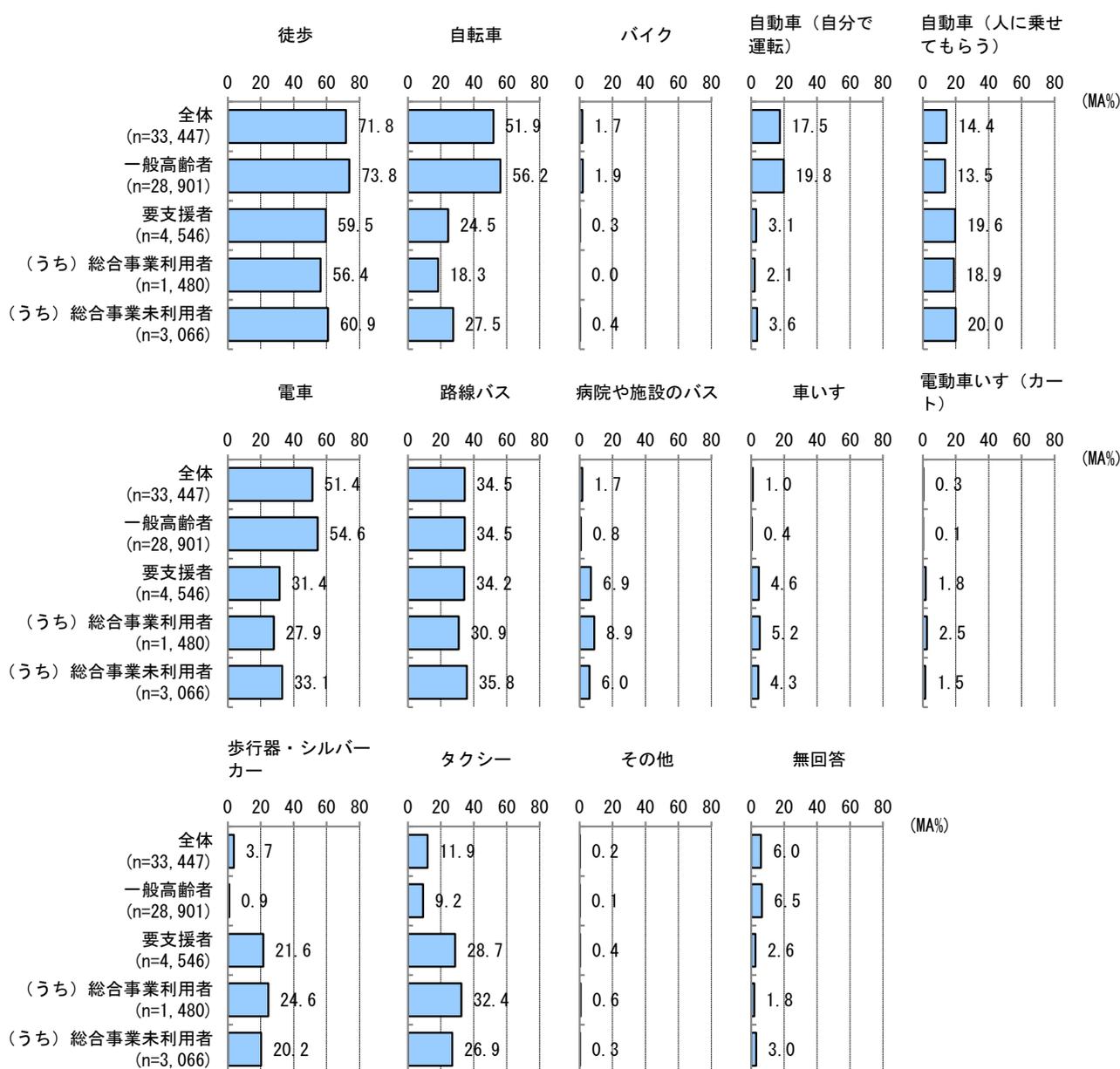
(4) 移動手段

問 外出する際の移動手段は何ですか。(○はいくつでも)

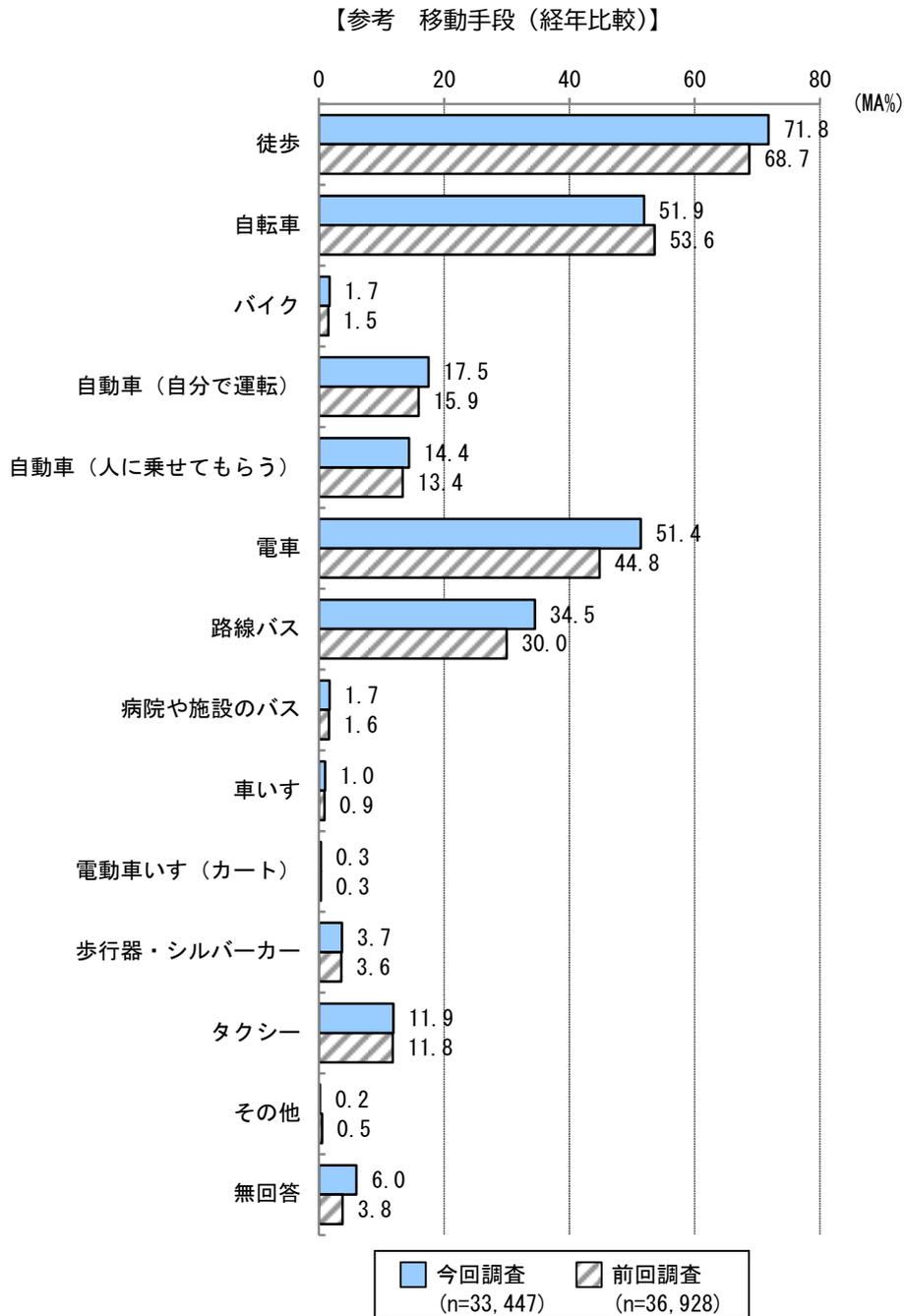
外出する際の移動手段は、「徒歩」の割合が71.8%で最も高く、次いで「自転車」が51.9%、「電車」が51.4%、「路線バス」が34.5%となっている。

認定状況別では、一般高齢者・要支援者とも「徒歩」の割合が最も高く、要支援者が59.5%で、一般高齢者(73.8%)に比べ14.3ポイント低くなっている。(図3-4)

【図3-4 移動手段】

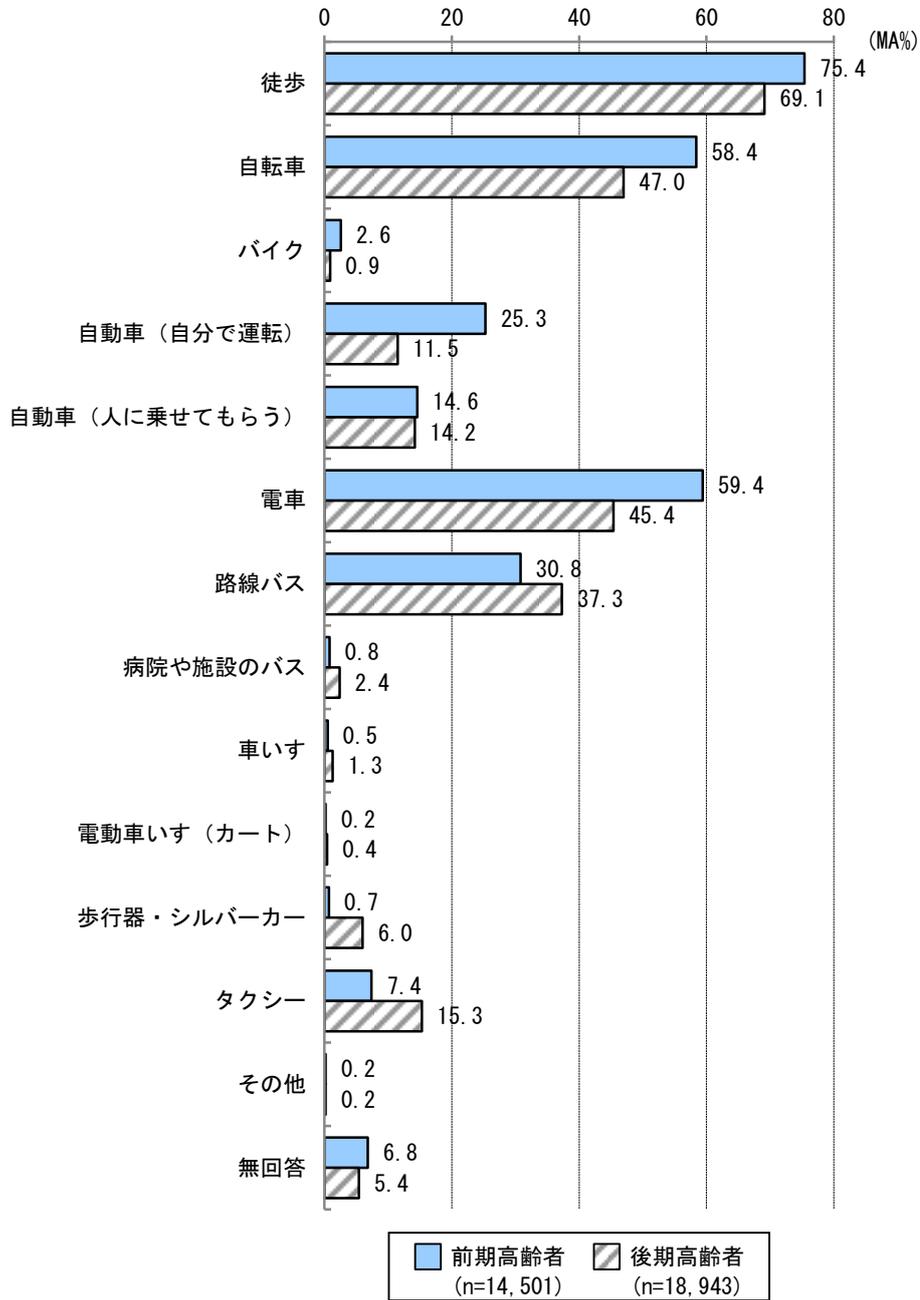


前回調査の結果に比べ、「電車」の割合が6.6ポイント、「路線バス」の割合が4.5ポイント増加している。



年齢別では、前期高齢者・後期高齢者とも「徒歩」の割合が最も高く、前期高齢者は75.4%、後期高齢者は69.1%となっている。これに次いで前期高齢者は「電車」(59.4%)、後期高齢者は「自転車」(47.0%)が続いている。(図3-4-1)

【図3-4-1 年齢別 移動手段】



4 食べることについて

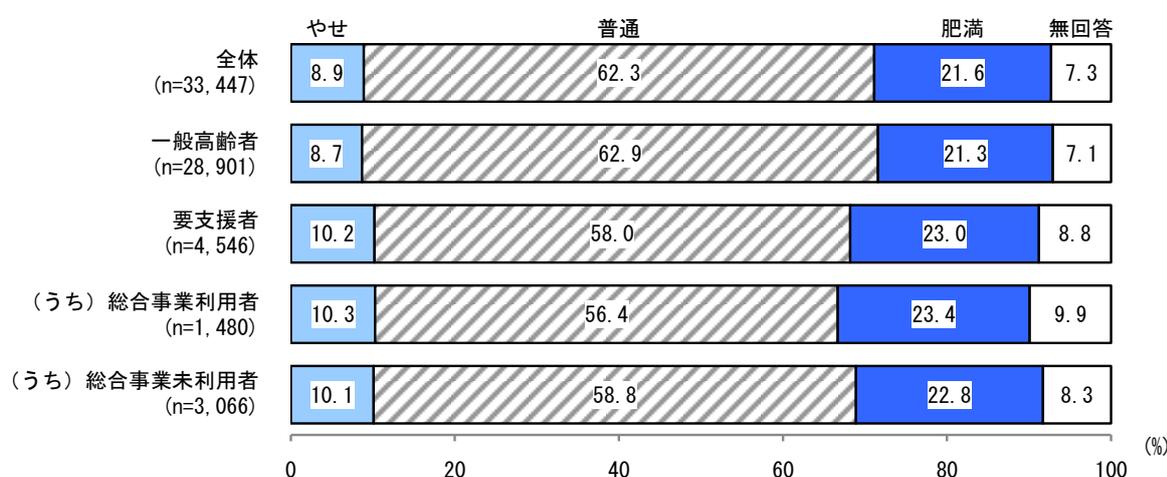
(1) BMI

問 身長・体重を教えてください。

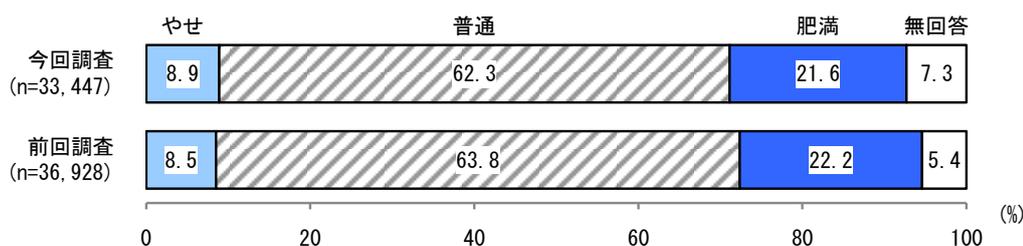
身長・体重から算出したBMI値は、「肥満 (BMI \geq 25)」の割合が21.6%、「やせ (低体重) (BMI $<$ 18.5)」の割合が8.9%となっている。(図4-1)

「やせ」及び「肥満」の各割合は、一般高齢者に比べ要支援者でやや高くなっている。前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図4-1 BMI】

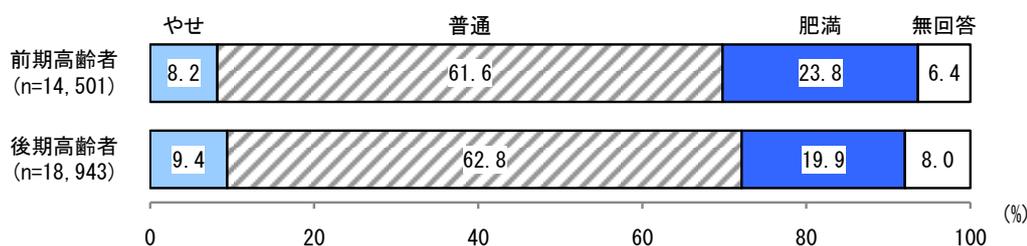


【参考 BMI (経年比較)】



年齢別では、「肥満」の割合は、後期高齢者 (19.9%) に比べ前期高齢者 (23.8%) が3.9ポイント高くなっている。(図4-1-1)

【図4-1-1 年齢別 BMI】



(2) 口腔機能の状況

① 半年前に比べて固いものが食べにくくなったこと

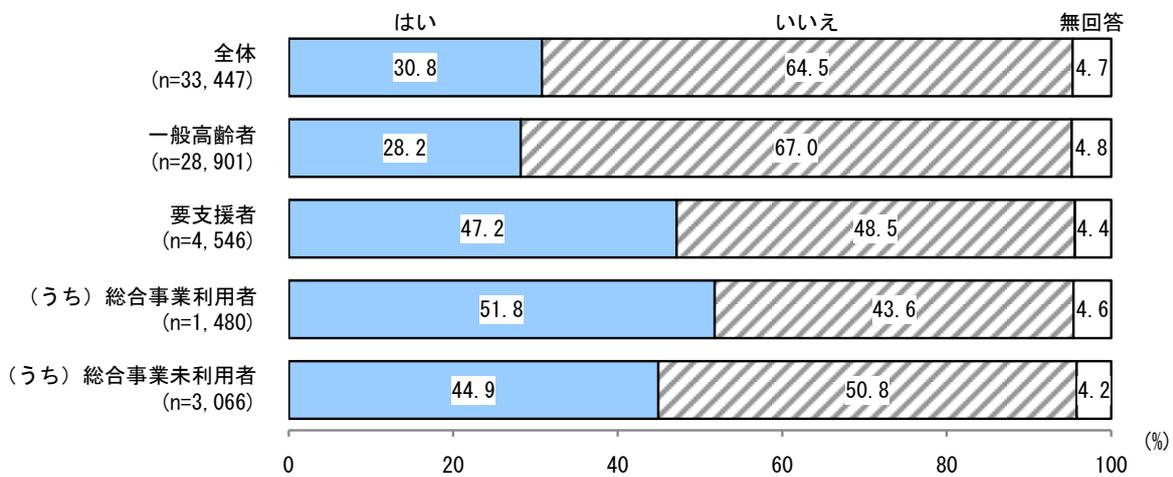
問 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○はひとつ)

半年前に比べて固いものが食べにくくなった(「はい」と回答している)の割合は、30.8%となっている。

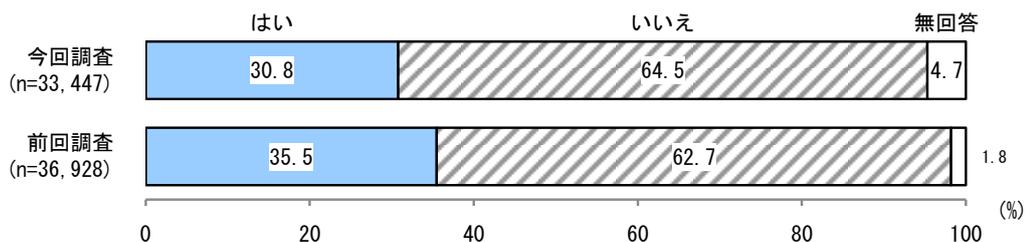
認定状況別では、半年前に比べて固いものが食べにくくなったの割合は、要支援者が47.2%で、一般高齢者(28.2%)に比べ19.0ポイント高くなっている。(図4-2-1)

前回調査の結果に比べ、半年前に比べて固いものが食べにくくなったの割合が4.7ポイント減少している。

【図4-2-1 半年前に比べて固いものが食べにくくなったこと】

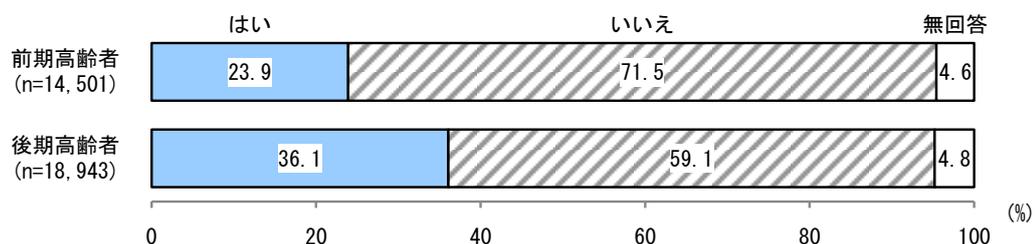


【参考 半年前に比べて固いものが食べにくくなったこと (経年比較)】



年齢別では、半年前に比べて固いものが食べにくくなったの割合は、前期高齢者が23.9%、後期高齢者は36.1%となっている。(図4-2-1-1)

【図4-2-1-1 年齢別 半年前に比べて固いものが食べにくくなったこと】



② お茶や汁物等でむせること

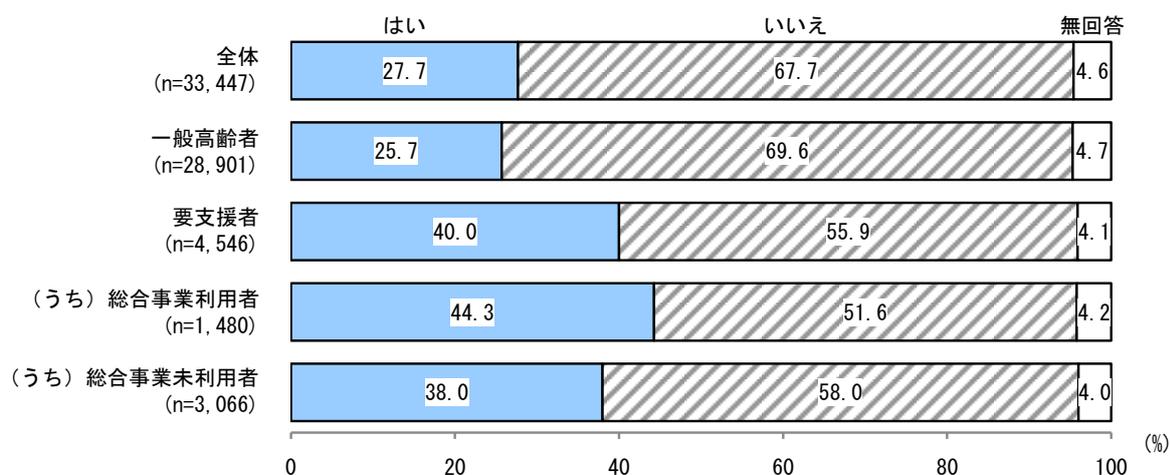
問 お茶や汁物等でむせることがありますか。(○はひとつ)

お茶や汁物等でむせることがある(「はい」と回答している)の割合は27.7%となっている。

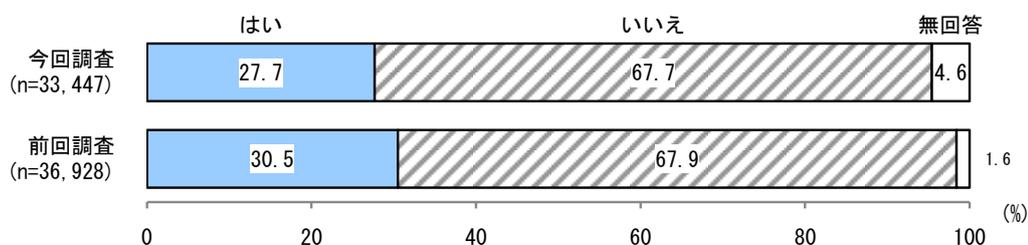
認定状況別では、お茶や汁物等でむせることがあるの割合は、要支援者が40.0%で、一般高齢者(25.7%)に比べ14.3ポイント高くなっている。(図4-2-2)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図4-2-2 お茶や汁物等でむせること】

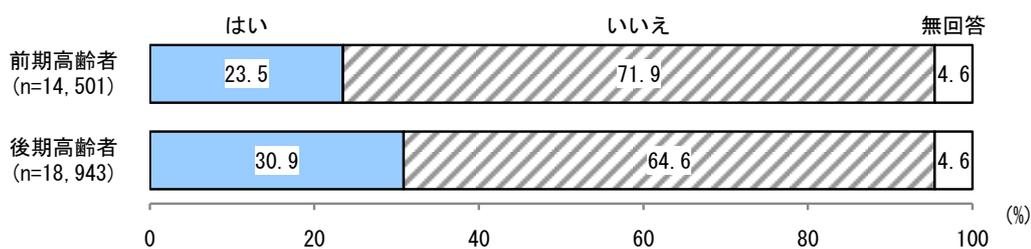


【参考 お茶や汁物等でむせること(経年比較)】



年齢別では、お茶や汁物等でむせることがあるの割合は、前期高齢者が23.5%、後期高齢者は30.9%となっている。(図4-2-2-1)

【図4-2-2-1 年齢別 お茶や汁物等でむせること】

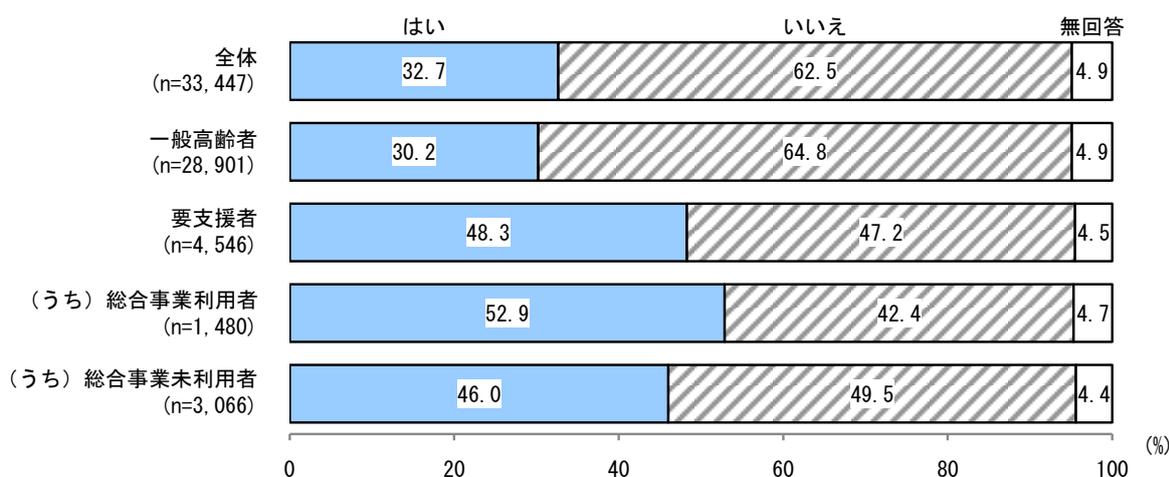


③ 口の渇きが気になること

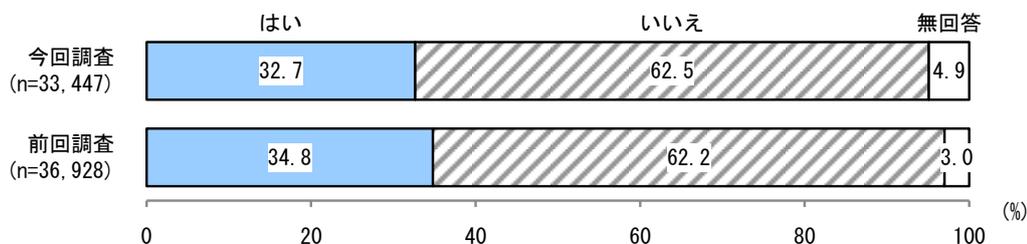
問 口の渇きが気になりますか。(○はひとつ)

口の渇きが気になる(「はい」と回答している)の割合は32.7%となっている。
 認定状況別では、口の渇きが気になるの割合は、要支援者が48.3%で、一般高齢者(30.2%)に比べ18.1ポイント高くなっている。(図4-2-3)
 前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図4-2-3 口の渇きが気になること】

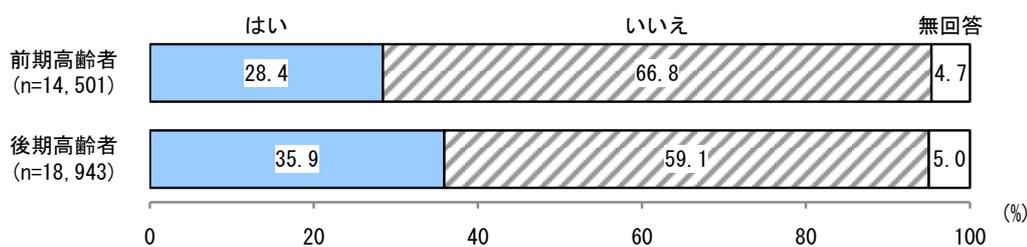


【参考 口の渇きが気になること (経年比較)】



年齢別では、口の渇きが気になるの割合は、前期高齢者が28.4%、後期高齢者は35.9%となっている。(図4-2-3-1)

【図4-2-3-1 年齢別 口の渇きが気になること】



(3) 口腔ケアの状況

① 歯磨きを毎日していること

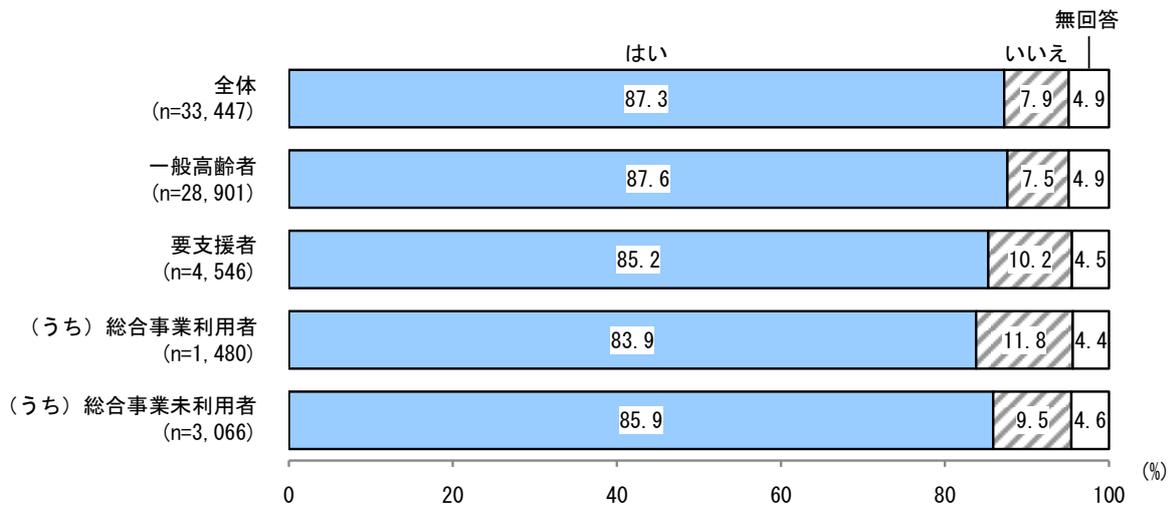
問 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（○はひとつ）

歯磨きを毎日している（「はい」と回答している）割合は87.3%となっている。

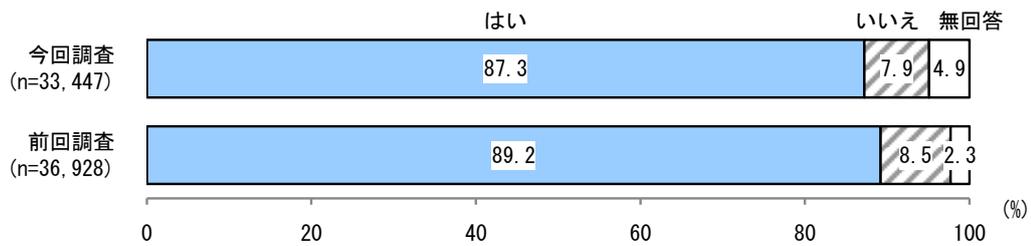
認定状況別では、歯磨きを毎日している割合は、要支援者が85.2%で、一般高齢者（87.6%）との差は2.4ポイントとなっている。（図4-3-1）

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図4-3-1 歯磨きを毎日していること】

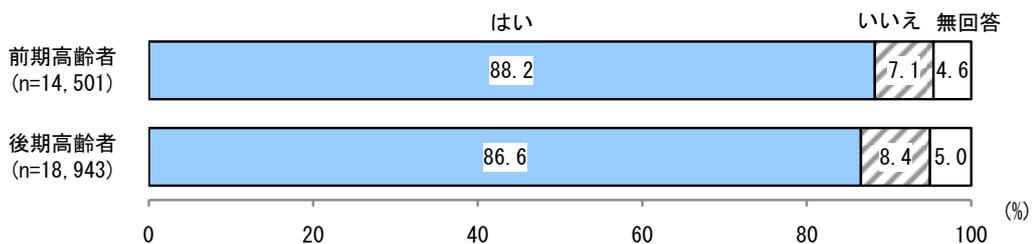


【参考 歯磨きを毎日していること（経年比較）】



年齢別では、歯磨きを毎日している割合は、前期高齢者が88.2%、後期高齢者は86.6%となっている。（図4-3-1-1）

【図4-3-1-1 年齢別 歯磨きを毎日していること】



② 歯の数と入れ歯の利用状況

問 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です) (○はひとつ)

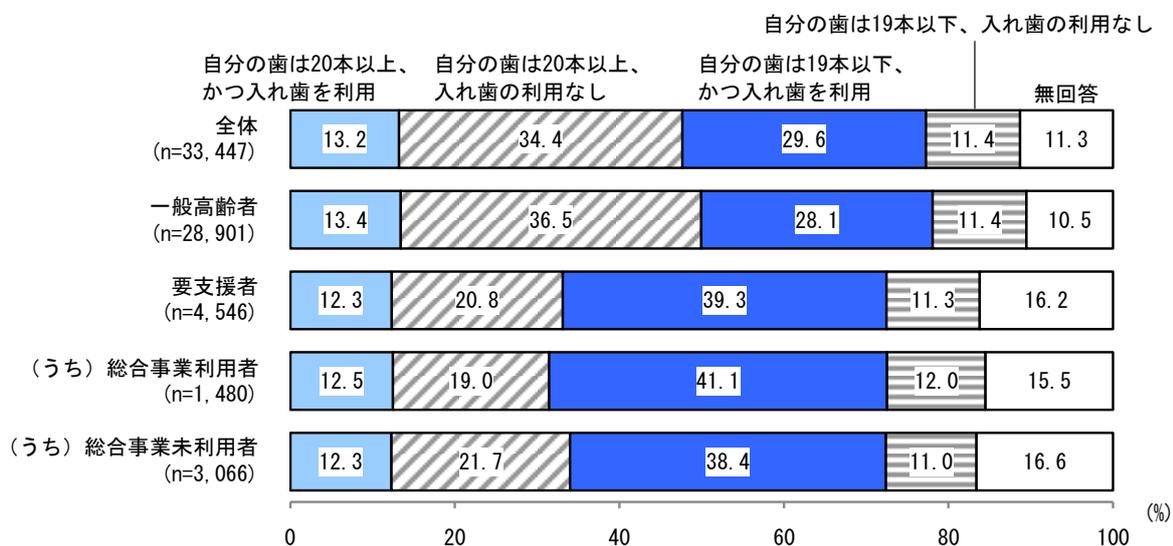
歯の数と入れ歯の利用状況は、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が34.4%で最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が29.6%となっている。

「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」と「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」をあわせた『入れ歯を利用』の割合は42.8%となっている。

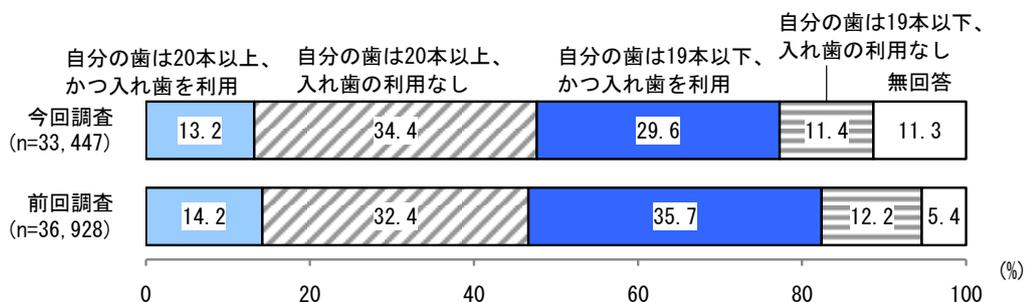
認定状況別では、要支援者は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が39.3%で、一般高齢者(28.1%)に比べ11.2ポイント高くなっている。(図4-3-2)

前回調査の結果に比べ、「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が6.1ポイント減少し、『入れ歯を利用』の割合も7.1ポイント減少している。

【図4-3-2 歯の数と入れ歯の利用状況】

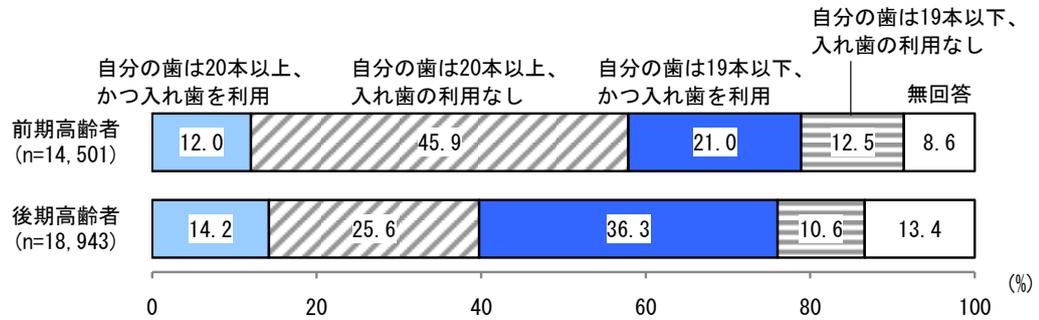


【参考 歯の数と入れ歯の利用状況 (経年比較)】



年齢別では、前期高齢者は「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が45.9%で最も高く、後期高齢者は「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が36.3%で最も高くなっている。(図4-3-2-1)

【図4-3-2-1 年齢別 歯の数と入れ歯の利用状況】



③ 毎日入れ歯の手入れをしていること

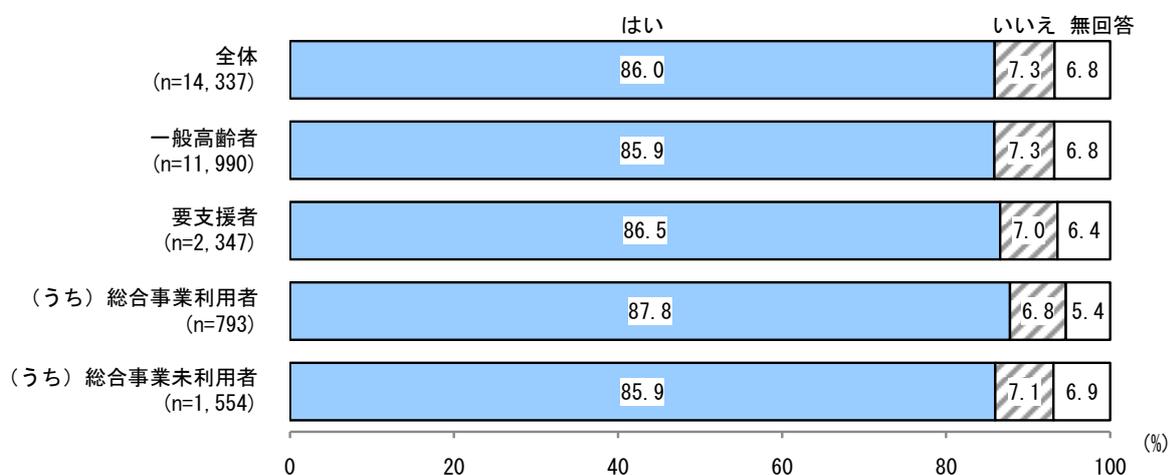
【「1 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」と回答された方におうかがいします】

問 ①毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○はひとつ)

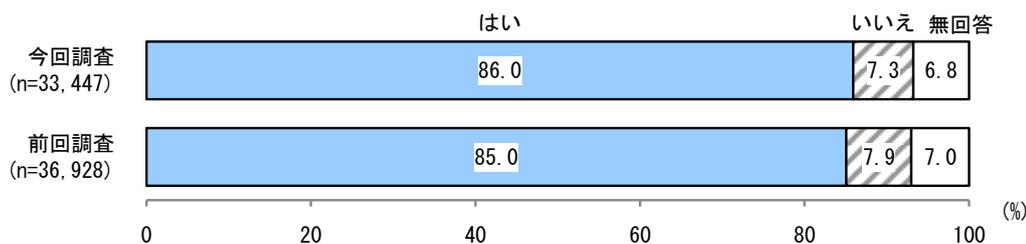
入れ歯を利用していると回答した人の入れ歯の手入れの状況は、毎日入れ歯の手入れをしている(「はい」と回答している)割合は、全体では86.0%となっている。毎日入れ歯の手入れをしている割合は、一般高齢者・要支援者との間では大きな差はみられない。(図4-3-3)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図4-3-3 毎日入れ歯の手入れをしていること】

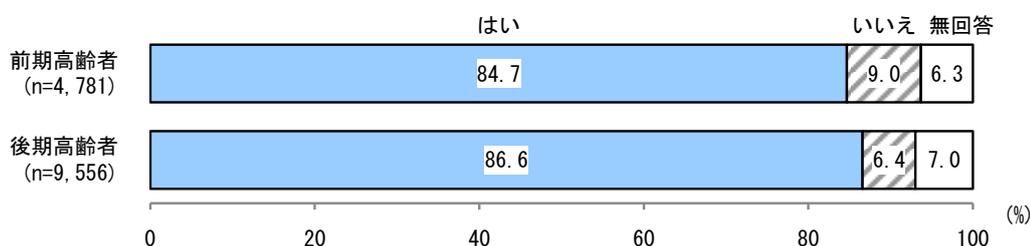


【参考 毎日入れ歯の手入れをしていること (経年比較)】



年齢別では、毎日入れ歯の手入れをしている割合は、前期高齢者が84.7%、後期高齢者は86.6%となっている。(図4-3-3-1)

【図4-3-3-1 年齢別 毎日入れ歯の手入れをしていること】



④ 噛み合わせが良いこと

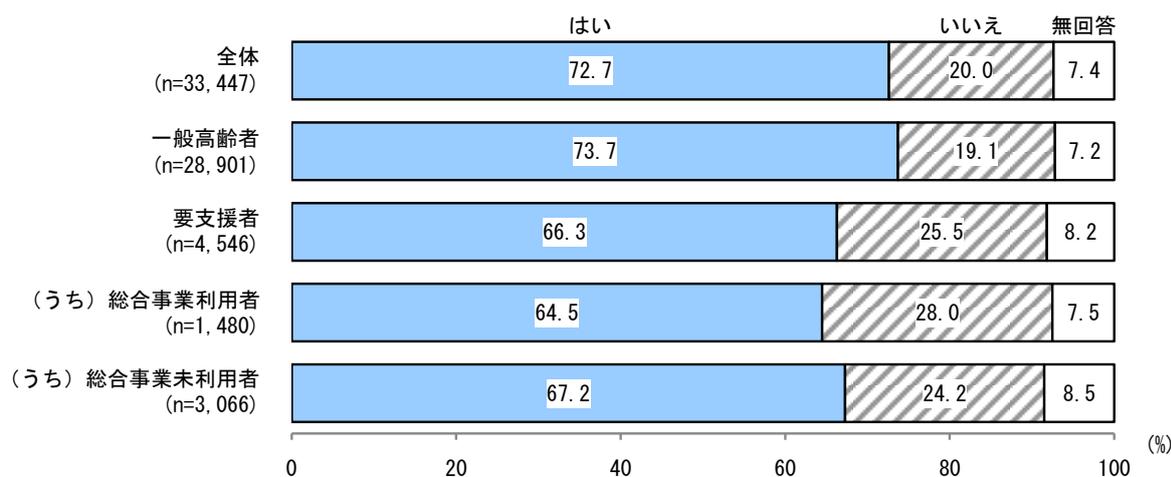
問 ②噛み合わせは良いですか。(○はひとつ)

噛み合わせが良い(「はい」と回答している)の割合は72.7%となっている。

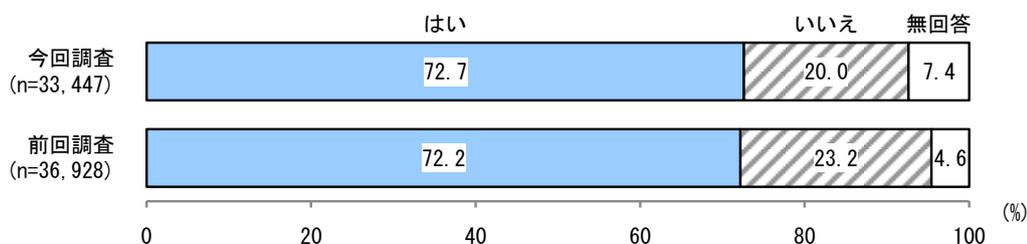
認定状況別では、要支援者で噛み合わせが良い人の割合は66.3%で、一般高齢者(73.7%)に比べ7.4ポイント低くなっている。(図4-3-4)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図4-3-4 噛み合わせが良いこと】

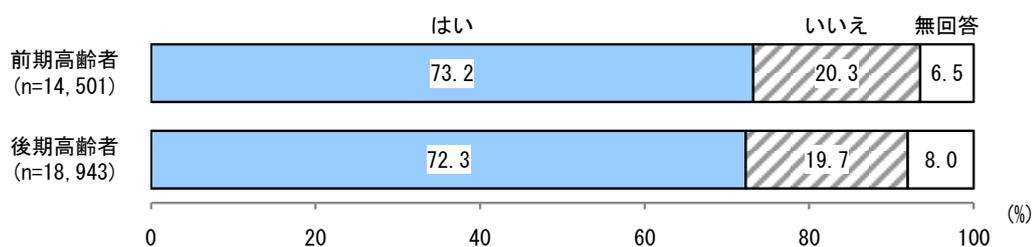


【参考 噛み合わせが良いこと (経年比較)】



年齢別では、噛み合わせが良いの割合は、前期高齢者が73.2%、後期高齢者は72.3%となっている。(図4-3-4-1)

【図4-3-4-1 年齢別 噛み合わせが良いこと】



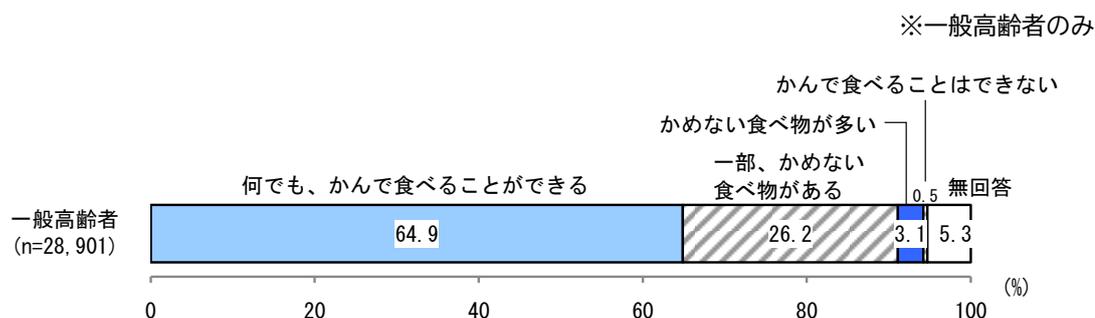
(4) かねで食べる時の状態

問 あなたはかねで食べる時の状態は、次のどれにあてはまりますか。(○はひとつ)

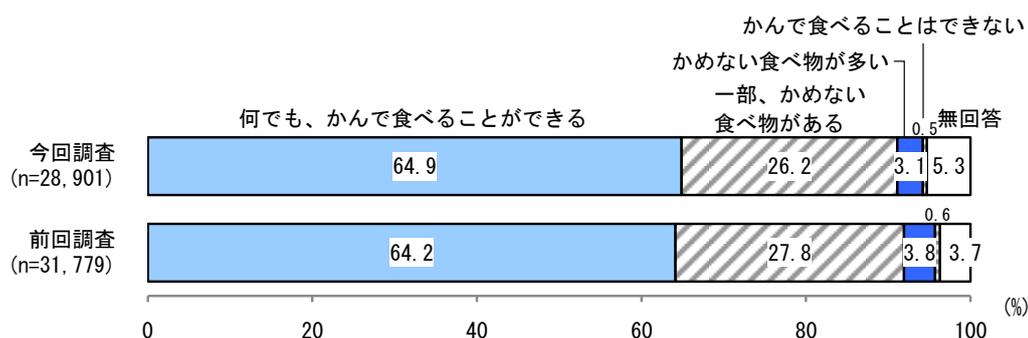
かねで食べる時の状態は、「何でも、かねで食べることができる」の割合が64.9%で最も高く、次いで「一部、かめない食べ物がある」が26.2%となっている。(図4-4)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図4-4 かねで食べる時の状態】

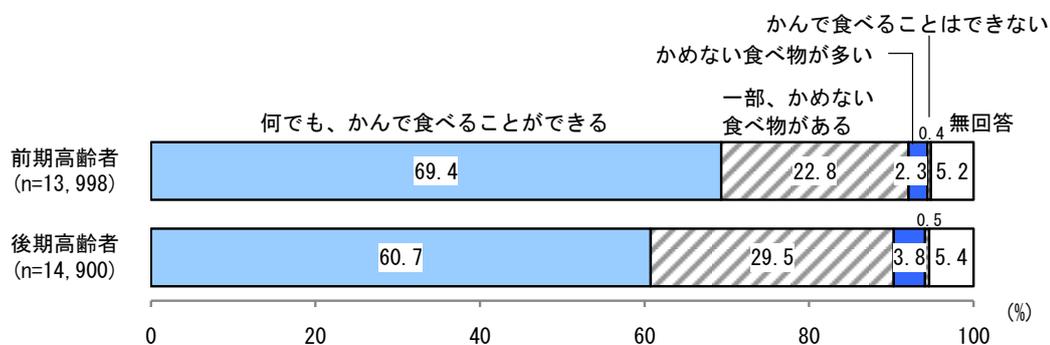


【参考 かねで食べる時の状態（経年比較）】



年齢別では、「何でも、かねで食べることができる」の割合は、前期高齢者が69.4%、後期高齢者は60.7%となっている。(図4-4-1)

【図4-4-1 年齢別 かねで食べる時の状態】



(5) 体重減少の有無

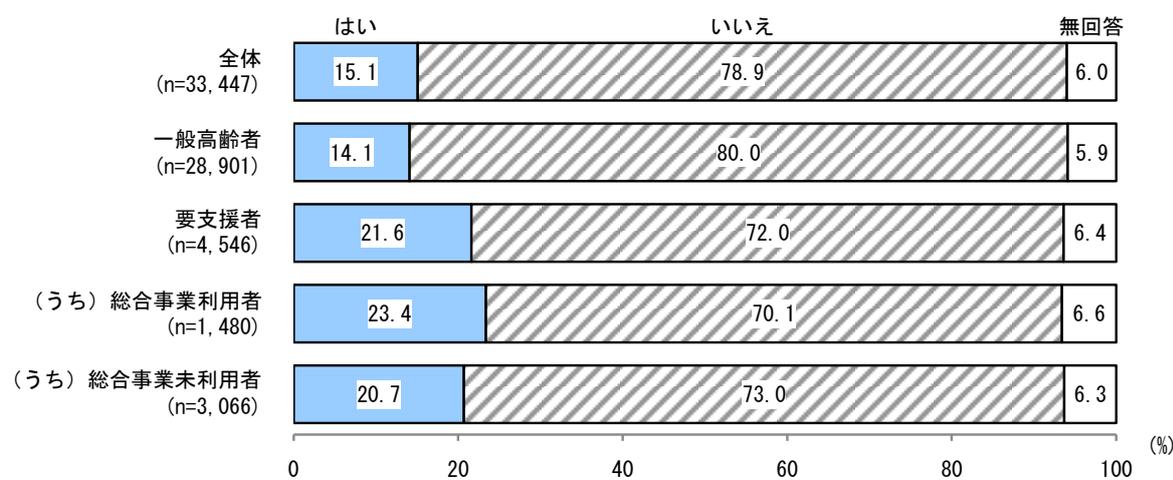
問 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(○はひとつ)

6か月間で2～3kg以上の体重減少があった(「はい」と回答している)割合は15.1%となっている。

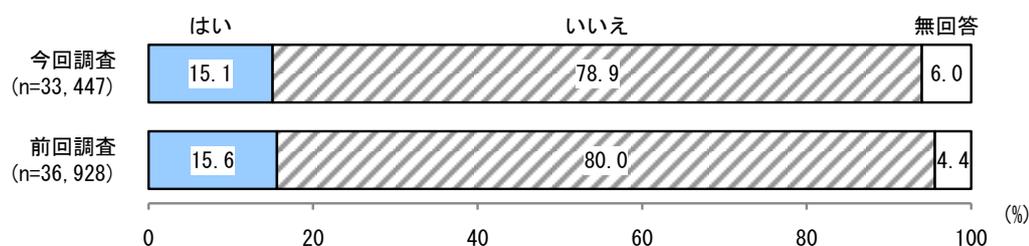
認定状況別では、体重減少があった割合は、要支援が21.6%で、一般高齢者(14.1%)に比べ7.5ポイント高くなっている。(図4-5)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図4-5 体重減少の有無】

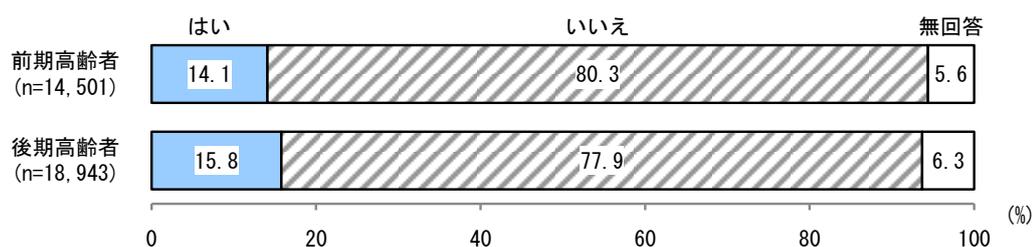


【参考 体重減少の有無(経年比較)】



年齢別では、体重減少があった割合は、前期高齢者が14.1%、後期高齢者は15.8%となっている。(図4-5-1)

【図4-5-1 年齢別 体重減少の有無】



(6) 共食の状況

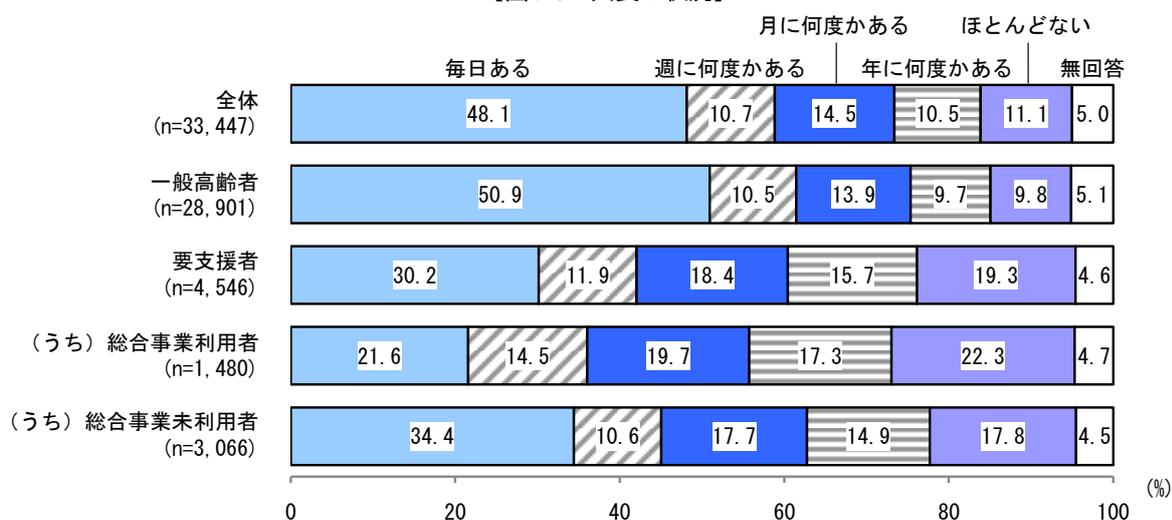
問 どなたかと食事をともしる機会がありますか。(○はひとつ)

誰かと食事をともしる機会の有無は、「毎日ある」の割合が48.1%で最も高く、『月に数回以下』（「月に何度かある」「年に何度かある」「ほとんどない」の合計）は36.1%となっている。

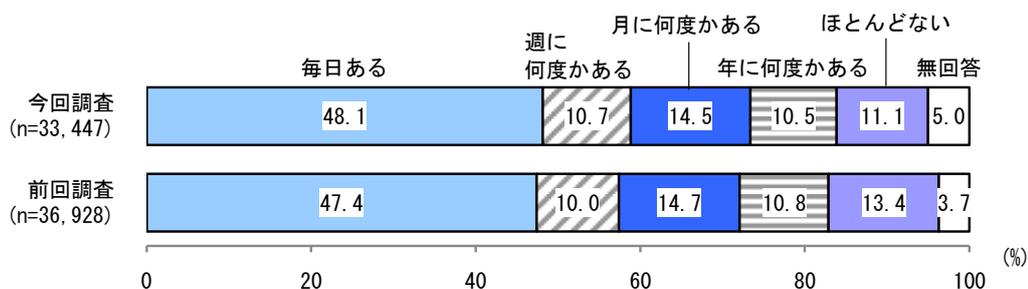
認定状況別では、「毎日ある」の割合は、要支援者は30.2%で、一般高齢者（50.9%）に比べ20.7ポイント低くなっている。（図4-6）

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図4-6 共食の状況】

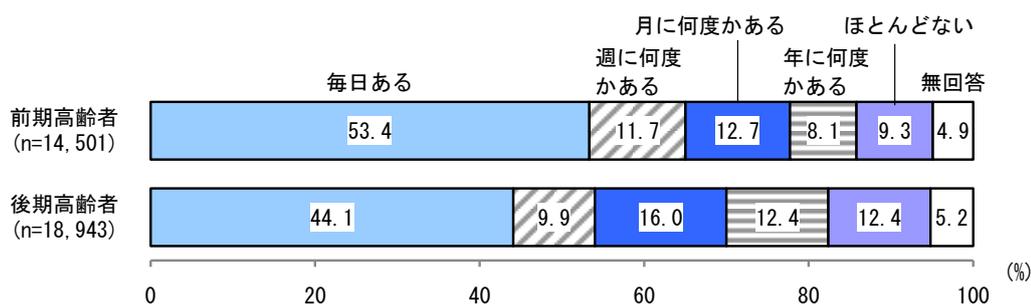


【参考 共食の状況（経年比較）】



年齢別では、『月に数回以下』の割合は、前期高齢者が30.1%、後期高齢者は40.8%となっている。（図4-6-1）

【図4-6-1 年齢別 共食の状況】



5 毎日の生活について

(1) 認知機能の状況

① 物忘れが多いと感じること

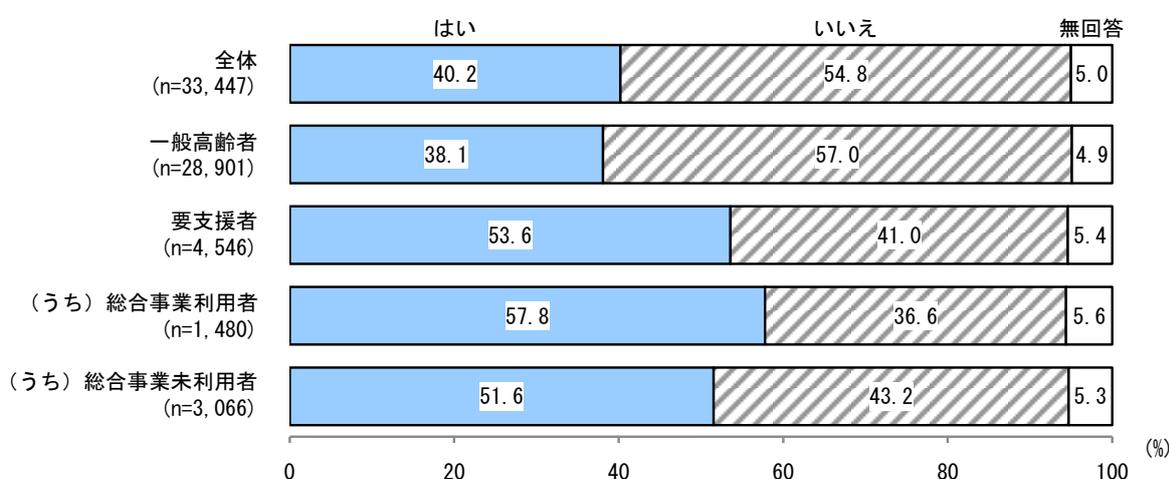
問 物忘れが多いと感じますか。(○はひとつ)

物忘れが多いと感じる(「はい」と回答している)割合は40.2%となっている。

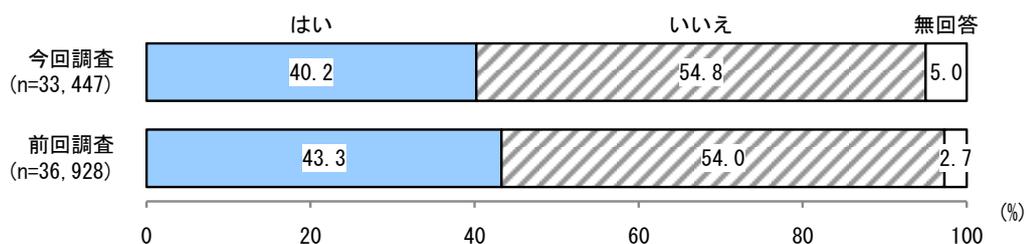
認定状況別では、物忘れが多いと感じる割合は、要支援者が53.6%で、一般高齢者(38.1%)に比べ15.5ポイント高くなっている。(図5-1-1)

前回調査の結果に比べ、物忘れが多いと感じる割合が3.1ポイント減少している。

【図5-1-1 物忘れが多いと感じること】

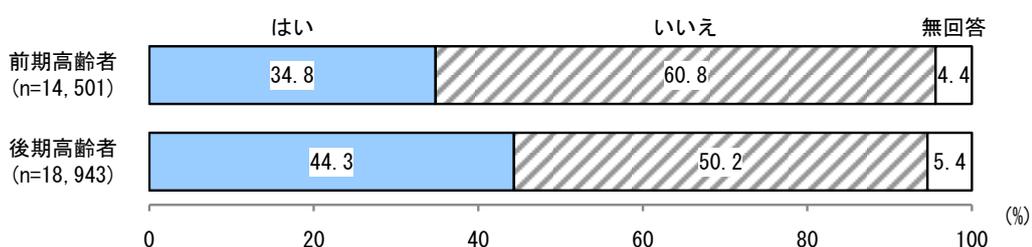


【参考 物忘れが多いと感じること(経年比較)】



年齢別では、物忘れが多いと感じる割合は、前期高齢者が34.8%、後期高齢者は44.3%となっている。(図5-1-1-1)

【図5-1-1-1 年齢別 物忘れが多いと感じること】



② 自分で電話番号を調べて、電話をかけること

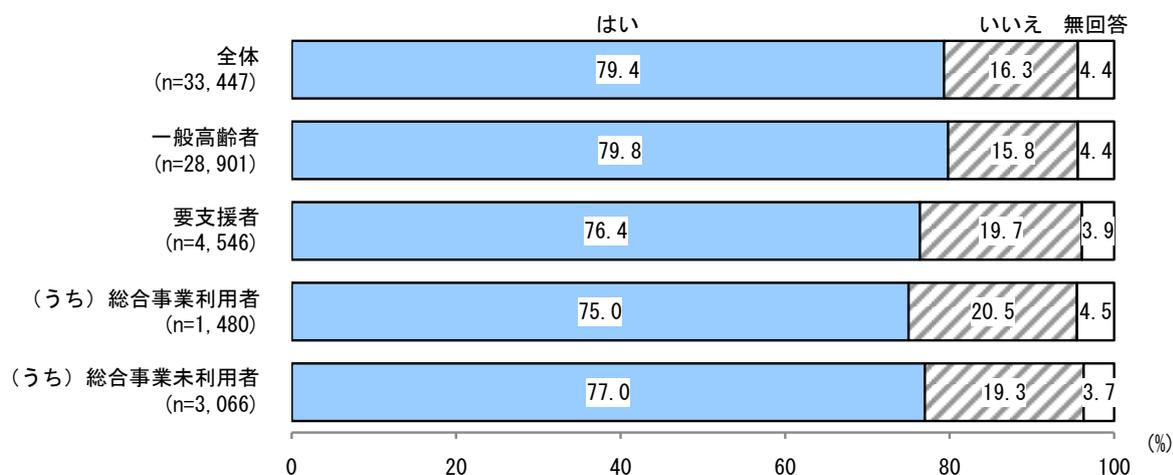
問 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(○はひとつ)

自分で電話番号を調べて、電話をかける(「はい」と回答している)割合は79.4%となっている。

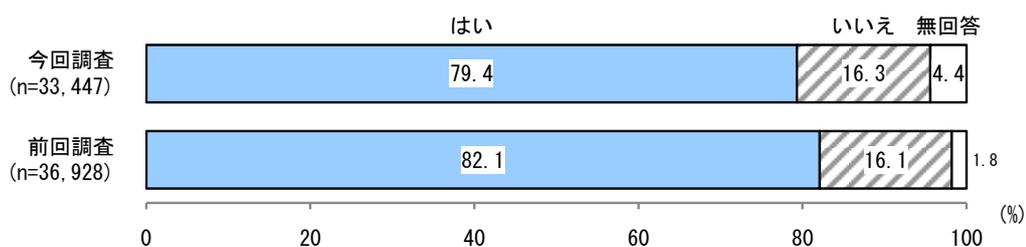
認定状況別では、自分で電話番号を調べて、電話をかける割合は、要支援者が76.4%で、一般高齢者(79.8%)に比べ3.4ポイント低くなっている。(図5-1-2)

前回調査の結果に比べ、自分で電話番号を調べて、電話をかける人の割合が2.7ポイント減少している。

【図5-1-2 自分で電話番号を調べて、電話をかけること】

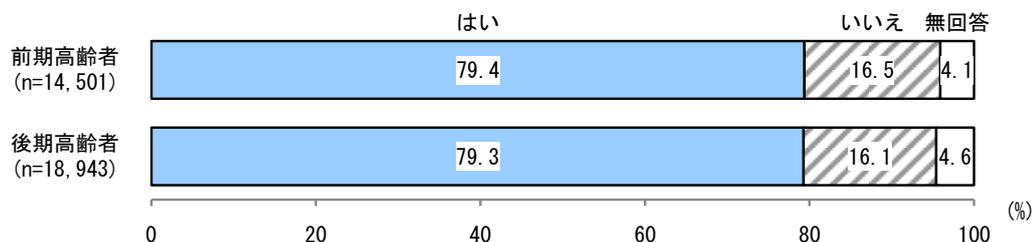


【参考 自分で電話番号を調べて、電話をかけること (経年比較)】



年齢別では、自分で電話番号を調べて、電話をかける人の割合は、前期高齢者が79.4%、後期高齢者は79.3%となっている。(図5-1-2-1)

【図5-1-2-1 年齢別 自分で電話番号を調べて、電話をかけること】



③ 今日が何月何日かわからない時があること

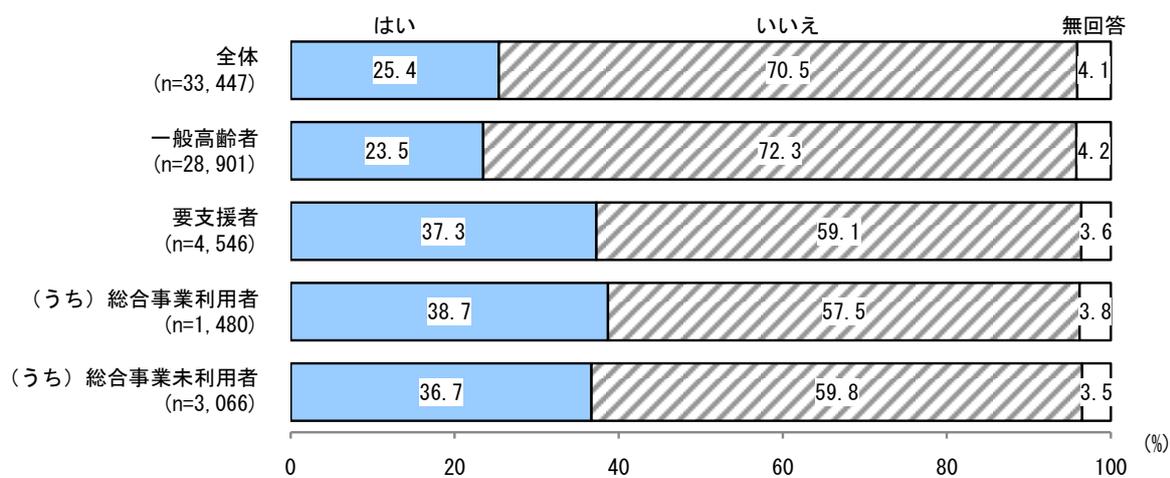
問 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○はひとつ)

今日が何月何日かわからない時がある(「はい」と回答している)割合は、25.4%となっている。

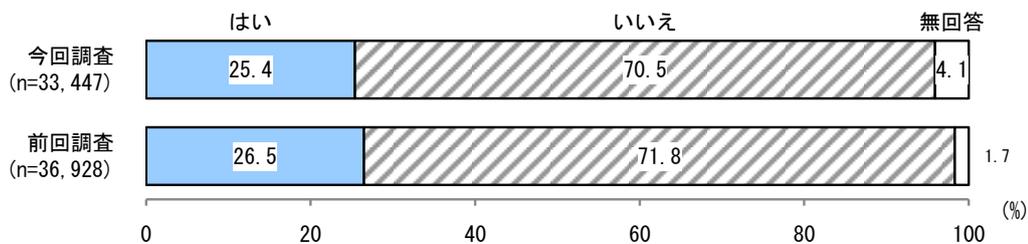
認定状況別では、今日が何月何日かわからない時がある割合は、要支援者が37.3%で、一般高齢者(23.5%)に比べ13.8ポイント高くなっている。(図5-1-3)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図5-1-3 今日が何月何日かわからない時があること】

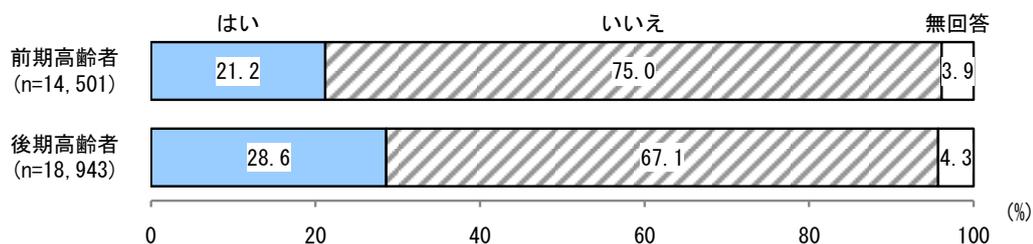


【参考 今日が何月何日かわからない時があること(経年比較)】



年齢別では、今日が何月何日かわからない時がある割合は、前期高齢者が21.2%、後期高齢者は28.6%となっている。(図5-1-3-1)

【図5-1-3-1 年齢別 今日が何月何日かわからない時があること】



(2) 手段的日常生活動作の状況

① バスや電車を使って1人で外出すること

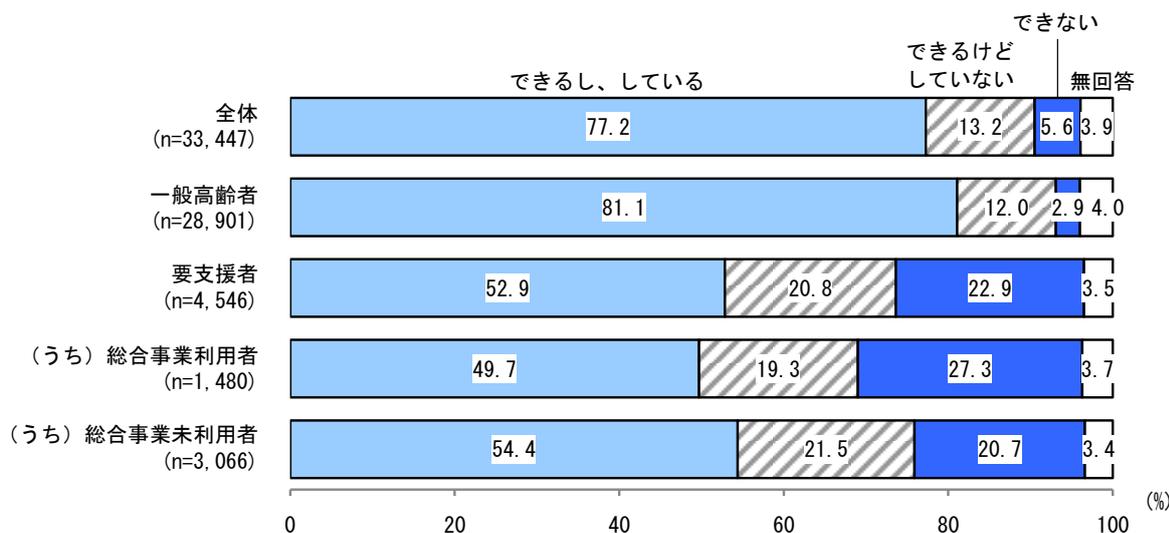
問 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可) (○はひとつ)

バスや電車を使って1人での外出が「できない」割合は5.6%、「できるけどしていない」割合は13.2%で、両者をあわせた『1人で外出していない』割合は18.8%となっている。

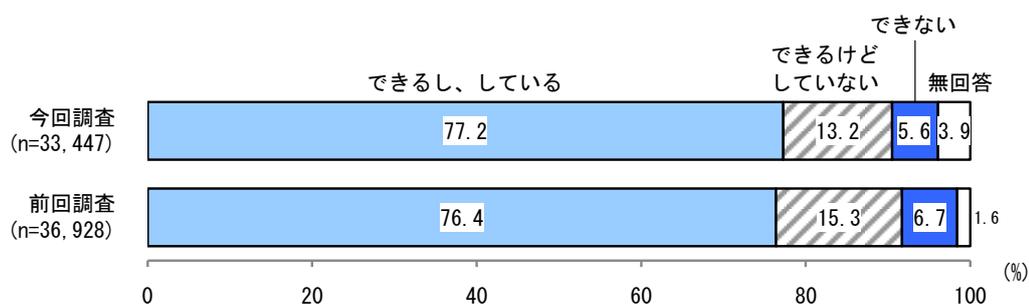
認定状況別では、『1人で外出していない』割合は、要支援者が43.7%で、一般高齢者(14.9%)に比べ28.8ポイント高くなっている。(図5-2-1)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図5-2-1 バスや電車を使って1人で外出すること】

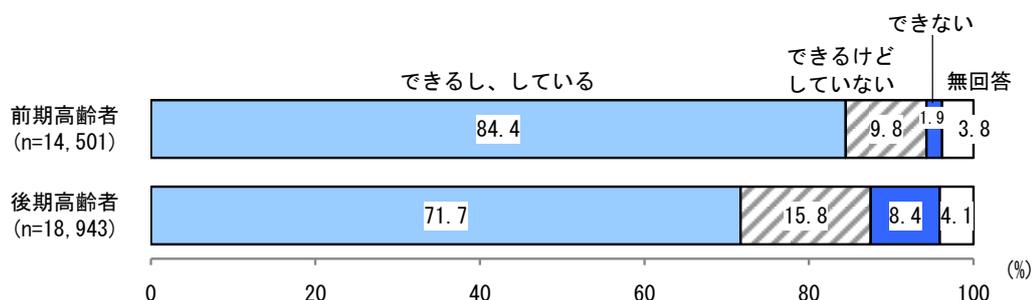


【参考 バスや電車を使って1人で外出すること (経年比較)】



年齢別では、『1人で外出していない』割合は、前期高齢者が11.7%、後期高齢者は24.2%となっている。(図5-2-1-1)

【図5-2-1-1 年齢別 バスや電車を使って1人で外出すること】



② 自分で食品・日用品の買物をする事

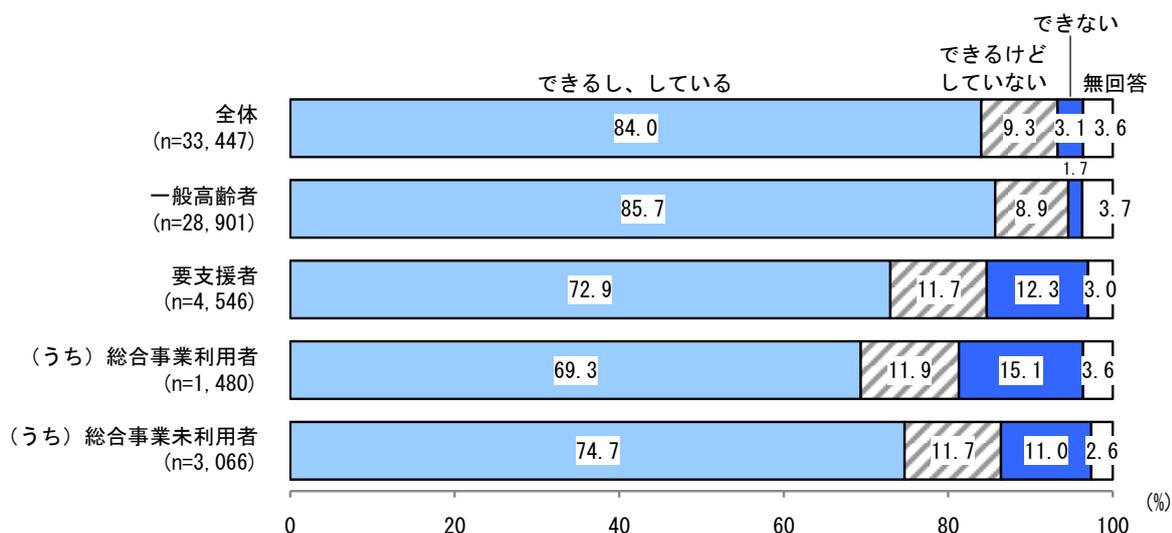
問 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(○はひとつ)

自分で食品・日用品の買物が「できない」割合は3.1%、「できるけどしていない」割合は9.3%で、両者をあわせた『自分で食品・日用品の買物をしていない』割合は12.4%となっている。

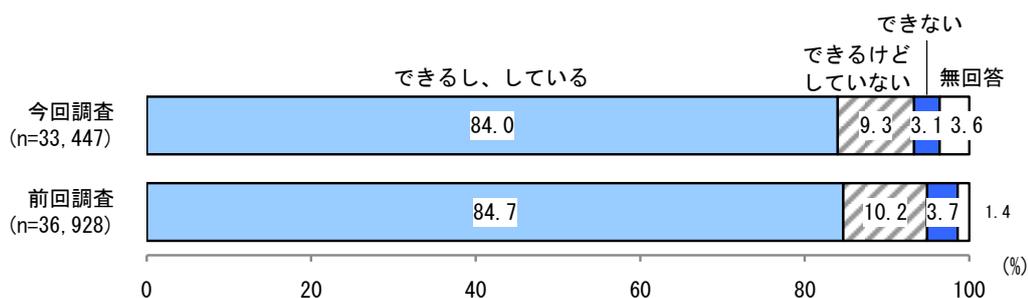
認定状況別では、『自分で食品・日用品の買物をしていない』割合は、要支援者が24.0%で、一般高齢者（10.6%）に比べ13.4ポイント高くなっている。（図5-2-2）

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図5-2-2 自分で食品・日用品の買物をする事】

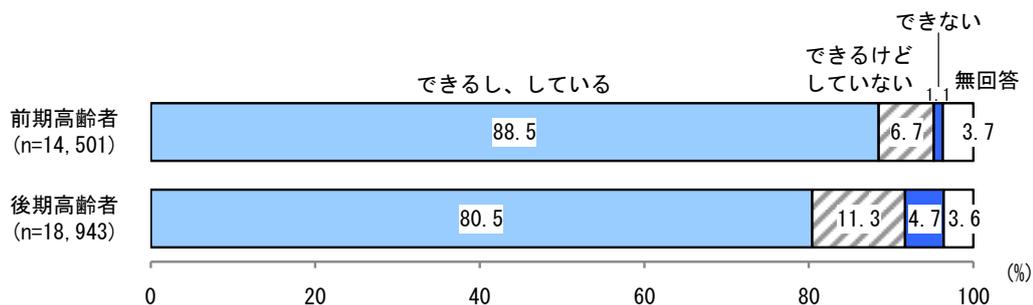


【参考 自分で食品・日用品の買物をする事（経年比較）】



年齢別では、『自分で食品・日用品の買物をしていない』割合は、前期高齢者が7.8%、後期高齢者は16.0%となっている。（図5-2-2-1）

【図5-2-2-1 年齢別 自分で食品・日用品の買物をする事】



③ 自分で食事の用意をすること

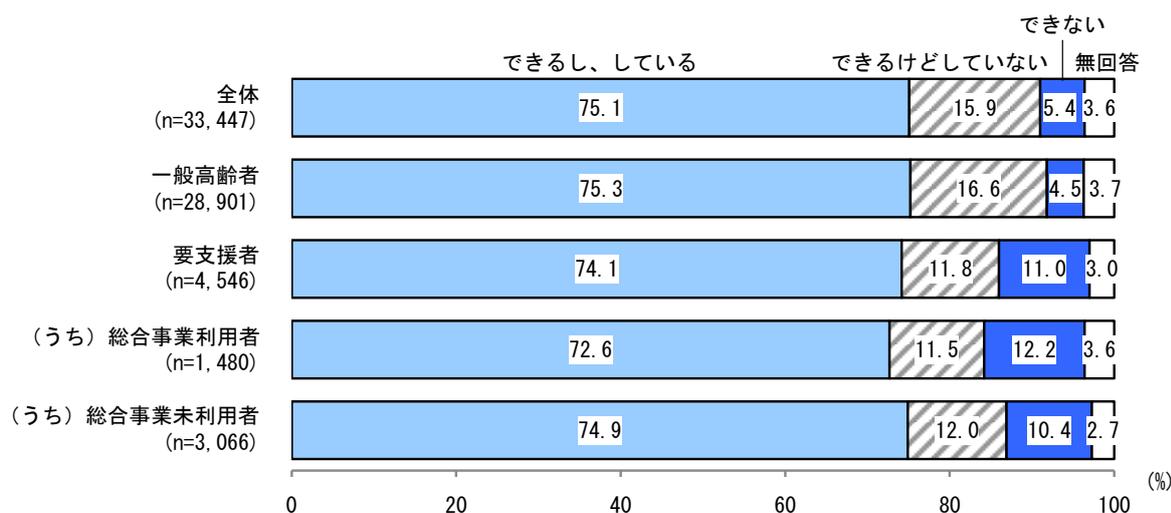
問 自分で食事の用意をしていますか。(○はひとつ)

自分で食事の用意が「できない」割合は5.4%、「できるけどしていない」割合は15.9%で、両者をあわせた『自分で食事の用意をしていない』割合は21.3%となっている。

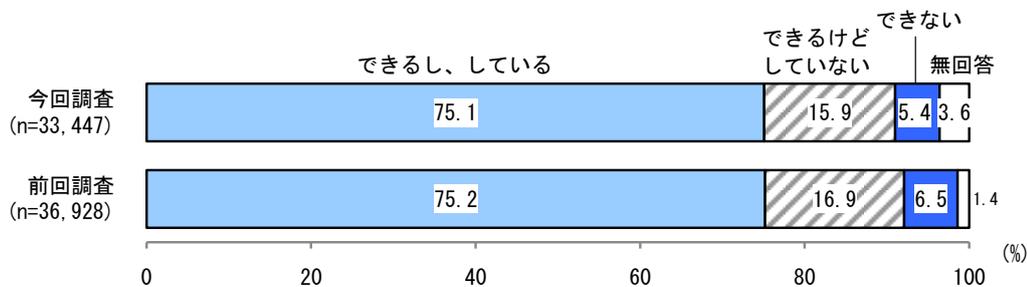
認定状況別では、『自分で食事の用意をしていない』割合は、要支援者が22.8%で、一般高齢者の21.1%との差は1.7ポイントとなっている。(図5-2-3)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図5-2-3 自分で食事の用意をすること】

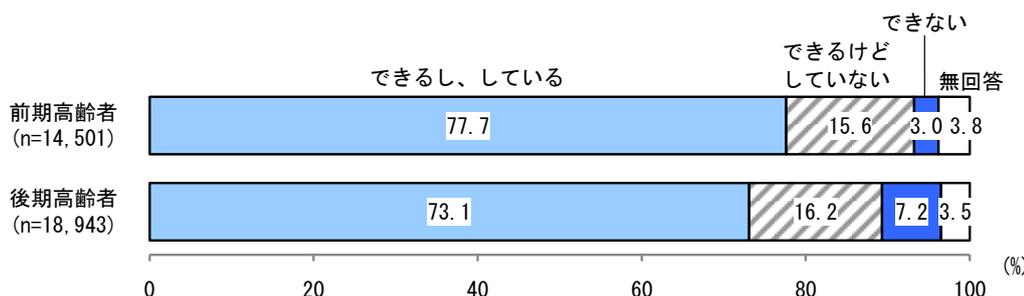


【参考 自分で食事の用意をすること (経年比較)】



年齢別では、『自分で食事の用意をしていない』割合は、前期高齢者が18.6%、後期高齢者は23.4%となっている。(図5-2-3-1)

【図5-2-3-1 年齢別 自分で食事の用意をすること】



④ 自分で請求書の支払いをすること

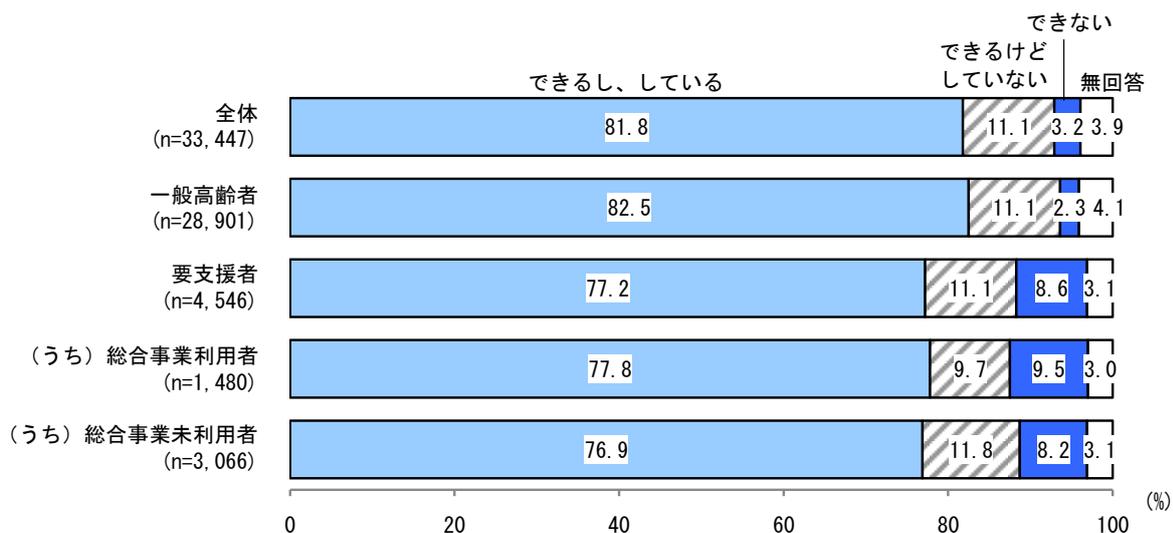
問 自分で請求書の支払いをしていますか。(○はひとつ)

自分で請求書の支払いが「できない」割合は3.2%、「できるけどしていない」割合は11.1%で、両者をあわせた『自分で請求書の支払いをしていない』割合は14.3%となっている。

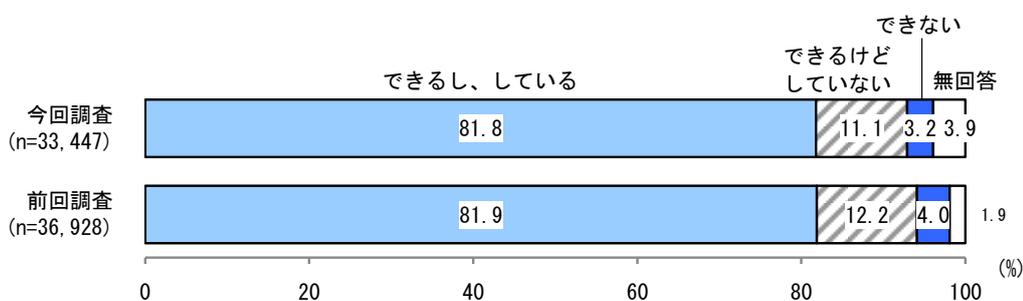
認定状況別では、『自分で請求書の支払いをしていない』割合は、要支援者が19.7%で、一般高齢者（13.4%）に比べ6.3ポイント高くなっている。（図5-2-4）

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図5-2-4 自分で請求書の支払いをすること】

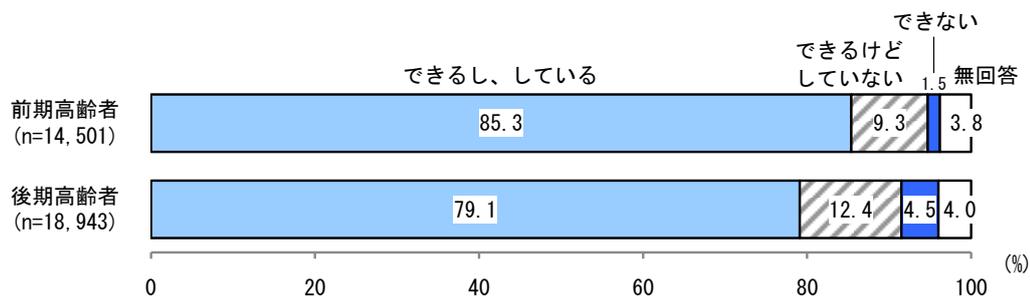


【参考 自分で請求書の支払いをすること（経年比較）】



年齢別では、『自分で請求書の支払いをしていない』割合は、前期高齢者が10.8%、後期高齢者は16.9%となっている。（図5-2-4-1）

【図5-2-4-1 年齢別 自分で請求書の支払いをすること】



⑤ 自分で預貯金の出し入れをすること

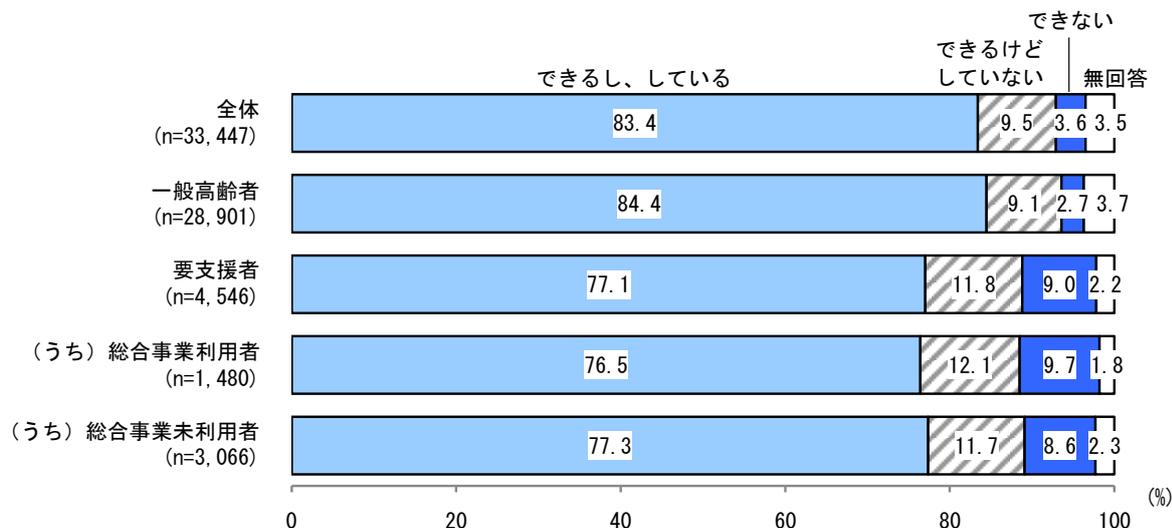
問 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○はひとつ)

自分で預貯金の出し入れが「できない」割合は3.6%、「できるけどしていない」割合は9.5%で、両者をあわせた『自分で預貯金の出し入れをしていない』割合は13.1%となっている。

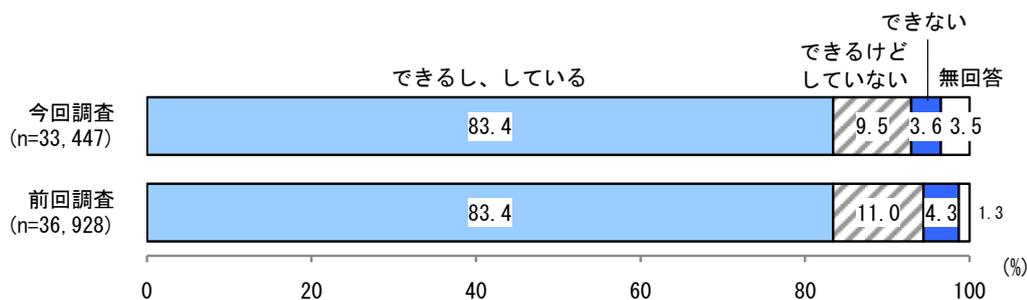
認定状況別では、『自分で預貯金の出し入れをしていない』割合は、要支援者が20.8%で、一般高齢者（11.8%）に比べ9.0ポイント高くなっている。（図5-2-5）

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図5-2-5 自分で預貯金の出し入れをすること】

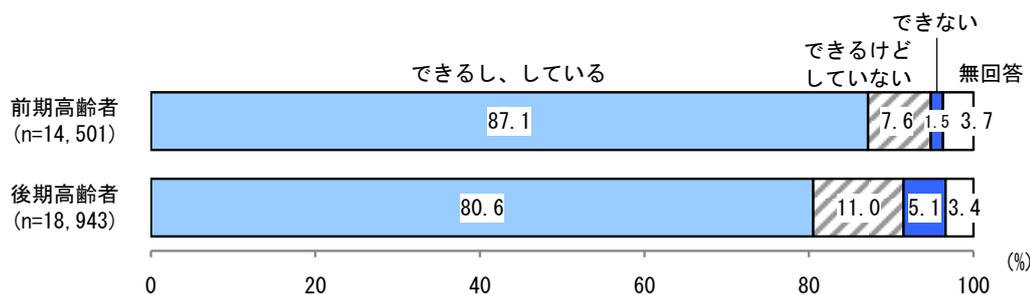


【参考 自分で預貯金の出し入れをすること（経年比較）】



年齢別では、『自分で預貯金の出し入れをしていない』割合は、前期高齢者が9.1%、後期高齢者は16.1%となっている。（図5-2-5-1）

【図5-2-5-1 年齢別 自分で預貯金の出し入れをすること】



(3) 知的能動性の状況

① 年金などの書類が書けること

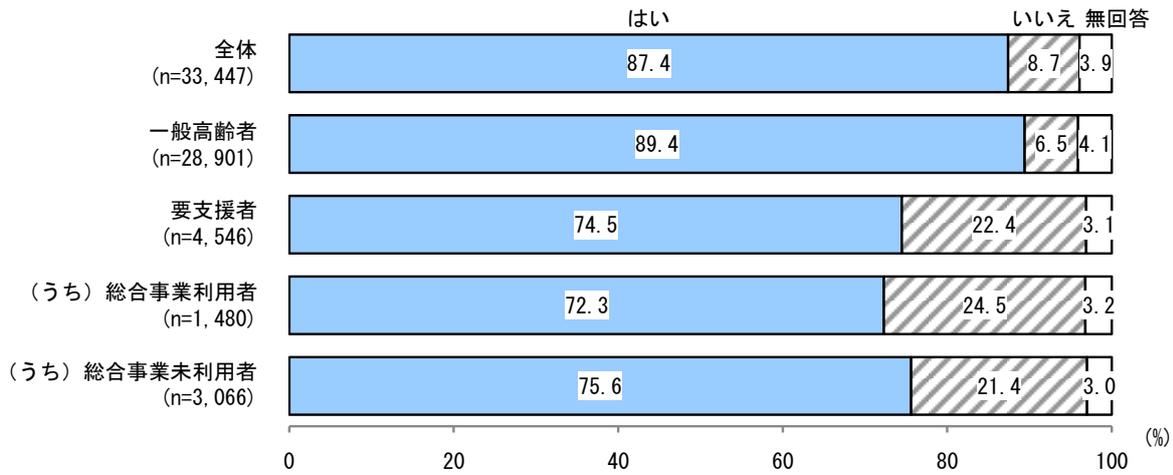
問 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（○はひとつ）

年金などの書類が書ける（「はい」と回答している）割合は87.4%となっている。

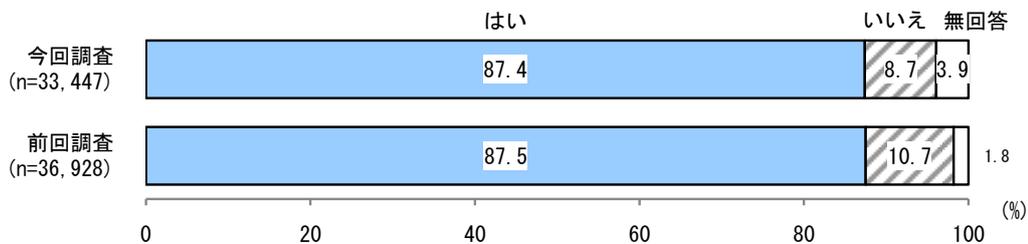
認定状況別では、年金などの書類が書ける割合は、要支援者が74.5%で、一般高齢者（89.4%）に比べ14.9ポイント低くなっている。（図5-3-1）

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図5-3-1 年金などの書類が書けること】

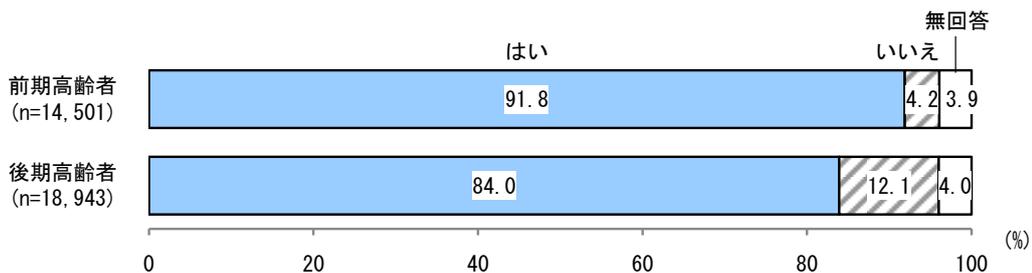


【参考 年金などの書類が書けること（経年比較）】



年齢別では、年金などの書類が書ける割合は、前期高齢者が91.8%、後期高齢者は84.0%となっている。（図5-3-1-1）

【図5-3-1-1 年齢別 年金などの書類が書けること】



② 新聞を読んでいること

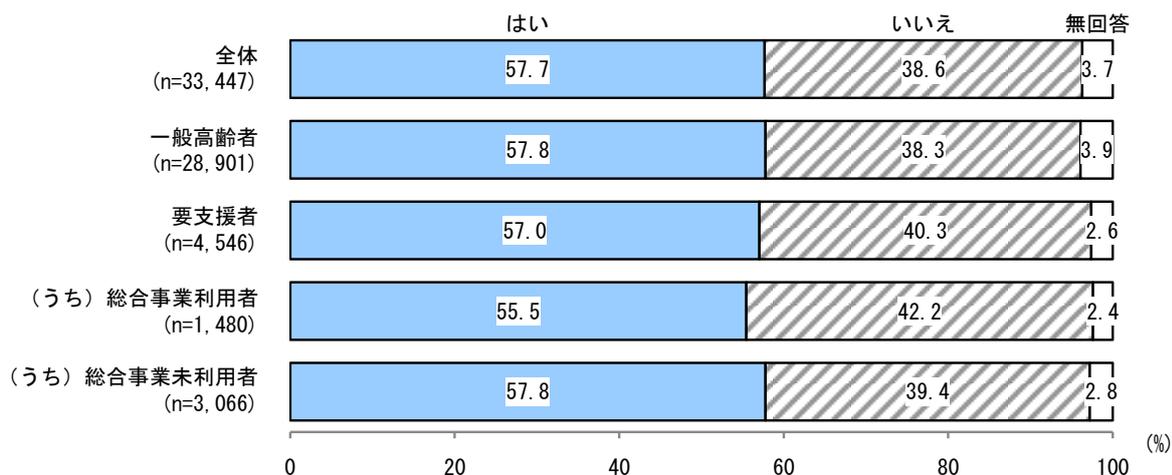
問 新聞を読んでいますか。(○はひとつ)

新聞を読んでいる(「はい」と回答している)割合は57.7%となっている。

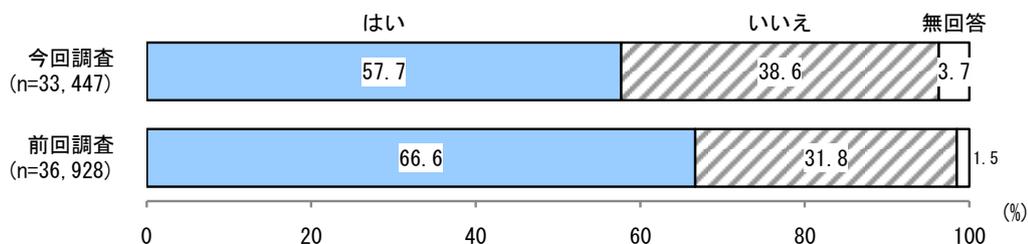
認定状況別では、新聞を読んでいる割合は、一般高齢者・要支援者の間に大きな差はみられない。(図5-3-2)

前回調査の結果に比べ、新聞を読んでいる割合が8.9ポイント減少している。

【図5-3-2 新聞を読んでいること】

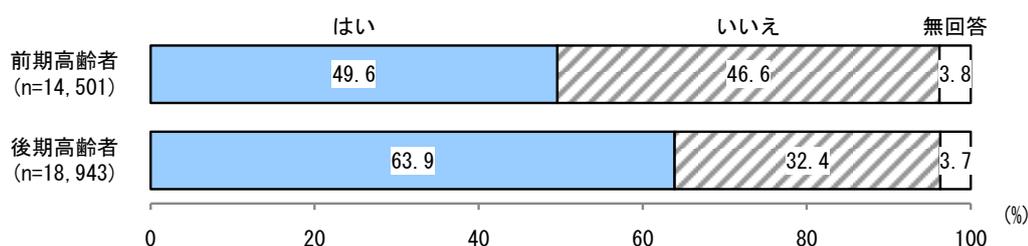


【参考 新聞を読んでいること (経年比較)】



年齢別では、新聞を読んでいる割合は、前期高齢者が49.6%、後期高齢者は63.9%となっている。(図5-3-2-1)

【図5-3-2-1 年齢別 新聞を読んでいること】

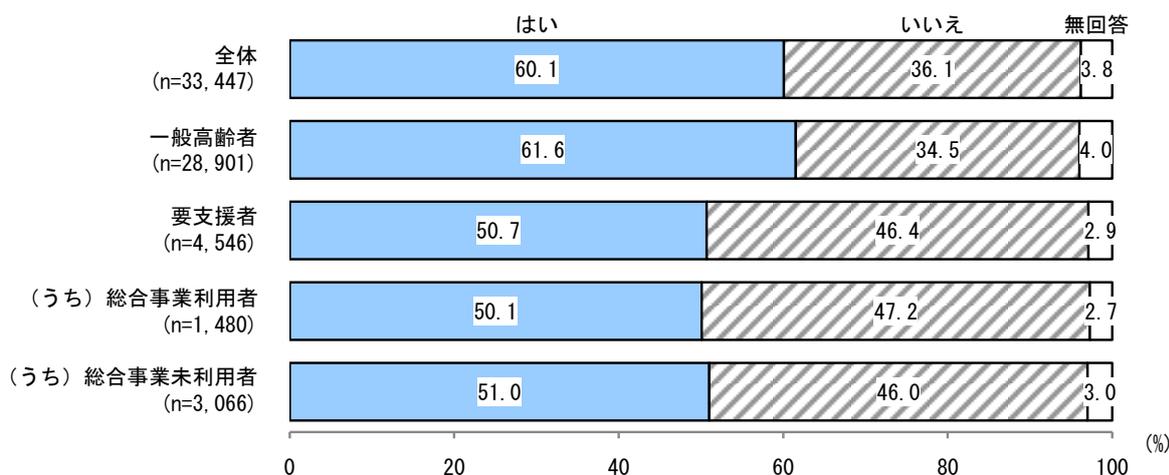


③ 本や雑誌を読んでいること

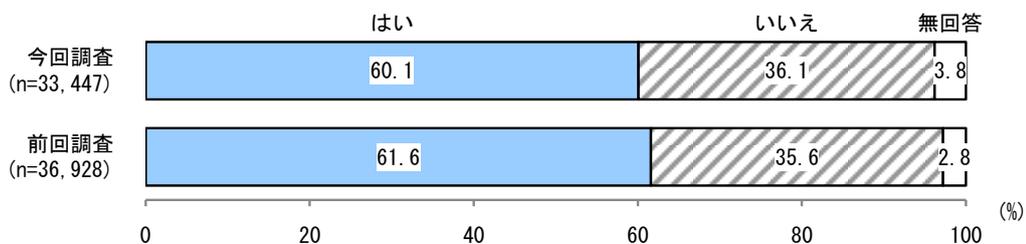
問 本や雑誌を読んでいますか。(○はひとつ)

本や雑誌を読んでいる(「はい」と回答している)割合は60.1%となっている。
 認定状況別では、本や雑誌を読んでいる割合は、要支援者が50.7%で、一般高齢者(61.6%)に比べ10.9ポイント低くなっている。(図5-3-3)
 前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図5-3-3 本や雑誌を読んでいること】

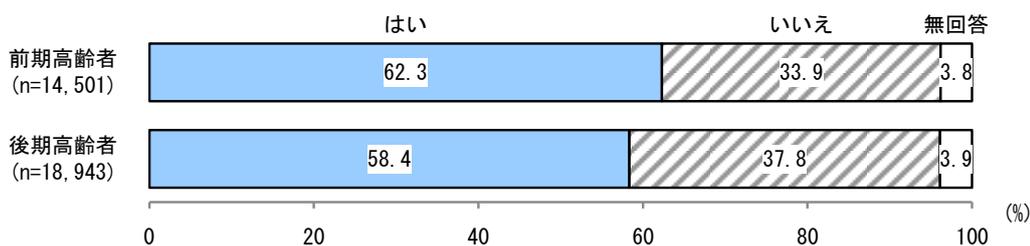


【参考 本や雑誌を読んでいること (経年比較)】



年齢別では、本や雑誌を読んでいる割合は、前期高齢者が62.3%、後期高齢者は58.4%となっている。(図5-3-3-1)

【図5-3-3-1 年齢別 本や雑誌を読んでいること】



④ 健康についての記事や番組に関心があること

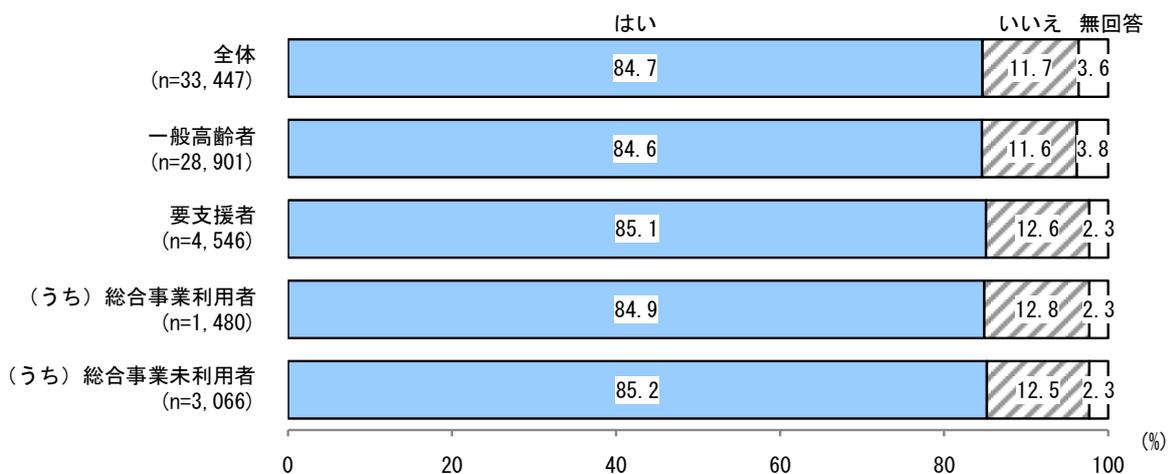
問 健康についての記事や番組に関心がありますか。(○はひとつ)

健康についての記事や番組に関心がある(「はい」と回答している)割合は84.7%となっている。

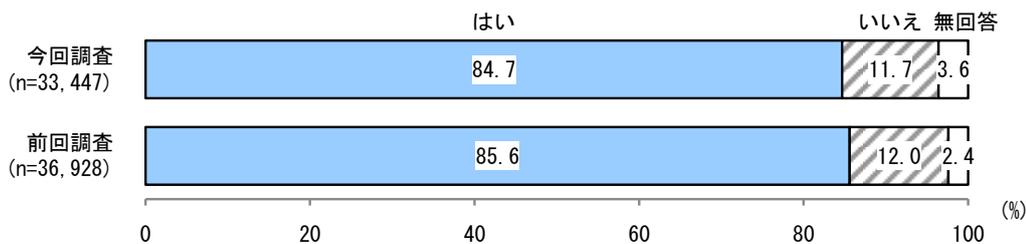
認定状況別では、健康についての記事や番組に関心がある割合は、一般高齢者・要支援者の間に大きな差はみられない。(図5-3-4)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図5-3-4 健康についての記事や番組に関心があること】

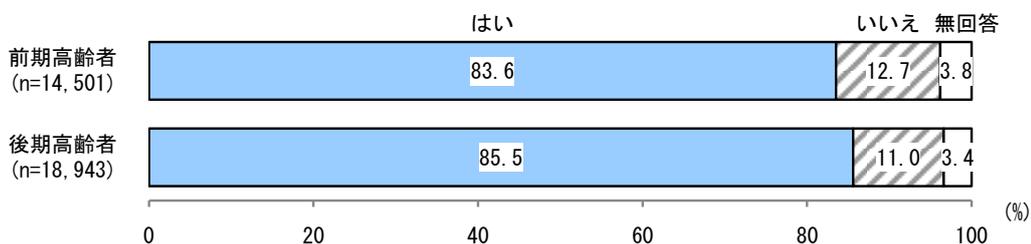


【参考 健康についての記事や番組に関心があること (経年比較)】



年齢別では、健康についての記事や番組に関心がある割合は、前期高齢者が83.6%、後期高齢者は85.5%となっている。(図5-3-4-1)

【図5-3-4-1 年齢別 健康についての記事や番組に関心があること】



(4) 他者との関わりの状況

① 友人の家を訪ねていること

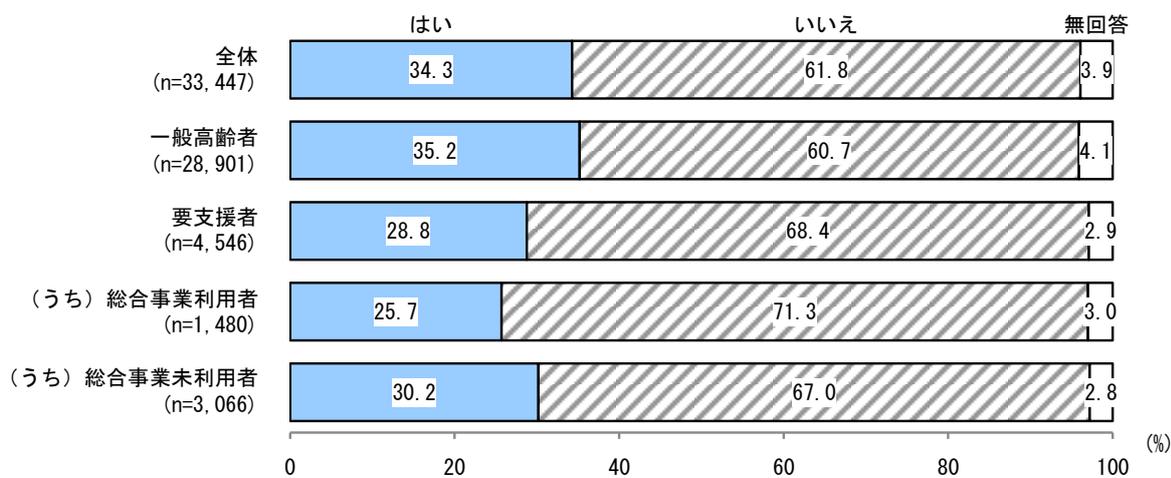
問 友人の家を訪ねていますか。(○はひとつ)

友人の家を訪ねている(「はい」と回答している)割合は34.3%となっている。

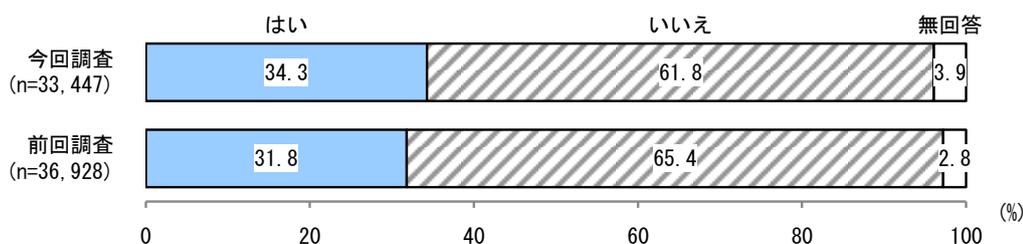
認定状況別では、友人の家を訪ねている割合は、要支援者が28.8%で、一般高齢者(35.2%)に比べ6.4ポイント低くなっている。(図5-4-1)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図5-4-1 友人の家を訪ねていること】

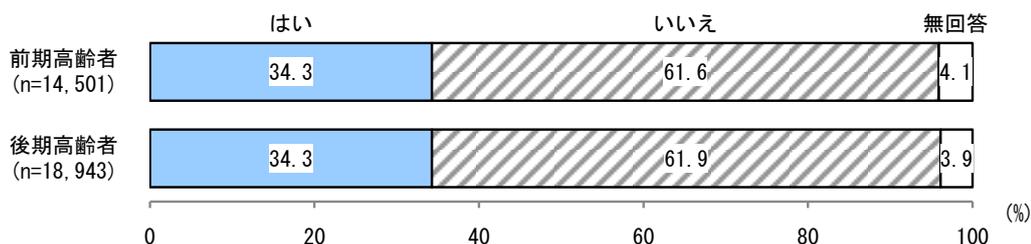


【参考 友人の家を訪ねていること (経年比較)】



年齢別では、友人の家を訪ねている割合は、前期高齢者・後期高齢者とも34.3%となっている。(図5-4-1-1)

【図5-4-1-1 年齢別 友人の家を訪ねていること】

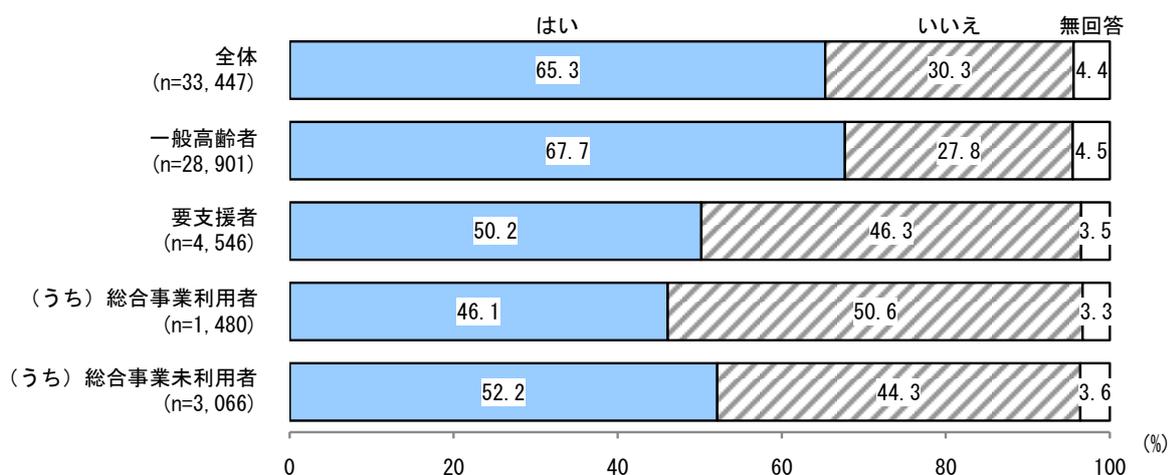


② 家族や友人の相談にのっていること

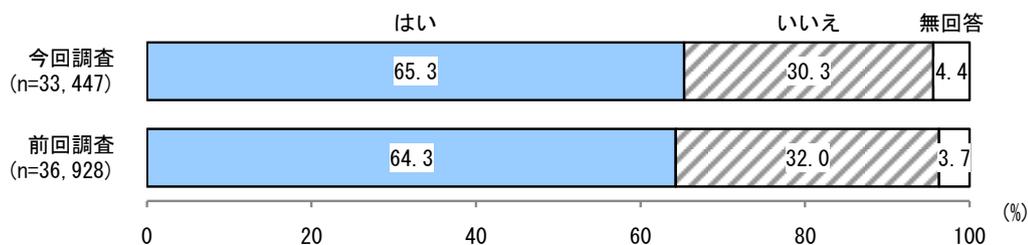
問 家族や友人の相談にのっていますか。(○はひとつ)

家族や友人の相談にのっている（「はい」と回答している）割合は65.3%となっている。
 認定状況別では、家族や友人の相談にのっている割合は、要支援者が50.2%で、一般高齢者（67.7%）に比べ17.5ポイント低くなっている。（図5-4-2）
 前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図5-4-2 家族や友人の相談にのっていること】

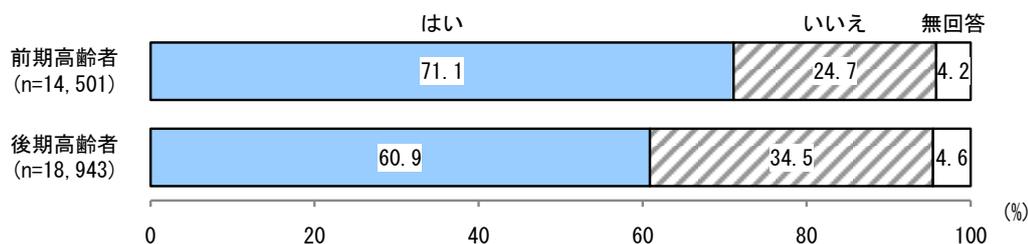


【参考 家族や友人の相談にのっていること（経年比較）】



年齢別では、家族や友人の相談にのっている人の割合は、前期高齢者が71.1%、後期高齢者は60.9%となっている。（図5-4-2-1）

【図5-4-2-1 年齢別 家族や友人の相談にのっていること】

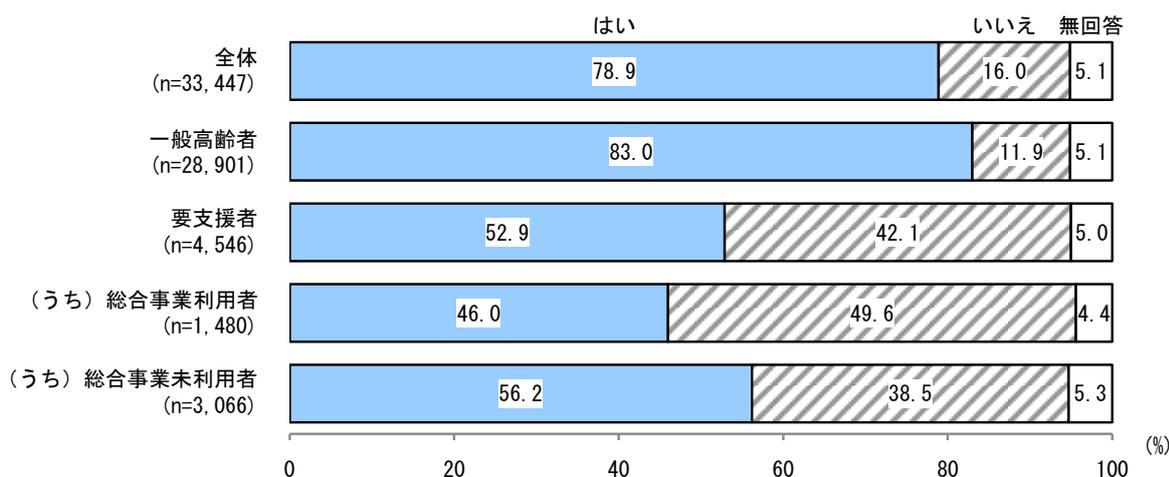


③ 病人を見舞うことができること

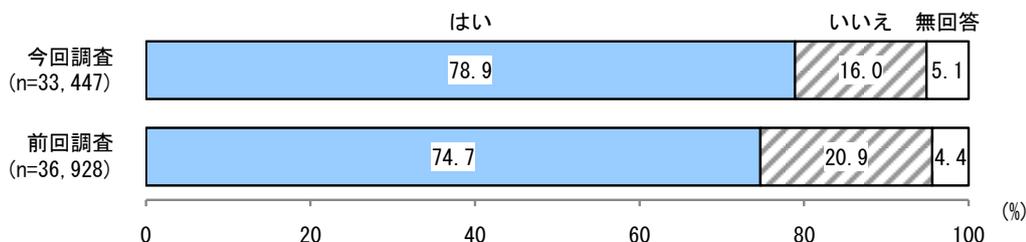
問 病人を見舞うことができますか。(○はひとつ)

病人を見舞うことができる（「はい」と回答している）割合は78.9%となっている。
 認定状況別では、病人を見舞うことができる割合は、要支援者が52.9%で、一般高齢者（83.0%）に比べ30.1ポイント低くなっている。（図5-4-3）
 前回調査の結果に比べ、病人を見舞うことができる割合が4.2ポイント増加している。

【図5-4-3 病人を見舞うことができること】

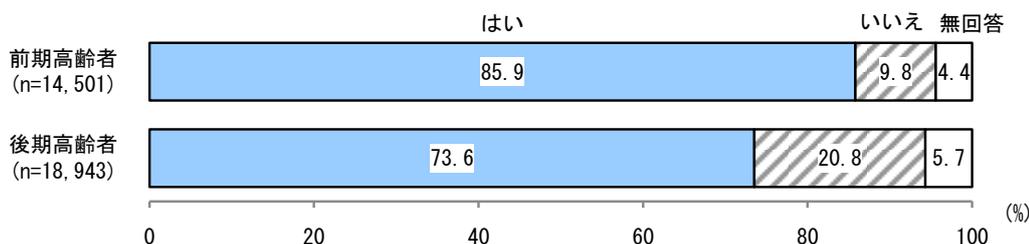


【参考 病人を見舞うことができること（経年比較）】



年齢別では、病人を見舞うことができる割合は、前期高齢者が85.9%、後期高齢者は73.6%となっている。（図5-4-3-1）

【図5-4-3-1 年齢別 病人を見舞うことができること】



④ 若い人に自分から話しかけること

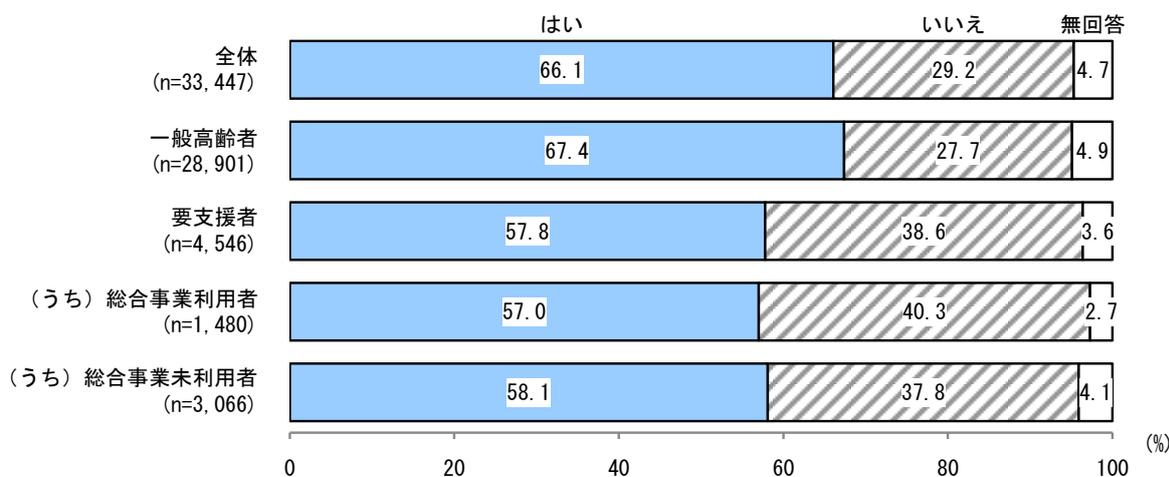
問 若い人に自分から話しかけることがありますか。(○はひとつ)

若い人に自分から話しかけることがある(「はい」と回答している)割合は66.1%となっている。

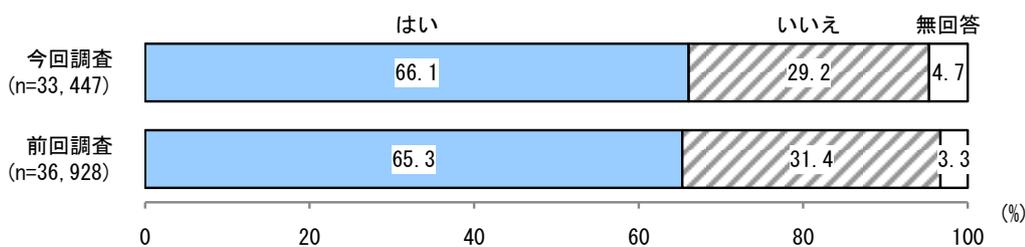
認定状況別では、若い人に自分から話しかけることがある割合は、要支援者が57.8%で、一般高齢者(67.4%)に比べ9.6ポイント低くなっている。(図5-4-4)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図5-4-4 若い人に自分から話しかけること】

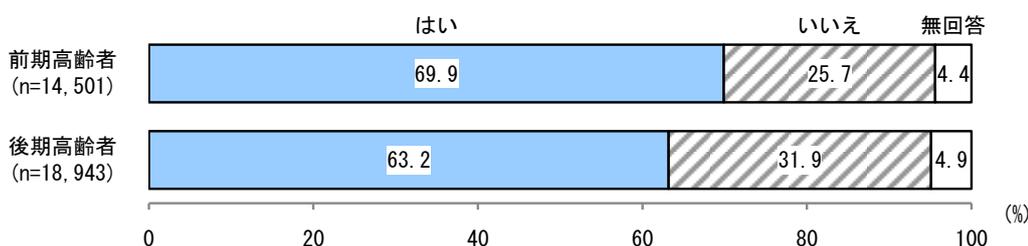


【参考 若い人に自分から話しかけること (経年比較)】



年齢別では、若い人に自分から話しかけることがある割合は、前期高齢者が69.9%、後期高齢者は63.2%となっている。(図5-4-4-1)

【図5-4-4-1 年齢別 若い人に自分から話しかけること】



(5) 趣味や生きがいの有無

① 趣味の有無

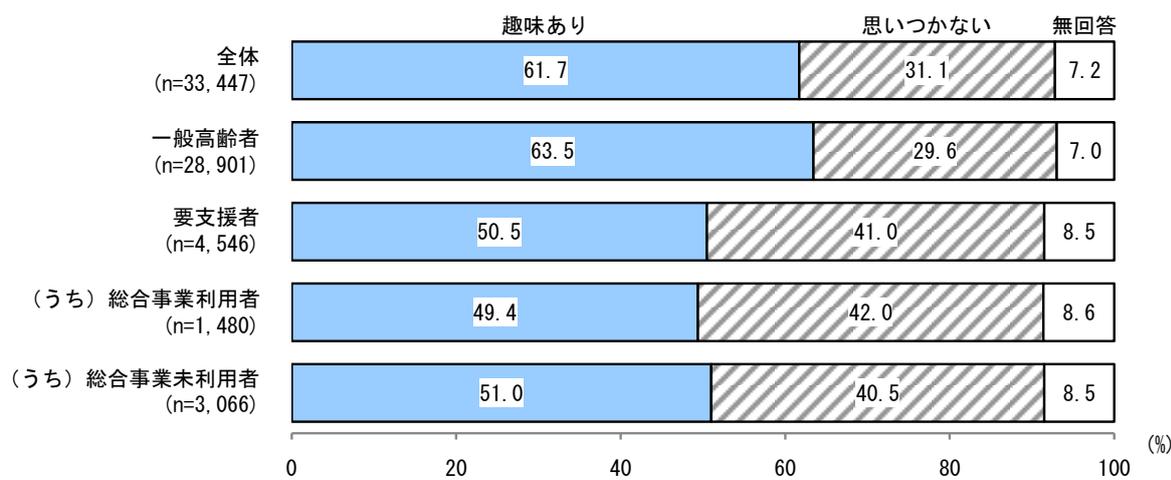
問 趣味はありますか。(〇はひとつ)

趣味があるの割合は61.7%となっている。

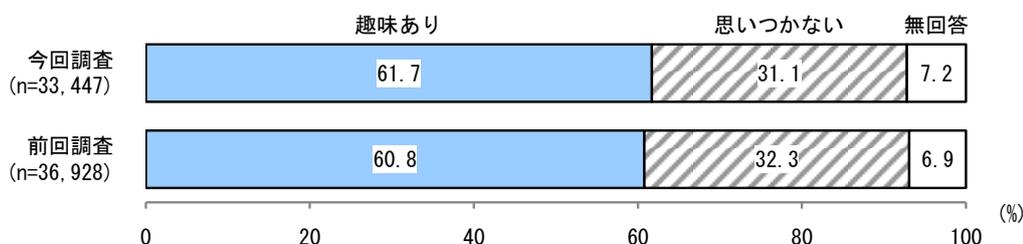
認定状況別では、趣味があるの割合は、要支援者が50.5%で、一般高齢者（63.5%）に比べ13.0ポイント低くなっている。(図5-5-1)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図5-5-1 趣味の有無】

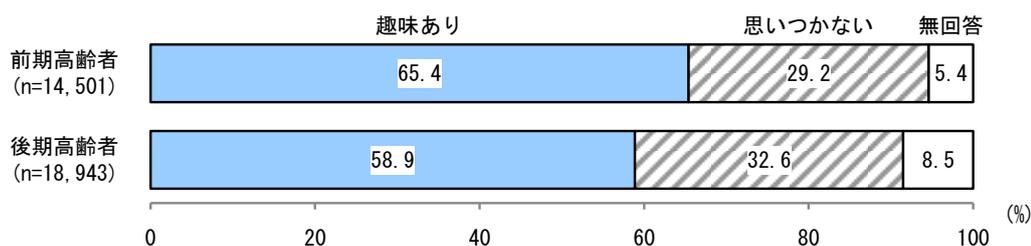


【参考 趣味の有無 (経年比較)】



年齢別では、趣味があるの割合は、前期高齢者が65.4%、後期高齢者は58.9%となっている。(図5-5-1-1)

【図5-5-1-1 年齢別 趣味の有無】



② 生きがいの有無

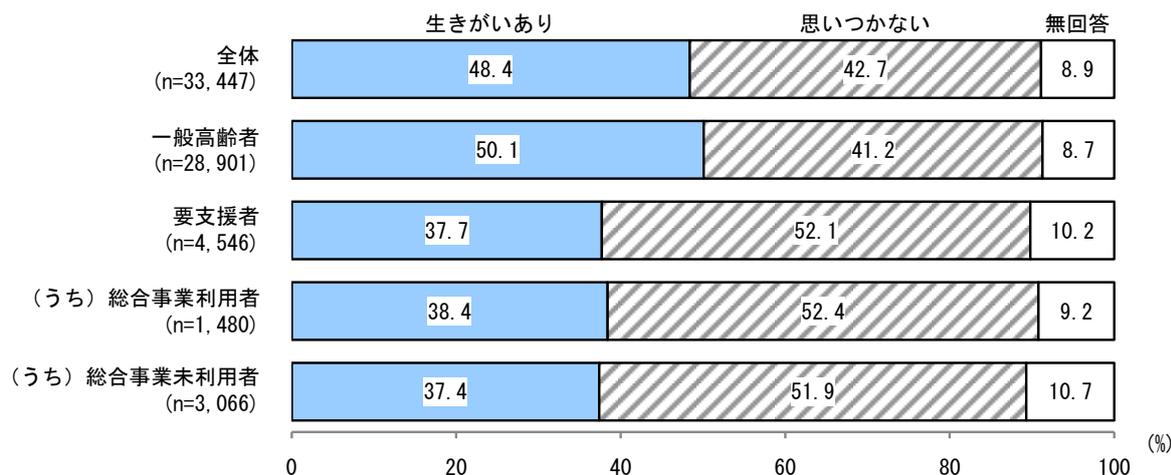
問 生きがいはありますか。(○はひとつ)

生きがいがあるの割合は48.4%となっている。

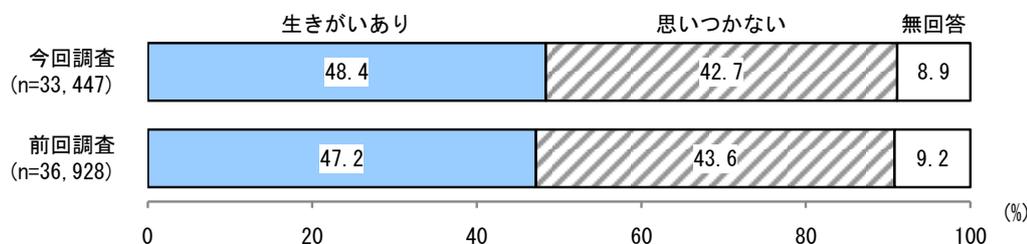
認定状況別では、生きがいがあるの割合は、要支援者が37.7%で、一般高齢者（50.1%）に比べ12.4ポイント低くなっている。（図5-5-2）

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図5-5-2 生きがいの有無】

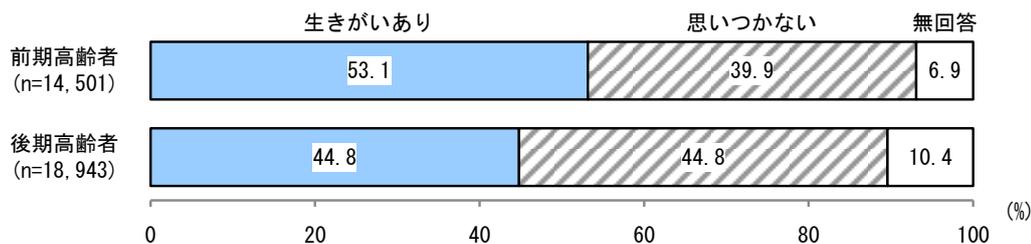


【参考 生きがいの有無（経年比較）】



年齢別では、生きがいがあるの割合は、前期高齢者が53.1%、後期高齢者は44.8%となっている。（図5-5-2-1）

【図5-5-2-1 年齢別 生きがいの有無】



6 地域での活動について

(1) 地域の会・グループ等への参加状況

問 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

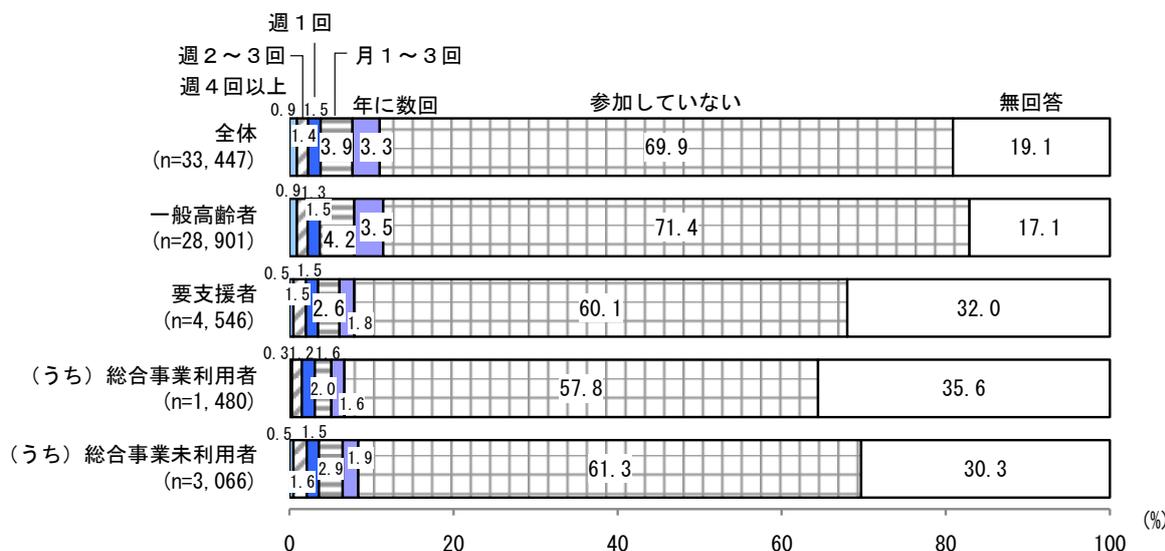
※①～⑧それぞれに回答してください。(それぞれ○はひとつ)

① ボランティアのグループ

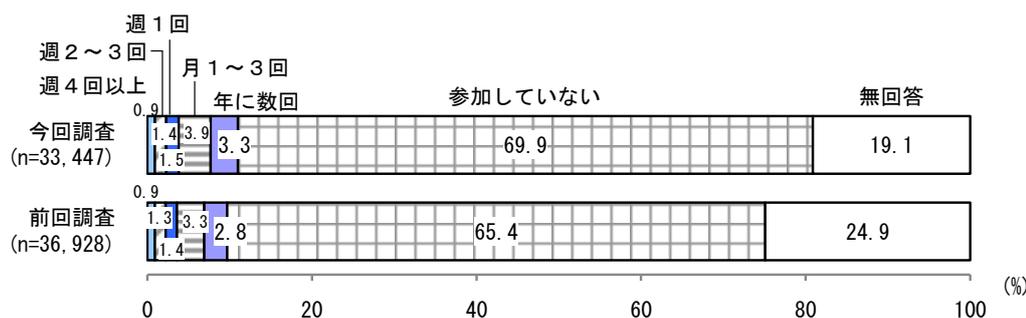
ボランティアのグループに『参加している』(「年に数回」以上の頻度の合計)割合は11.0%となっている。(図6-1-1)

前回調査の結果に比べ、『参加している』割合が1.3ポイント増加する一方、「参加していない」の割合は4.5ポイント増加している。

【図6-1-1 地域の会・グループ等への参加状況 ①ボランティアのグループ】

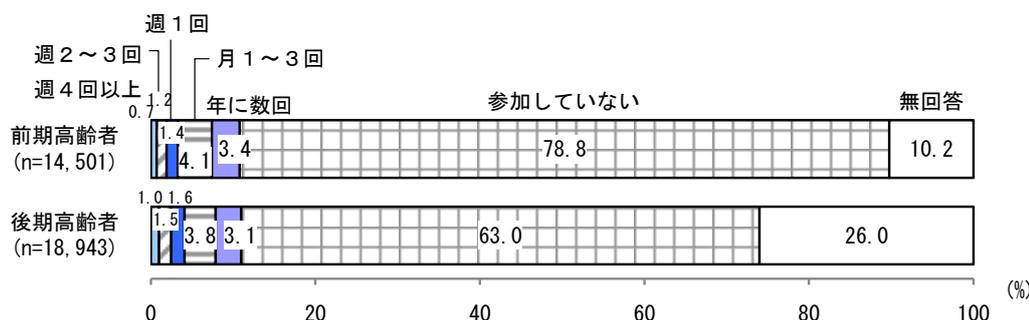


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ①ボランティアのグループ (経年比較)】



年齢別では、『参加している』割合は、前期高齢者が10.8%、後期高齢者は11.0%となっている。(図6-1-1-1)

【図6-1-1-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ①ボランティアのグループ】

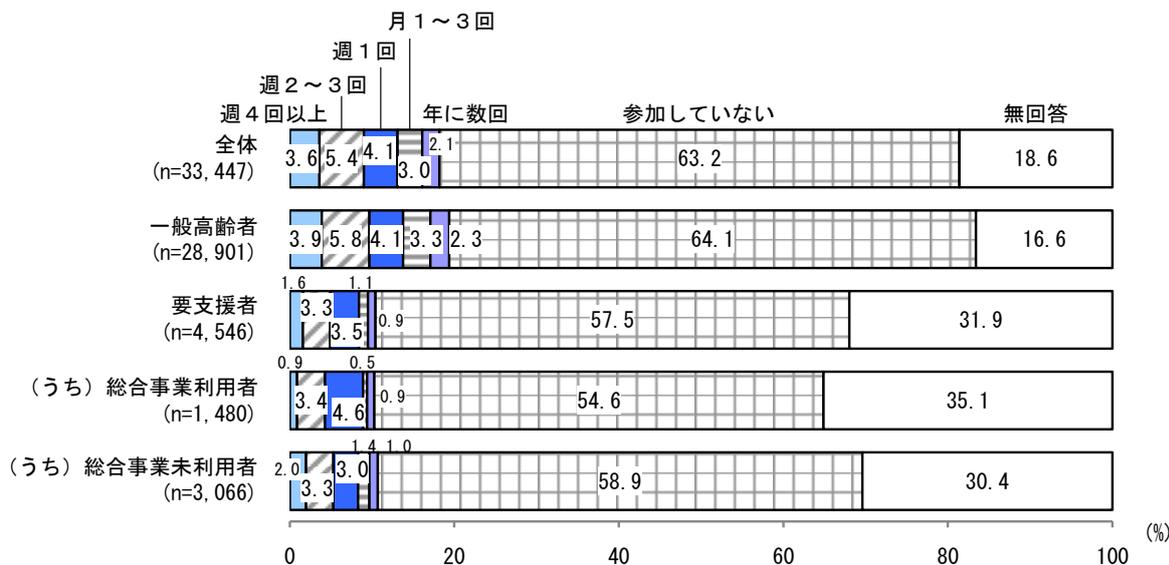


② スポーツ関係のグループやクラブ

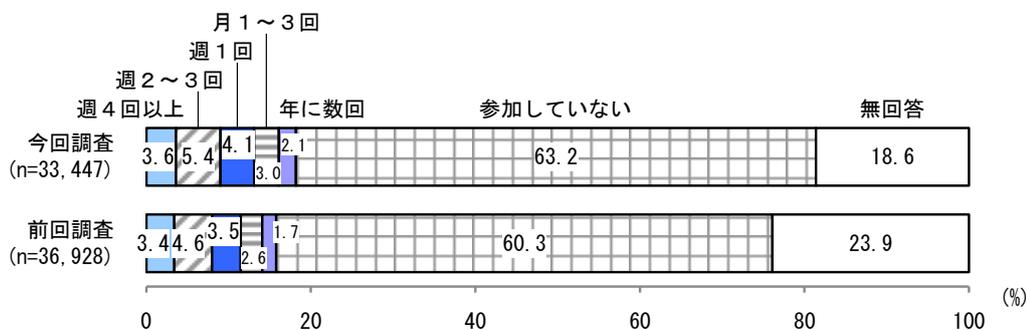
スポーツ関係のグループやクラブに『参加している』割合は18.2%となっている。(図6-1-2)

前回調査の結果に比べ、『参加している』割合が2.4ポイント増加する一方、「参加していない」割合は2.9ポイント増加している。

【図6-1-2 地域の会・グループ等への参加状況 ②スポーツ関係のグループやクラブ】

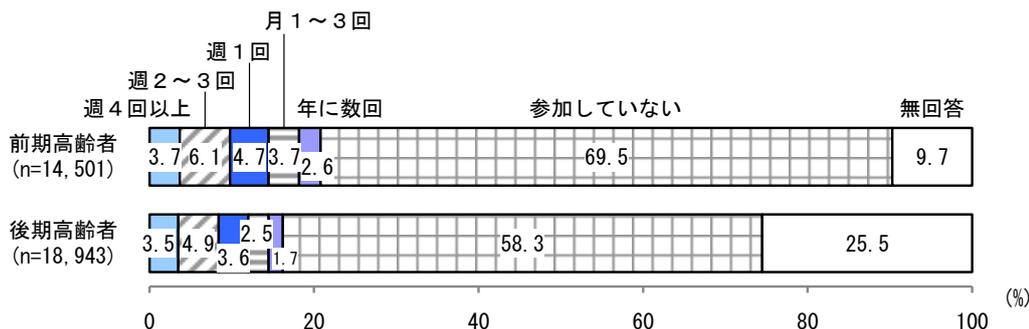


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ②スポーツ関係のグループやクラブ (経年比較)】



年齢別では、『参加している』割合は、前期高齢者が20.8%、後期高齢者は16.2%となっている。(図6-1-2-1)

【図6-1-2-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ②スポーツ関係のグループやクラブ】

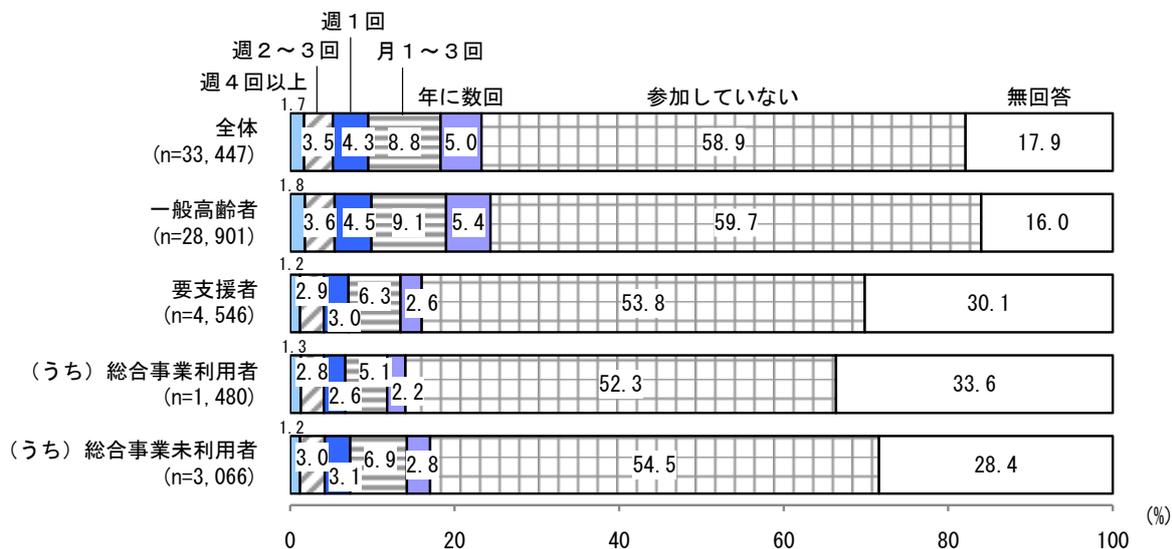


③ 趣味関係のグループ

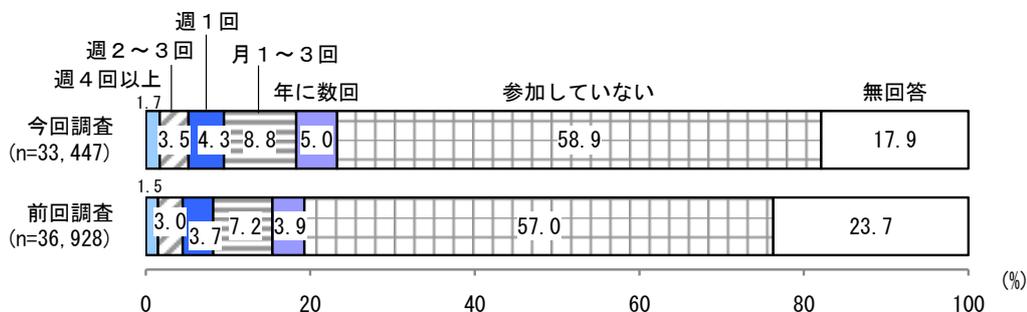
趣味関係のグループに『参加している』割合は23.3%となっている。(図6-1-3)

前回調査の結果に比べ、『参加している』割合が4.0ポイント増加する一方、「参加していない」割合は1.9ポイント増加している。

【図6-1-3 地域の会・グループ等への参加状況 ③趣味関係のグループ】

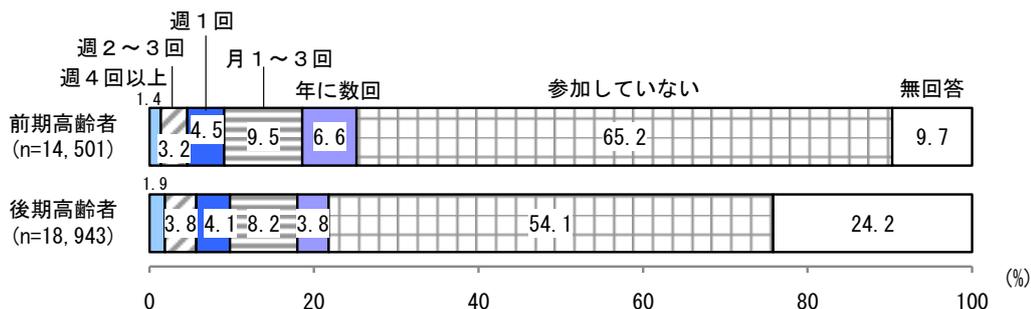


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ③趣味関係のグループ (経年比較)】



年齢別では、『参加している』割合は、前期高齢者が25.2%、後期高齢者は21.8%となっている。(図6-1-3-1)

【図6-1-3-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ③趣味関係のグループ】

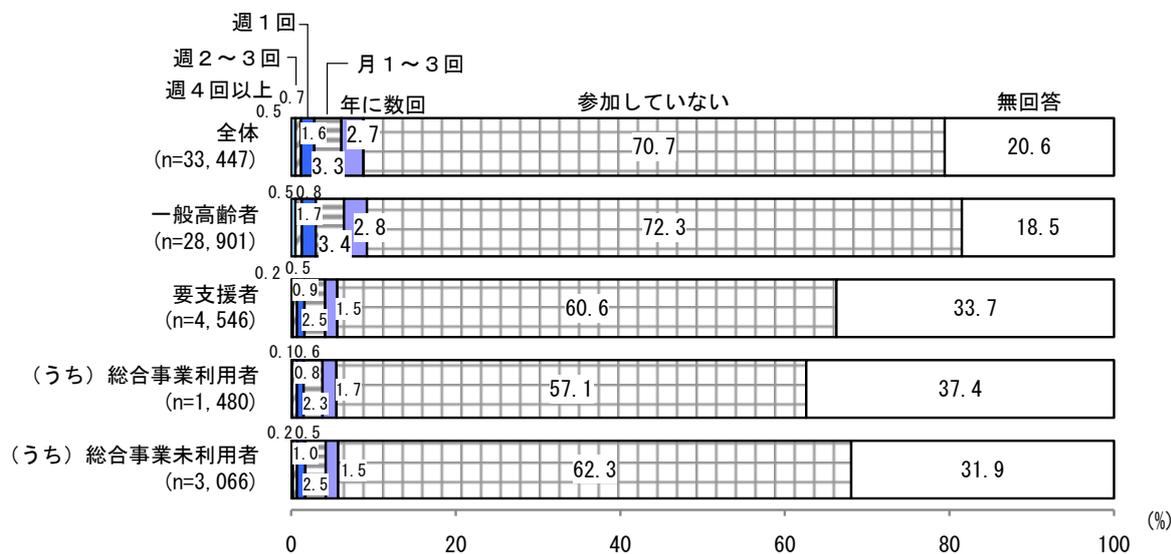


④ 学習・教養サークル

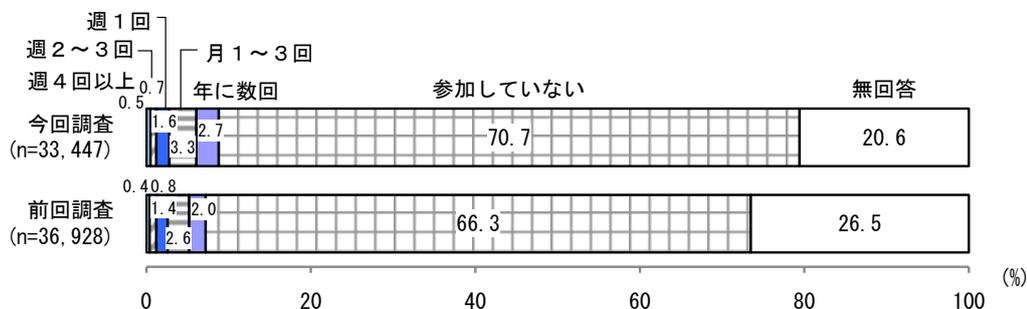
学習・教養サークルに『参加している』割合は8.8%となっている。(図6-1-4)

前回調査の結果に比べ、『参加している』割合が1.6ポイント増加する一方、「参加していない」の割合は4.4ポイント増加している。

【図6-1-4 地域の会・グループ等への参加状況 ④学習・教養サークル】

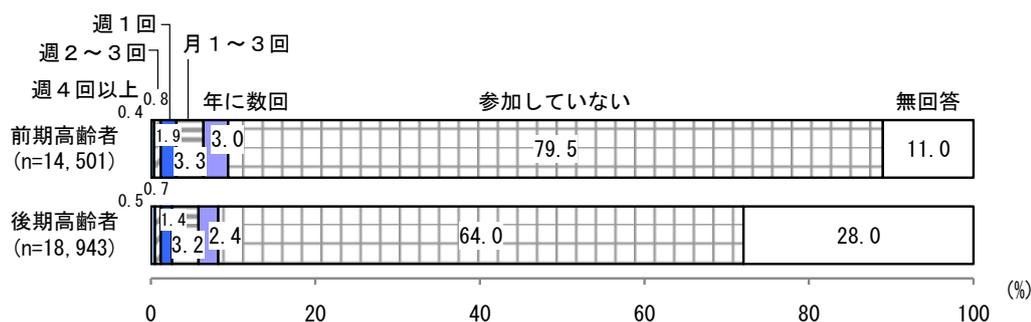


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ④学習・教養サークル (経年比較)】



年齢別では、『参加している』の割合は、前期高齢者が9.4%、後期高齢者は8.2%となっている。(図6-1-4-1)

【図6-1-4-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ④学習・教養サークル】

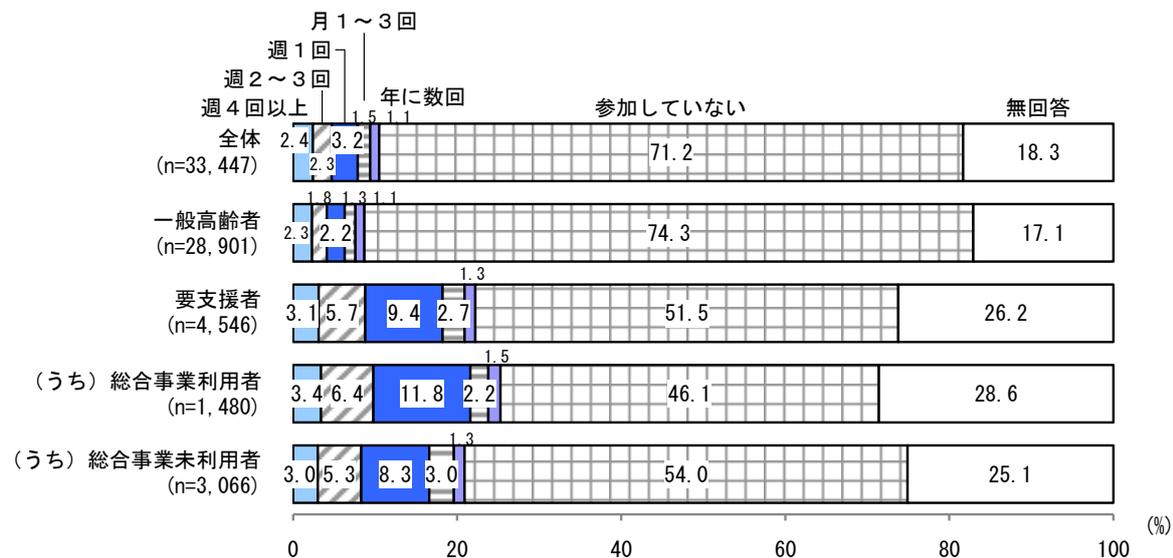


⑤-1 百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場

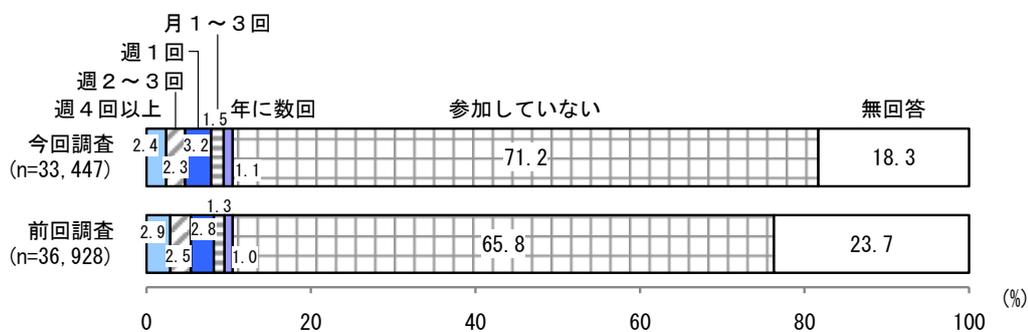
百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場に『参加している』割合は10.5%となっている。(図6-1-5-1)

前回調査の結果では、『参加している』割合は10.5%で変化はなく、「参加していない」の割合が5.4ポイント増加している。

【図6-1-5-1 地域の会・グループ等への参加状況 ⑤-1 百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場】

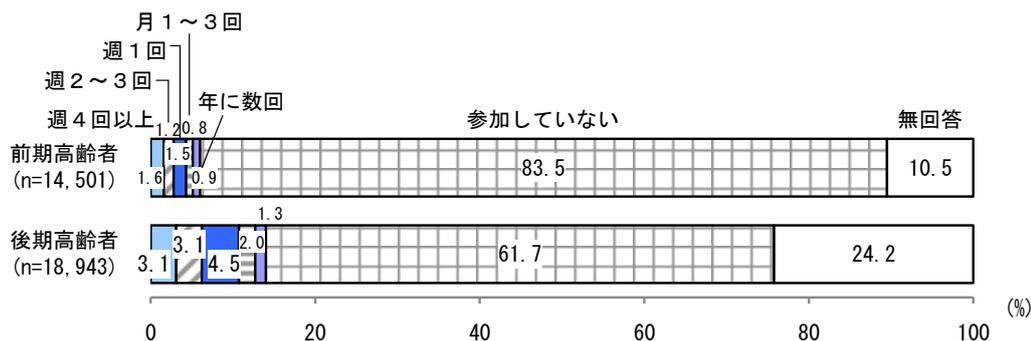


【参考 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ⑤-1 百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場 (経年比較)】



年齢別では、『参加している』の割合は、前期高齢者が6.0%、後期高齢者は14.0%となっている。(図6-1-5-1-1)

【図6-1-5-1-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ⑤-1 百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場】

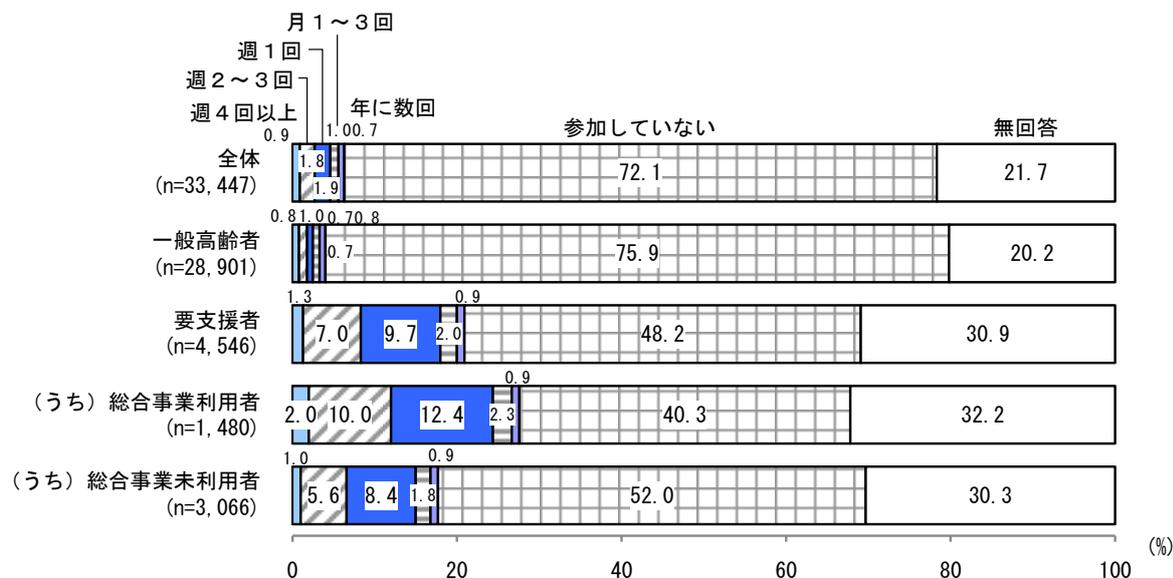


⑤-2 ⑤-1以外の介護予防のための通いの場

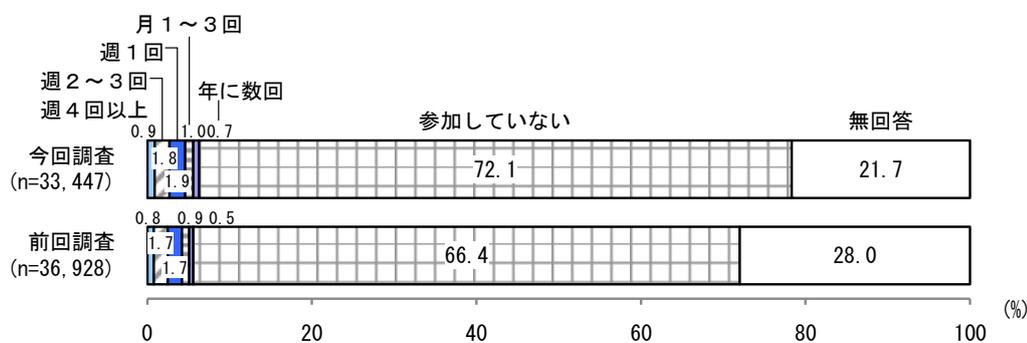
⑤-1以外の介護予防のための通いの場に『参加している』割合は6.3%となっている。(図6-1-5-2)

前回調査の結果に比べ、『参加している』割合が0.7ポイント微増する一方、「参加していない」の割合は5.7ポイント増加している。

【図6-1-5-2 地域の会・グループ等への参加状況 ⑤-2 ⑤-1以外の介護予防のための通いの場】

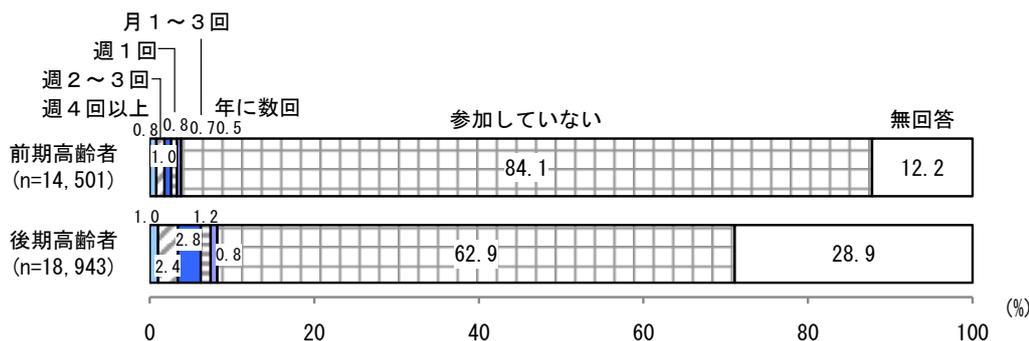


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ⑤-2 ⑤-1以外の介護予防のための通いの場 (経年比較)】



年齢別では、『参加している』の割合は、前期高齢者が3.8%、後期高齢者は8.2%となっている。(図6-1-5-2-1)

【図6-1-5-2-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ⑤-2 ⑤-1以外の介護予防のための通いの場】

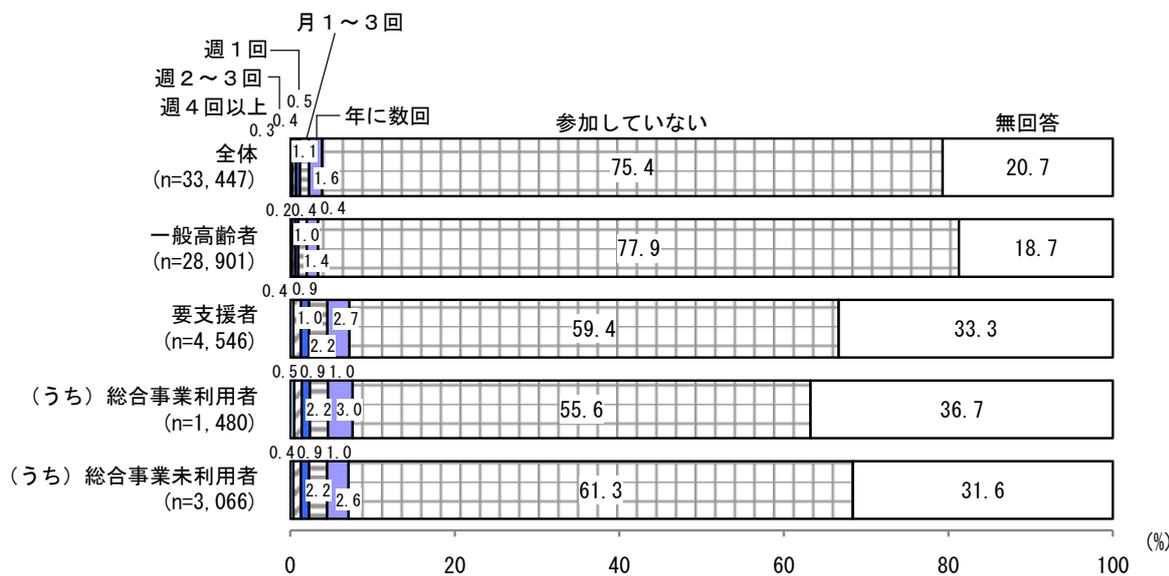


⑥ 老人クラブ

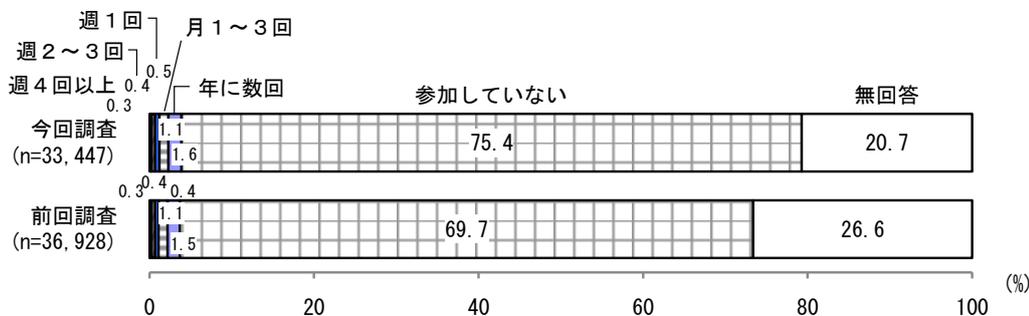
老人クラブに『参加している』割合は3.9%となっている。(図6-1-6)

前回調査の結果では、『参加している』割合が3.7%で大きな変化はないが、「参加していない」の割合は5.7ポイント増加している。

【図6-1-6 地域の会・グループ等への参加状況 ⑥老人クラブ】

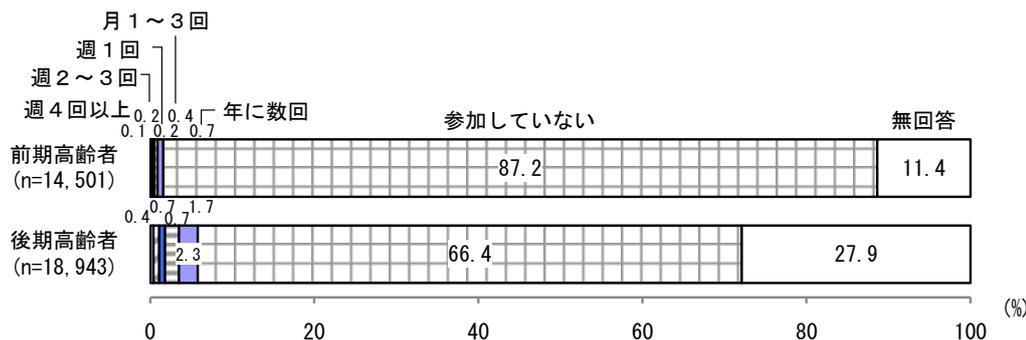


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ⑥老人クラブ (経年比較)】



年齢別では、『参加している』の割合は、前期高齢者では1.6%、後期高齢者では5.8%となっている。(図6-1-6-1)

【図6-1-6-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ⑥老人クラブ】

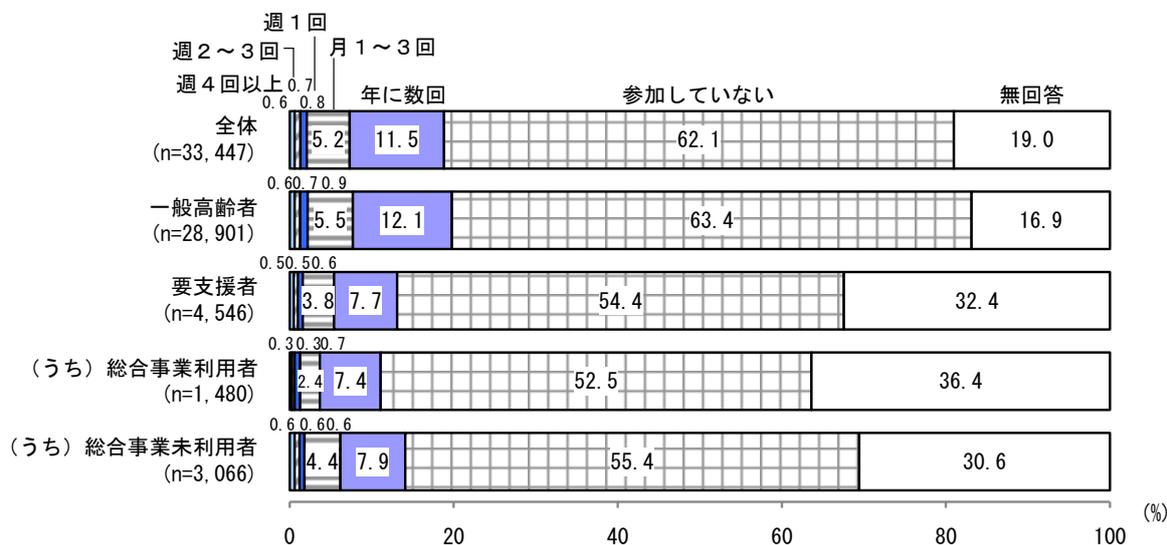


⑦ 町内会・自治会

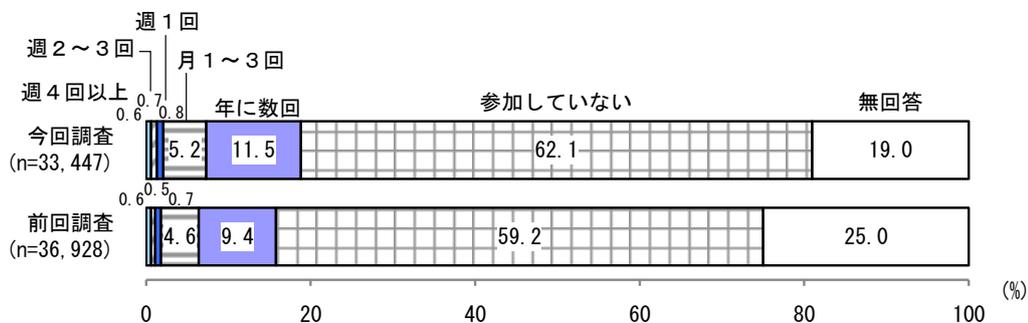
町内会・自治会に『参加している』割合は18.8%となっている。(図6-1-7)

前回調査の結果に比べ、『参加している』割合が3.0ポイント増加する一方、『参加していない』割合も2.9ポイント増加している。

【図6-1-7 地域の会・グループ等への参加状況 ⑦町内会・自治会】

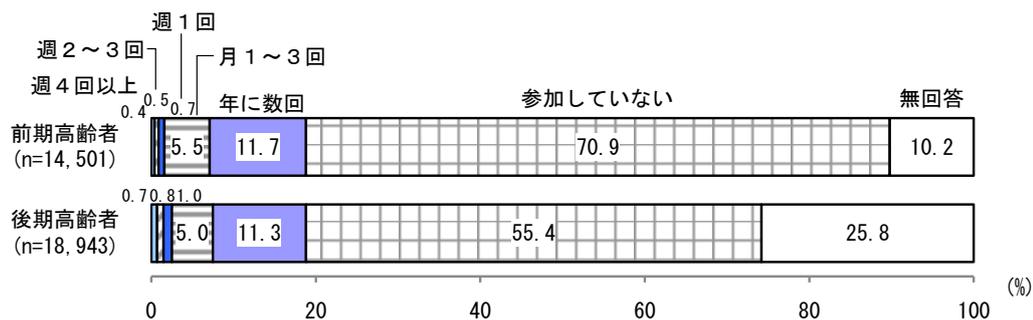


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ⑦町内会・自治会 (経年比較)】



年齢別では、『参加している』の割合は、前期高齢者・後期高齢者とも18.8%となっている。(図6-1-7-1)

【図6-1-7-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ⑦町内会・自治会】

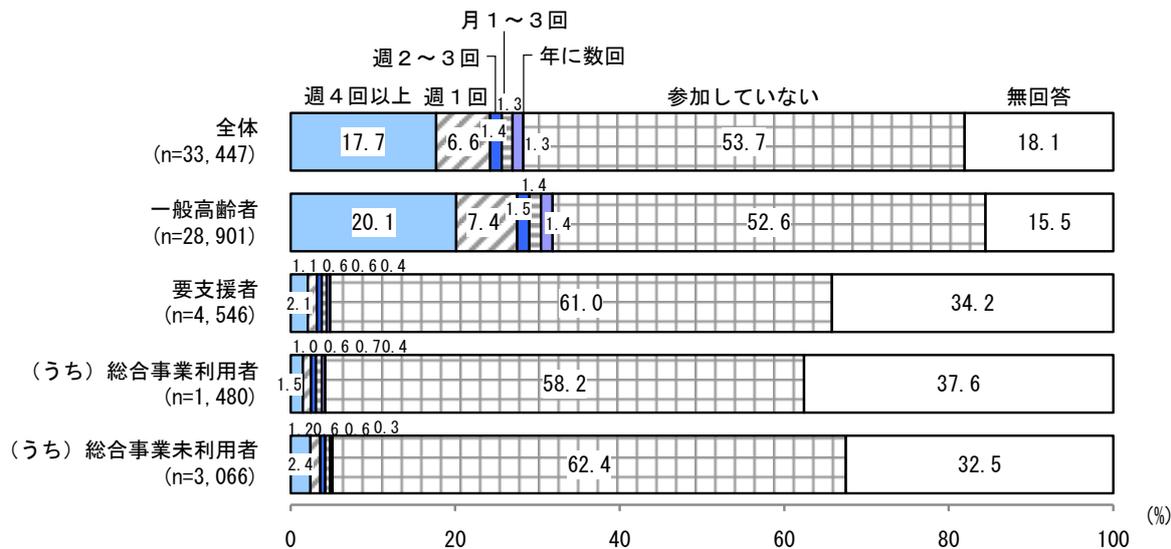


⑧ 収入のある仕事

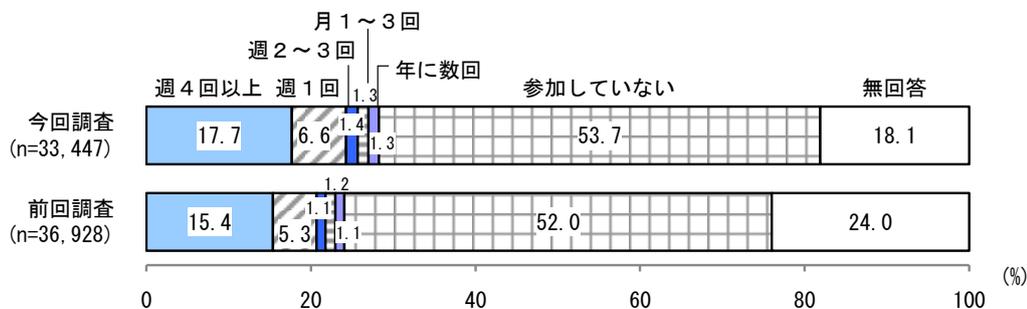
収入のある仕事に『参加している』割合は28.3%となっており、地域の会・グループ等で最も高い参加率となっている。(図6-1-8)

前回調査の結果に比べ、『参加している』割合が4.2ポイント増加する一方、『参加していない』割合も1.7ポイント増加している。

【図6-1-8 地域の会・グループ等への参加状況 ⑧収入のある仕事】

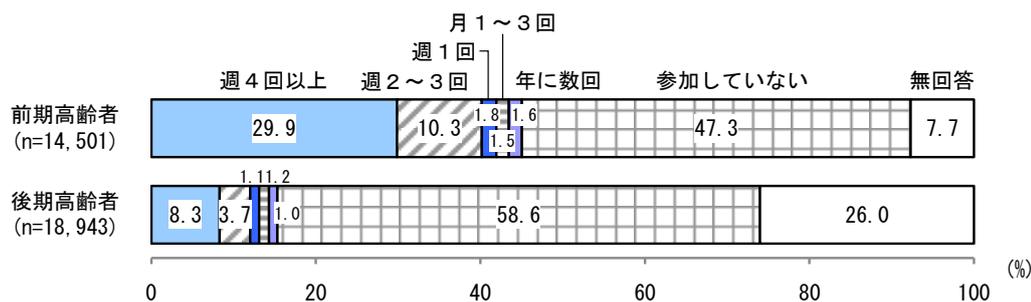


【参考 地域の会・グループ等への参加状況 ⑧収入のある仕事 (経年比較)】



年齢別では、『参加している』の割合は、前期高齢者が45.1%、後期高齢者は15.3%となっている。(図6-1-8-1)

【図6-1-8-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加状況 ⑧収入のある仕事】



(2) 地域の会・グループ等への参加意向

① 参加者としての参加

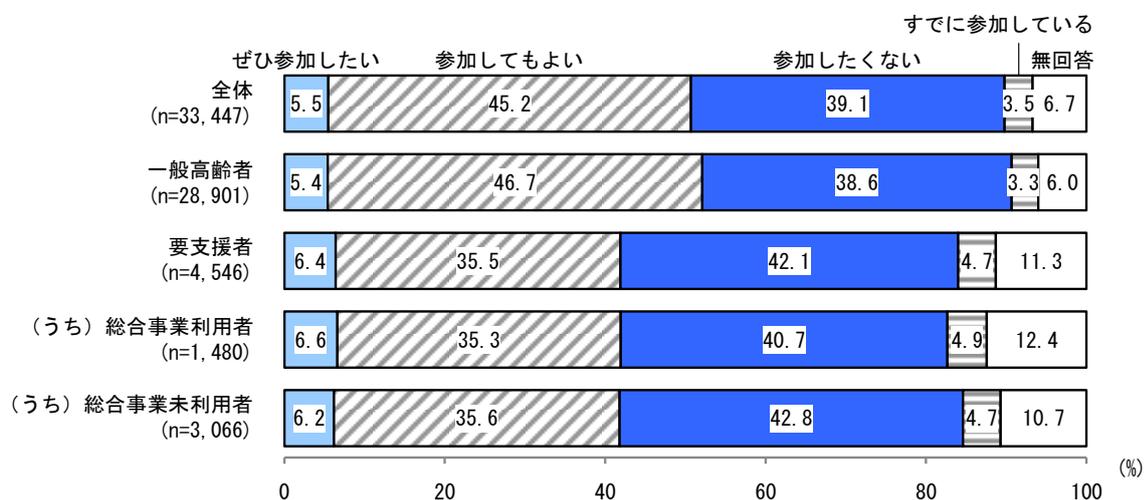
問 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。(〇はひとつ)

地域の会・グループ等への参加者としての参加意向は、「参加してもよい」の割合が45.2%で最も高く、「すでに参加している」(3.5%)、「ぜひ参加したい」(5.5%)とあわせると、『参加中または参加意向がある』割合は54.2%となっている。

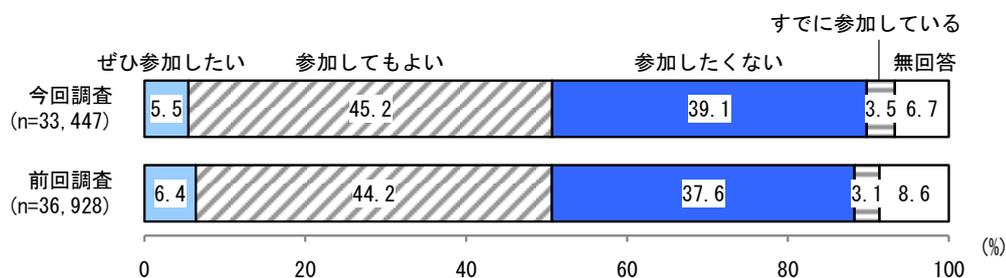
認定状況別では、『参加中または参加意向がある』割合は、要支援者が46.6%で、一般高齢者(55.4%)に比べ8.8ポイント低くなっている。(図6-2-1)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図6-2-1 地域の会・グループ等への参加意向 ①参加者としての参加】

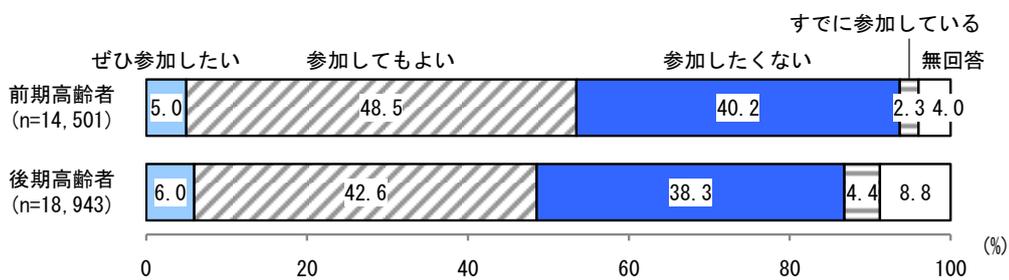


【参考 地域の会・グループ等への参加意向 ①参加者としての参加 (経年比較)】



年齢別では、『参加中または参加意向がある』割合は、前期高齢者が55.8%、後期高齢者は53.0%となっている。(図6-2-1-1)

【図6-2-1-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加意向 ①参加者としての参加】



② 企画・運営としての参加

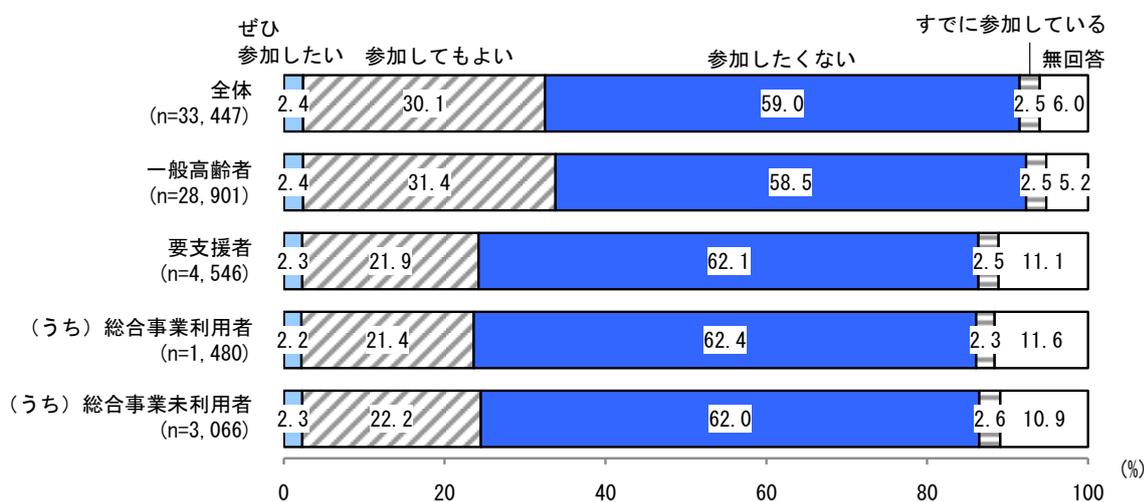
問 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○はひとつ）

地域の会・グループ等への企画・運営としての参加意向は、「参加したくない」の割合が59.0%で最も高い。「すでに参加している」（2.5%）、「ぜひ参加したい」（2.4%）、「参加してもよい」（30.1%）をあわせた『参加中または参加意向がある』割合は35.0%となっている。

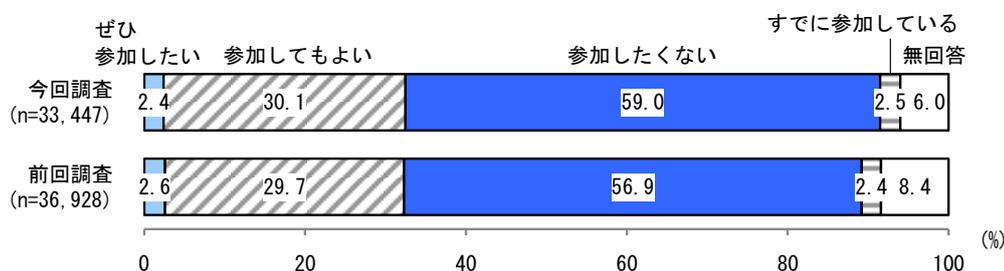
認定状況別では、『参加中または参加意向がある』割合は、要支援者が26.7%で、一般高齢者（36.3%）に比べ9.6ポイント低くなっている。（図6-2-2）

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図6-2-2 地域の会・グループ等への参加意向 ②企画・運営としての参加】

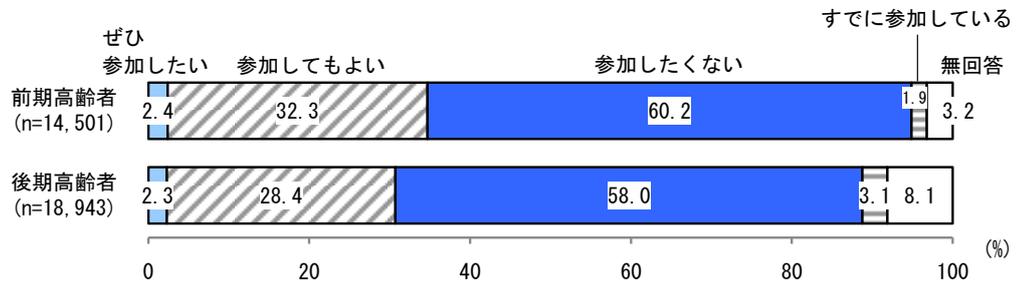


【参考 地域の会・グループ等への参加意向 ②企画・運営としての参加（経年比較）】



年齢別では、『参加中または参加意向がある』割合は、前期高齢者が36.6%、後期高齢者は33.8%となっている。(図6-2-2-1)

【図6-2-2-1 年齢別 地域の会・グループ等への参加意向 ②企画・運営としての参加】



7 介護予防について

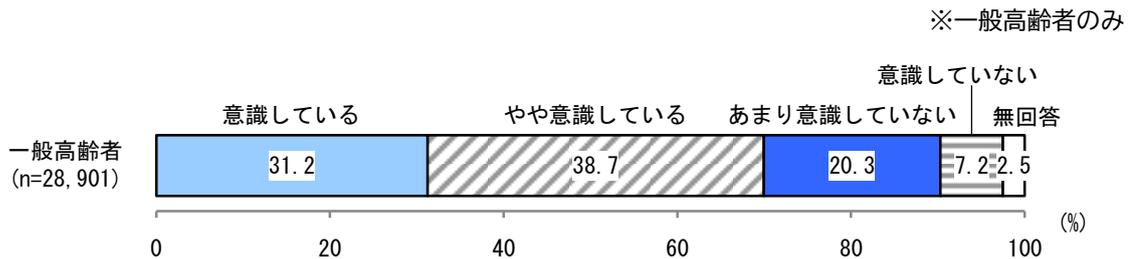
(1) 介護予防についての意識

問 あなたは、介護予防についてどれほど意識していますか。(○はひとつ)

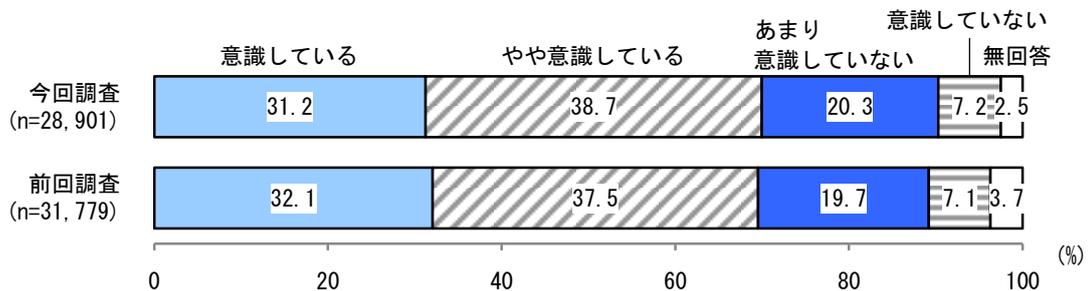
介護予防について、「やや意識している」の割合が38.7%で最も高く、次いで「意識している」が31.2%で、『意識している』（「意識している」と「やや意識している」の合計）割合は69.9%となっている。（図7-1）

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図7-1 介護予防についての意識】

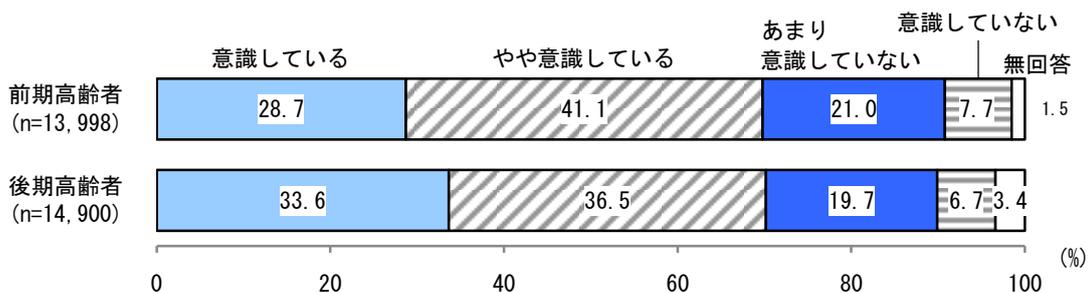


【参考 介護予防についての意識（経年比較）】



年齢別では、『意識している』割合は、前期高齢者が69.8%、後期高齢者は70.1%となっている。（図7-1-1）

【図7-1-1 年齢別 介護予防についての意識】



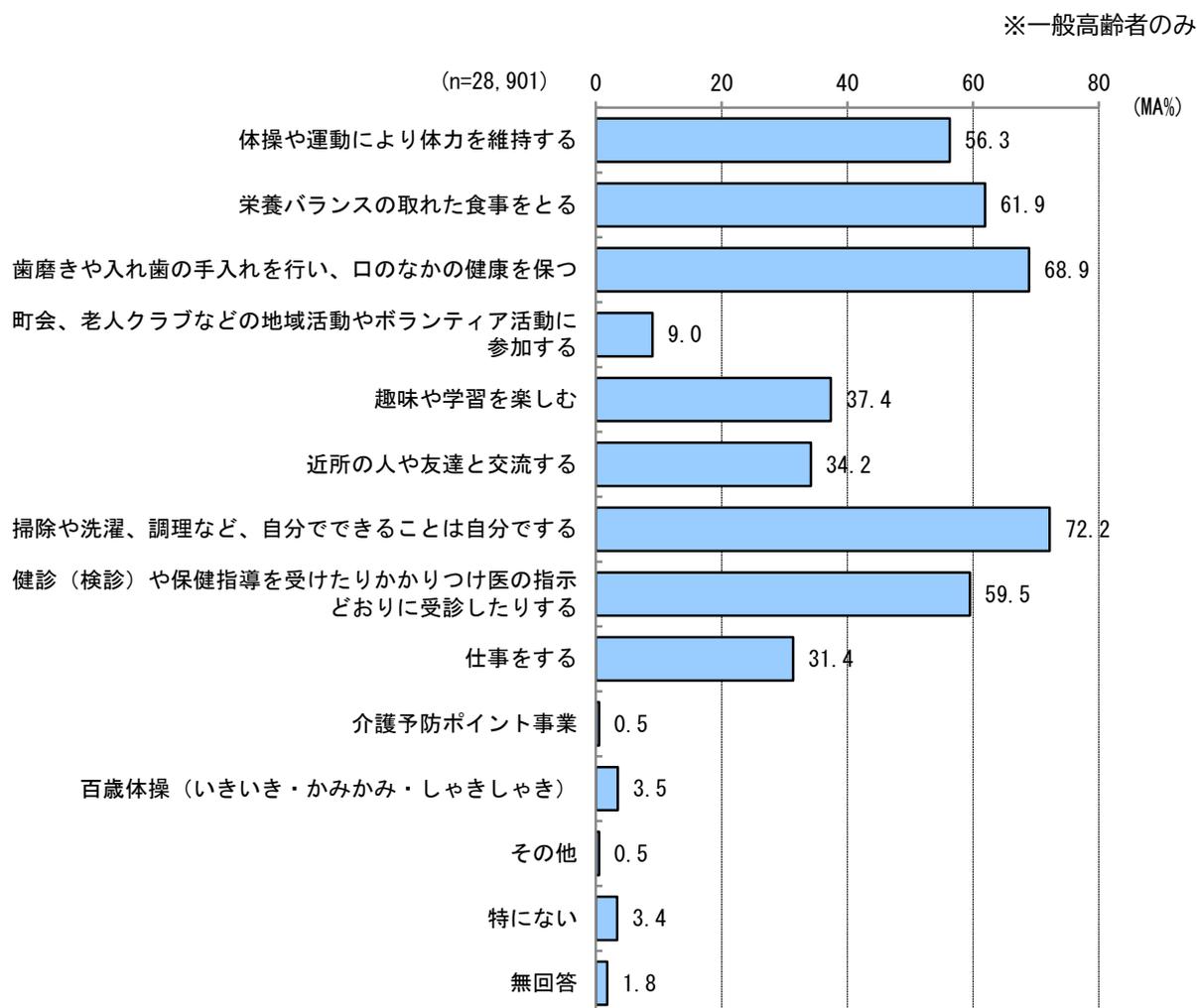
(2) 介護予防としての取組

① 介護予防として今取り組んでいること

問 あなたが、介護予防として、今取り組んでいること、今後取り組んでみたいことに○をつけてください。

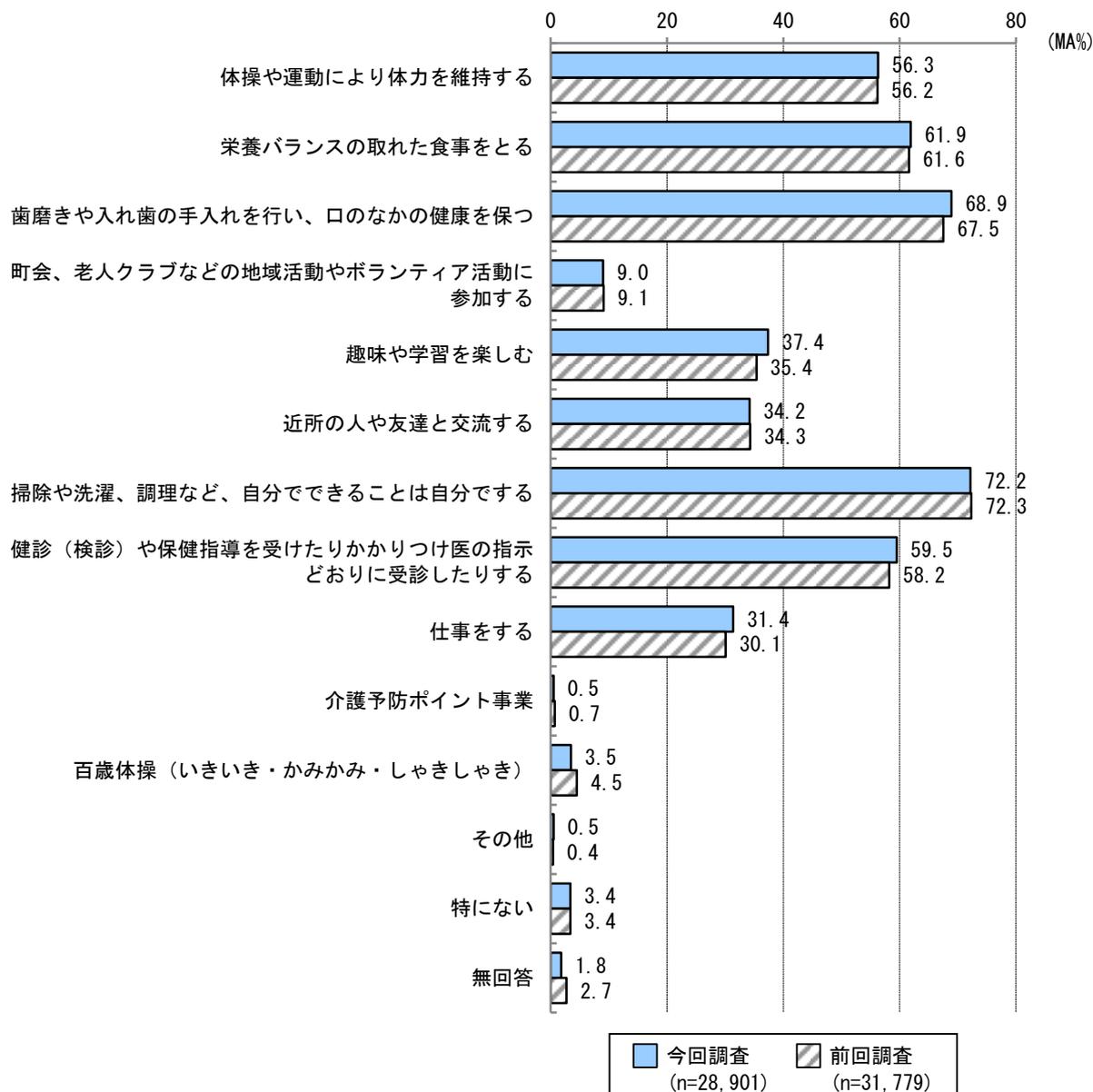
介護予防として今取り組んでいる高齢者の割合は94.8%（100%から「特にない」3.4%と「無回答」1.8%を差し引いた割合）を占め、具体的な取組の上位は、「掃除や洗濯、調理など、自分でできることは自分です」の割合が72.2%で最も高く、次いで「歯磨きや入れ歯の手入れを行い、口のなかの健康を保つ」が68.9%、「栄養バランスの取れた食事をとる」が61.9%となっている。（図7-2-1）

【図7-2-1 介護予防として今取り組んでいること】



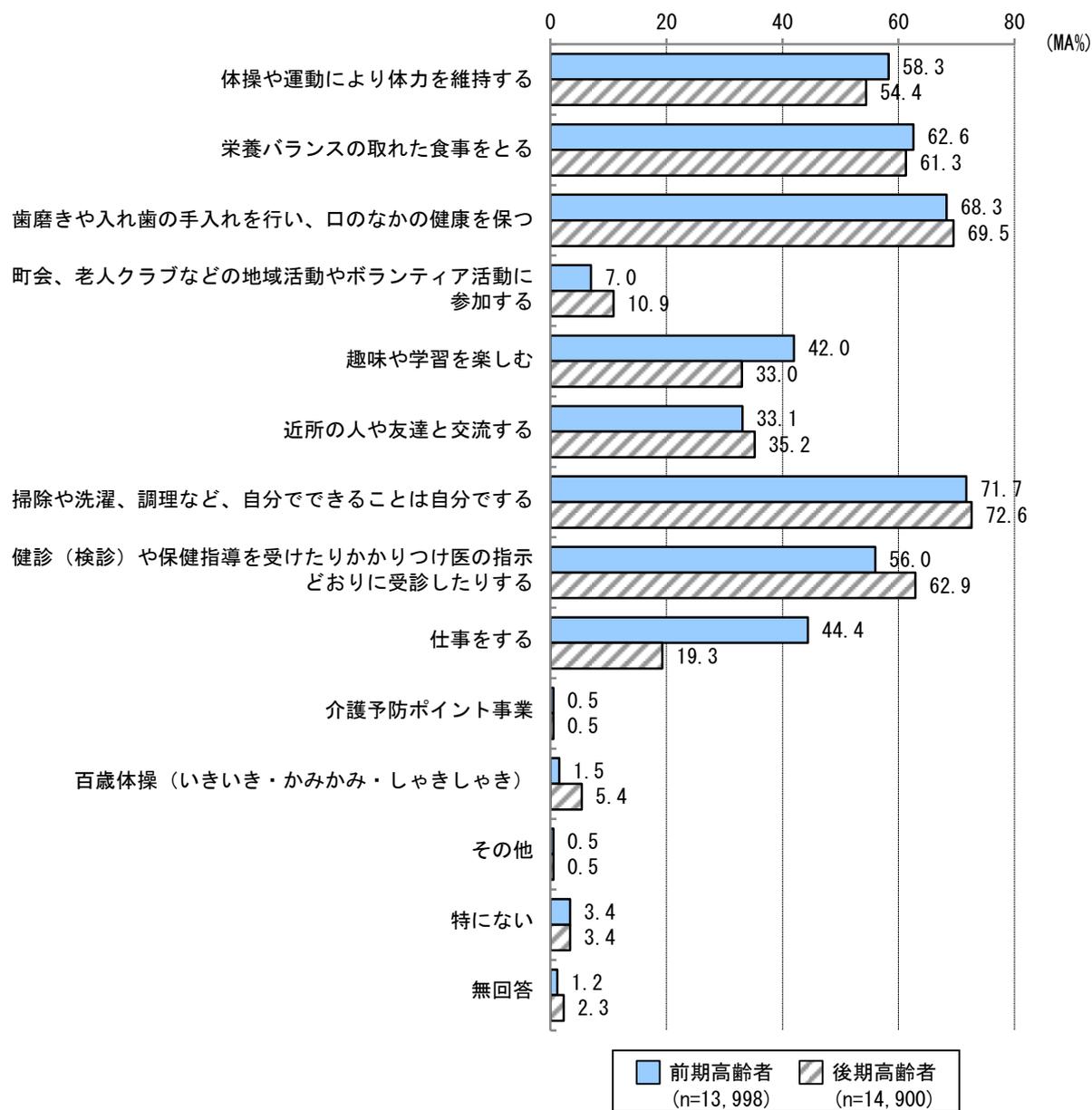
各項目の傾向は、いずれも前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【参考 介護予防として今取り組んでいること（経年比較）】



年齢別では、介護予防として今取り組んでいる割合は、前期高齢者が95.4%、後期高齢者が94.3%となっている。後期高齢者に比べ、「趣味や学習を楽しむ」「仕事をする」の各割合は5ポイント以上前期高齢者の方が高く、特に「仕事をする」の割合は、後期高齢者が19.3%に対し前期高齢者は44.4%で、25.1ポイントの差となっている。「健診（検診）や保健指導を受けたりかかりつけ医の指示どおりに受診したりする」の割合は、前期高齢者（56.0%）に比べ後期高齢者（62.9%）の方が6.9ポイント高くなっている。（図7-2-1-1）

【図7-2-1-1 年齢別 介護予防として今取り組んでいること】

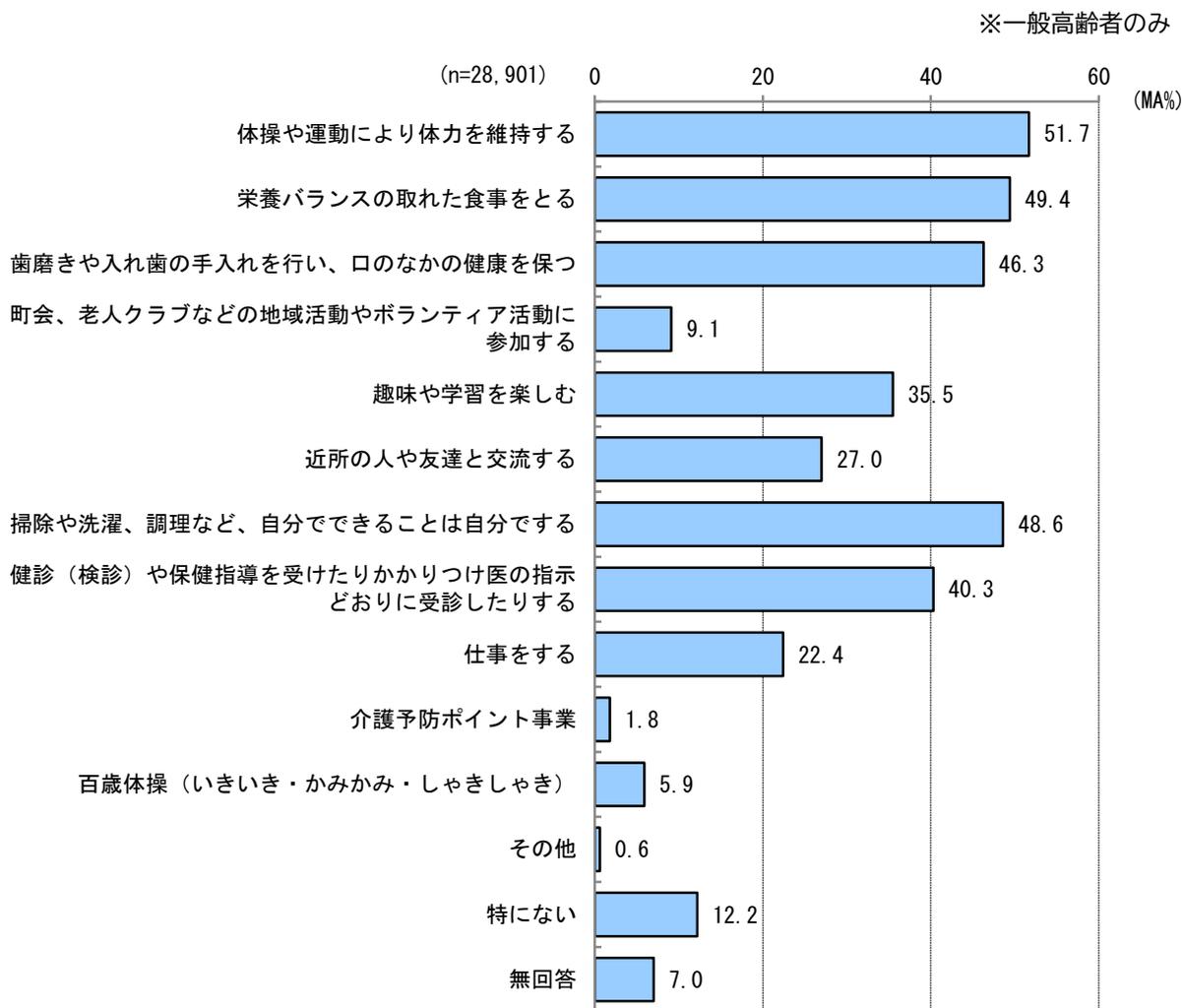


② 介護予防として今後取り組んでみたいこと

問 あなたが、介護予防として、今取り組んでいること、今後取り組んでみたいことに○をつけてください。

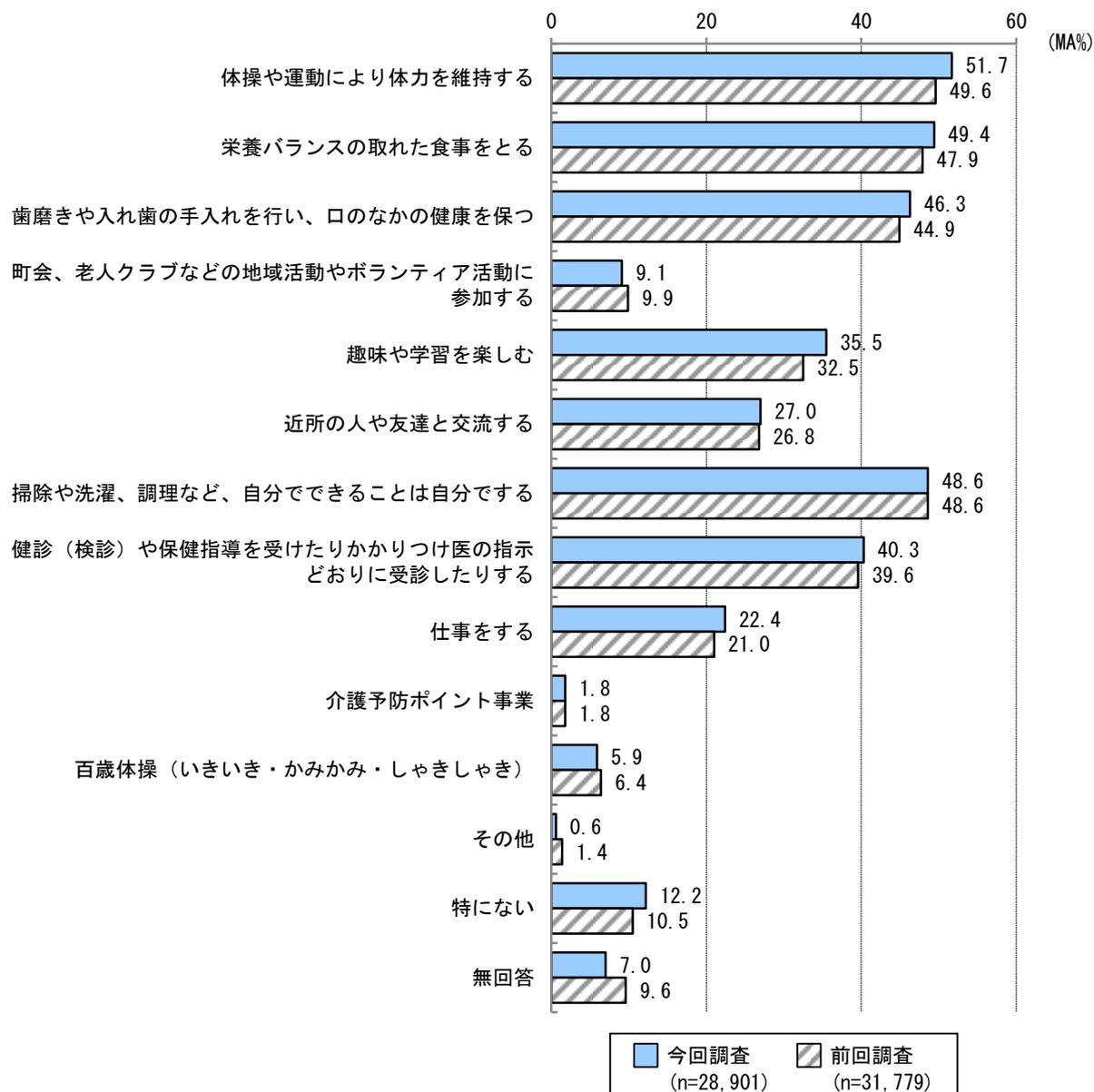
介護予防として今後取り組んでみたいことの上位は、「体操や運動により体力を維持する」の割合が51.7%で最も高く、次いで「栄養バランスの取れた食事をとる」が49.4%、「掃除や洗濯、調理など、自分でできることは自分でする」が48.6%となっている。(図7-2-2)

【図7-2-2 介護予防として今後取り組んでみたいこと】



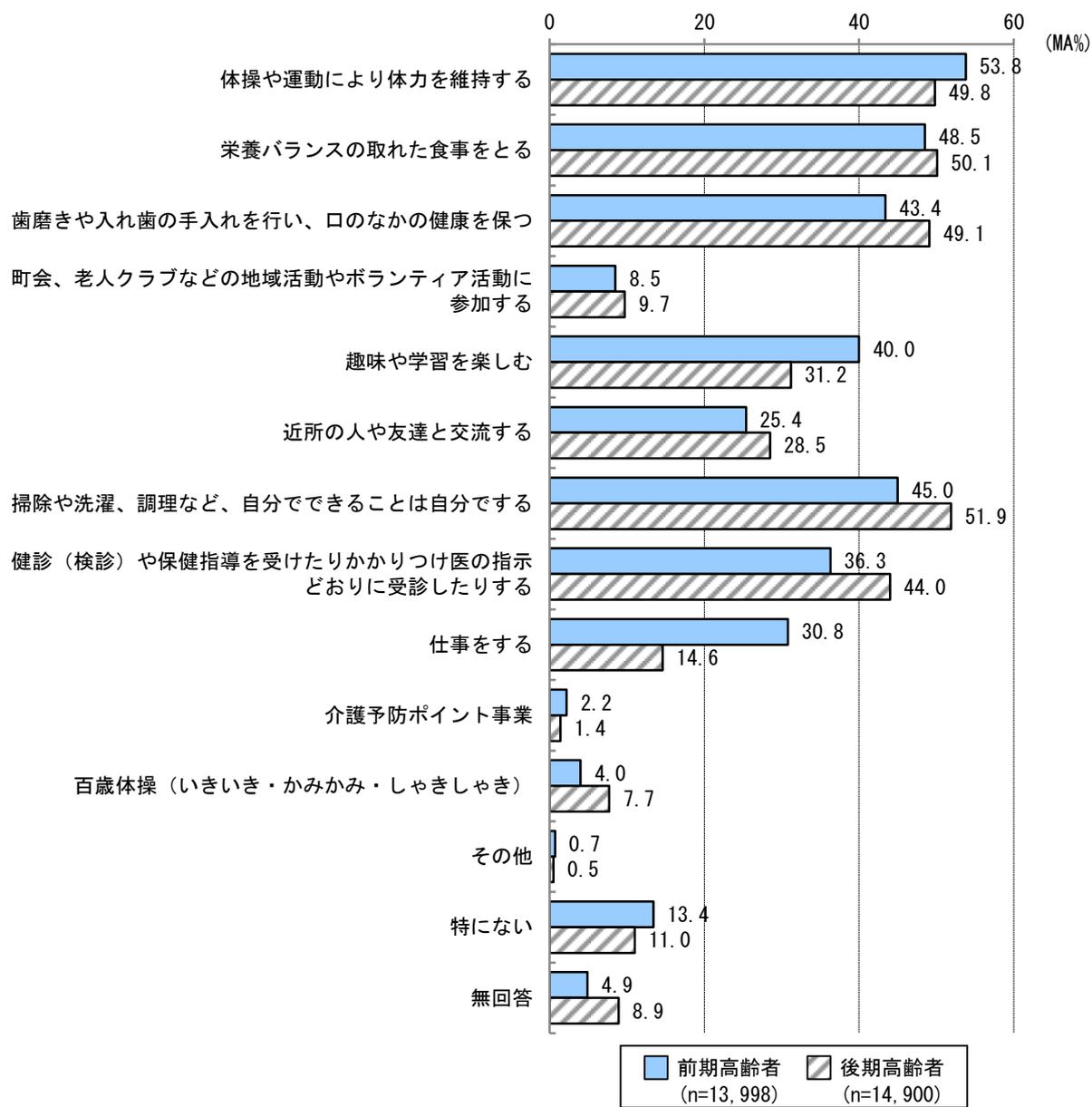
具体的な取組のうち、前回調査の結果に比べ、「町会、老人クラブなどの地域活動やボランティア活動に参加する」及び「百歳体操（いきいき・かみかみ・しゃきしゃき）」「その他」の3項目を除く割合は増加または横ばいとなっている。その中で「趣味や学習を楽しむ」の割合は3.0ポイント増加している。

【参考 介護予防として今後取り組んでみたいこと（経年比較）】



年齢別では、前期高齢者は「体操や運動により体力を維持する」の割合が53.8%で最も高く、次いで「栄養バランスの取れた食事をとる」(48.5%)となっている。後期高齢者では「掃除や洗濯、調理など、自分でできることは自分でする」の割合が51.9%で最も高く、次いで「栄養バランスの取れた食事をとる」(50.1%)となっている。(図7-2-2-1)

【図7-2-2-1 年齢別 介護予防として今後取り組んでみたいこと】



(3) 介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わない理由

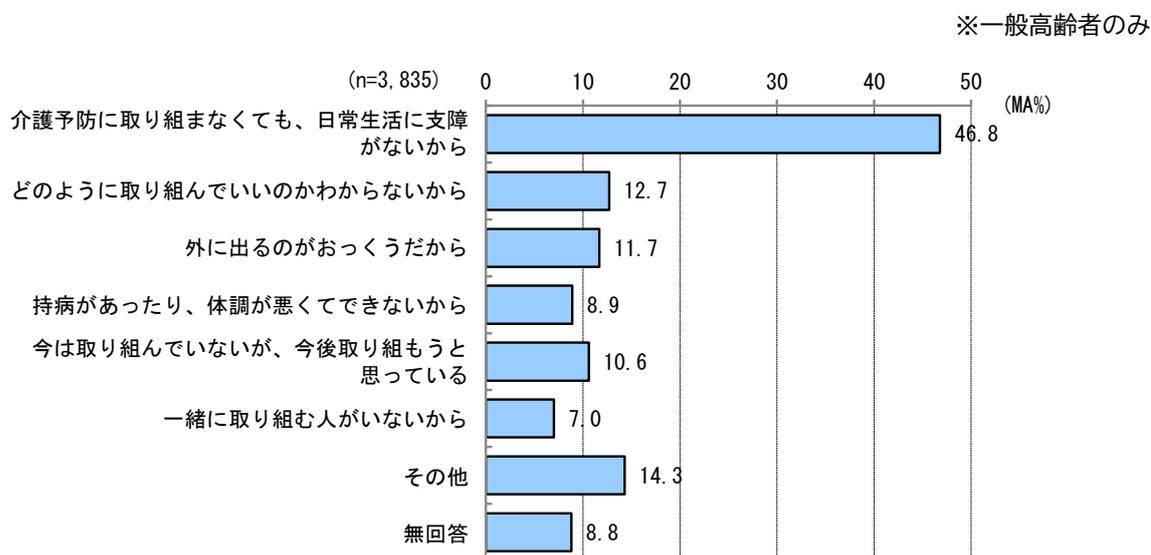
【①または②で「13 特にない」と回答された方におうかがいします。】

問 あなたが、介護予防について、取り組んでいない、または、取り組んでみたいと思わない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

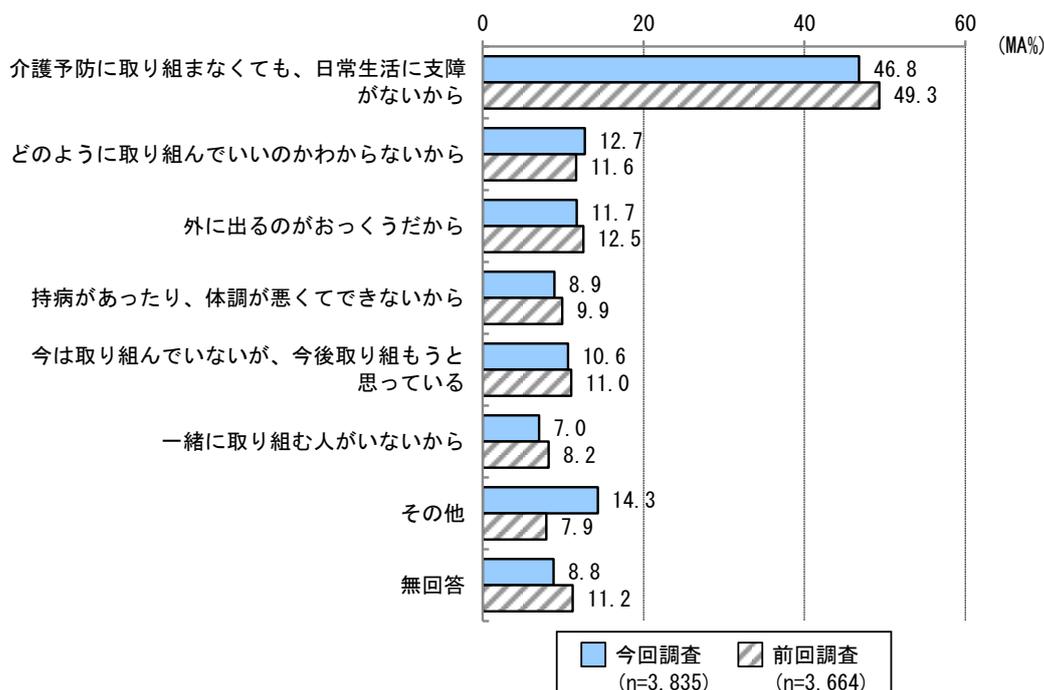
介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わない理由は、「介護予防に取り組まなくても、日常生活に支障がないから」の割合が46.8%で最も高く、次いで「どのように取り組んでいいのかわからないから」が12.7%、「外に出るのがおっくうだから」が11.7%となっている。(図7-3)

前回調査の結果に比べ割合の増減や順位の変動がややあるものの、回答内容の傾向には大きな変化はみられない。

【図7-3 介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わない理由】

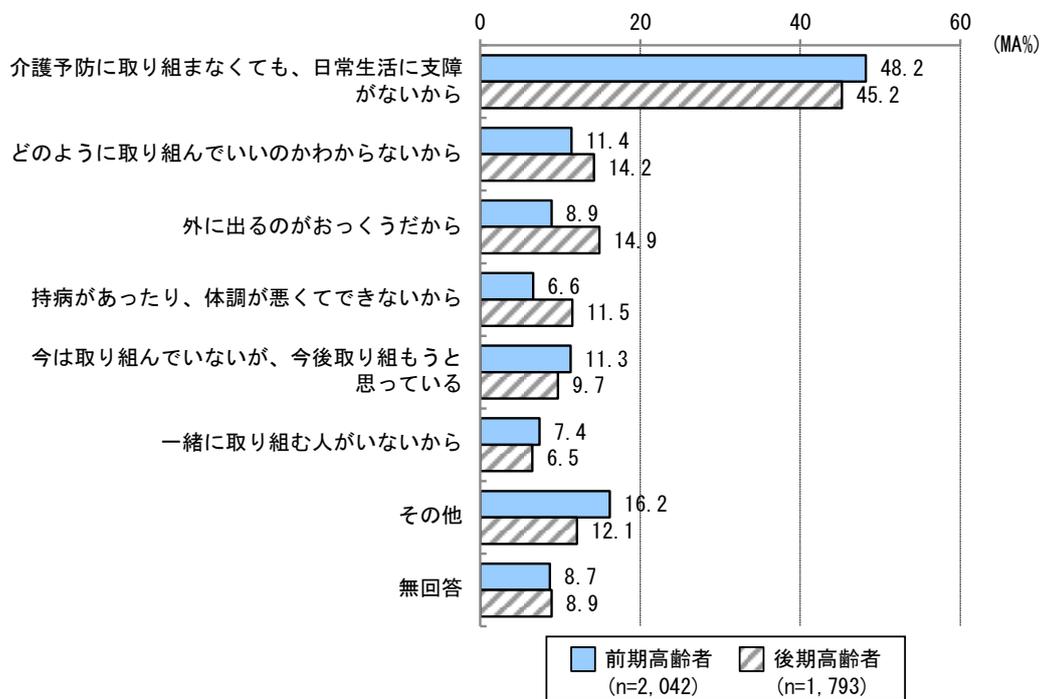


【参考 介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わない理由（経年比較）】



年齢別では、「介護予防に取り組まなくても、日常生活に支障がないから」の割合は前期高齢者が48.2%、後期高齢者が45.2%となっている。(図7-3-1)

【図7-3-1 年齢別 介護予防に取り組んでいない、取り組んでみたいと思わない理由】



8 就労について

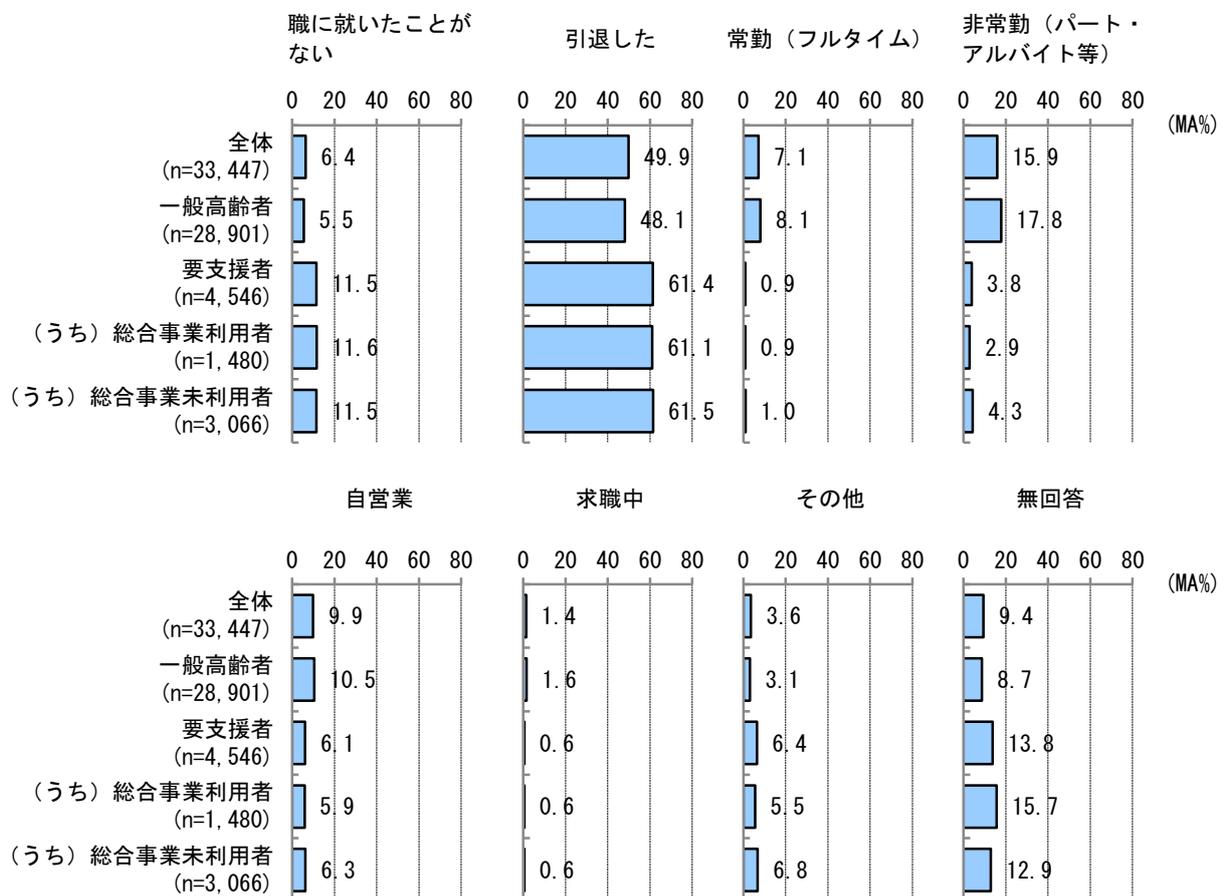
(1) 現在の就労状態

問 現在のあなたの就労状態はどれですか。(○はいくつでも)

現在の就労状態は、「引退した」の割合が49.9%で最も高く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」が15.9%、「自営業」が9.9%となっている。「常勤（フルタイム）」（7.1%）、「非常勤（パート・アルバイト等）」「自営業」をあわせた『現在就労している』割合は32.9%となっている。

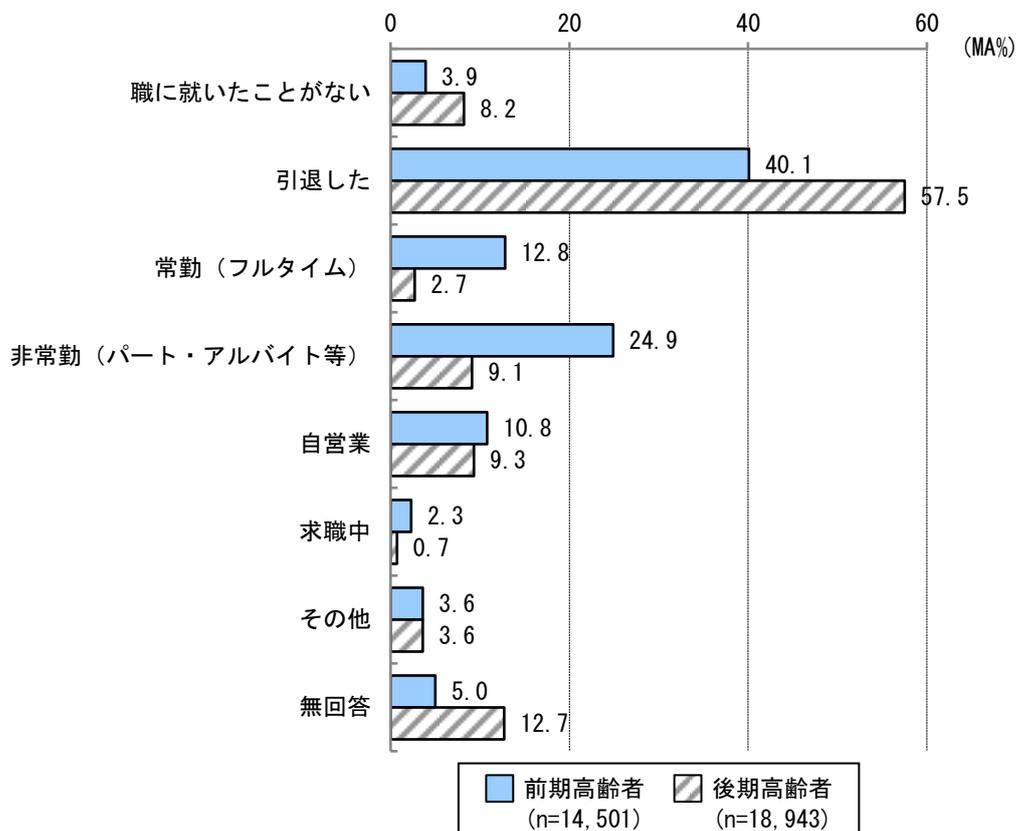
認定状況別では、『現在就労している』割合は、要支援者が10.8%で、一般高齢者（36.4%）に比べ25.6ポイント低くなっている。（図8-1）

【図8-1 現在の就労状態】



年齢別では、『現在就労している』割合は、前期高齢者が48.5%、後期高齢者が21.1%となっている。「引退した」割合は、前期高齢者（40.1%）に比べ、後期高齢者（57.5%）の方が17.4ポイント高い。（図8-1-1）

【図8-1-1 年齢別 現在の就労状態】



(2) 引退した時期

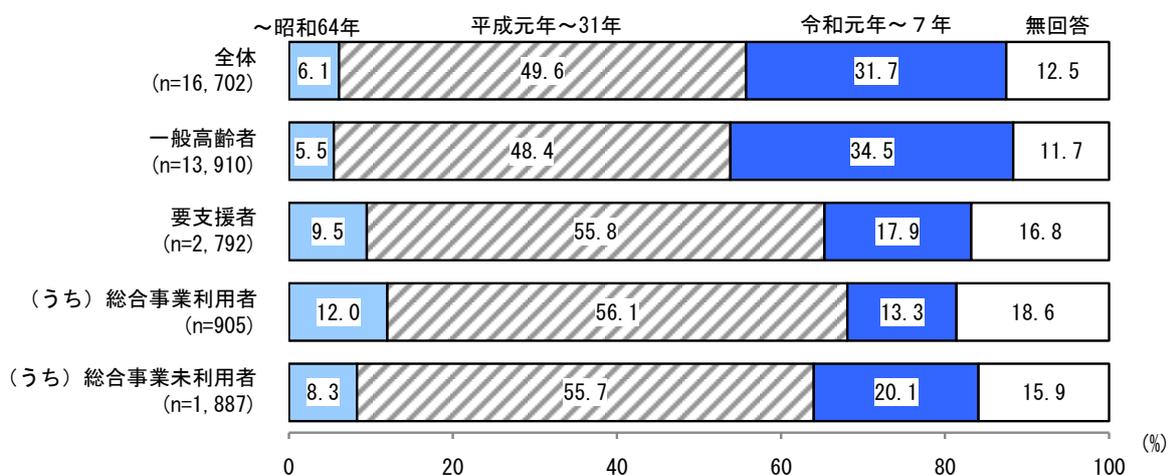
「2 引退した」と回答された方におうかがいします。

問 あなたはいつ引退しましたか。

引退した時期は、「平成元年～31年」の割合が49.6%で最も高く、次いで「令和元年～7年」が31.7%、「～昭和64年」が6.1%となっている。

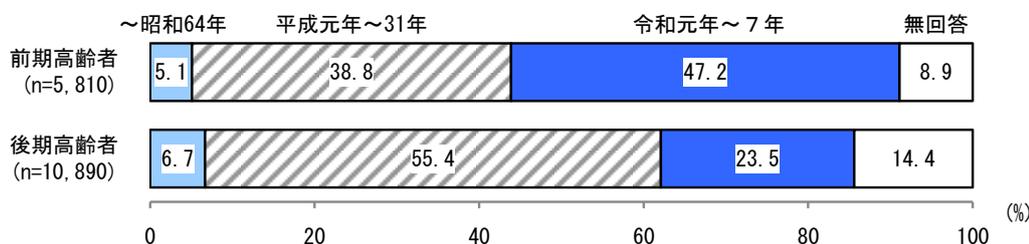
認定状況別では、一般高齢者・要支援者とも「平成元年～31年」の割合が5割前後で最も高く、「令和元年～7年」の割合は、一般高齢者（34.5%）の方が要支援者（17.9%）に比べ16.6ポイント高くなっている。（図8-2）

【図8-2 引退した時期】



年齢別では、前期高齢者は「令和元年～7年」の割合が47.2%で最も高く、後期高齢者は「平成元年～31年」が55.4%で最も高くなっている。（図8-2-1）

【図8-2-1 年齢別 引退した時期】



9 たすけあいについて

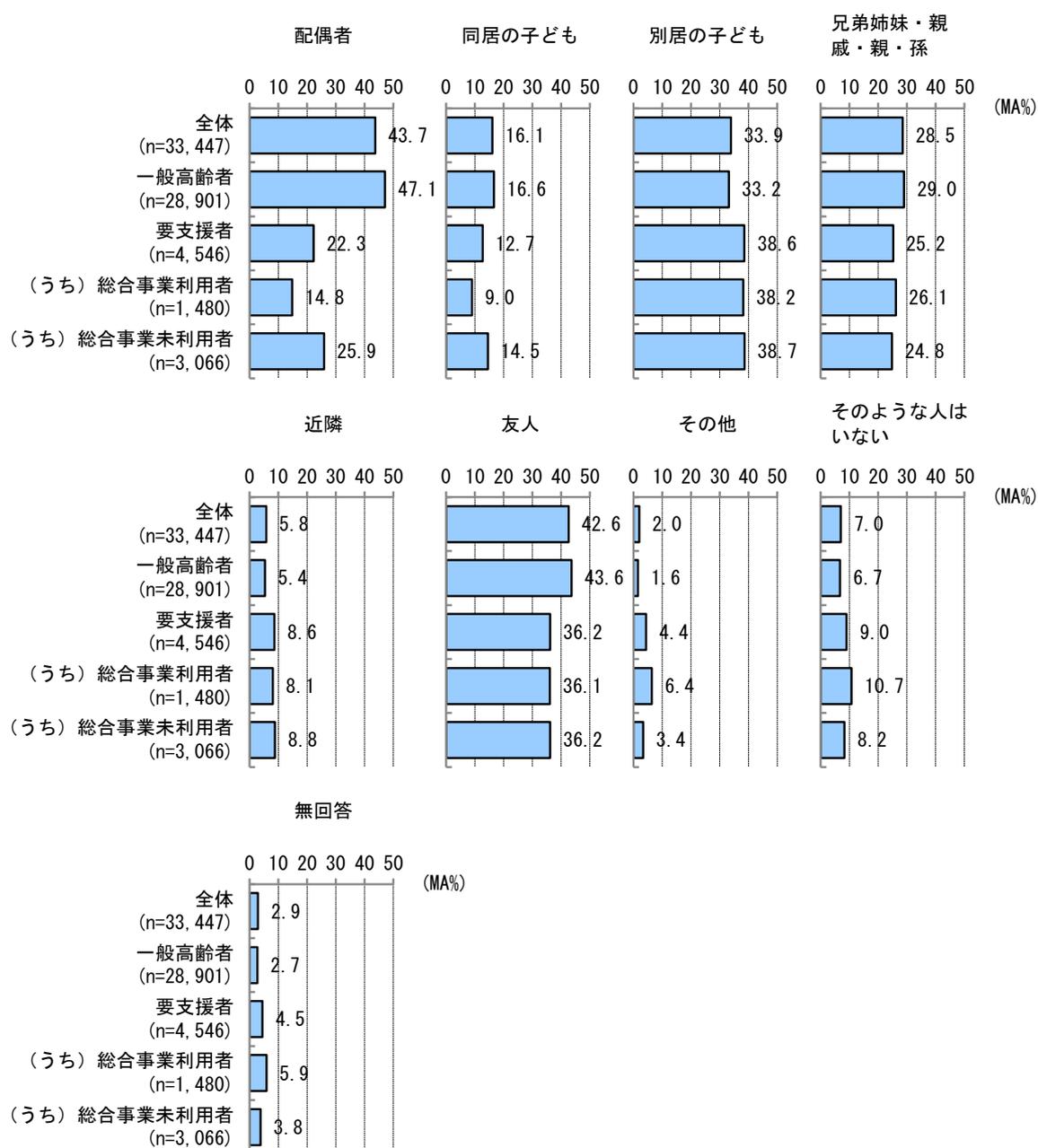
(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

問 あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人 (〇はいくつでも)

心配事や愚痴を聞いてくれる人は、「配偶者」の割合が43.7%で最も高く、次いで「友人」が42.6%、「別居の子ども」が33.9%となっている。

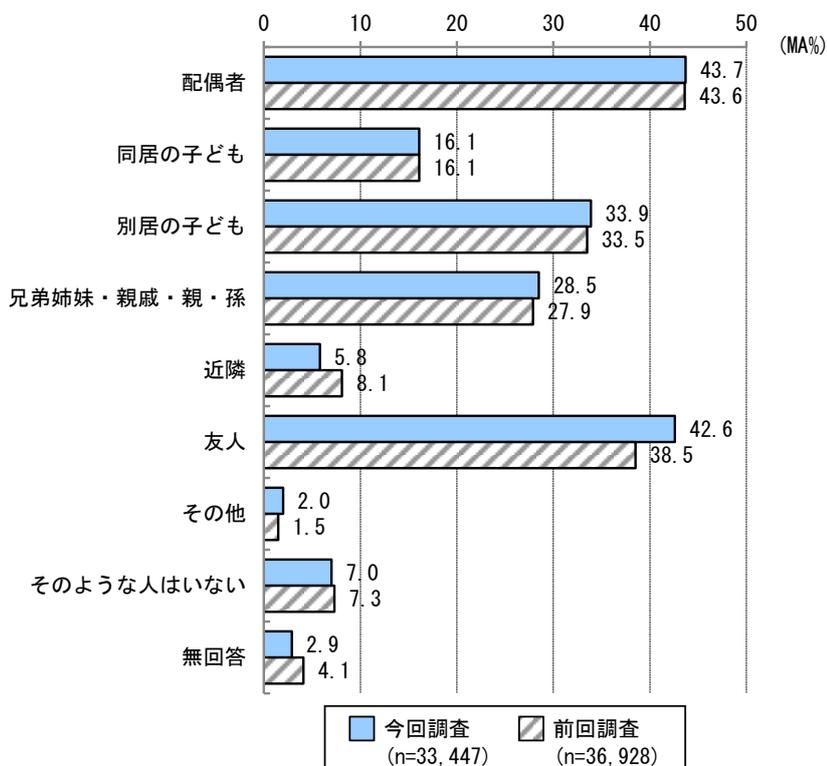
認定状況別では、一般高齢者は「配偶者」の割合が47.1%で最も高く、要支援者は「別居の子ども」の割合が38.6%で最も高くなっている。(図9-1)

【図9-1 心配事や愚痴を聞いてくれる人】



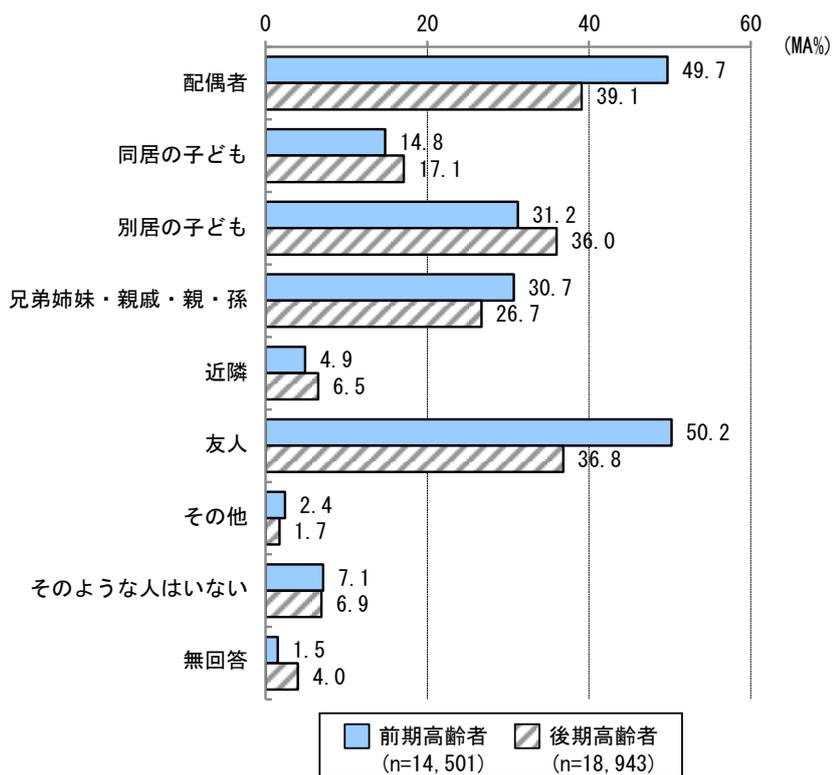
前回調査の結果に比べ、「友人」の割合が4.1ポイント増加している。

【参考 心配事や愚痴を聞いてくれる人（経年比較）】



年齢別では、前期高齢者は「友人」(50.2%)の割合が最も高く、後期高齢者は「配偶者」(39.1%)の割合が最も高くなっている。(図9-1-1)

【図9-1-1 年齢別 心配事や愚痴を聞いてくれる人】



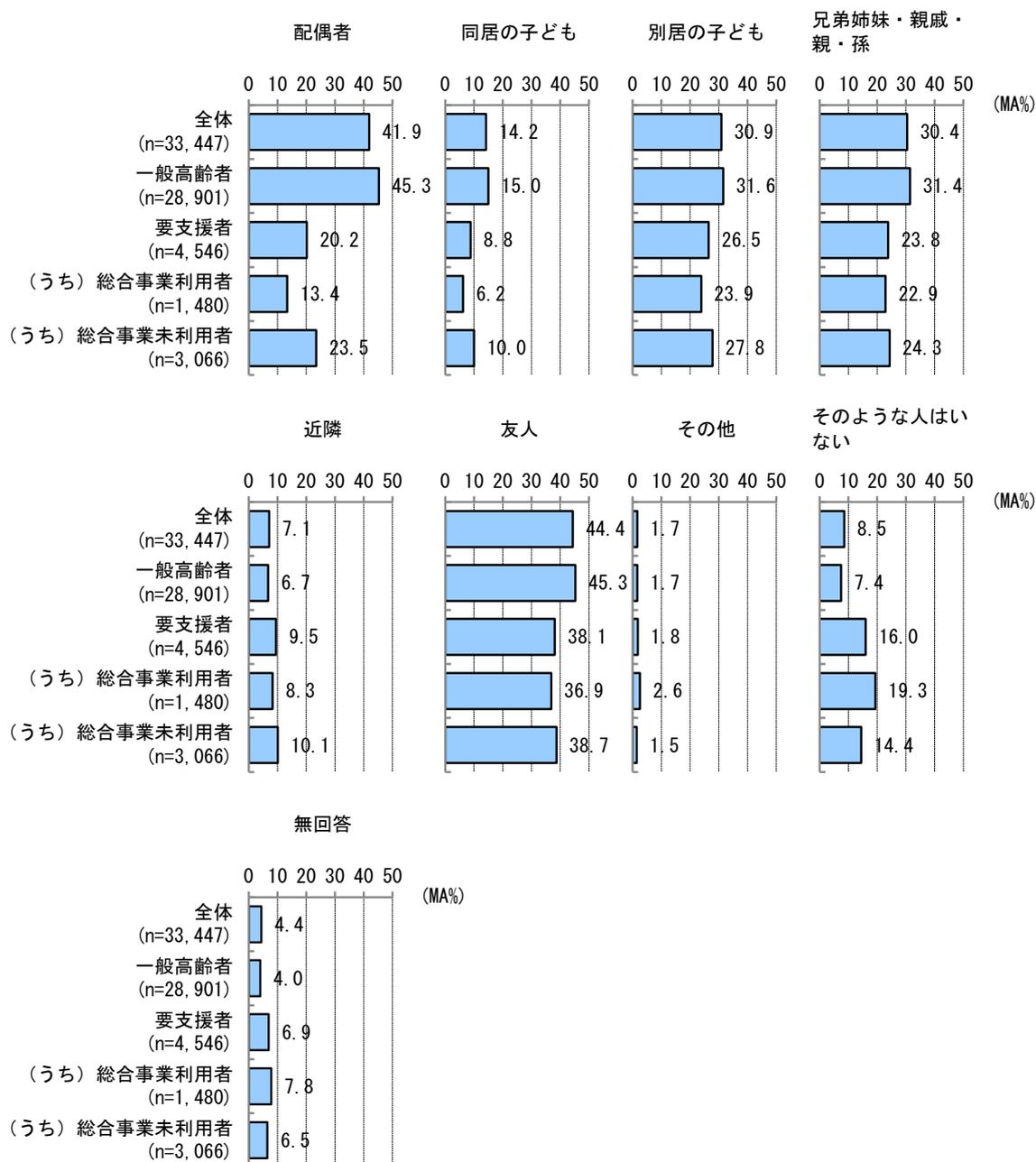
(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

問 反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人 (〇はいくつでも)

心配事や愚痴を聞いてあげる人は、「友人」の割合が44.4%で最も高く、次いで「配偶者」が41.9%、「別居の子ども」が30.9%となっている。

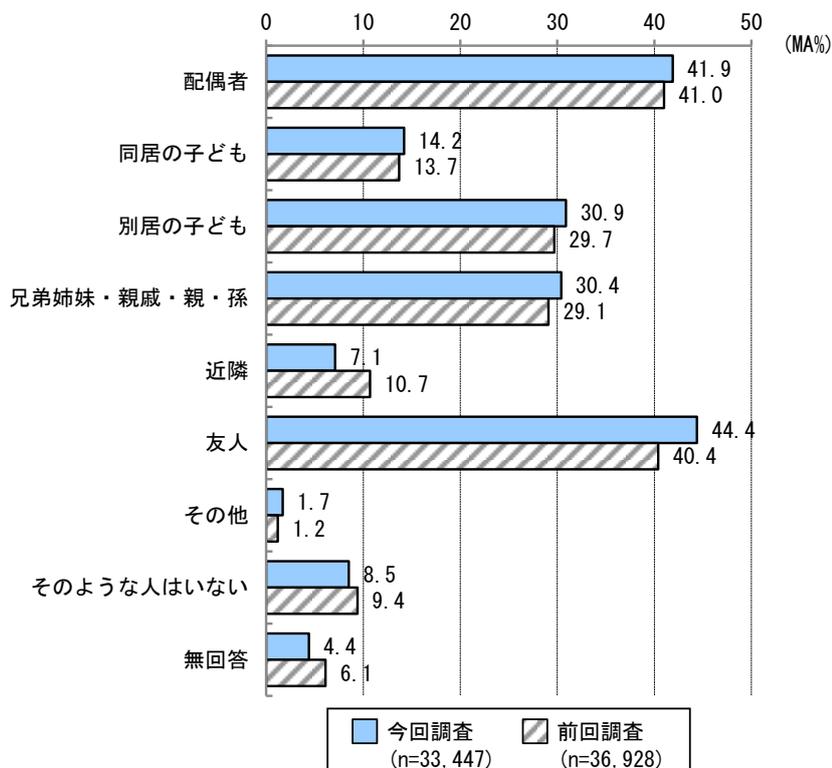
認定状況別では、一般高齢者は「配偶者」と「友人」の割合がともに45.3%で最も高く、要支援者は「友人」の割合が38.1%で最も高くなっている。(図9-2)

【図9-2 心配事や愚痴を聞いてあげる人】



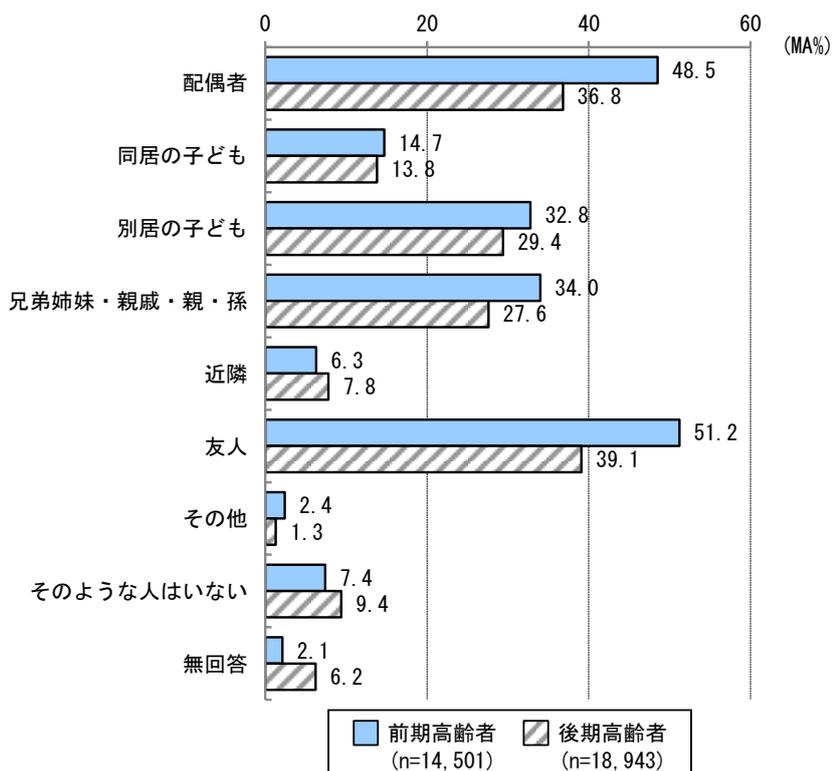
前回調査の結果に比べ、「友人」の割合が4.0ポイント増加している。

【参考 心配事や愚痴を聞いてあげる人（経年比較）】



年齢別では、「友人」の割合は、前期高齢者が51.2%、後期高齢者が39.1%で最も高くなっている。(図9-2-1)

【図9-2-1 年齢別 心配事や愚痴を聞いてあげる人】



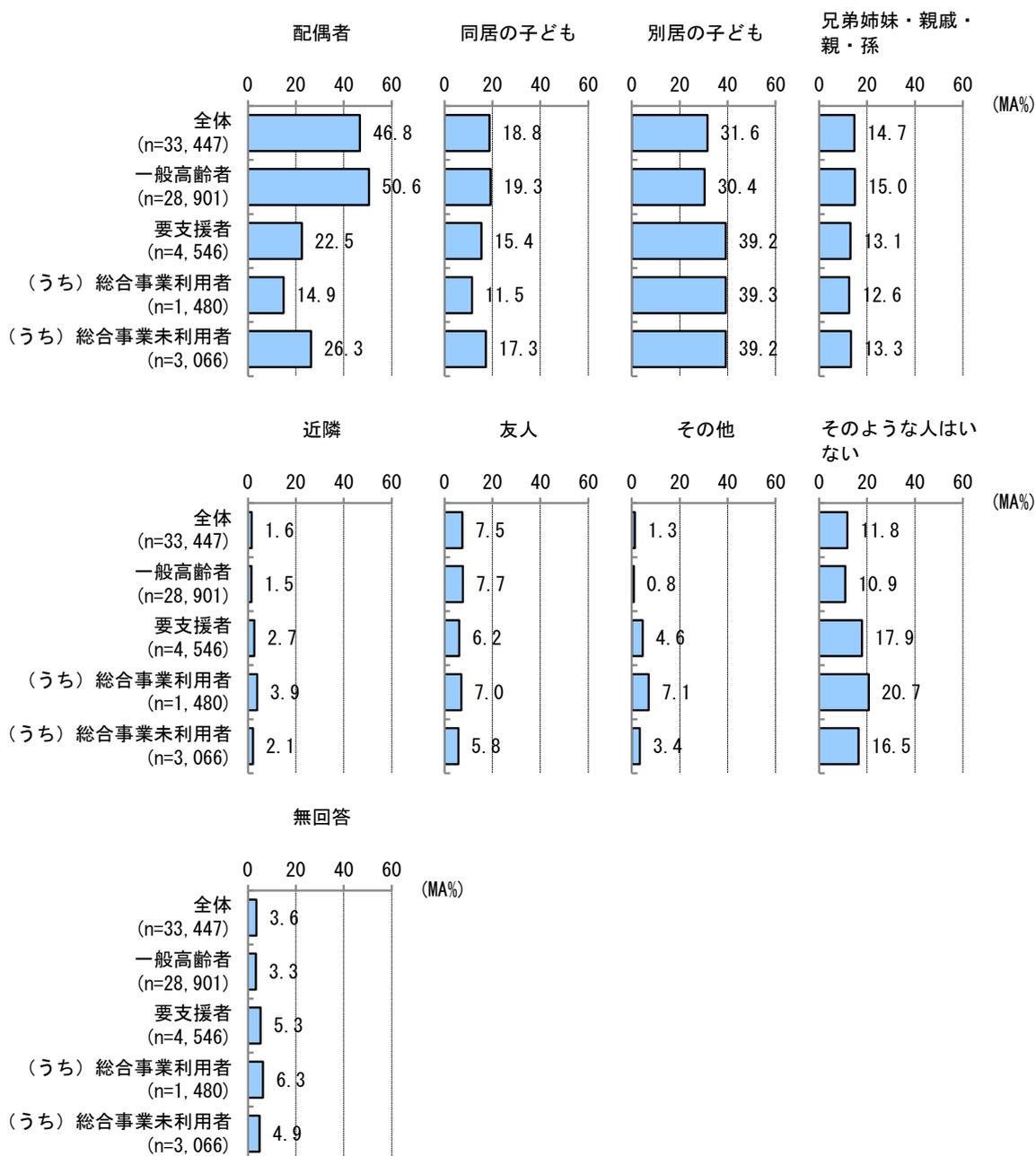
(3) 看病や世話をしてくれる人

問 あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (〇はいくつでも)

看病や世話をしてくれる人は、「配偶者」の割合が46.8%で最も高く、次いで「別居の子ども」が31.6%、「同居の子ども」が18.8%となっている。

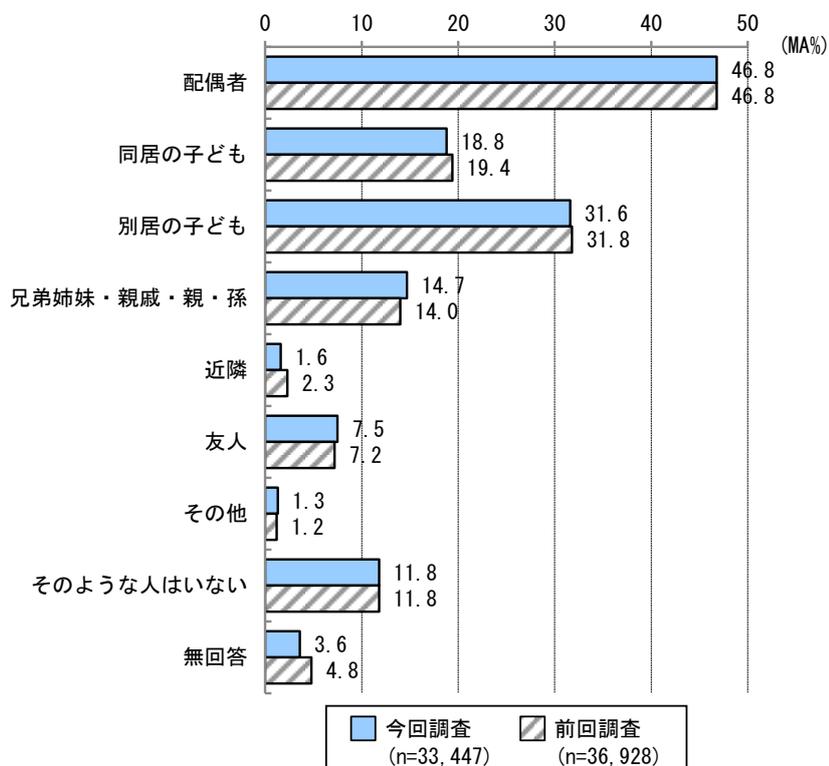
認定状況別では、一般高齢者は「配偶者」の割合が50.6%で最も高く、要支援者では「別居の子ども」の割合が39.2%で最も高くなっている。(図9-3)

【図9-3 看病や世話をしてくれる人】



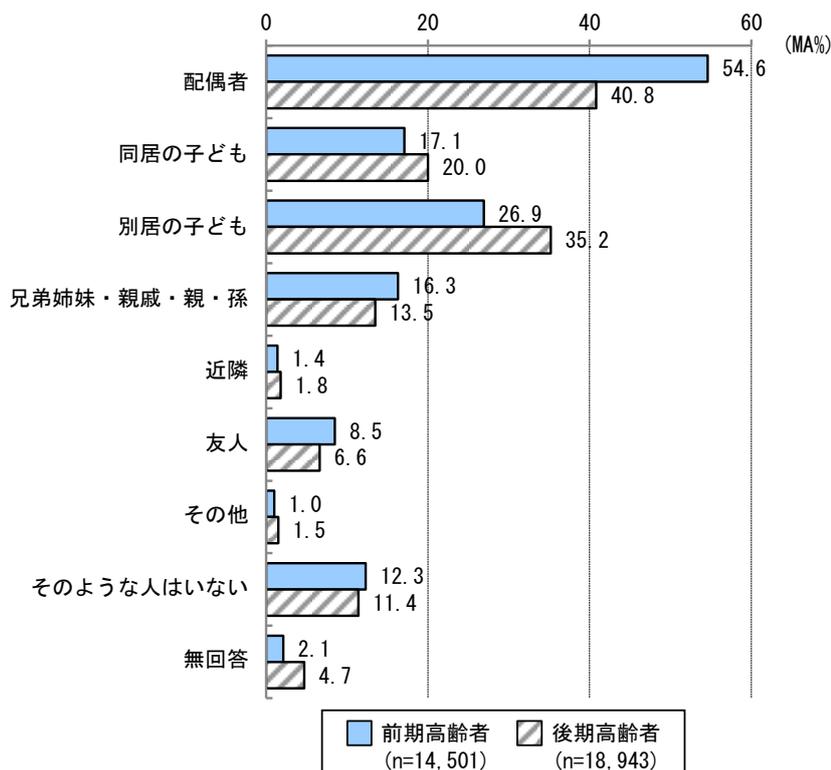
前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【参考 看病や世話をしてくれる人（経年比較）】



年齢別では、前期高齢者・後期高齢者とも「配偶者」の割合が最も高く、前期高齢者は54.6%、後期高齢者は40.8%となっている。（図9-3-1）

【図9-3-1 年齢別 看病や世話をしてくれる人】



(4) 看病や世話をしている人

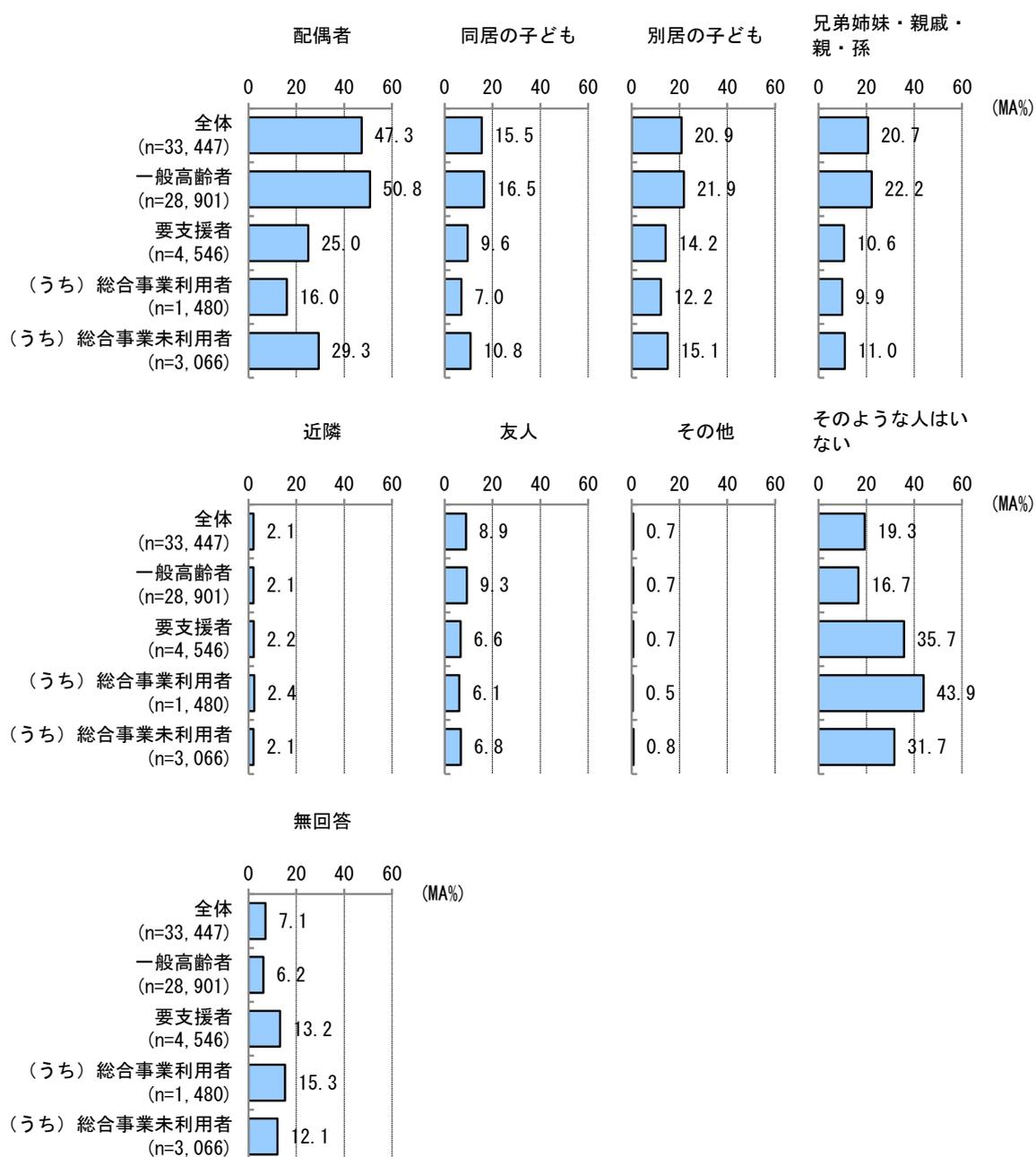
問 反対に、看病や世話をしている人 (〇はいくつでも)

看病や世話をしている人は、「配偶者」の割合が47.3%で最も高く、次いで「別居の子ども」が20.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が20.7%となっている。

認定状況別では、一般高齢者は「配偶者」の割合が50.8%で最も高く、要支援者は「そのような人はいない」の割合が35.7%で最も高く、次いで「配偶者」(25.0%)となっている。

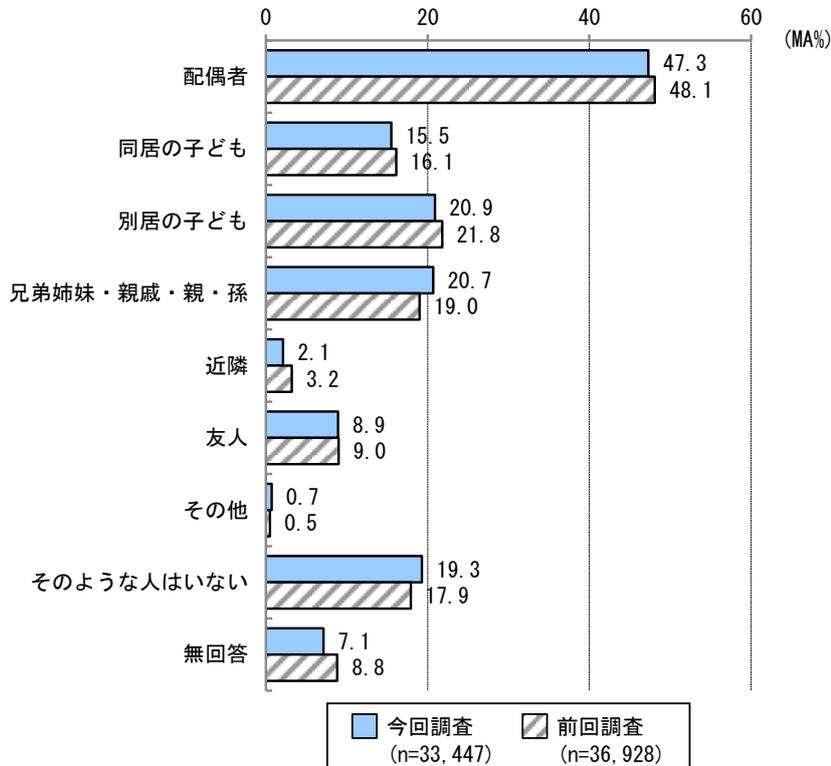
(図9-4)

【図9-4 看病や世話をしている人】



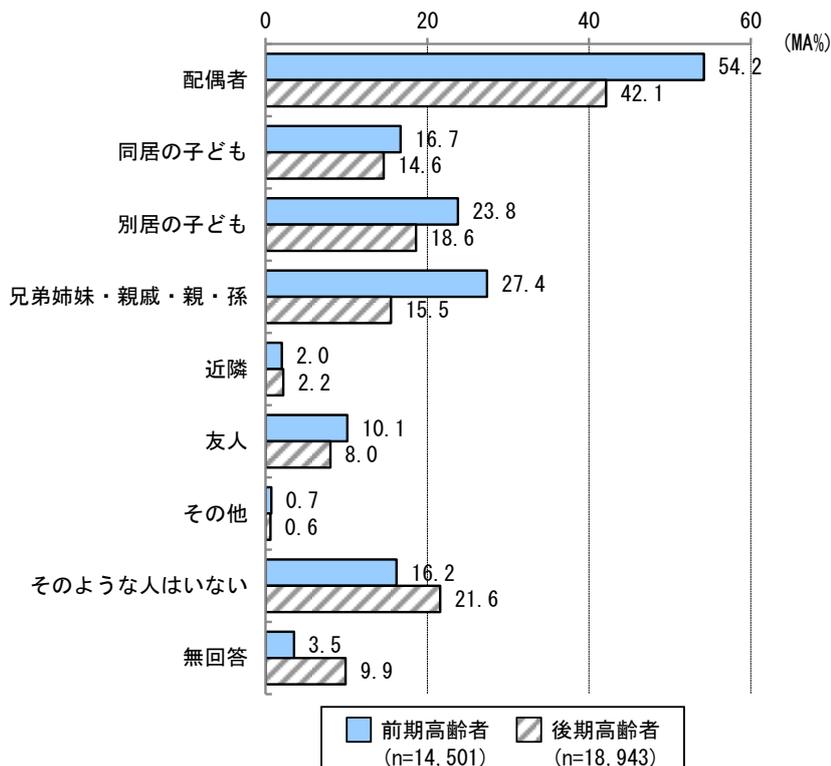
前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【参考 看病や世話をしあける人（経年比較）】



年齢別では、前期高齢者・後期高齢者とも「配偶者」の割合が最も高く、前期高齢者が54.2%、後期高齢者は42.1%となっている。（図9-4-1）

【図9-4-1 年齢別 看病や世話をしあける人】

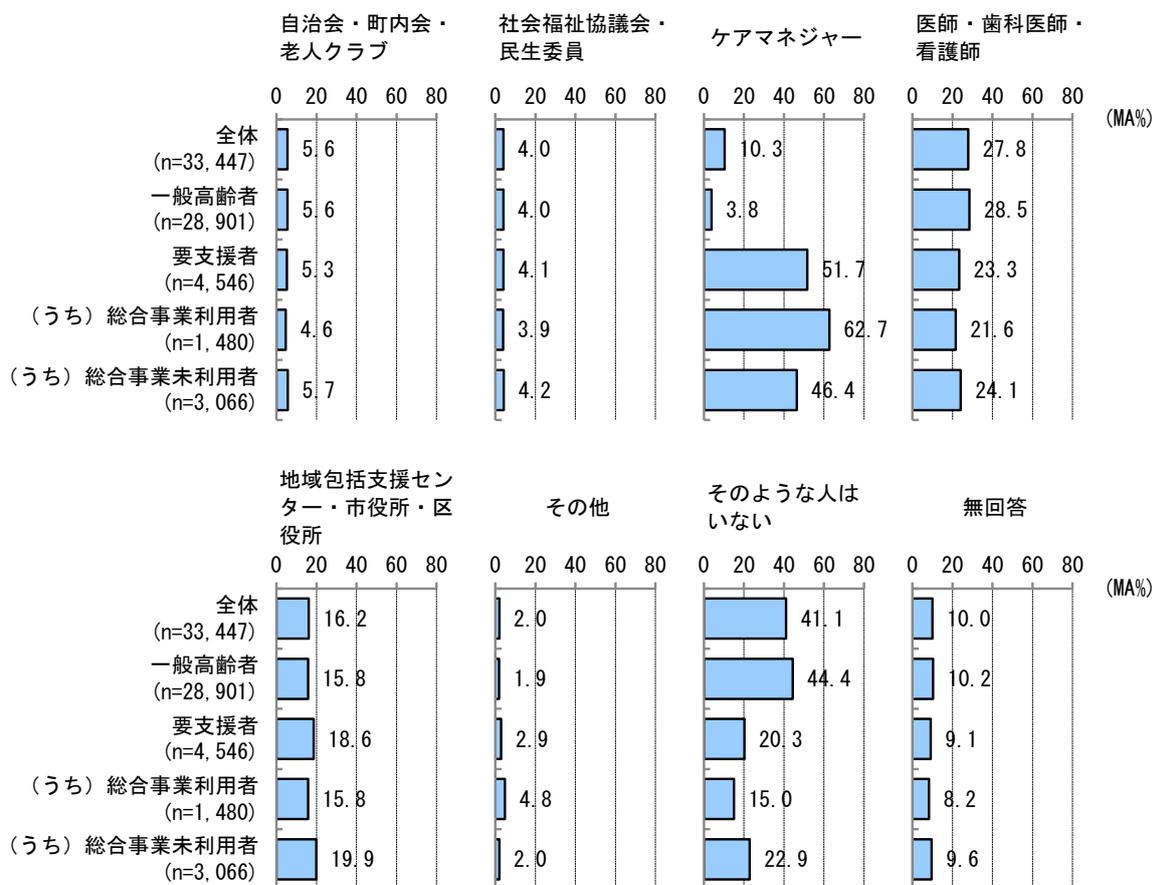


(5) 相談相手

問 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(○はいくつでも)

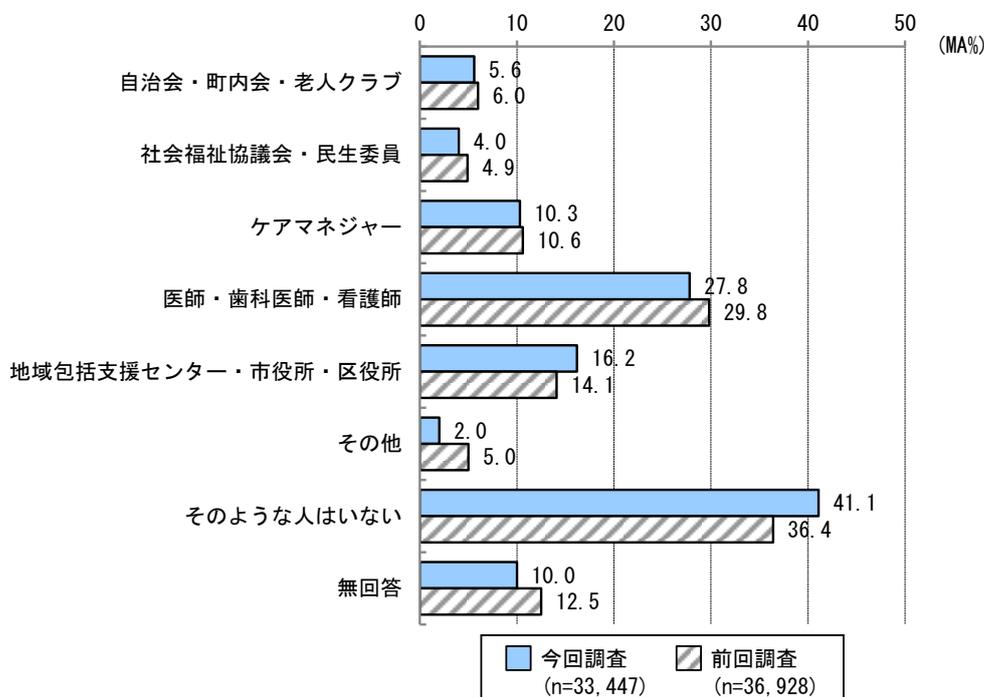
家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手は、「医師・歯科医師・看護師」の割合が27.8%で最も高く、次いで「地域包括支援センター・市役所・区役所」が16.2%、「ケアマネジャー」が10.3%となっている。一方、「そのような人はいない」の割合は41.1%となっている。(図9-5)

【図9-5 相談相手】



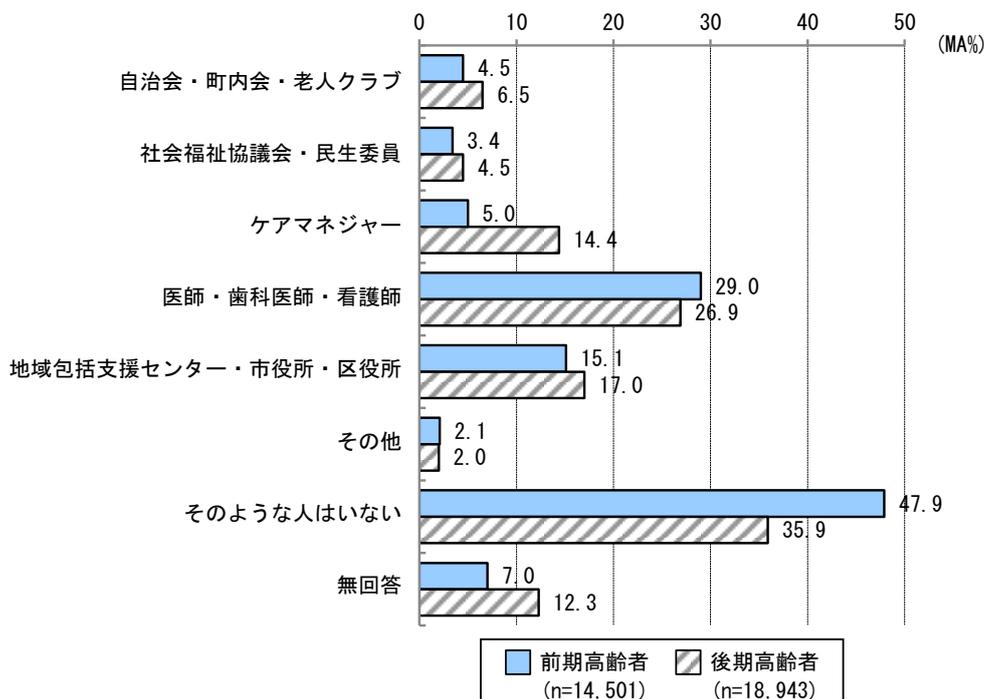
前回調査の結果から大きな変化はみられないが、「そのような人はいない」の割合が前回調査の結果から4.7ポイント増加している。

【参考 相談相手（経年比較）】



年齢別では、家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手は、「医師・歯科医師・看護師」の割合が前期高齢者（29.0%）、後期高齢者（26.9%）とも最も高くなっている。「そのような人はいない」の割合は、前期高齢者では47.9%、後期高齢者では35.9%となっている。（図9-5-1）

【図9-5-1 年齢別 相談相手】



(6) 友人・知人との交流状況

① 友人・知人と会う頻度

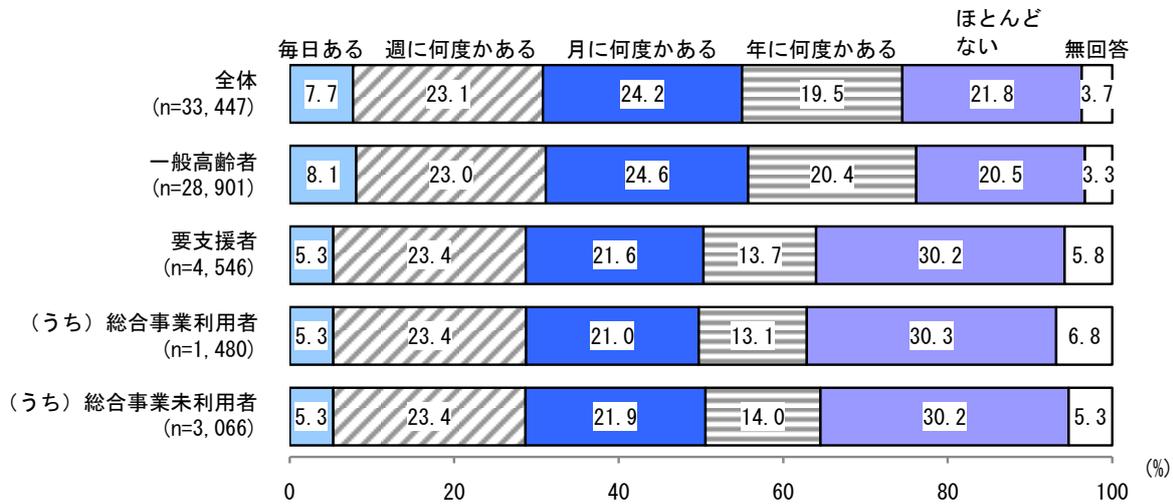
問 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(○はひとつ)

友人・知人と会う頻度は、「月に何度かある」の割合が24.2%で最も高く、次いで「週に何度かある」が23.1%、「ほとんどない」が21.8%となっている。一方、『年に何度か以下』（「年に何度かある」「ほとんどない」の合計）は41.3%となっている。

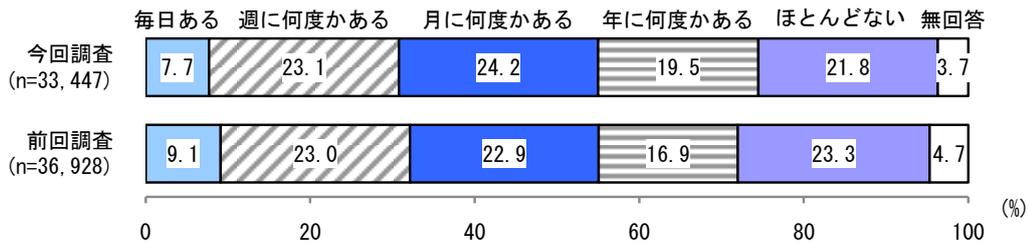
認定状況別では、『年に何度か以下』の割合は、要支援者が43.9%で、一般高齢者（40.9%）との差は3.0ポイントとなっている。（図9-6-1）

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図9-6-1 友人・知人と会う頻度】

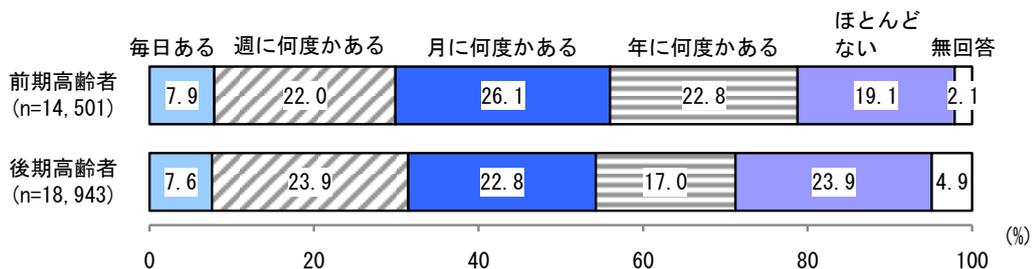


【参考 友人・知人と会う頻度（経年比較）】



年齢別では、前期高齢者は「月に何度かある」の割合が26.1%で最も高く、後期高齢者は「週に何度かある」と「ほとんどない」がともに23.9%で最も高くなっている。（図9-6-1-1）

【図9-6-1-1 年齢別 友人・知人と会う頻度】



② 1か月に会う友人・知人の人数

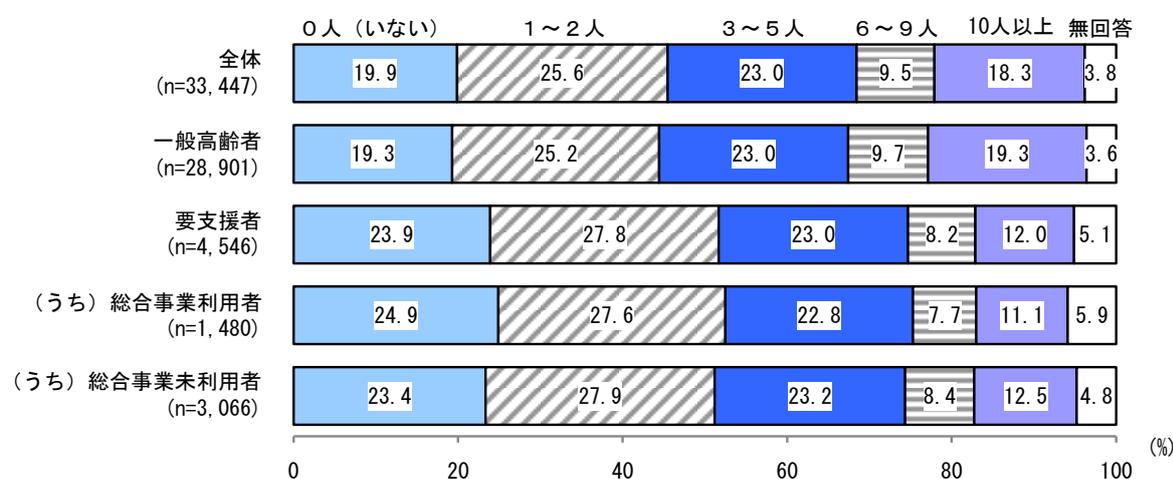
問 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。
 同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(〇はひとつ)

この1か月間、何人の友人・知人と会ったかについては、「1～2人」の割合が25.6%で最も高く、次いで「3～5人」が23.0%、「0人(いない)」が19.9%となっている。

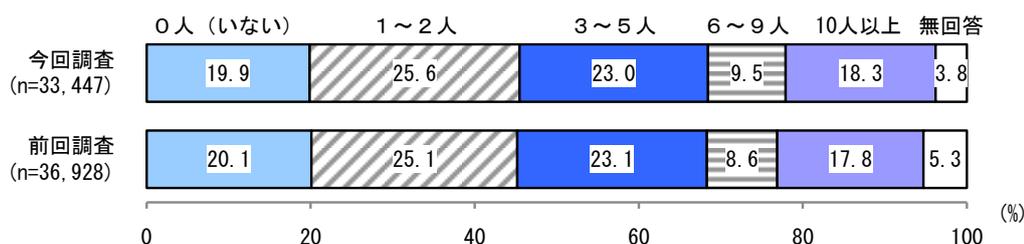
認定状況別では、一般高齢者・要支援者とも「1～2人」の割合が最も高く、要支援者は「0人(いない)」の割合が23.9%で、一般高齢者(19.3%)に比べ4.6ポイント高くなっている。(図9-6-2)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図9-6-2 1か月に会う友人・知人の人数】

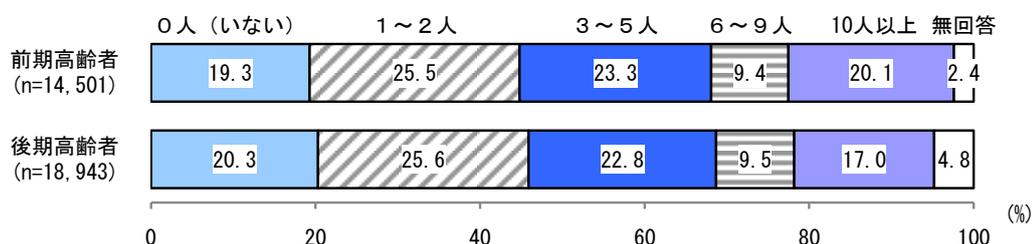


【参考 1か月に会う友人・知人の人数(経年比較)】



年齢別では、「10人以上」の割合は、後期高齢者(17.0%)に比べ前期高齢者(20.1%)の方が3.1ポイント高くなっている。(図9-6-2-1)

【図9-6-2-1 年齢別 1か月に会う友人・知人の人数】



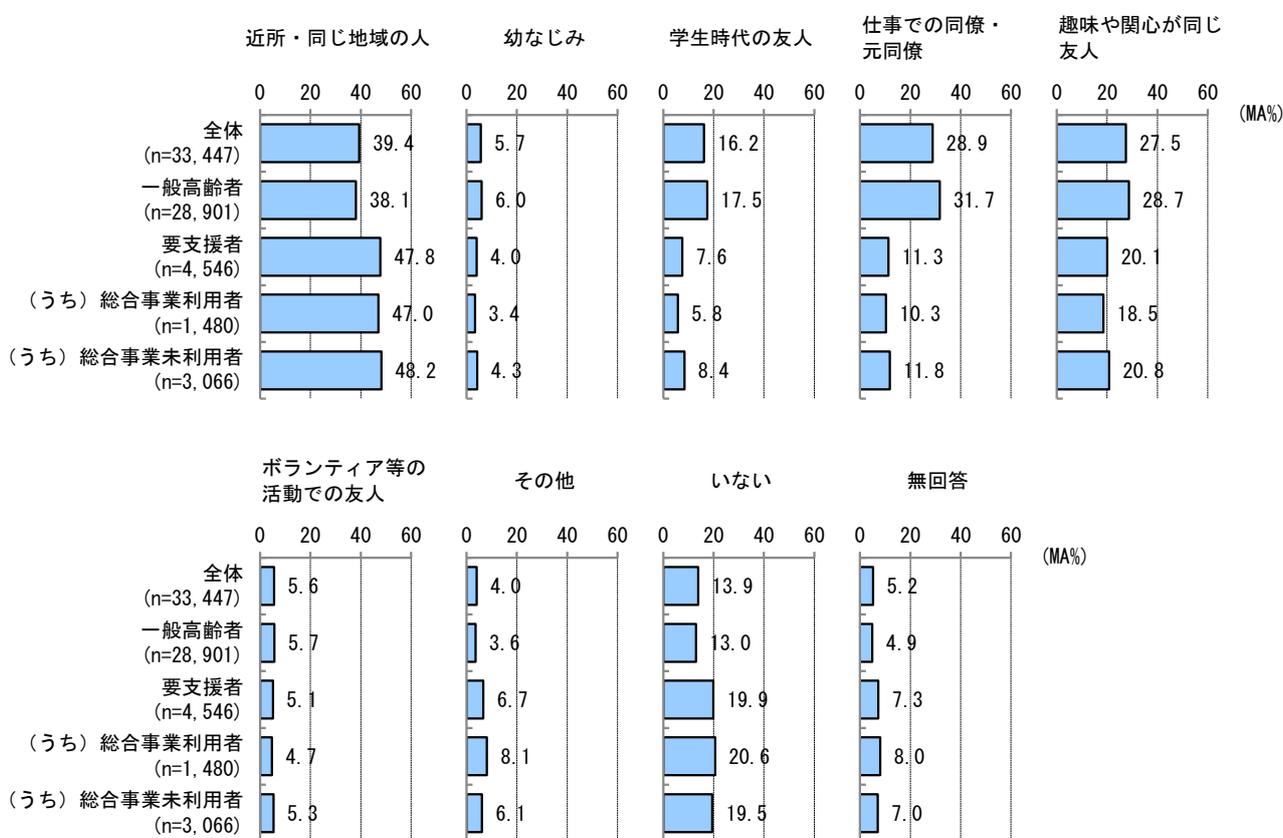
③ 友人・知人の関係

問 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(〇はいくつでも)

よく会う友人・知人の関係は、「近所・同じ地域の人」の割合が39.4%で最も高く、次いで「仕事での同僚・元同僚」が28.9%、「趣味や関心が同じ友人」が27.5%となっている。

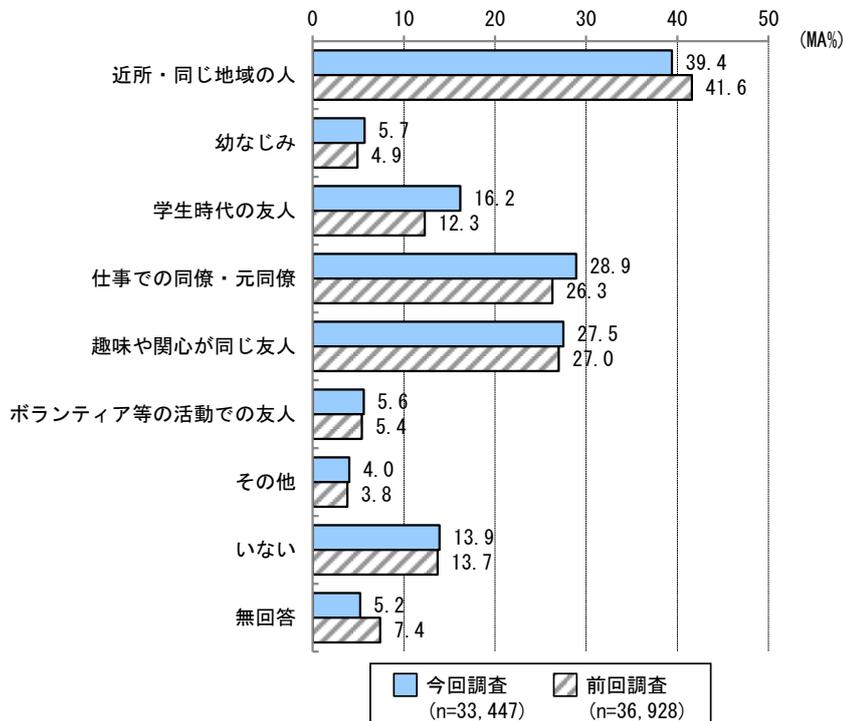
認定状況別では、「近所・同じ地域の人」の割合は、一般高齢者（38.1%）に比べ要支援者（47.8%）の方が高く、「学生時代の友人」「仕事での同僚・元同僚」「趣味や関心が同じ友人」の各割合は、要支援者に比べ一般高齢者の方が高くなっている。また、「いない」の割合は、一般高齢者（13.0%）に比べ要支援者（19.9%）の方が高い。（図9-6-3）

【図9-6-3 友人・知人の関係】



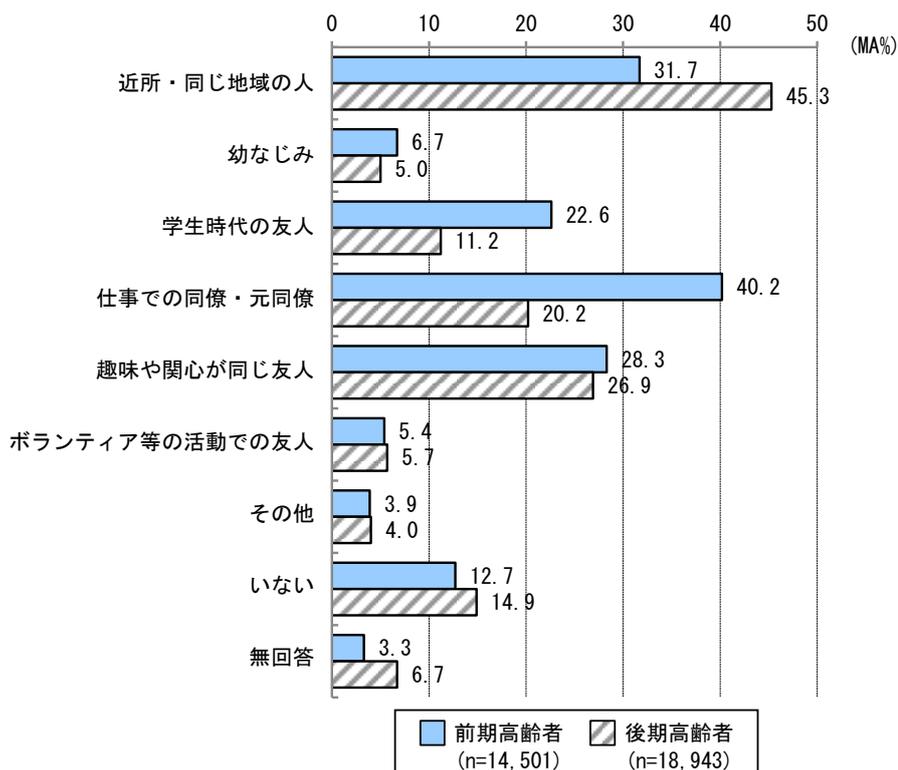
前回調査の結果に比べ、「学生時代の友人」の割合が3.9ポイント増加している。

【参考 友人・知人の関係（経年比較）】



年齢別では、前期高齢者は「仕事での同僚・元同僚」（40.2％）の割合が最も高く、後期高齢者は「近所・同じ地域の人」（45.3％）の割合が最も高くなっている。（図9-6-3-1）

【図9-6-3-1 年齢別 友人・知人の関係】



10 健康について

(1) 主観的健康観

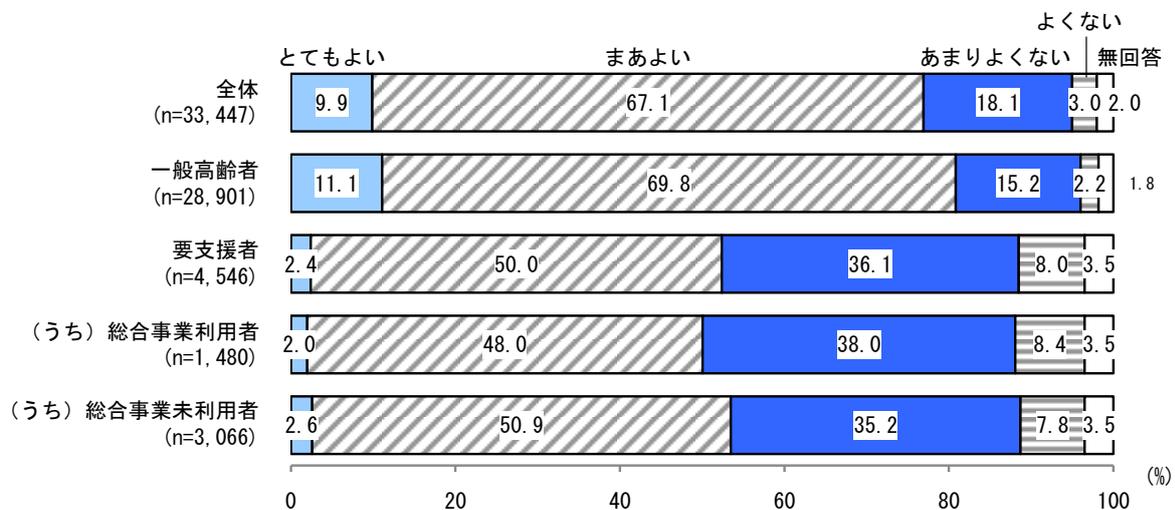
問 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○はひとつ)

現在の健康状態は、「とてもよい」が9.9%、「まあよい」が67.1%で、両者をあわせた『健康状態はよい』の割合は77.0%となっている。

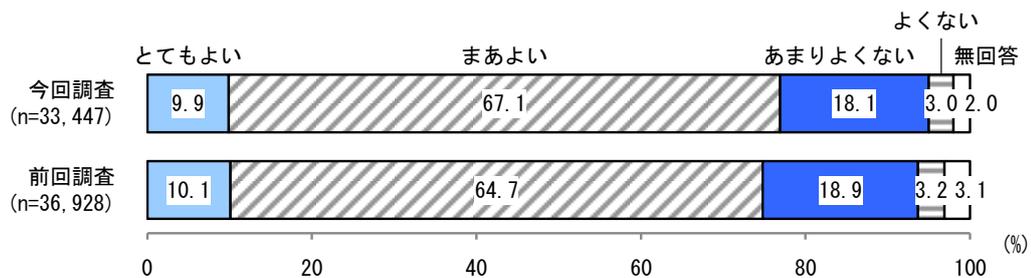
認定状況別では、『健康状態はよい』の割合は、要支援が52.4%で、一般高齢者(80.9%)に比べ28.5ポイント低くなっている。(図10-1)

前回調査の結果に比べ『健康状態はよい』の割合が2.2ポイント増加している。

【図10-1 主観的健康観】

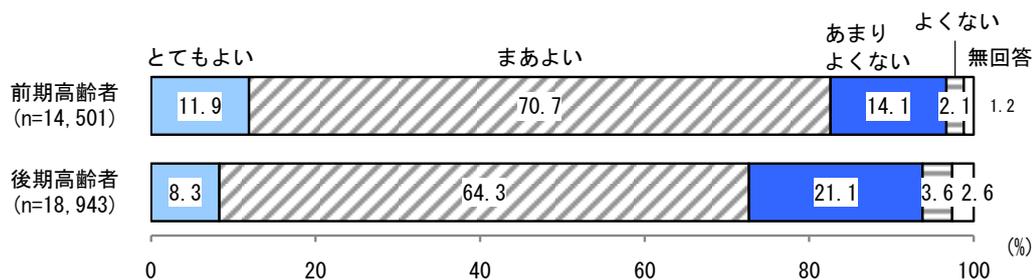


【参考 主観的健康観(経年比較)】



年齢別では、『健康状態はよい』の割合は、後期高齢者(72.6%)に比べ前期高齢者(82.6%)の方が10.0ポイント高くなっている。(図10-1-1)

【図10-1-1 年齢別 主観的健康観】



(2) 主観的幸福観

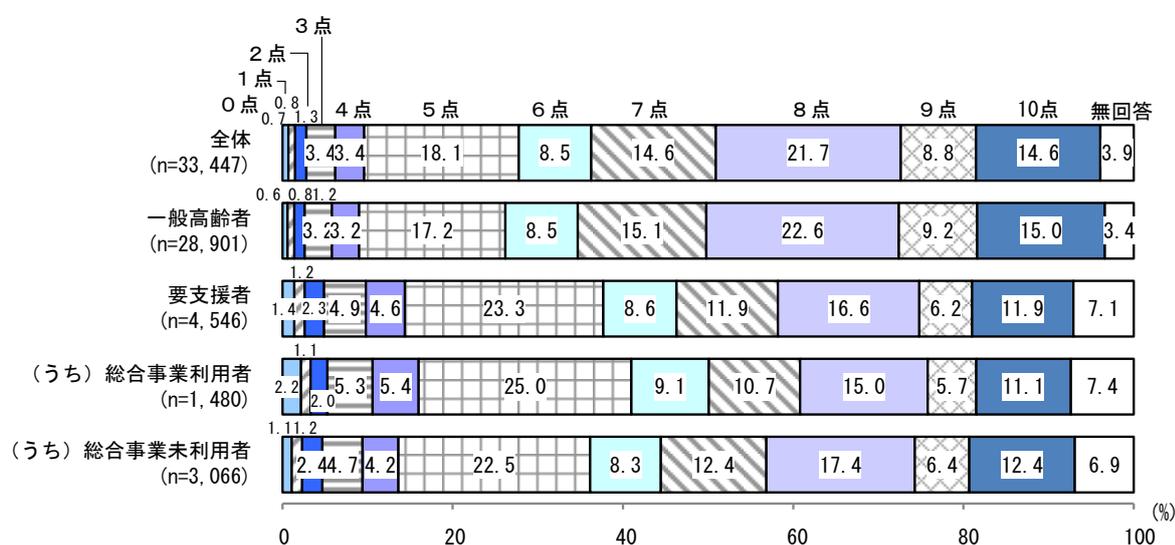
問 あなたは、現在どの程度幸せですか。(〇はひとつ)

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、あてはまる点数に〇印をつけてください)

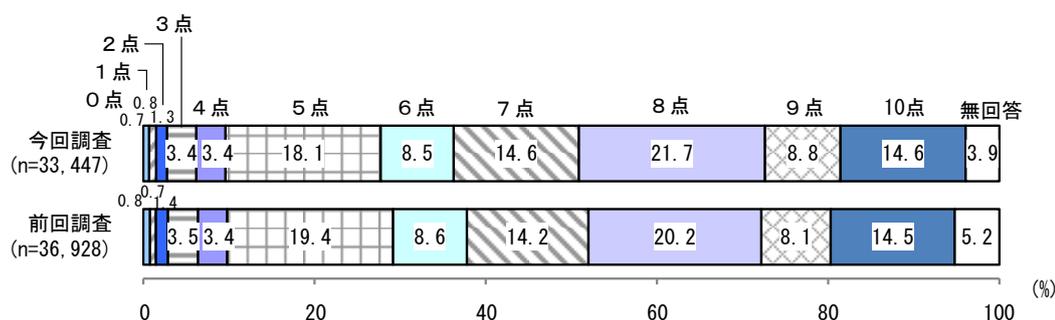
現在どの程度幸せかを10点満点でたずねたところ、「8点」の割合が21.7%で最も高く、次いで「5点」が18.1%で、平均値は7.0点となっている。

認定状況別では、一般高齢者は「8点」の割合が22.6%で最も高く、要支援者では「5点」の割合が23.3%で最も高くなっている。0～5点までの割合の合計は、一般高齢者が26.2%、要支援者が37.7%で、要支援者の方が11.5ポイント高くなっている。(図10-2) 前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図10-2 主観的幸福観】

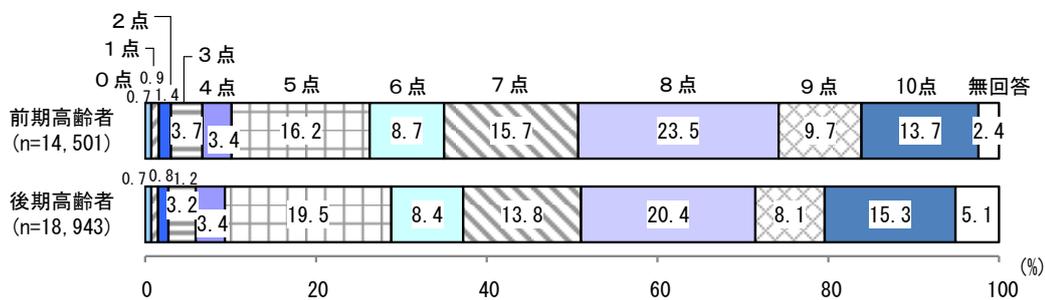


【参考 主観的幸福観 (経年比較)】



年齢別では、前期高齢者・後期高齢者とも「8点」の割合が最も高く、前期高齢者が23.5%、後期高齢者は20.4%となっている。(図10-2-1)

【図10-2-1 年齢別 主観的幸福観】



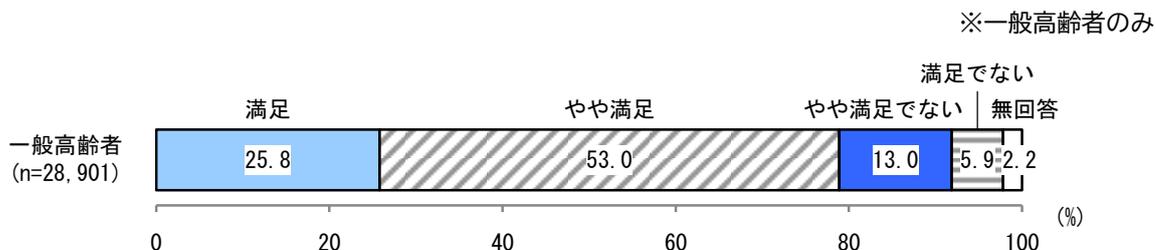
(3) 現在の生活の満足度

問 あなたの現在の生活の満足度は次のどれにあてはまりますか。(○はひとつ)

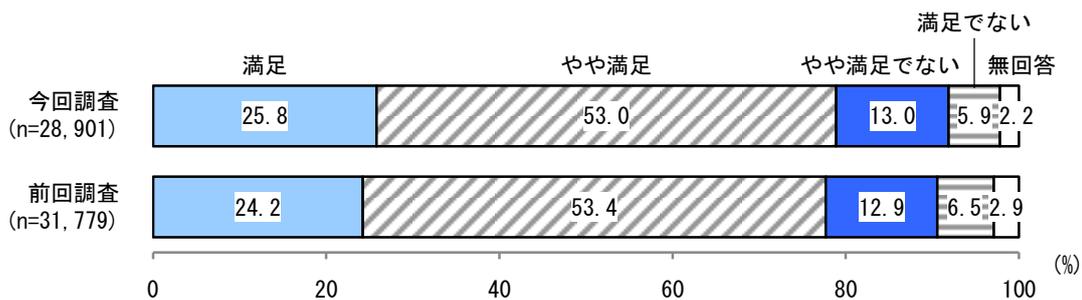
現在の生活について、「やや満足」の割合が53.0%で最も高く、次いで「満足」が25.8%で、両者をあわせた『満足している』割合は78.8%となっている。(図10-3)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図10-3 現在の生活の満足度】

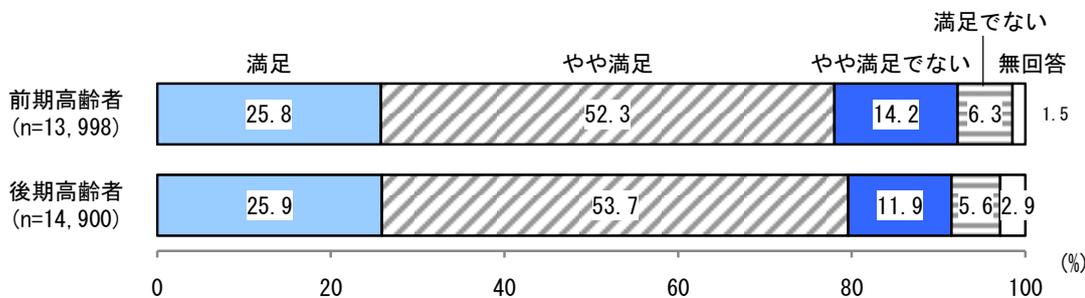


【参考 主観的健康観 (経年比較)】



年齢別では、『満足している』割合は、前期高齢者が78.1%、後期高齢者が79.6%となっている。(図10-3-1)

【図10-3-1 年齢別 現在の生活の満足度】



(4) ゆううつな気持ちになったりすること

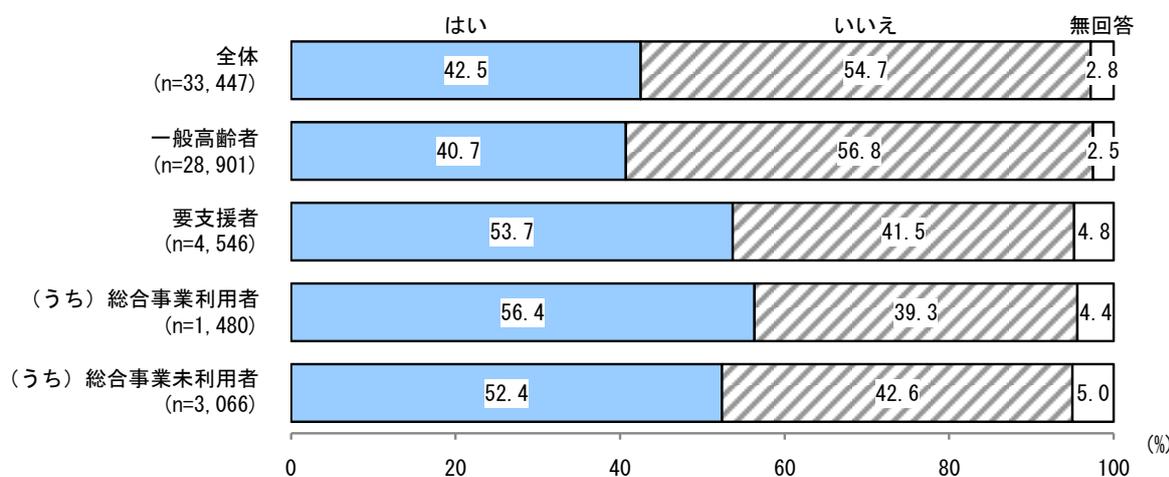
問 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。
(○はひとつ)

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりした(「はい」と回答している)割合は42.5%となっている。

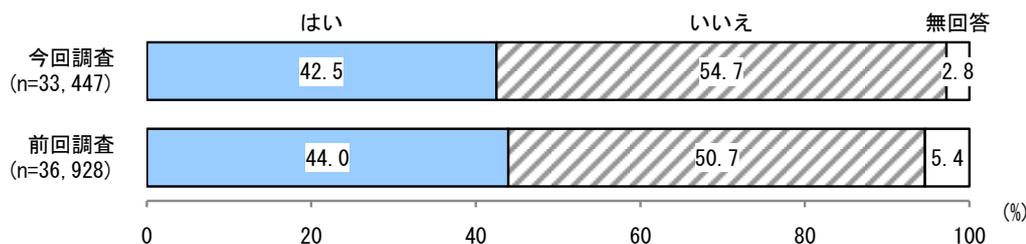
認定状況別では、ゆううつな気持ちになったりした割合は、要支援者が53.7%で、一般高齢者(40.7%)に比べ13.0ポイント高くなっている。(図10-4)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図10-4 ゆううつな気持ちになったりすること】

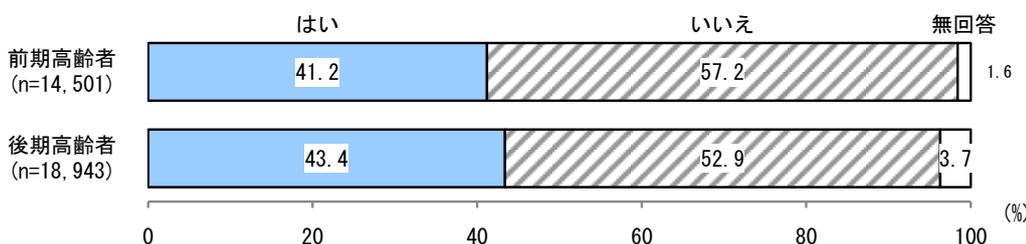


【参考 ゆううつな気持ちになったりすること (経年比較)】



年齢別では、ゆううつな気持ちになったりした割合は、前期高齢者が41.2%、後期高齢者が43.4%となっている。(図10-4-1)

【図10-4-1 年齢別 ゆううつな気持ちになったりすること】



(5) 物事に対する興味の喪失感

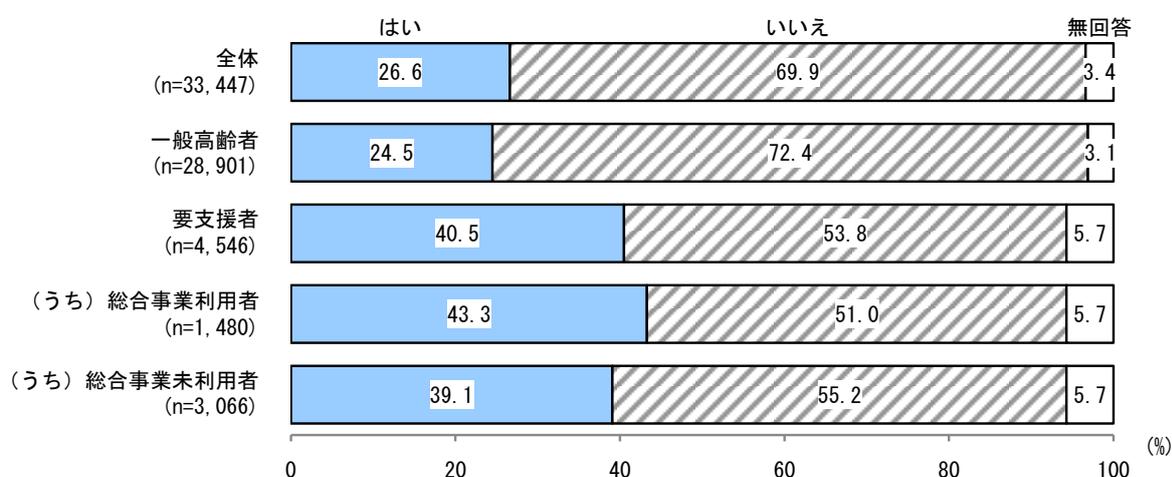
問 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(〇はひとつ)

この1か月間に、物事に対して興味がわからない感じがよくあった(「はい」と回答している)割合は26.6%となっている。

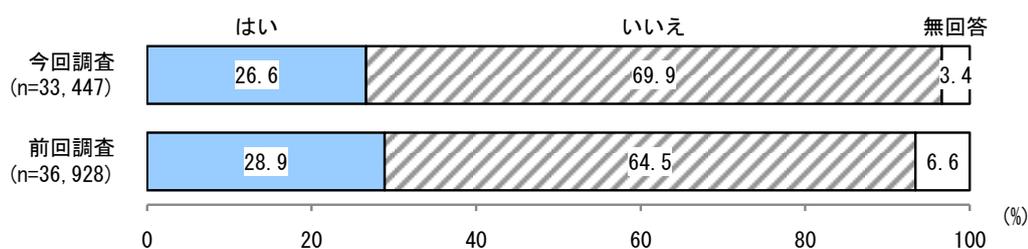
認定状況別では、物事に対して興味がわからない感じがよくあった割合は、要支援者が40.5%で、一般高齢者(24.5%)に比べ16.0ポイント高くなっている。(図10-5)

前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【図10-5 物事に対する興味の喪失感】

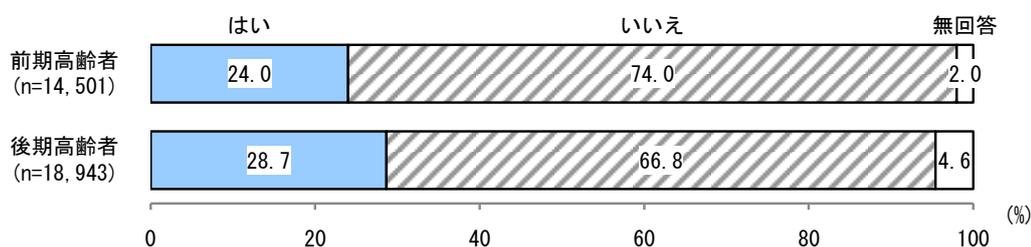


【参考 物事に対する興味の喪失感(経年比較)】



年齢別では、物事に対して興味がわからない感じがよくあった割合は、前期高齢者(24.0%)に比べ後期高齢者(28.7%)の方が4.7ポイント高くなっている。(図10-5-1)

【図10-5-1 物事に対する興味の喪失感】



(6) 飲酒習慣

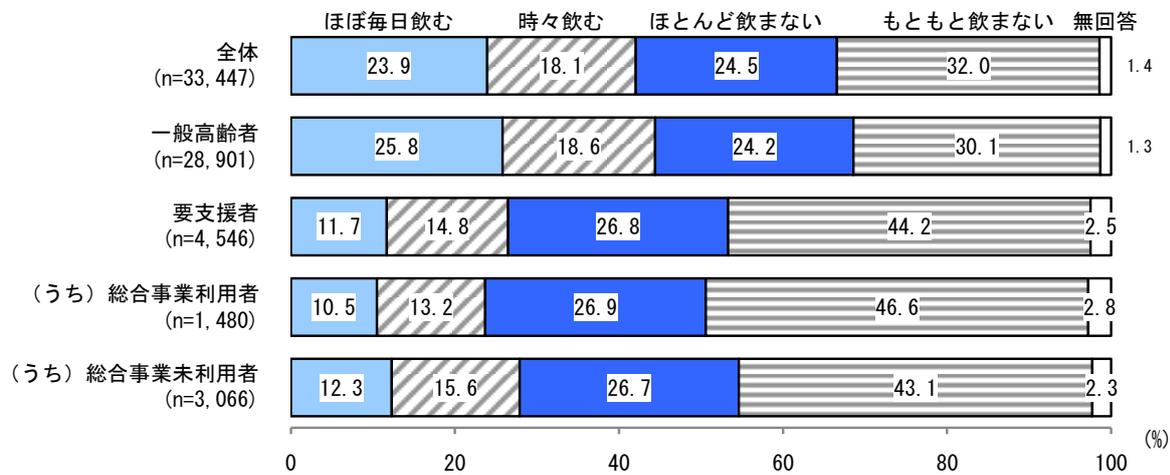
問 お酒は飲みますか。(○はひとつ)

飲酒について、「もともと飲まない」の割合が32.0%で最も高く、次いで「ほとんど飲まない」が24.5%となっている。『飲酒習慣のある』（「ほぼ毎日飲む」と「時々飲む」の合計）割合は42.0%となっている。

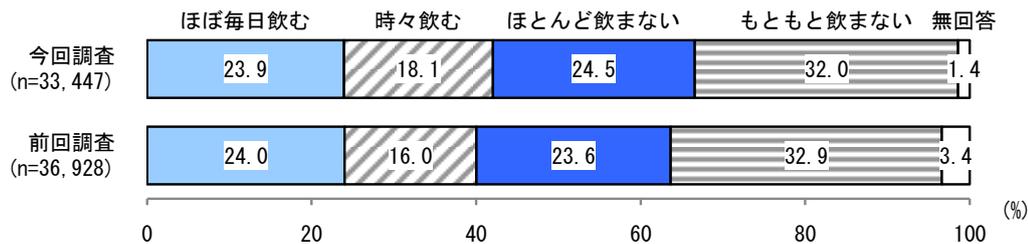
認定状況別では、『飲酒習慣のある』割合は、一般高齢者が44.4%で、要支援者（26.5%）に比べ17.9ポイント高くなっている。（図10-6）

前回調査の結果に比べ、「ほとんど飲まない」と「もともと飲まない」合わせた『飲酒習慣のない』割合は変化がない一方で、『飲酒習慣のある』割合は増加している。

【図10-6 飲酒習慣】

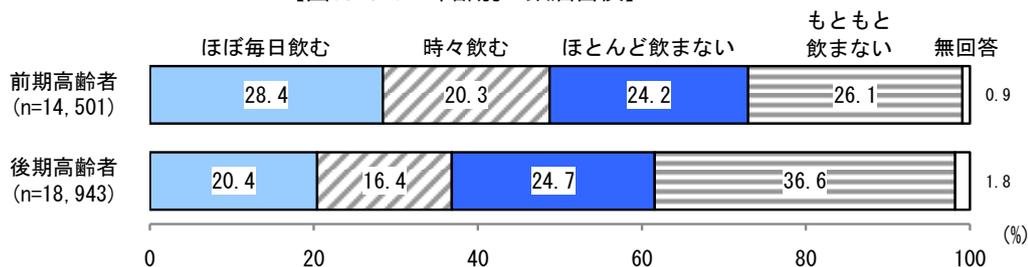


【参考 飲酒習慣（経年比較）】



年齢別では、『飲酒習慣のある』の割合は、後期高齢者（36.8%）に比べ前期高齢者（48.7%）の方が11.9ポイント高くなっている。（図10-6-1）

【図10-6-1 年齢別 飲酒習慣】



(7) 喫煙習慣

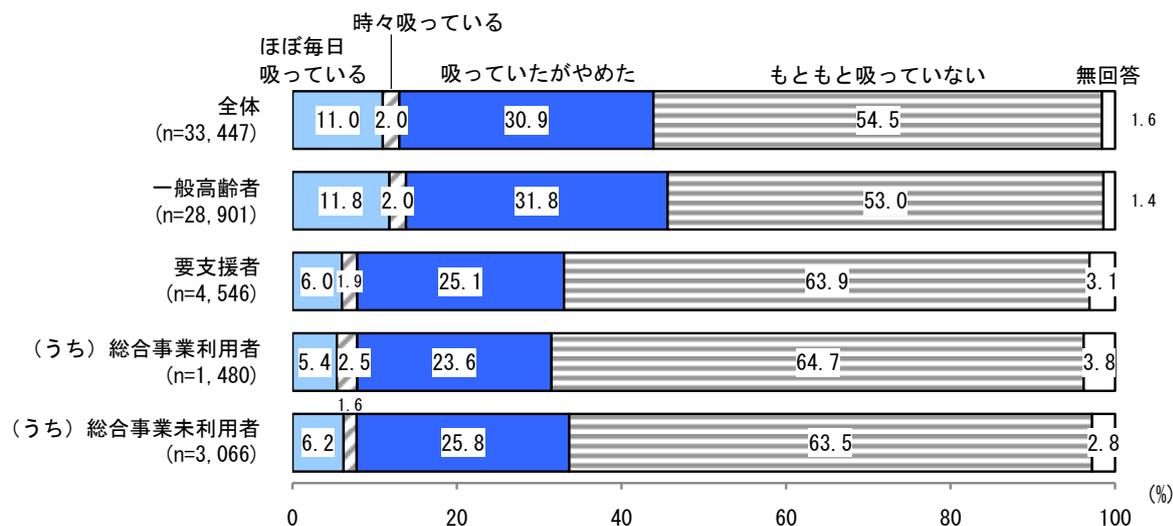
問 タバコは吸っていますか。(〇はひとつ)

喫煙について、「もともと吸っていない」の割合が54.5%で最も高く、次いで「吸っていたがやめた」が30.9%となっている。『喫煙習慣のある』（「ほぼ毎日吸っている」と「時々吸っている」の合計）割合は13.0%となっている。

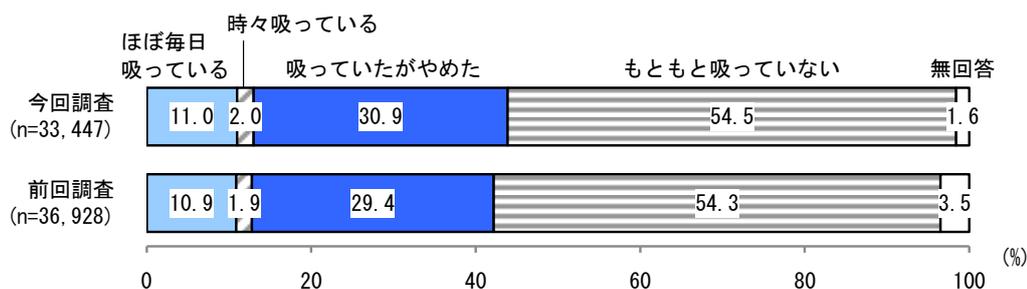
認定状況別では、『喫煙習慣のある』割合は、一般高齢者が13.8%で、要支援者（7.9%）に比べ5.9ポイント高くなっている。（図10-7）

前回調査の結果に比べ、『喫煙習慣のある』割合は大きな変化はみられない。

【図10-7 喫煙習慣】

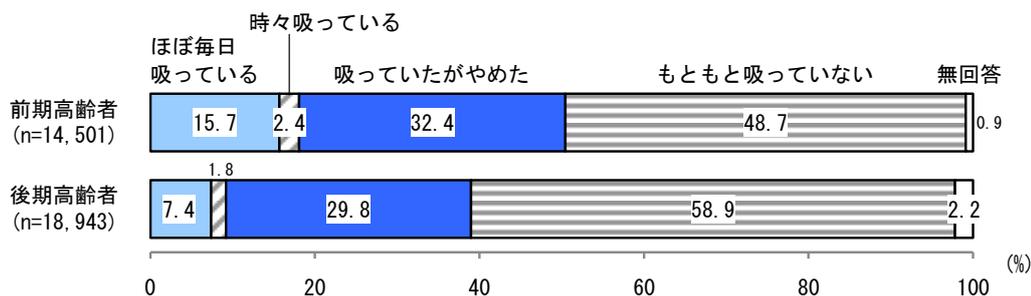


【参考 喫煙習慣（経年比較）】



年齢別では、『喫煙習慣のある』人の割合は、前期高齢者が18.1%、要支援者は9.2%となっている。（図10-7-1）

【図10-7-1 年齢別 喫煙習慣】



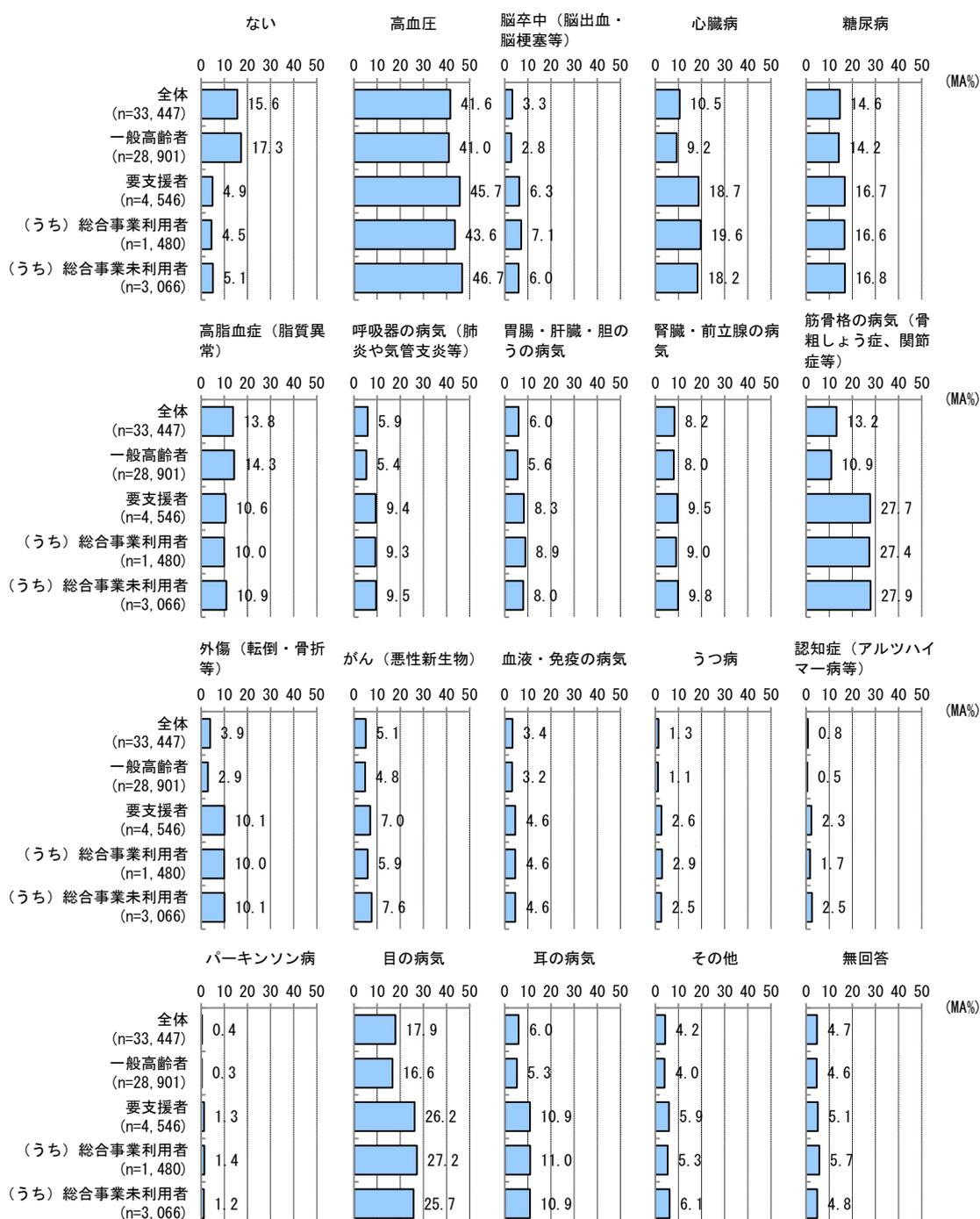
(8) 治療中や後遺症のある病気

問 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(〇はいくつでも)

現在治療中または後遺症のある病気は、「ない」の割合が15.6%で、何らかの病気がある高齢者は79.7%（100.0%から「ない」15.6%と「無回答」4.7%を除いた割合）となっている。具体的にある病気は、「高血圧」の割合が41.6%で最も高く、次いで「目の病気」が17.9%、「糖尿病」が14.6%となっている。

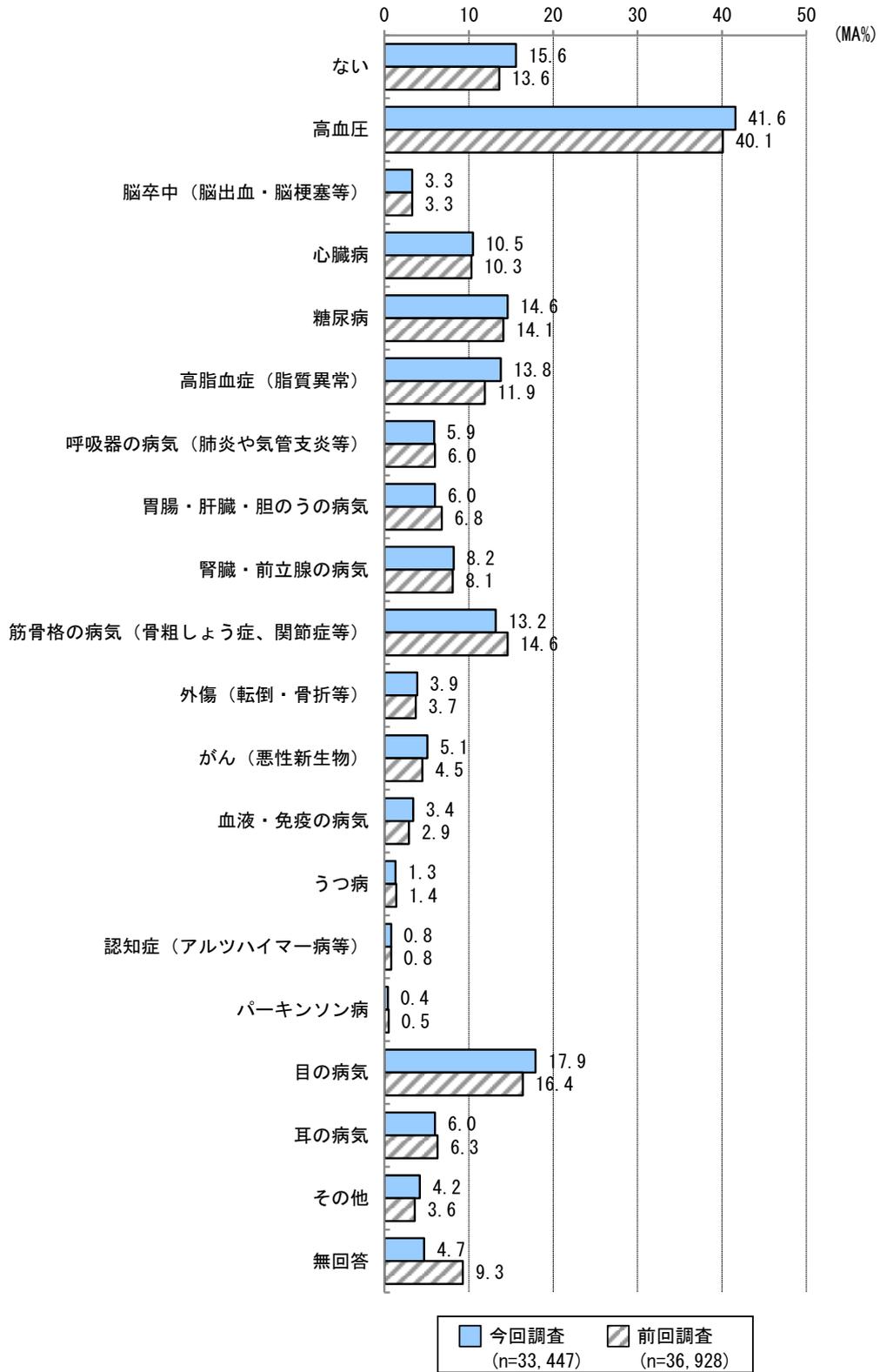
認定状況別では、「高脂血症（脂質異常）」を除く各病気の割合は、一般高齢者に比べ要支援者で高くなっている。（図10-8）

【図10-8 治療中や後遺症のある病気】



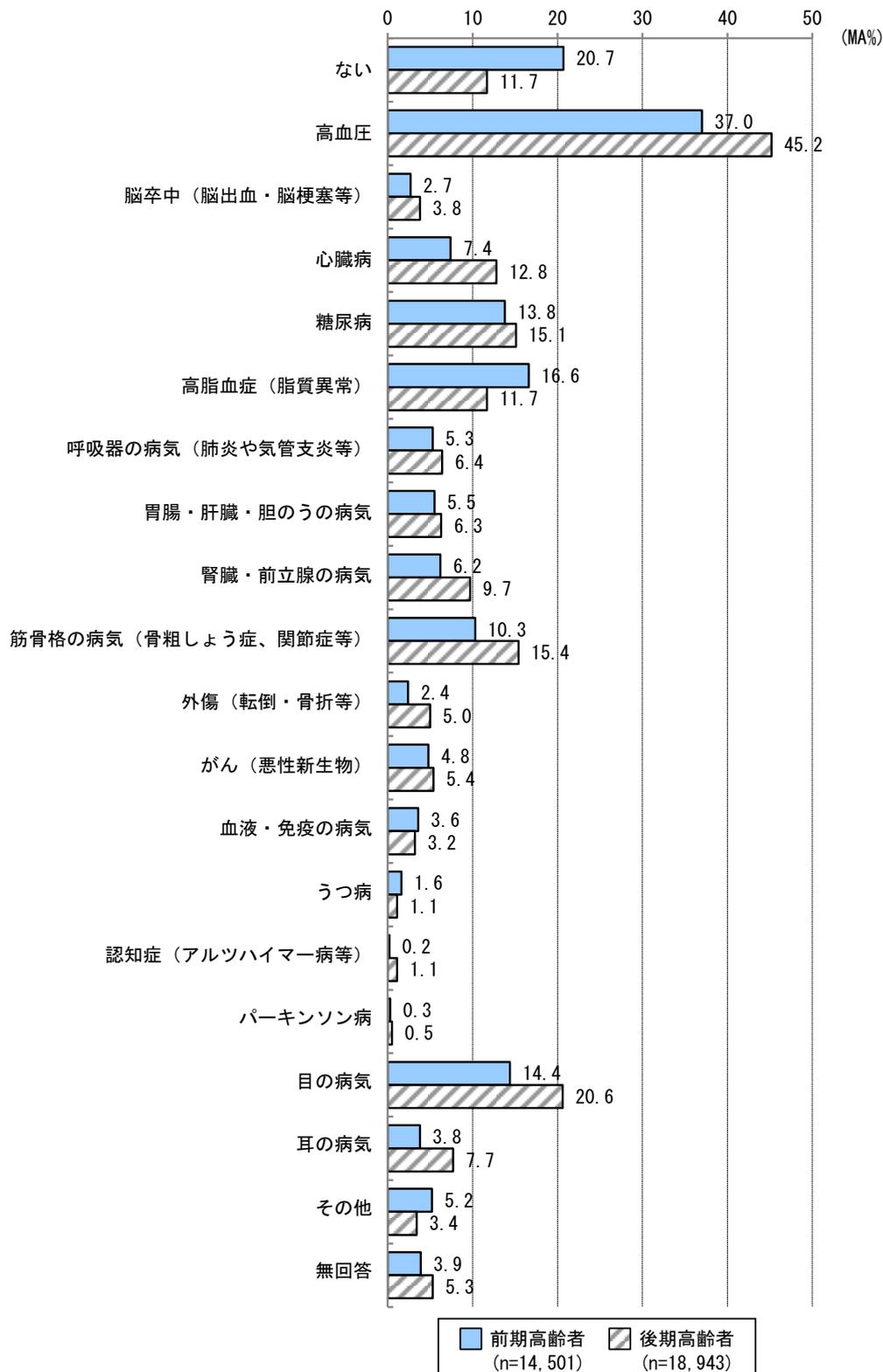
前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【参考 治療中や後遺症のある病気（経年比較）】



年齢別では、前期高齢者・後期高齢者とも「高血圧」の割合が最も高く、後期高齢者（45.2%）の方が8.2ポイント高くなっている。そのほか、「高脂血症（脂質異常）」「血液・免疫の病気」「うつ病」「その他」を除く病気の割合も前期高齢者に比べ後期高齢者が高くなっている。一方、「ない」の割合は、後期高齢者（11.7%）に比べ前期高齢者（20.7%）が9.0ポイント高くなっている。（図10-8-1）

【図10-8-1 年齢別 治療中や後遺症のある病気】

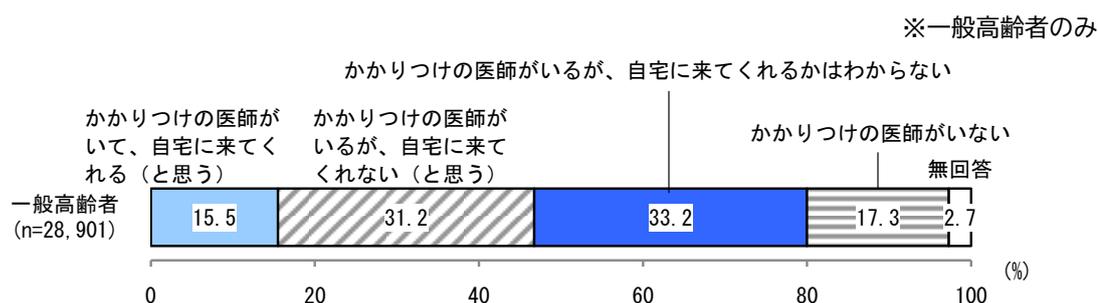


(9) かかりつけの医師の訪問診療の有無

問 かかりつけの医師はあなたが通院できなくなった時に自宅に来てくれますか。(○はひとつ)

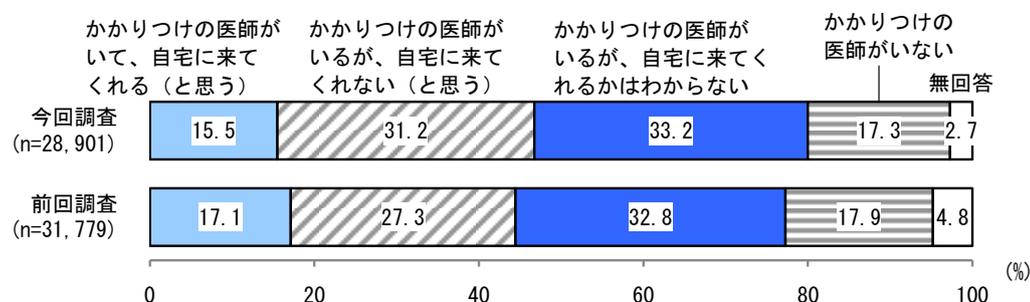
かかりつけの医師の訪問診療について、「かかりつけの医師がいるが、自宅に来てくれるかはわからない」の割合が33.2%で最も高く、次いで「かかりつけの医師がいるが、自宅に来てくれない(と思う)」が31.2%、「かかりつけの医師がいない」が17.3%となっている。(図10-9)

【図10-9 かかりつけの医師の訪問診療の有無】



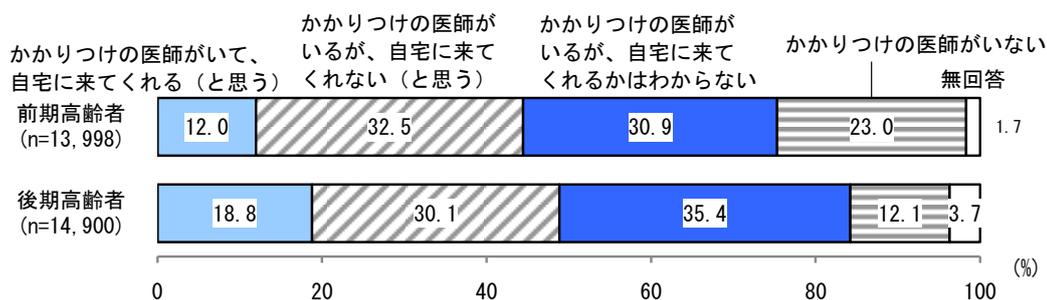
前回調査の結果に比べ、「かかりつけの医師がいるが、自宅に来てくれない(と思う)」の割合が3.9ポイント増加している。

【参考 かかりつけの医師の訪問診療の有無(経年比較)】



年齢別では、「かかりつけの医師がいて、自宅に来てくれる(と思う)」の割合は前期高齢者が12.0%、後期高齢者が18.8%となっている。また、「かかりつけの医師がいない」の割合は後期高齢者(12.1%)に比べ前期高齢者(23.0%)が10.9ポイント高くなっている。(図10-9-1)

【図10-9-1 年齢別 かかりつけの医師の訪問診療の有無】

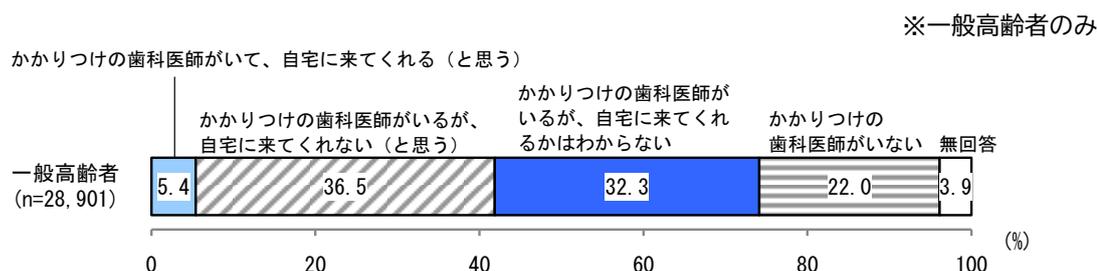


(10) かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無

問 かかりつけの歯科医師はあなたが通院できなくなった時に自宅に来てくれますか。(〇はひとつ)

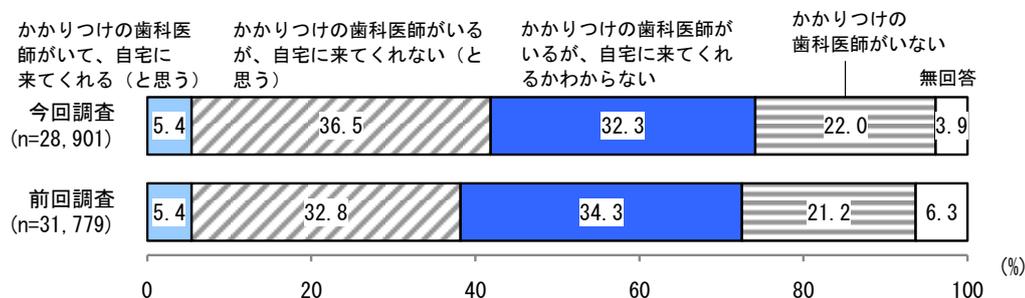
かかりつけの歯科医師の訪問歯科について、「かかりつけの歯科医師がいるが、自宅に来てくれない(と思う)」の割合が36.5%で最も高く、次いで「かかりつけの歯科医師がいるが、自宅に来てくれるかはわからない」が32.3%、「かかりつけの歯科医師がいない」が22.0%となっている。(図10-10)

【図10-10 かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無】



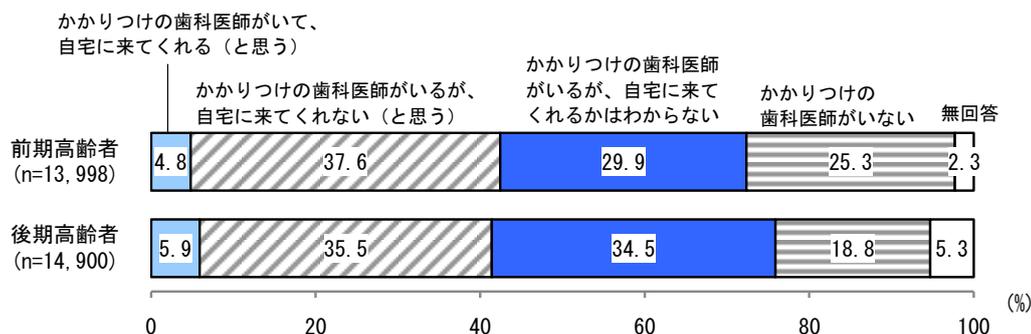
前回調査の結果に比べ、「かかりつけの歯科医師がいるが、自宅に来てくれない(と思う)」の割合が3.7ポイント増加している。

【参考 かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無(経年比較)】



年齢別では、「かかりつけの歯科医師がいない」の割合は、後期高齢者(18.8%)に比べ前期高齢者(25.3%)が6.5ポイント高くなっている。(図10-10-1)

【図10-10-1 年齢別 かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無】



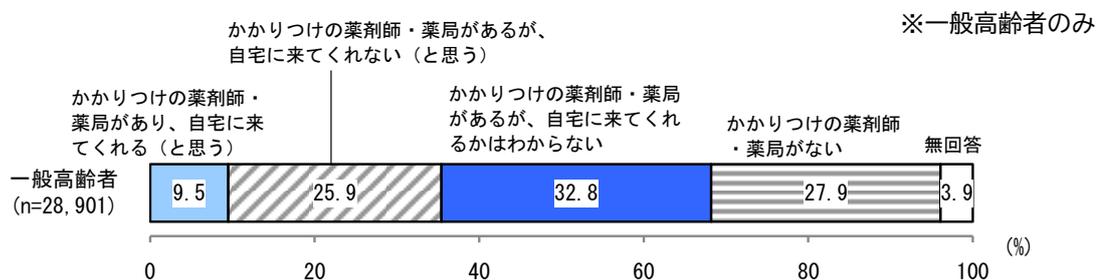
(11) かかりつけの薬剤師・薬局の在宅訪問の有無

問 かかりつけの薬剤師・薬局はあなたが通院できなくなった時に自宅に来てくれますか。
(○はひとつ)

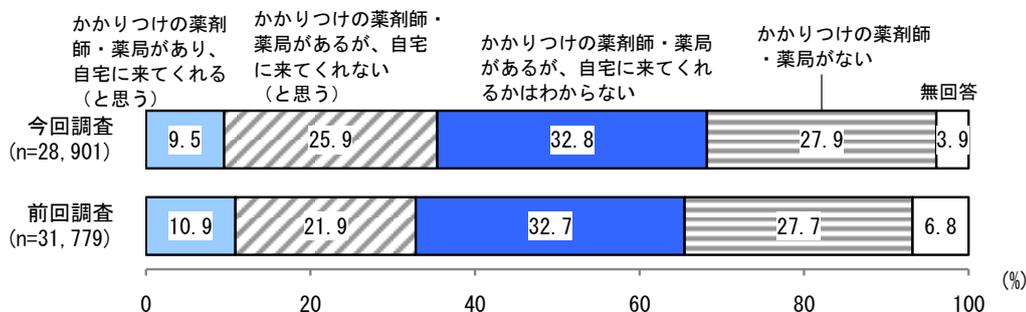
かかりつけの薬剤師・薬局の在宅訪問について、「かかりつけの薬剤師・薬局があるが、自宅に来てくれるかはわからない」の割合が32.8%で最も高く、次いで「かかりつけの薬剤師・薬局がない」が27.9%、「かかりつけの薬剤師・薬局があるが、自宅に来てくれない(と思う)」が25.9%となっている。(図10-11)

前回調査の結果に比べ、「かかりつけの薬剤師・薬局があるが、自宅に来てくれない(と思う)」の割合が4.0ポイント増加している。

【図10-11 かかりつけの薬剤師・薬局の在宅訪問の有無】

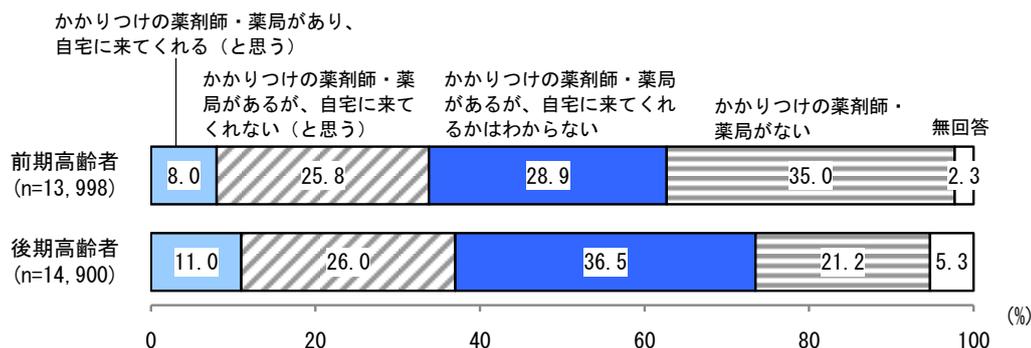


【参考 かかりつけの薬剤師・薬局の在宅訪問の有無(経年比較)】



年齢別では、「かかりつけの薬剤師・薬局がない」の割合は後期高齢者(21.2%)に比べ前期高齢者(35.0%)が13.8ポイント高くなっている。(図10-11-1)

【図10-11-1 年齢別 かかりつけの薬剤師・薬局の在宅訪問の有無】



11 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状の有無

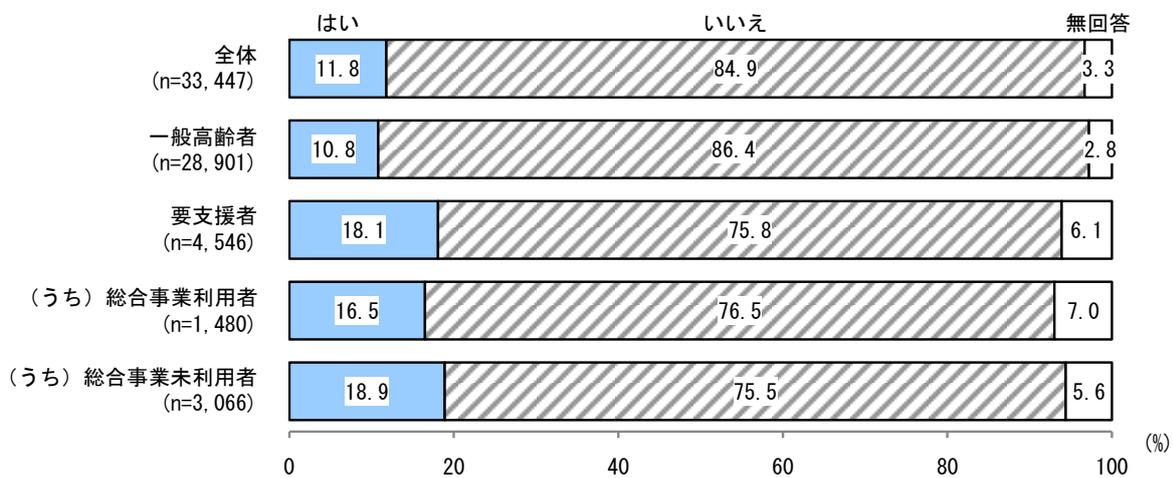
問 認知症の症状（もの忘れの悪化など認知症の疑いも含む）がある、又は家族に認知症の症状がある人がいますか。（○はひとつ）

自身または家族に認知症の症状がある人がいる（「はい」と回答している）割合は11.8%となっている。

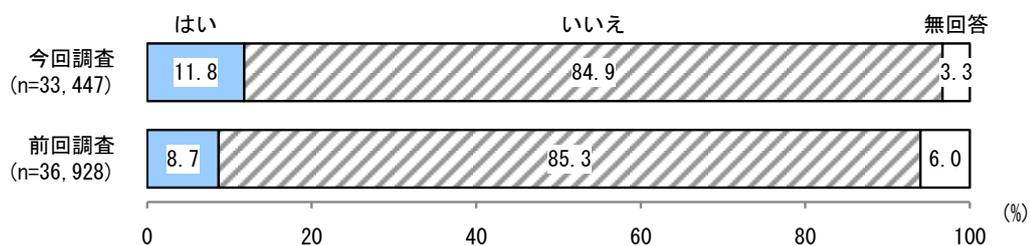
認定状況別では、自身または家族に認知症の症状がある人がいる割合は、要支援者が18.1%で、一般高齢者（10.8%）に比べ7.3ポイント高くなっている。（図11-1）

前回調査の結果に比べ、自身または家族に認知症の症状がある人がいる割合が3.1ポイント増加している。

【図11-1 認知症の症状の有無】

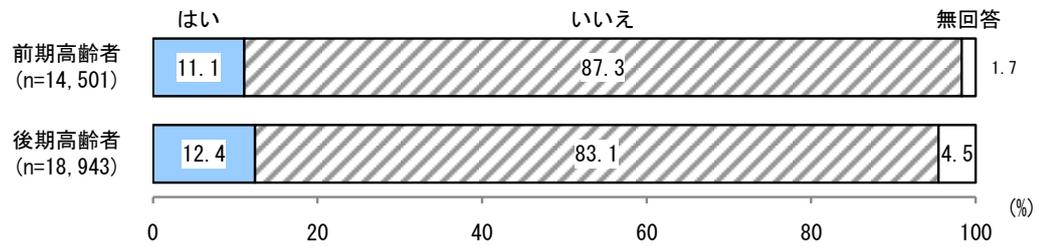


【参考 認知症の症状の有無（経年比較）】



年齢別では、自身または家族に認知症の症状がある人がいる割合は、前期高齢者が11.1%、後期高齢者が12.4%となっている。(図11-1-1)

【図11-1-1 年齢別 認知症の症状の有無】



(2) 認知症に関する相談窓口の認知度

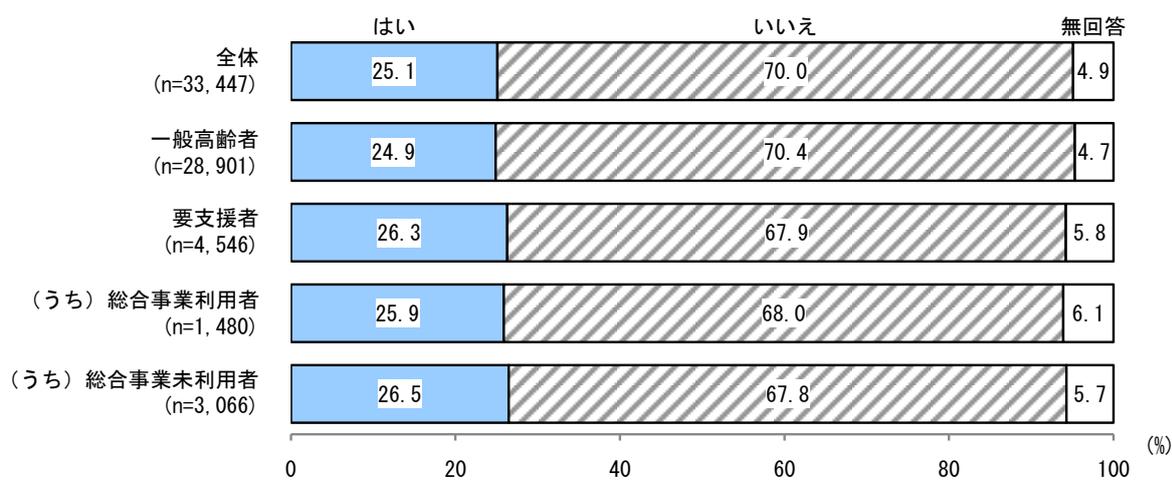
問 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○はひとつ)

認知症に関する相談窓口を知っている(「はい」と回答している)割合は25.1%となっている。

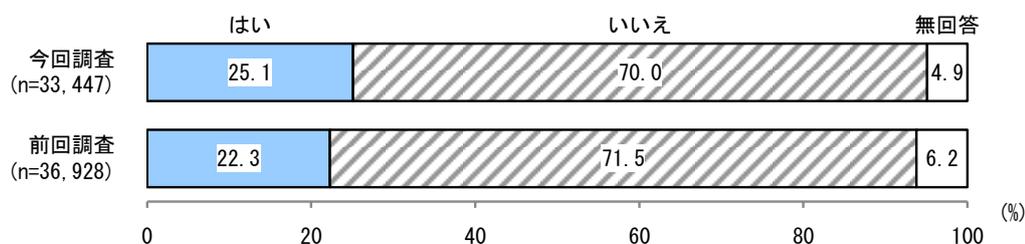
認定状況別では、相談窓口を知っている割合は、一般高齢者が24.9%、要支援者は26.3%で、いずれも回答者の4人に1人程度となっている。(図11-2)

前回調査の結果に比べ、相談窓口を知っている割合が2.8ポイント増加している。

【図11-2 認知症に関する相談窓口の認知度】

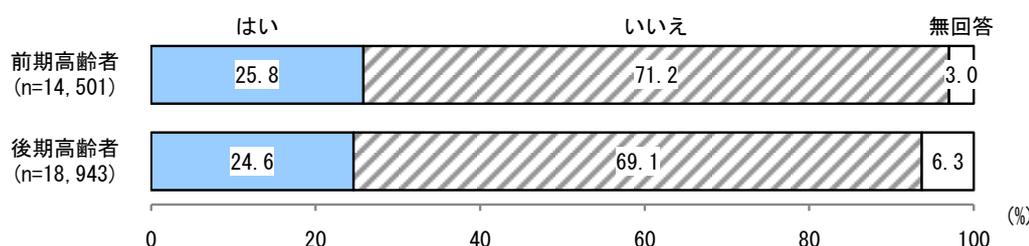


【参考 認知症に関する相談窓口の認知度(経年比較)】



年齢別では、認知症に関する相談窓口を知っている割合は、前期高齢者が25.8%、後期高齢者が24.6%となっている。(図11-2-1)

【図11-2-1 年齢別 認知症に関する相談窓口の認知度】



(3) 知っている認知症に関する相談窓口

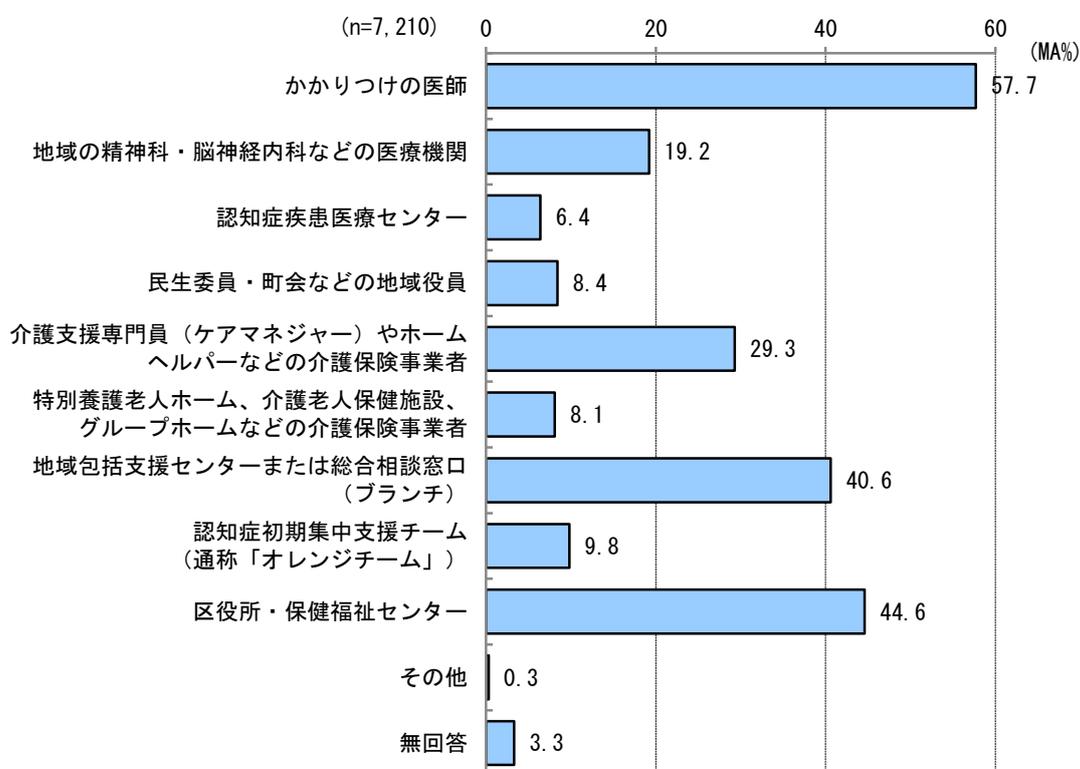
【「1 はい」と回答された方におうかがいします】

問 あなたが認知症に関する相談窓口として知っているところはどこですか。(〇はいくつでも)

認知症に関する相談窓口を知っていると回答した人に、知っている相談窓口についてたずねると、「かかりつけの医師」の割合が57.7%で最も高く、次いで「区役所・保健福祉センター」が44.6%、「地域包括支援センターまたは総合相談窓口(ブランチ)」が40.6%となっている。(図11-3)

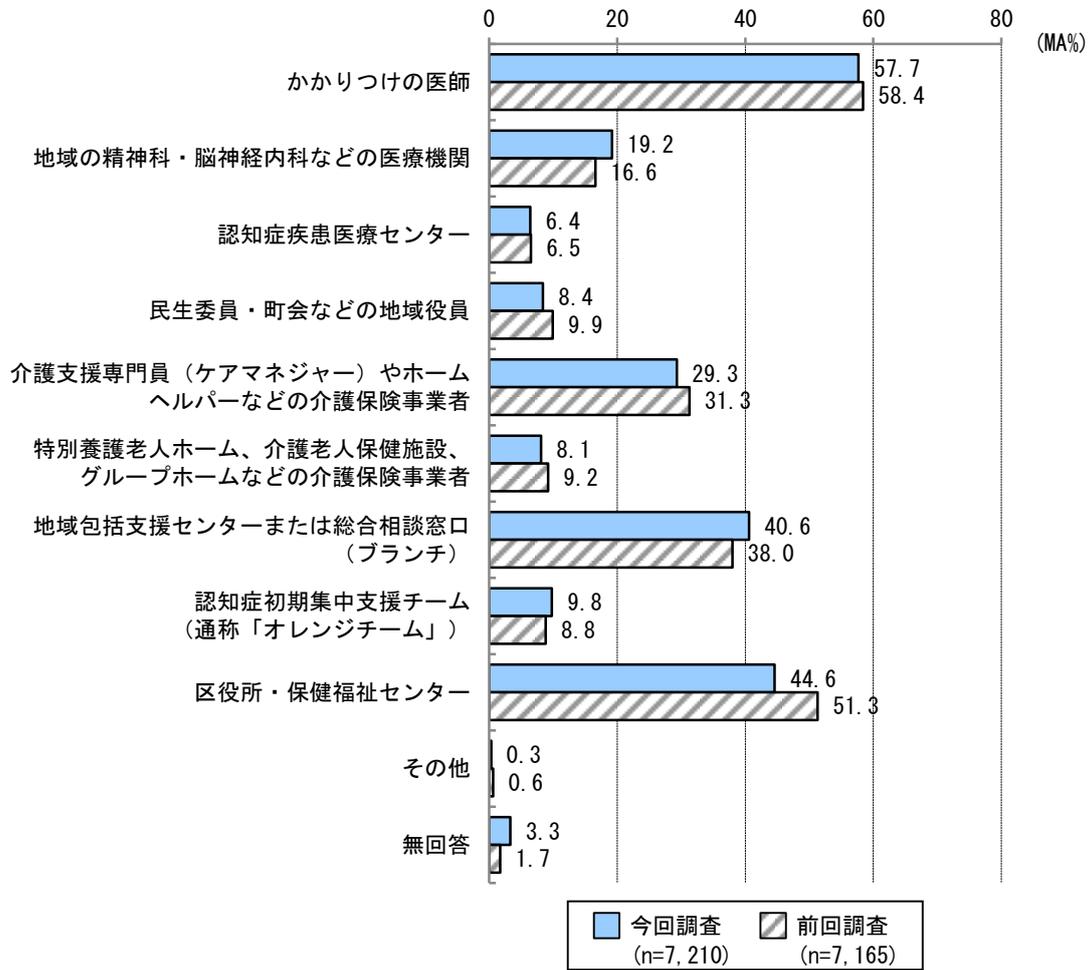
【図11-3 知っている認知症に関する相談窓口】

※一般高齢者のみ



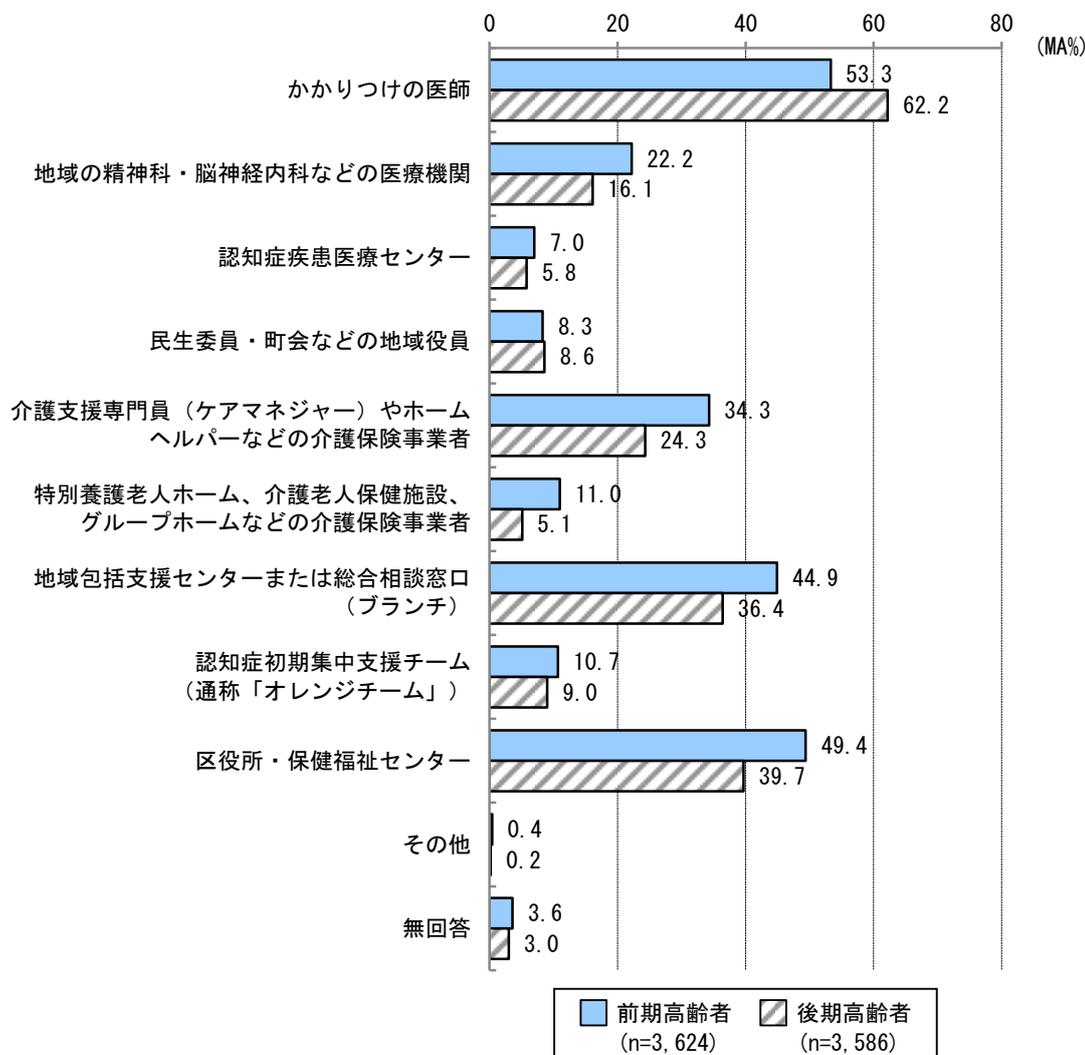
前回調査の結果に比べ、「区役所・保健福祉センター」の割合が6.7ポイント減少している。

【参考 知っている認知症に関する相談窓口】



年齢別では、前期高齢者・後期高齢者とも「かかりつけの医師」の割合が最も高く、前期高齢者（53.3%）に比べ、後期高齢者（62.2%）の方が8.9ポイント高くなっている。「かかりつけの医師」と「民生委員・町会などの地域役員」を除く各相談窓口の割合は、後期高齢者に比べ前期高齢者の方が高くなっている。（図11-3-1）

【図11-3-1 年齢別 知っている認知症に関する相談窓口】

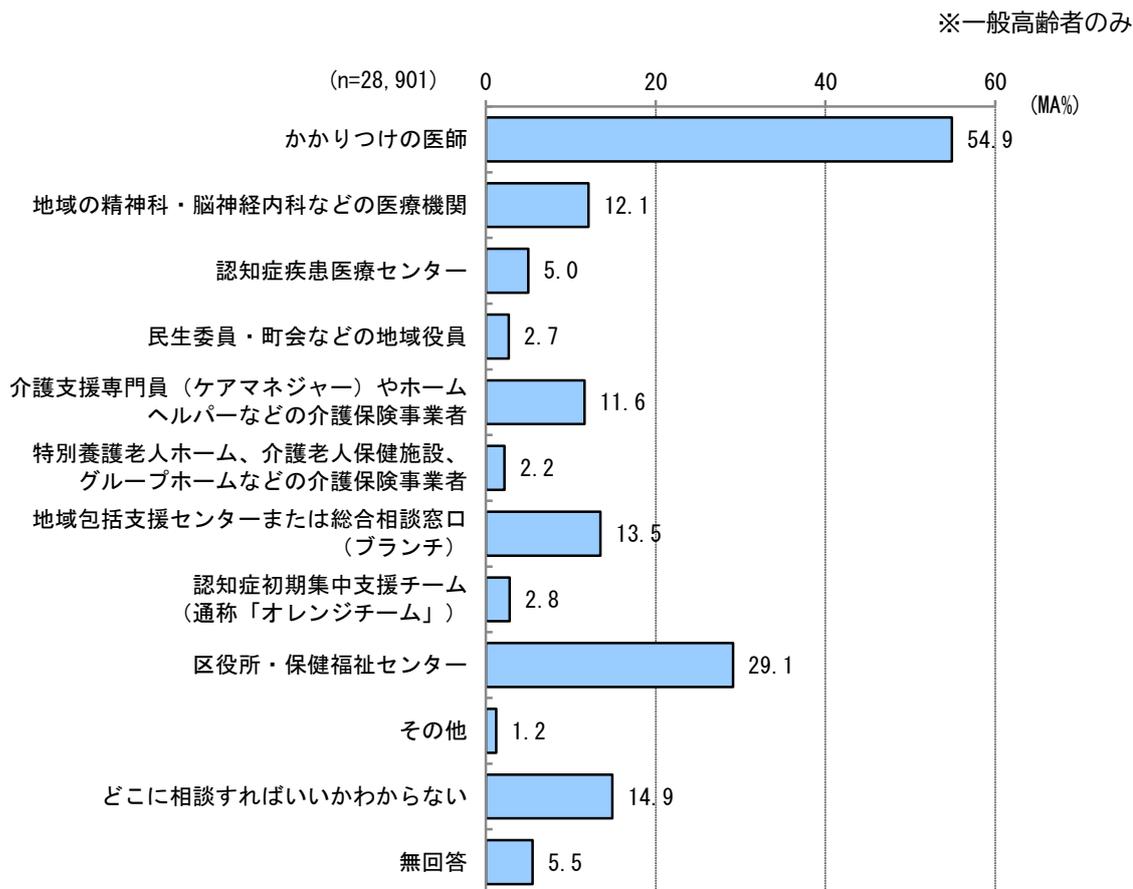


(4) 認知症について不安に感じるときの相談相手

問 あなたは、あなた又はあなたのご家族が認知症について不安に感じるときは、どちらに相談されますか。(〇はいくつでも)

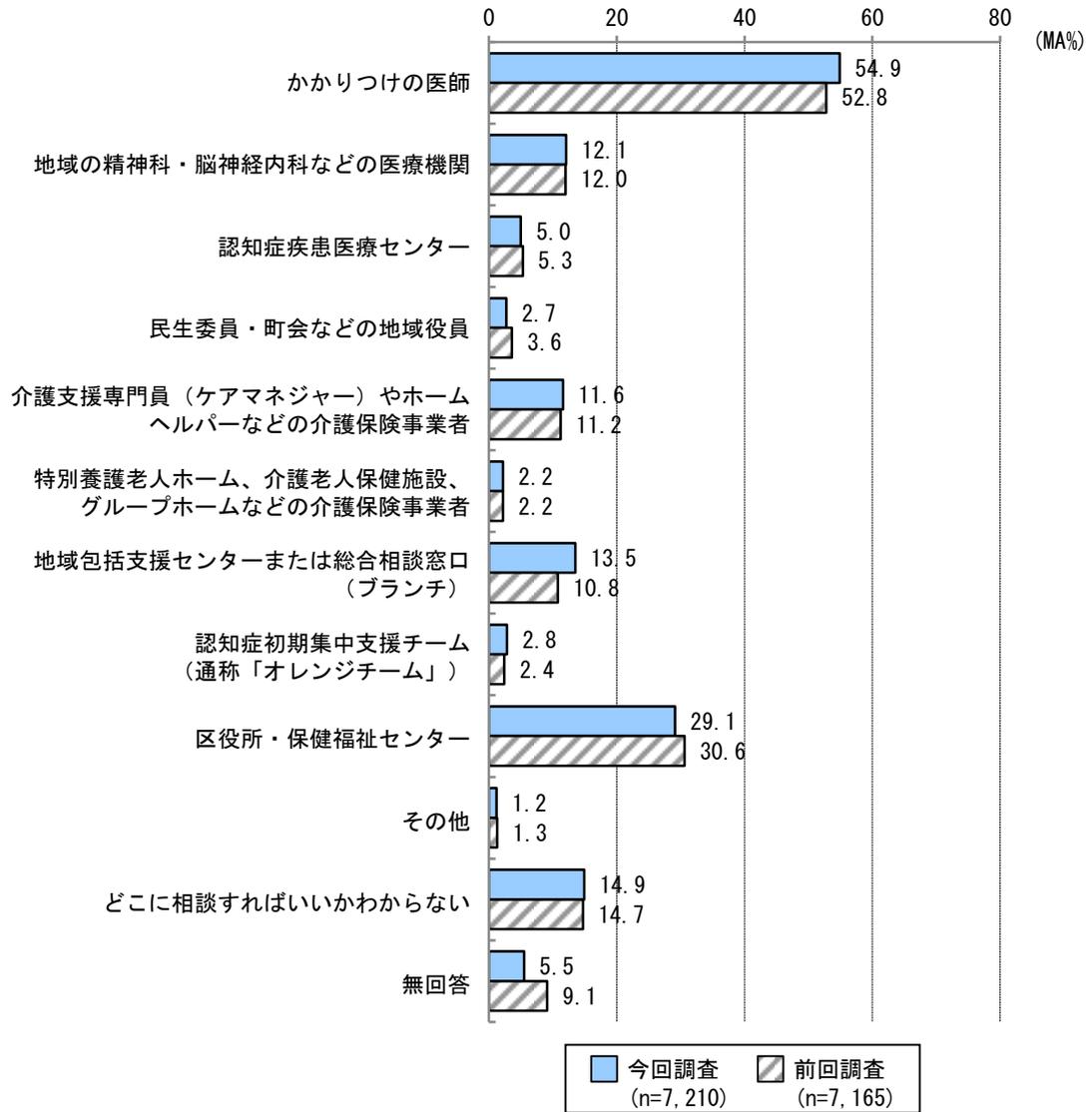
認知症について不安に感じるときの相談相手は、「かかりつけの医師」の割合が54.9%で最も高く、次いで「区役所・保健福祉センター」が29.1%、「どこに相談すればいいかわからない」が14.9%となっている。(図11-4)

【図11-4 認知症について不安に感じるときの相談相手】



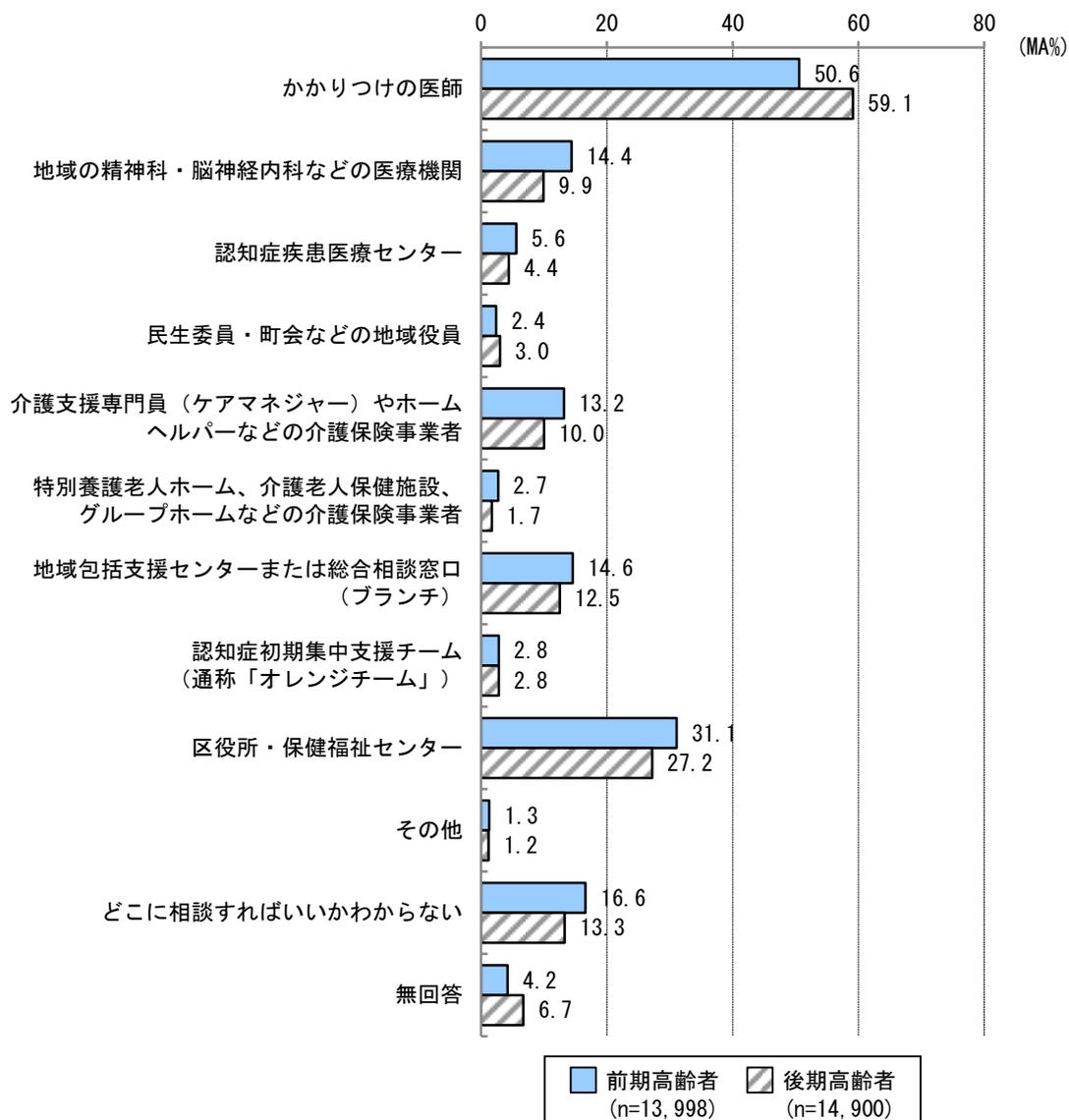
前回調査の結果から大きな変化はみられない。

【参考 認知症について不安に感じるときの相談相手】



年齢別では、前期高齢者・後期高齢者とも「かかりつけの医師」の割合が最も高く、前期高齢者（50.6%）に比べ後期高齢者（59.1%）の方が8.5ポイント高くなっている。（図11-4-1）

【図11-4-1 年齢別 認知症について不安に感じるときの相談相手】



12 介護サービスの利用前後の健康状態について

(1) 介護サービスの利用前後の健康状態

① 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用する前の健康状態

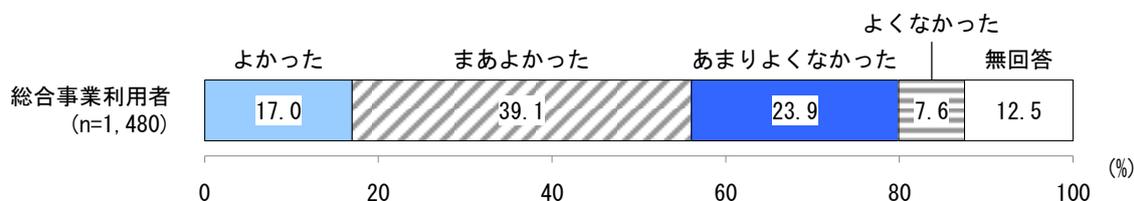
問 あなたが訪問（家に来てもらう）介護サービスや通所（介護施設に通う）介護サービスを利用する前の健康状態はいかがでしたか。（○はひとつ）

訪問介護サービスや通所介護サービスを利用する前の健康状態は、「まあよかった」の割合が39.1%で最も高く、次いで「あまりよくなかった」が23.9%で、「よかった」（17.0%）と「まあよかった」をあわせた『健康状態がよかった』割合は56.1%となっている。（図11-1-1）

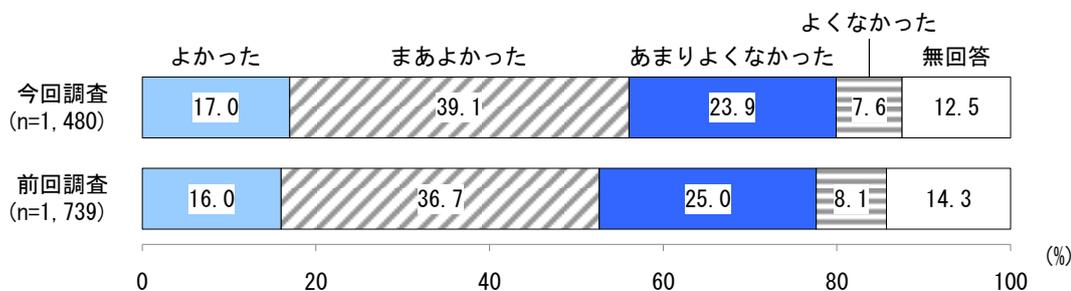
前回調査の結果に比べ、『健康状態がよかった』割合が3.4ポイント増加している。

【図11-1-1 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用する前の健康状態】

※総合事業利用者のみ

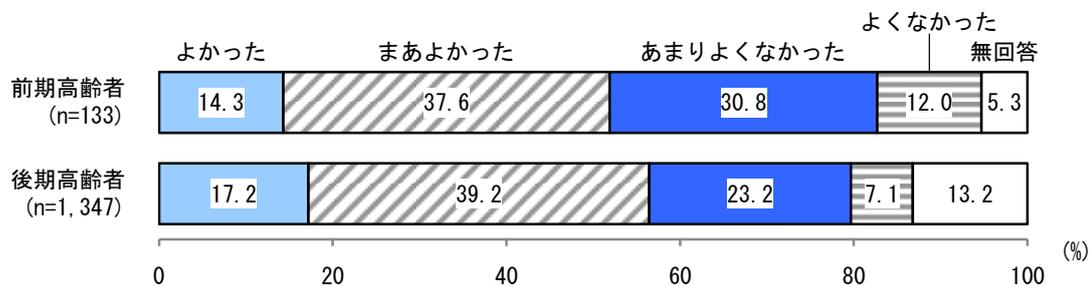


【参考 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用する前の健康状態】



年齢別では、『健康状態がよかった』割合は、前期高齢者（51.9％）に比べ後期高齢者（56.4％）の方が4.5ポイント高くなっている。（図11-1-1-1）

【図11-1-1-1 年齢別 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用する前の健康状態】



② 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用した後の健康状態

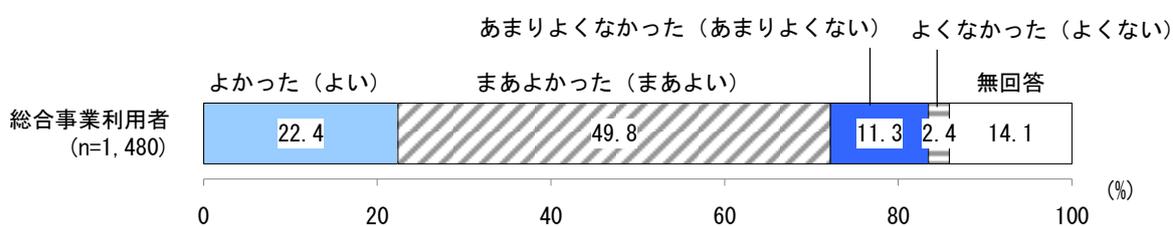
問 あなたが訪問（家に来てもらう）介護サービスや通所（介護施設に通う）介護サービスを利用した後（現在も利用中であれば現在の状態）の健康状態はいかがでしたか。（○はひとつ）

訪問介護サービスや通所介護サービスを利用した後の健康状態について、「まあよかった（まあよい）」の割合が49.8%で最も高く、次いで「よかった（よい）」が22.4%で、両者をあわせた『利用した後の健康状態がよい』割合は72.2%となっている。（図11-1-2）

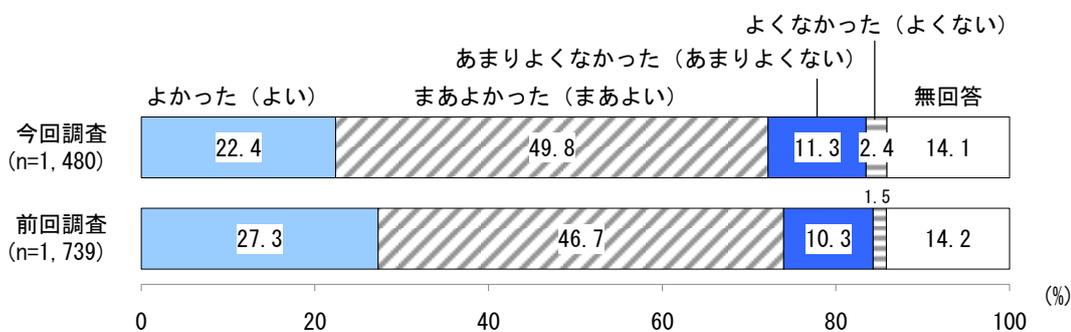
前回調査の結果に比べ、『利用した後の健康状態がよい』割合は1.8ポイント減少している。

【図11-1-2 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用した後の健康状態】

※総合事業利用者のみ

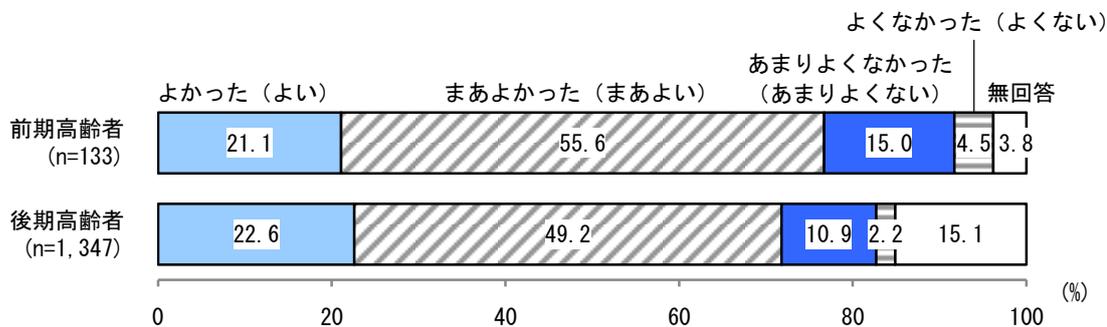


【参考 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用した後の健康状態】



年齢別では、『利用した後の健康状態がよい』割合は、後期高齢者（71.8%）に比べ前期高齢者（76.7%）が4.9ポイント高くなっている。（図11-1-2-1）

【図11-1-2-1 年齢別 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用した後の健康状態】



(2) 訪問介護サービスや通所介護サービスの利用満足度

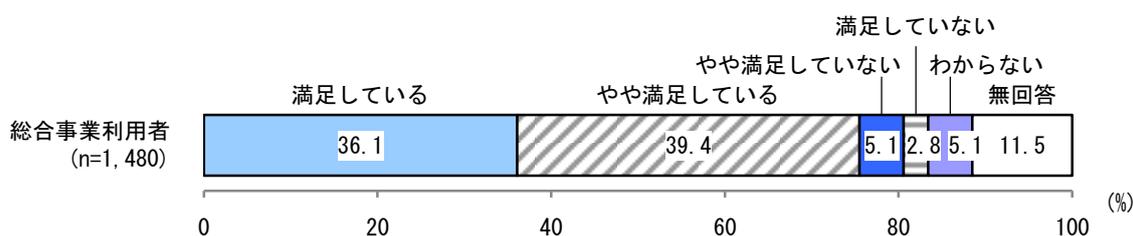
問 あなたは、訪問（家に来てもらう）介護サービスや通所（介護施設に通う）介護サービスを利用して満足されましたか。（○はひとつ）

訪問介護サービスや通所介護サービスを利用した満足度は、「やや満足している」の割合が39.4%で最も高く、次いで「満足している」が36.1%で、両者をあわせた『満足している』割合は75.5%となっている。（図11-2）

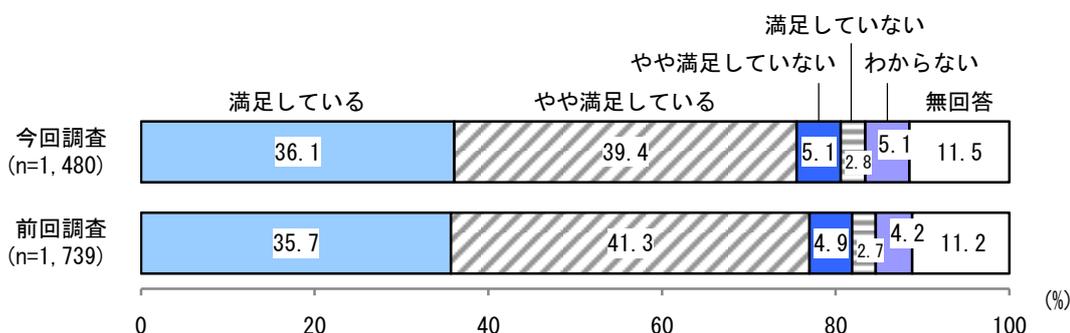
前回調査の結果に比べ、『満足している』割合は1.5ポイント減少している。

【図11-2 訪問介護サービスや通所介護サービスの利用満足度】

※総合事業利用者のみ

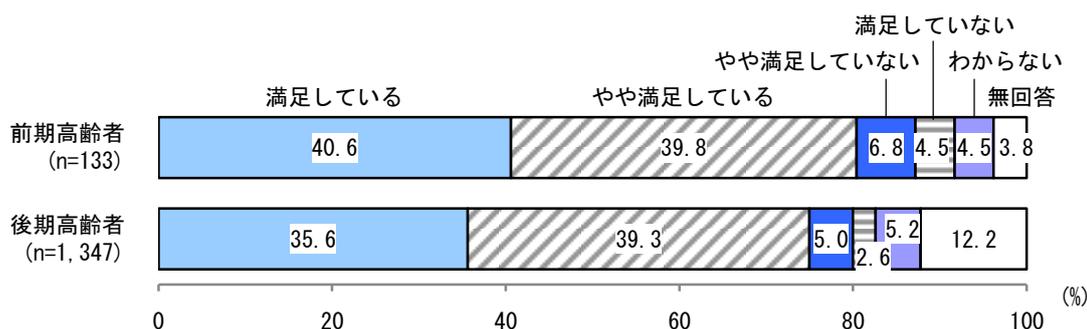


【参考 訪問介護サービスや通所介護サービスの利用満足度】



年齢別では、『満足している』割合は、後期高齢者（74.9%）に比べ前期高齢者（80.4%）の方が5.5ポイント高くなっている。（図11-2-1）

【図11-2-1 訪問介護サービスや通所介護サービスの利用満足度】



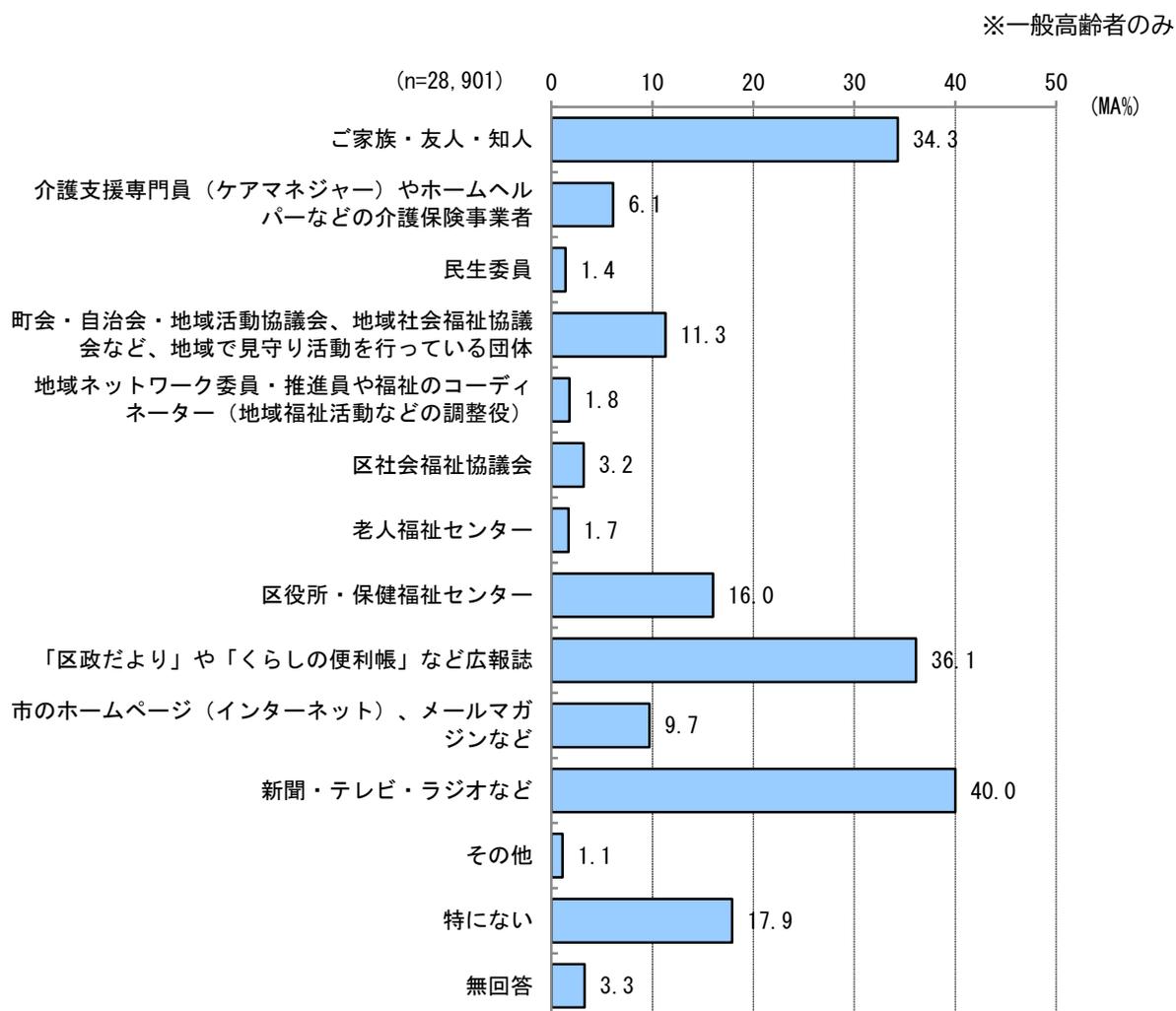
13 高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先について

(1) 高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先

問 あなたは、高齢者向けのお知らせや健康・介護予防に関する情報をどこから得ていますか。(〇はいくつでも)

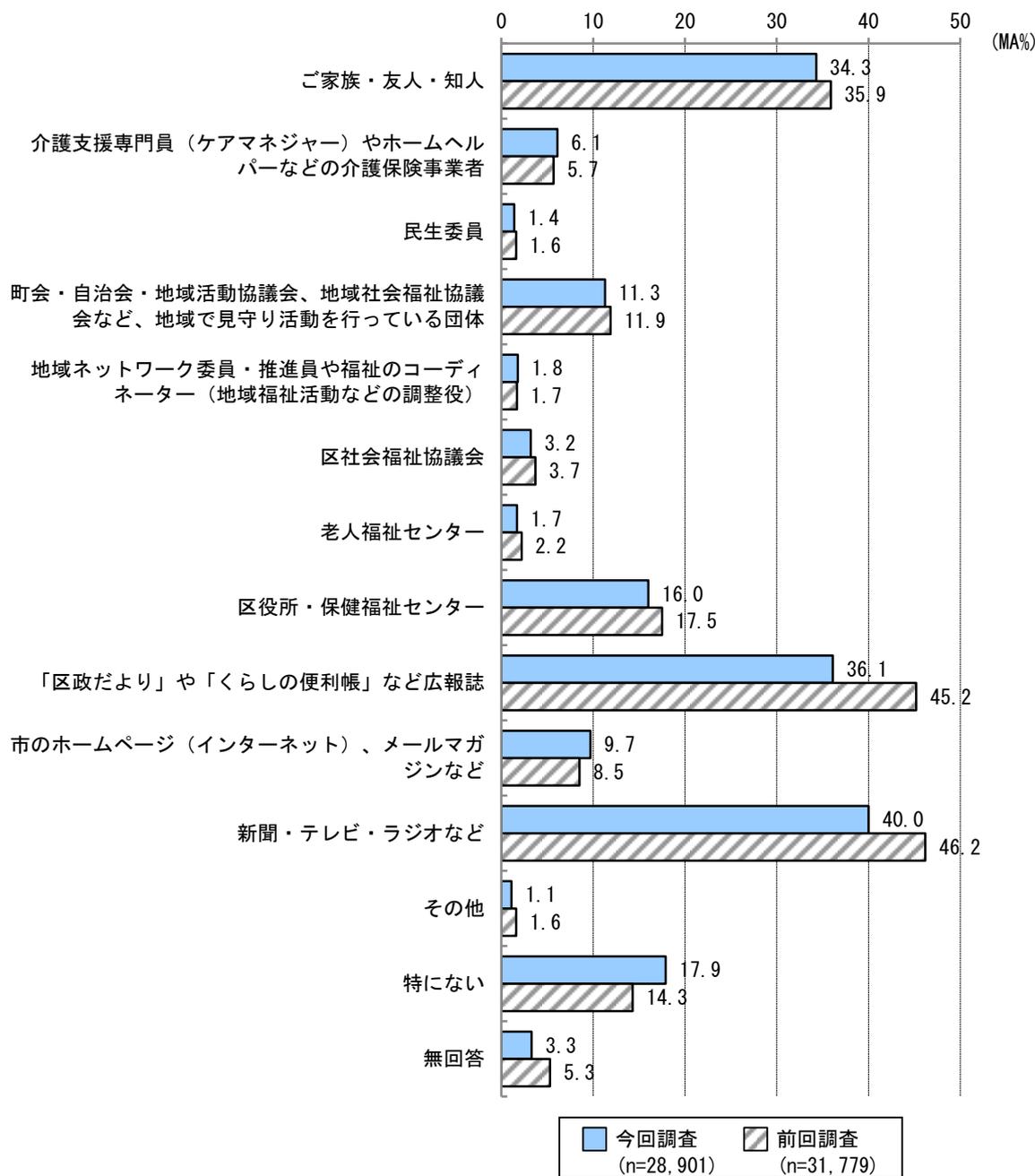
高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先は、「新聞・テレビ・ラジオなど」の割合が40.0%で最も高く、次いで「区政だより」や「くらしの便利帳」など広報誌が36.1%、「ご家族・友人・知人」が34.3%となっている。(図12-1)

【図12-1 高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先】



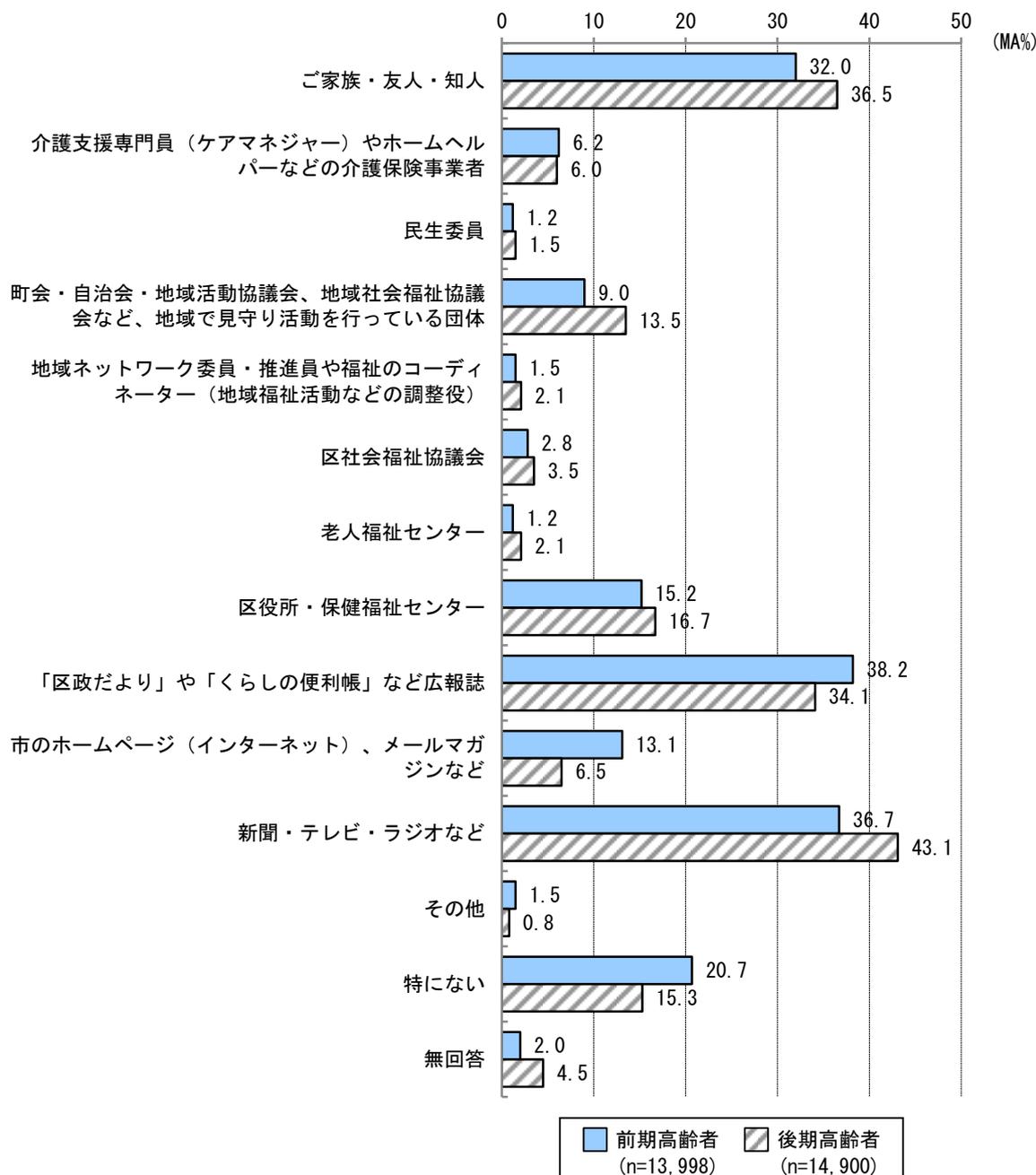
前回調査の結果に比べ、「区政だより」や「くらしの便利帳」など広報誌の割合が9.1ポイント、「新聞・テレビ・ラジオなど」の割合が6.2ポイント減少している。

【参考 高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先】



年齢別では、前期高齢者は「区政だより」や「くらしの便利帳」など広報誌（38.2%）の割合が最も高く、後期高齢者は「新聞・テレビ・ラジオなど」（43.1%）の割合が最も高くなっている。（図12-1-1）

【図12-1-1 年齢別 高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先】



Ⅱ-2 生活機能評価等に関する分析

II-2 生活機能評価等に関する分析

1 生活機能評価

(1) 運動器の機能低下

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、5項目のうち3項目以上に該当する人を『運動器の機能低下』のリスク該当者と判定している。

【判定設問】

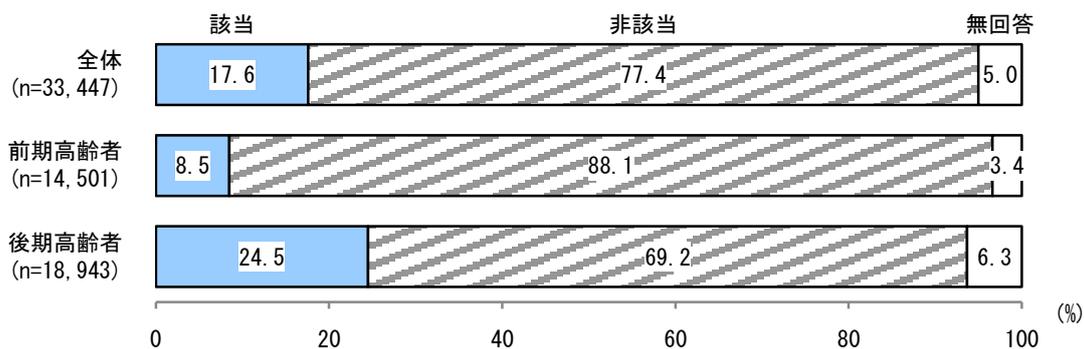
問番号	設問	該当する選択肢
問2	(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	3. できない
	(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	3. できない
	(3) 15分位続けて歩いていますか	3. できない
	(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか	1. 何度もある 2. 1度ある
	(5) 転倒に対する不安は大きいですか	1. とても不安である 2. やや不安である

【リスク該当状況】

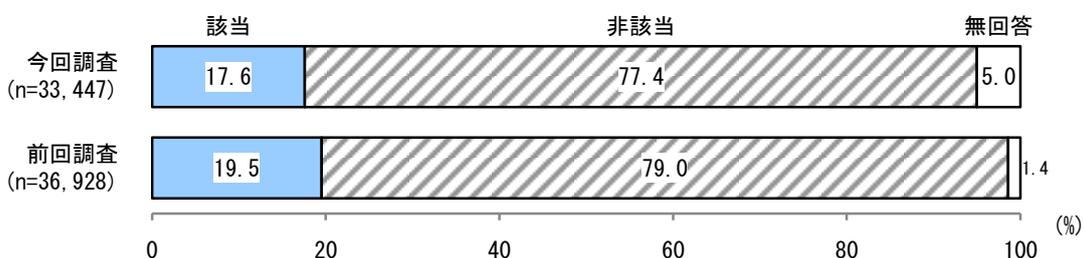
国の手引きに基づく『運動器の機能低下』の判定結果をみると、該当者（リスクあり）の割合は17.6%となっている。

年齢別では、該当者（リスクあり）の割合は前期高齢者が8.5%、後期高齢者は24.5%となっている。

前回調査の結果に比べ、該当者（リスクあり）の割合は1.9ポイント減少している。

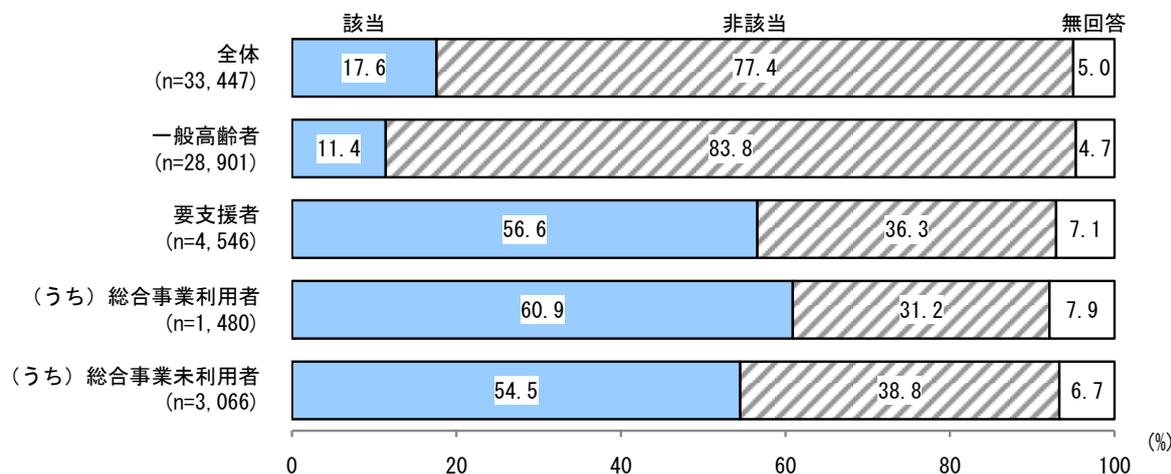


【参考 経年比較】



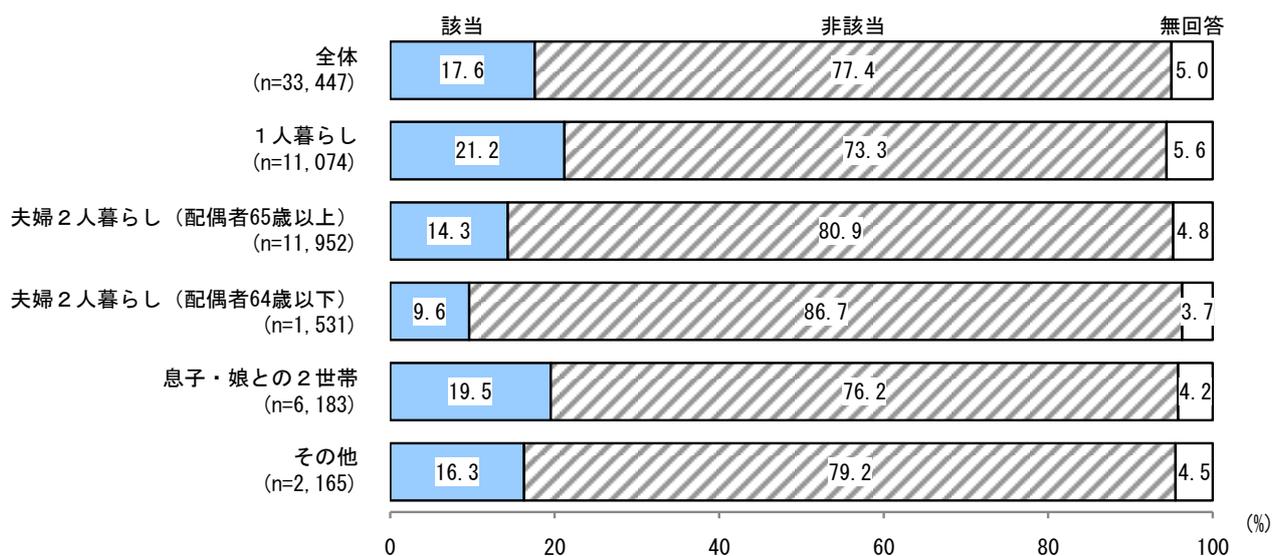
【認定状況別】

認定状況別では、該当者（リスクあり）の割合は、一般高齢者（認定を受けていない）が11.4%、要支援者は56.6%で、要支援者のうち総合事業利用者が60.9%、総合事業未利用者が54.5%となっている。



【家族構成別】

家族構成別では、該当者（リスクあり）の割合は、1人暮らし（21.2%）と、息子・娘との2世帯（19.5%）で高くなっている。



(2) 閉じこもり傾向

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、2項目ともに該当する人を『閉じこもり傾向』のリスク該当者と判定している。

【判定設問】

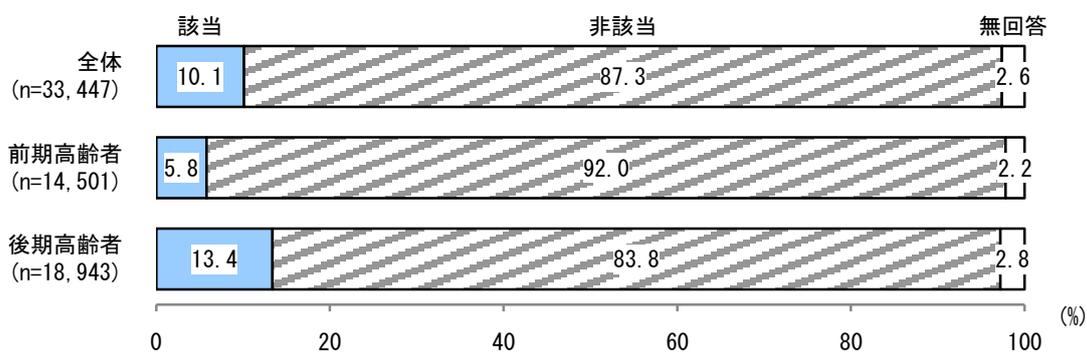
問番号	設問	該当する選択肢
問2	(6) 週に1回以上は外出していますか	1. ほとんど外出しない 2. 週1回
	(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1. とても減っている 2. 減っている

【リスク該当状況】

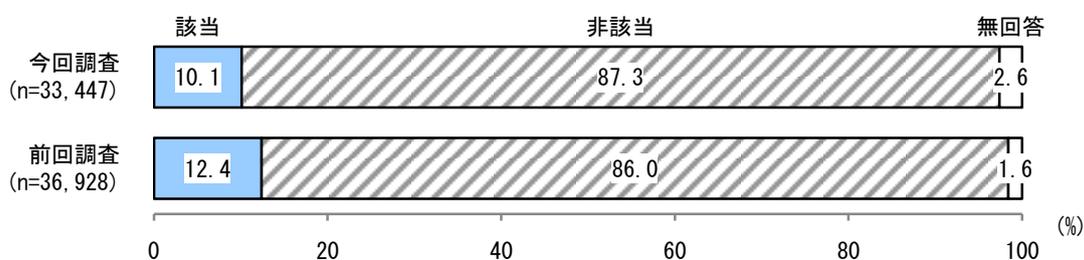
国の手引きに基づく『閉じこもり傾向』の判定結果をみると、該当者（リスクあり）の割合は10.1%となっている。

年齢別では、該当者（リスクあり）の割合は、前期高齢者が5.8%、後期高齢者は13.4%となっている。

前回調査の結果に比べ、該当者（リスクあり）の割合は2.3ポイント減少している。

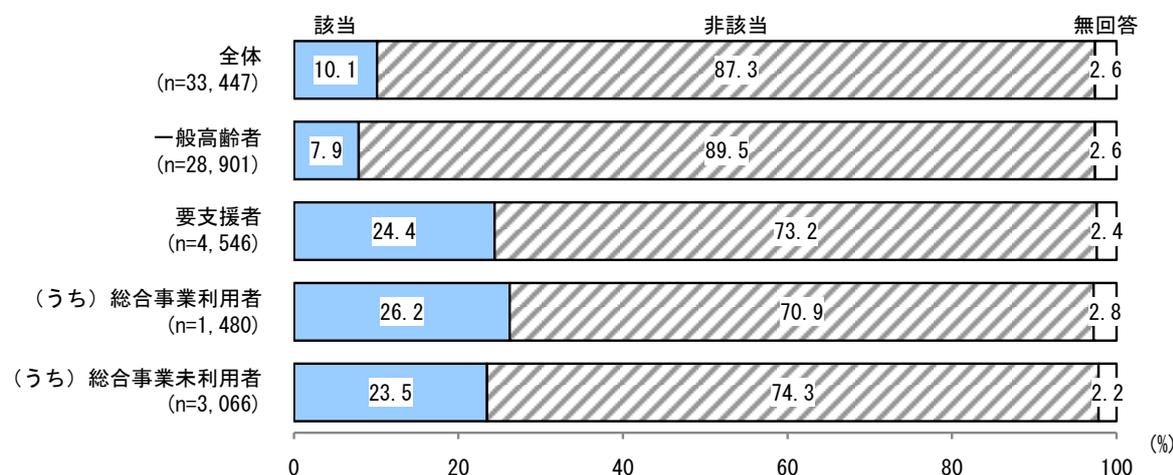


【参考 経年比較】



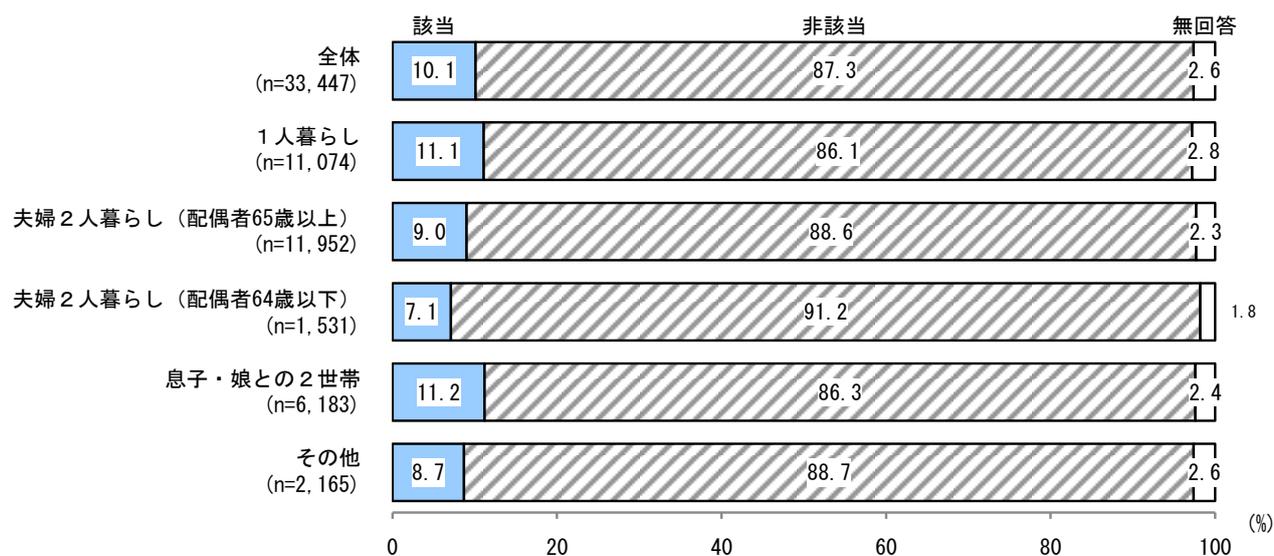
【認定状況別】

認定状況別では、該当者（リスクあり）の割合は、一般高齢者（認定を受けていない）が7.9%、要支援者は24.4%で、要支援者のうち総合事業利用者が26.2%、総合事業未利用者が23.5%となっている。



【家族構成別】

家族構成別では、該当者（リスクあり）の割合は1人暮らし（11.1%）、息子・娘との2世帯（11.2%）で高くなっている。



(3) 低栄養の傾向

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、2項目ともに該当する人を『低栄養の傾向』のリスク該当者と判定している。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢	
問3	(1)	身長・体重を記入ください	BMI 18.5 未満
	(8)	6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい
	(7)		

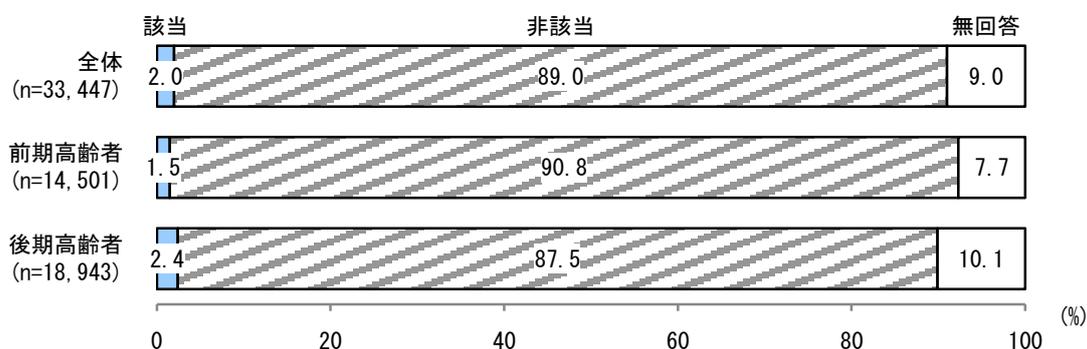
※問番号の上段は一般高齢者、下段は要支援者

【リスク該当状況】

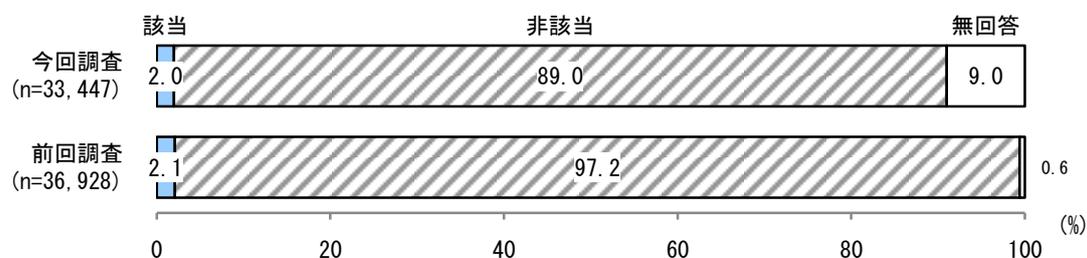
国の手引きに基づく『低栄養の傾向』の判定結果をみると、該当者（リスクあり）の割合は2.0%となっている。

年齢別では、該当者（リスクあり）の割合は、前期高齢者が1.5%、後期高齢者は2.4%となっている。

前回調査の結果に比べ、該当者（リスクあり）の割合は大きな変化はみられない。

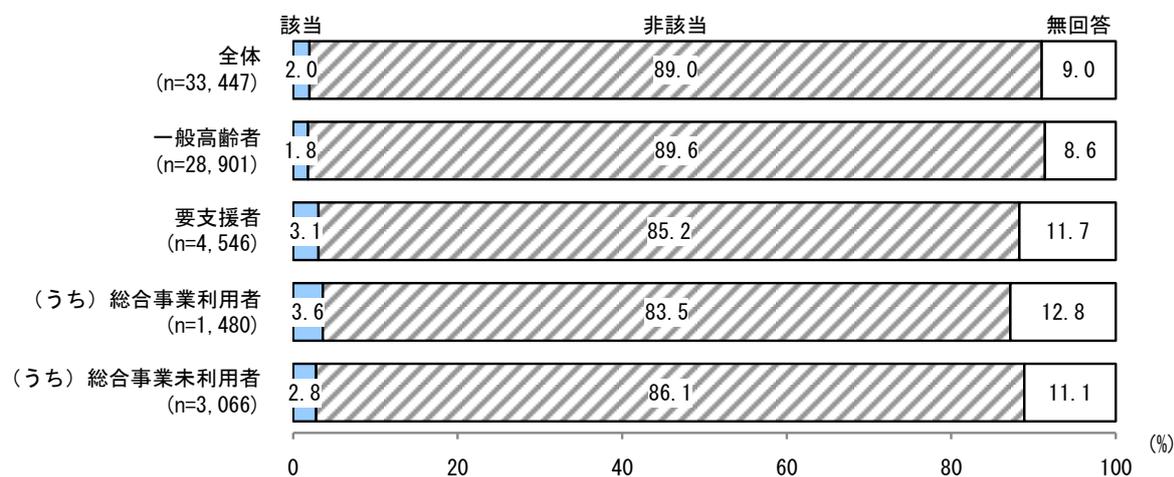


【参考 経年比較】



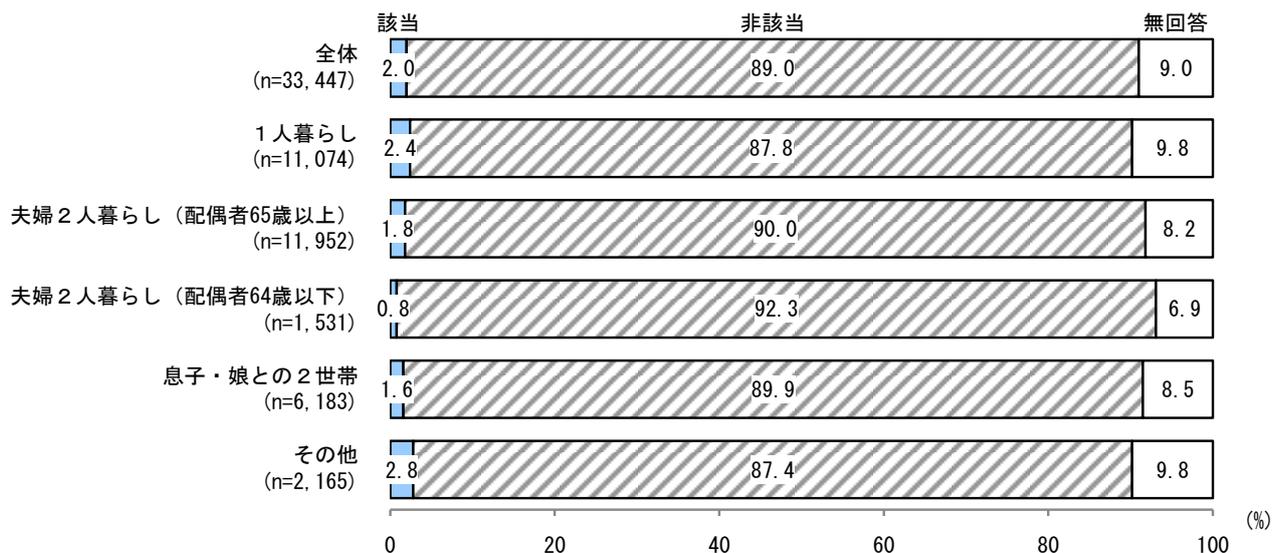
【認定状況別】

認定状況別では、該当者（リスクあり）の割合は、一般高齢者（認定を受けていない）が1.8%、要支援者は3.1%で、要支援者のうち総合事業利用者が3.6%、総合事業未利用者が2.8%となっている。



【家族構成別】

家族構成別では、該当者（リスクあり）の割合は、1人暮らし(2.4%)、その他の世帯(2.8%)で高くなっている。



(4) 口腔機能の低下

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、3項目のうち2項目以上に該当する人を『口腔機能の低下』のリスク該当者と判定している。

【判定設問】

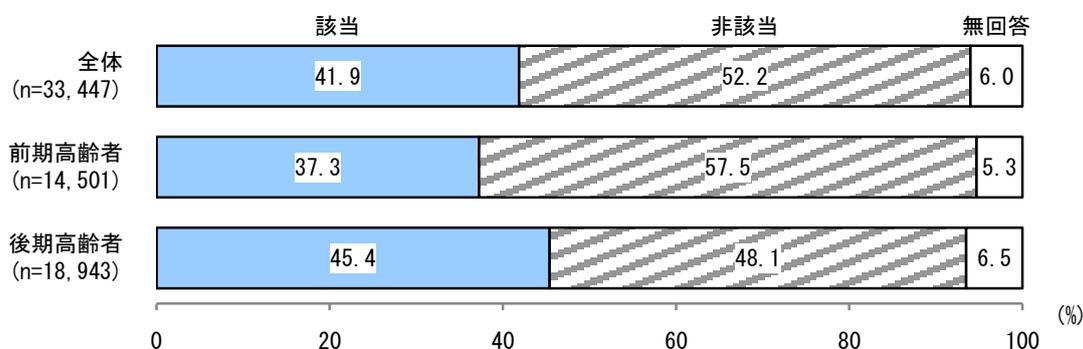
問番号	設問	該当する選択肢
問3	(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい
	(3) お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい
	(4) 口の渇きが気になりますか	1. はい

【リスク該当状況】

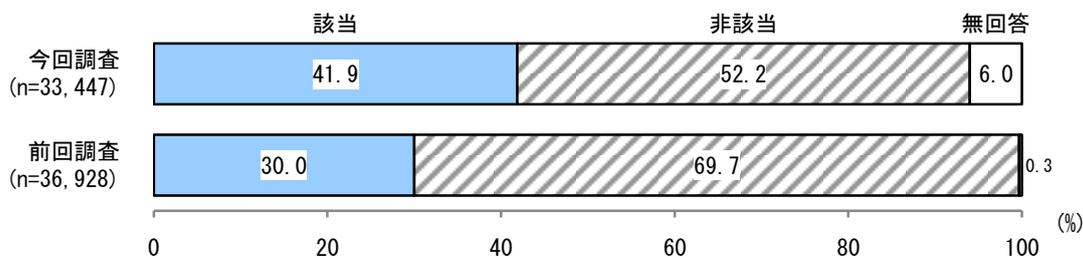
国の手引きに基づく『口腔機能の低下』の判定結果をみると、該当者（リスクあり）の割合は41.9%となっている。

年齢別では、該当者（リスクあり）の割合は、前期高齢者が37.3%、後期高齢者は45.4%となっている。

前回調査の結果に比べ、該当者（リスクあり）の割合が11.9ポイント増加している。

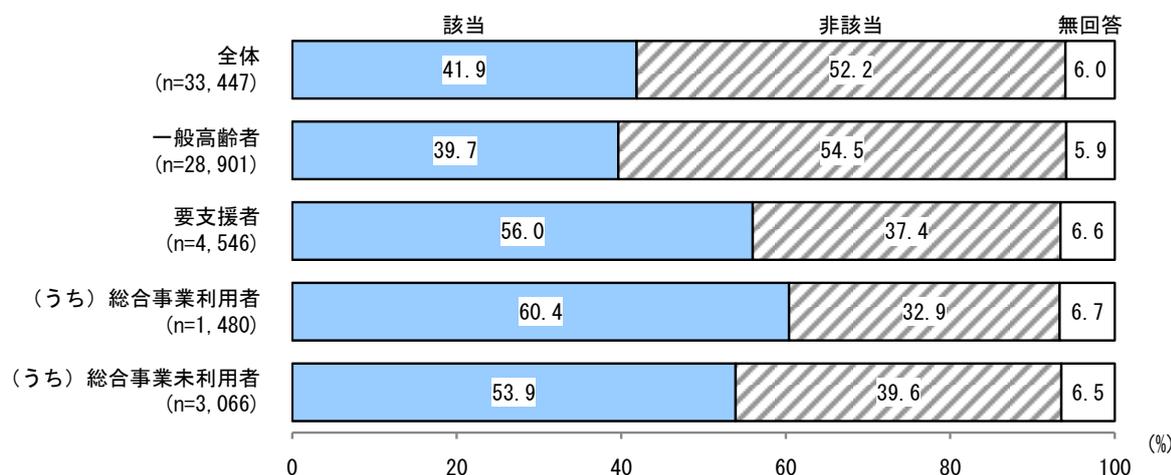


【参考 経年比較】



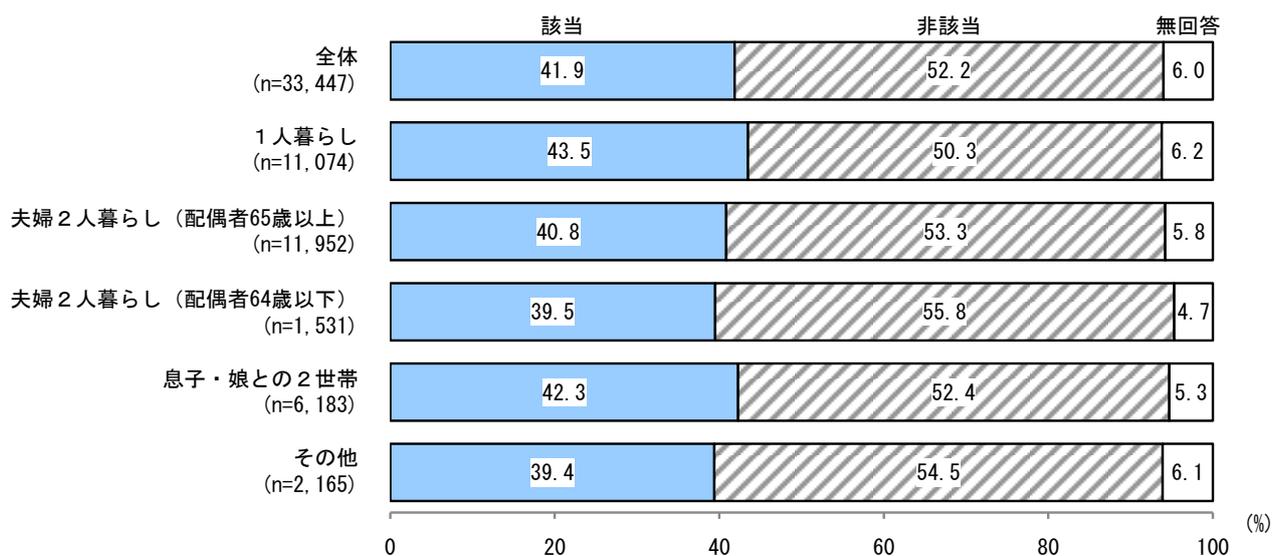
【認定状況別】

認定状況別では、該当者（リスクあり）の割合は、一般高齢者（認定を受けていない）が39.7%、要支援者は56.0%で、要支援者のうち総合事業利用者が60.4%、総合事業未利用者が53.9%となっている。



【家族構成別】

家族構成別では、該当者（リスクあり）の割合は、1人暮らし（43.5%）、息子・娘との2世帯（42.3%）で高くなっている。



(5) 認知機能の低下

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、3項目のうち1項目以上に該当する人を『認知機能の低下』のリスク該当者と判定している。

【判定設問】

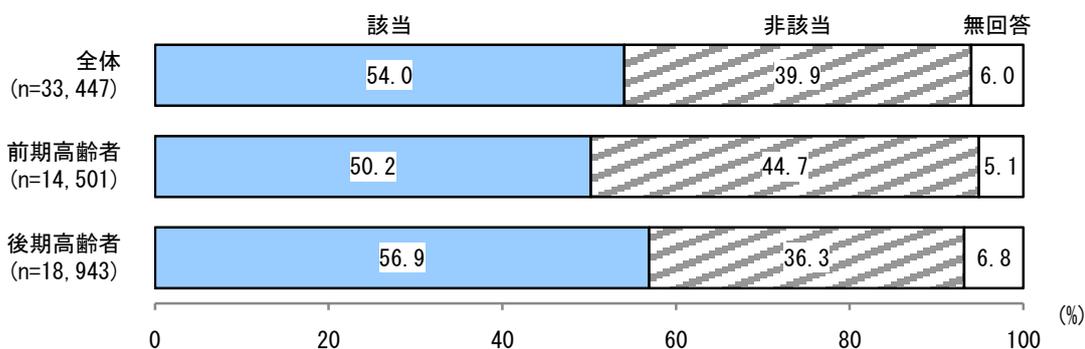
問番号	設問	該当する選択肢
問4	(1) もの忘れが多いと感じますか	1. はい
	(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	2. いいえ
	(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい

【リスク該当状況】

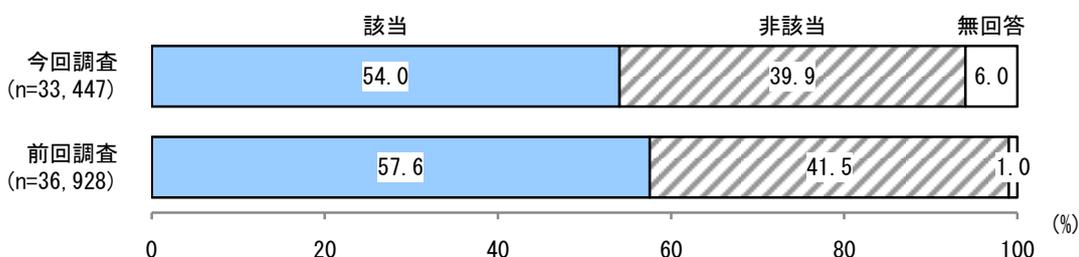
国の手引きに基づく『認知機能の低下』の判定結果をみると、該当者（リスクあり）の割合は54.0%となっている。

年齢別では、該当者（リスクあり）の割合は、前期高齢者が50.2%、後期高齢者は56.9%となっている。

前回調査の結果に比べ、該当者（リスクあり）の割合が3.6ポイント減少している。

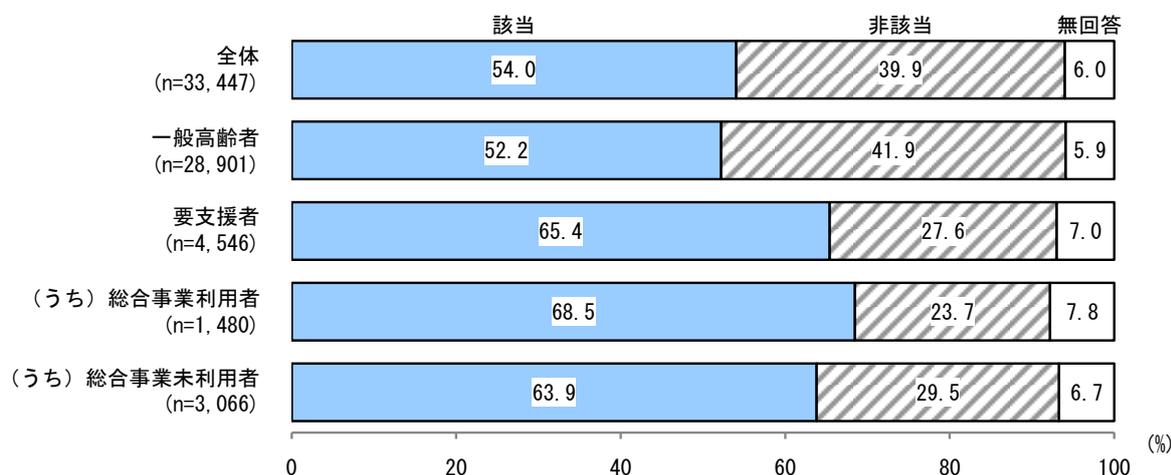


【参考 経年比較】



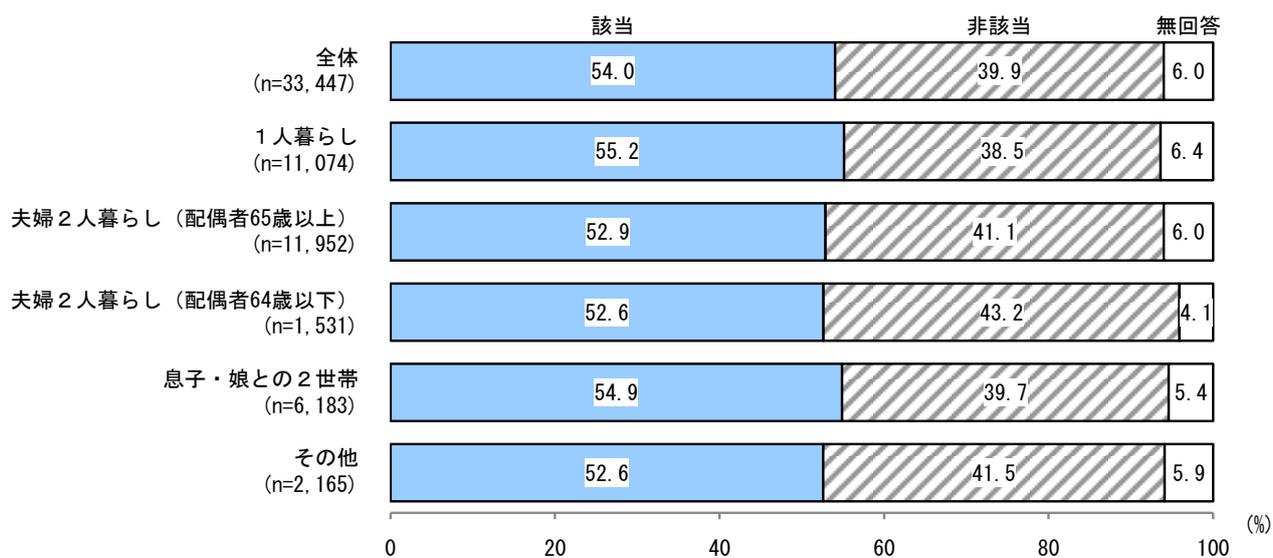
【認定状況別】

認定状況別では、該当者（リスクあり）の割合は、一般高齢者（認定を受けていない）が52.2%、要支援者は65.4%で、要支援者のうち総合事業利用者が68.5%、総合事業未利用者が63.9%となっている。



【家族構成別】

家族構成別では、該当者（リスクあり）の割合は、1人暮らし（55.2%）、息子・娘との2世帯（54.9%）で高くなっている。



(6) うつ傾向

国の手引きに基づいて、調査票の以下の設問を抽出し、2項目のいずれかに該当する人を『うつ傾向』のリスク該当者と判定している。

【判定設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問9 問8	(4) (3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか	1. はい
問9 問8	(5) (4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか	1. はい

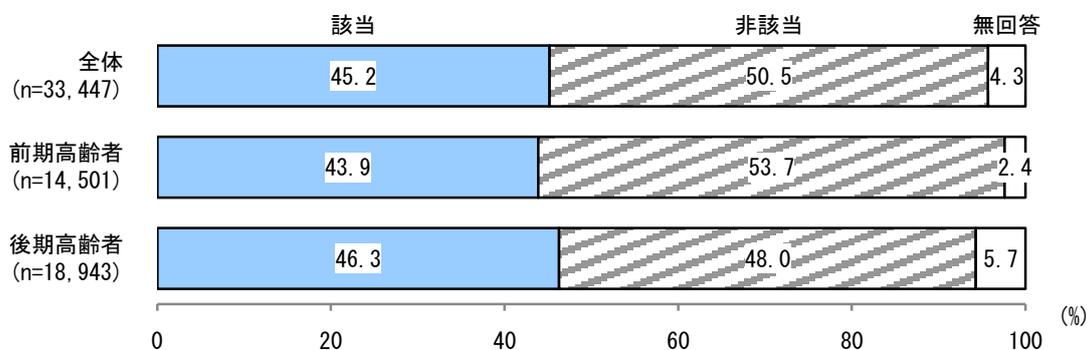
※問番号の上段は一般高齢者、下段は要支援者

【リスク該当状況】

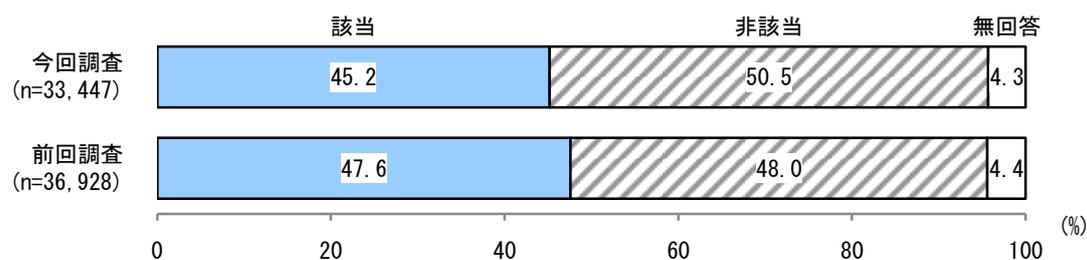
国の手引きに基づく『うつ傾向』の判定結果をみると、該当者（リスクあり）の割合は45.2%となっている。

年齢別では、該当者（リスクあり）の割合は、前期高齢者が43.9%、後期高齢者は46.3%となっている。

前回調査の結果に比べ、該当者（リスクあり）の割合が2.4ポイント減少している。

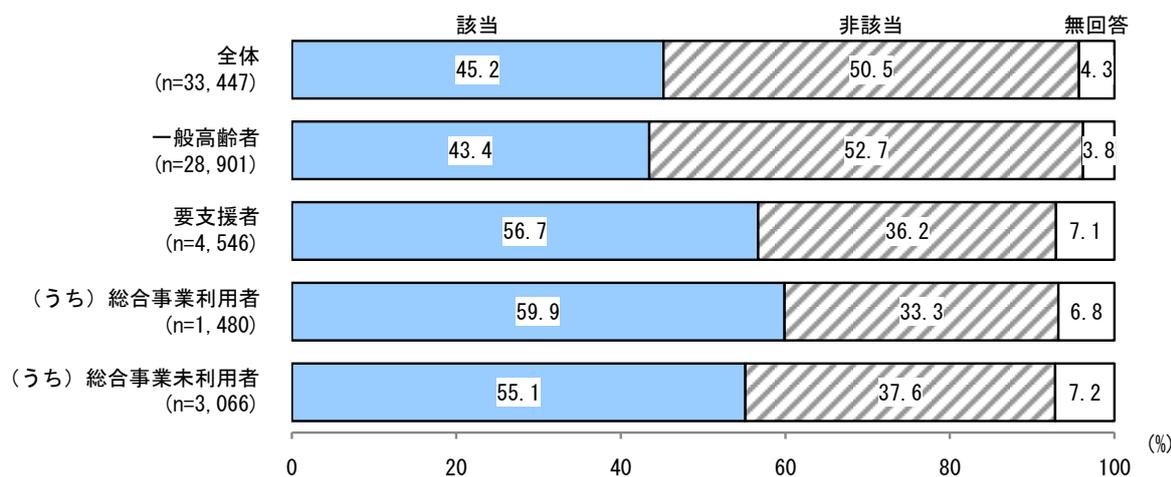


【参考 経年比較】



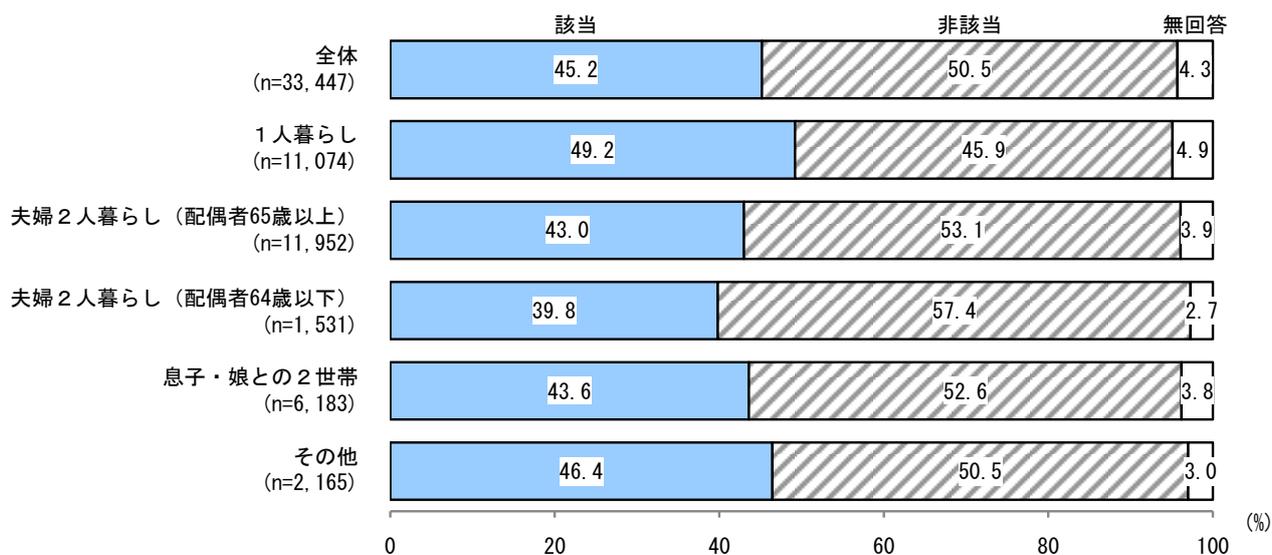
【認定状況別】

認定状況別では、該当者（リスクあり）の割合は、一般高齢者（認定を受けていない）が43.4%、要支援者は56.7%で、要支援者のうち総合事業利用者が59.9%、総合事業未利用者が55.1%となっている。



【家族構成別】

家族構成別では、該当者（リスクあり）の割合は、1人暮らし（49.2%）、その他の世帯（46.4%）で高くなっている。



2 日常生活評価

(1) 手段的自立度 (IADL)

高齢者の比較的高次の生活機能を評価することができる老研式活動能力指標に準じた設問（5項目）に基づき、活動的な日常生活をおくるための能力（手段的自立度：IADL）が低下している人の状況を把握している。

評価は、調査票の以下の設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を“1点”として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」（※4点以下を低下者）と評価している。

【評価設問】

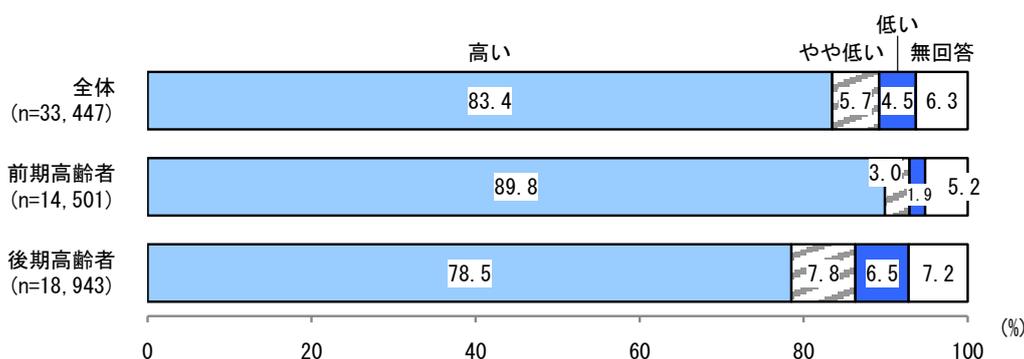
問番号	設問	該当する選択肢
問4	(4) バスや電車を使って1人で外出していますか	1. できるし、している (1点) 2. できるけどしていない (1点)
	(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか	1. できるし、している (1点) 2. できるけどしていない (1点)
	(6) 自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している (1点) 2. できるけどしていない (1点)
	(7) 自分で請求書の支払いをしていますか	1. できるし、している (1点) 2. できるけどしていない (1点)
	(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか	1. できるし、している (1点) 2. できるけどしていない (1点)

【該当状況】

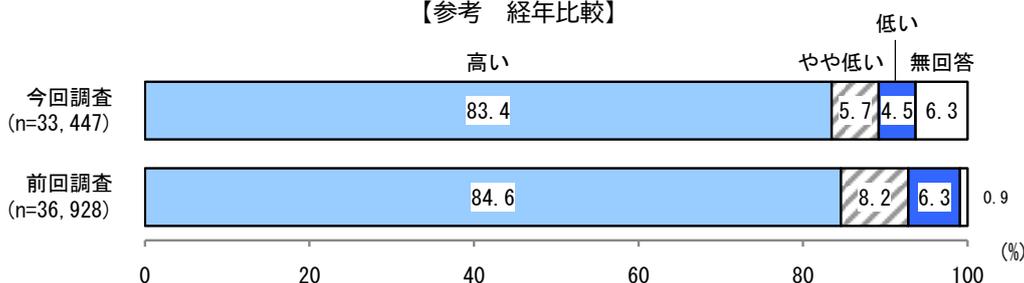
老研式活動能力指標に基づく『手段的自立度 (IADL)』の評価結果では、低下者（「やや低い」「低い」の計）の割合は10.2%となっている。

年齢別では、低下者は前期高齢者が4.9%、後期高齢者は14.3%となっている。

前回調査の結果に比べ、低下者の割合は4.3ポイント減少している。

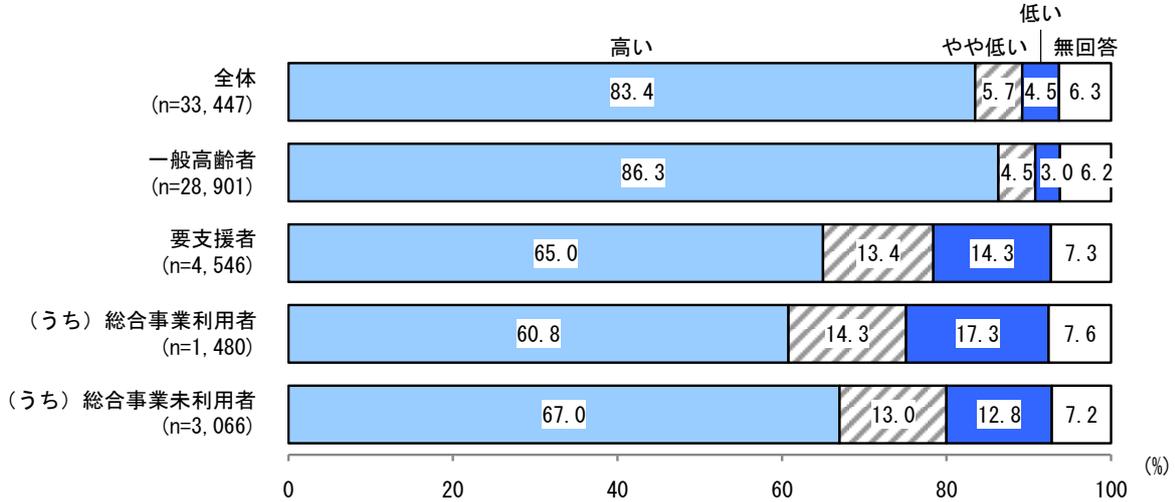


【参考 経年比較】



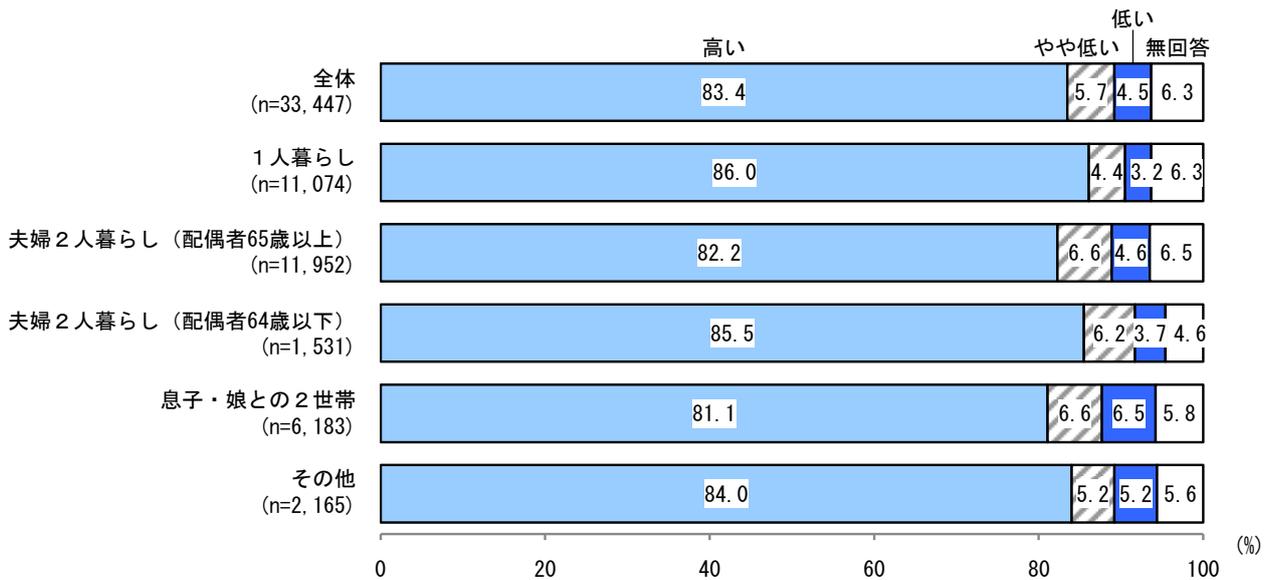
【認定状況別】

認定状況別では、低下者の割合は、一般高齢者（認定を受けていない）が7.5%、要支援者は27.7%で、要支援者のうち総合事業利用者が31.6%、総合事業未利用者が25.8%となっている。



【家族構成別】

家族構成別では、低下者の割合は、息子・娘との2世帯が13.1%で最も高くなっている。



3 社会参加評価

(1) 知的能動性

老研式活動能力には、高齢者の余暇や創作など生活を楽しむ能力に関する設問が4問あり、『知的能動性』として尺度化されている。ここでは、これが低下している人の状況を把握している。

評価は、調査票の以下の設問に「はい」と回答した場合を“1点”として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」(※3点以下を低下者)と評価している。

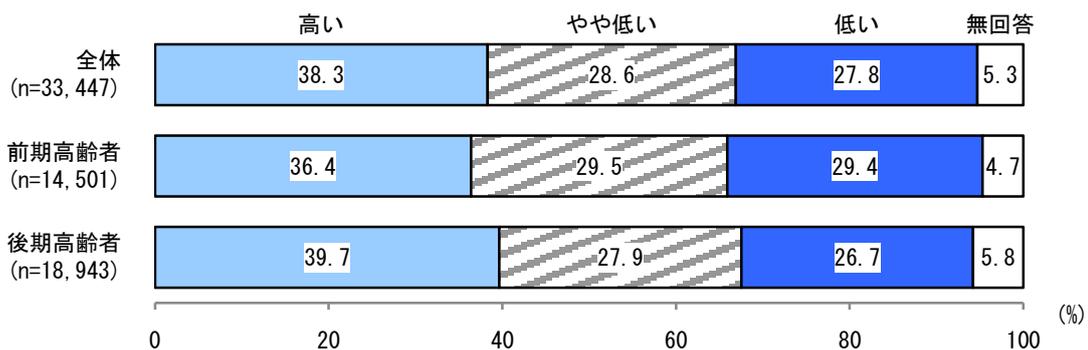
【評価設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4	(9) 年金などの書類が書けますか	1. はい (1点)
	(10) 新聞を読んでいますか	1. はい (1点)
	(11) 本や雑誌を読んでいますか	1. はい (1点)
	(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか	1. はい (1点)

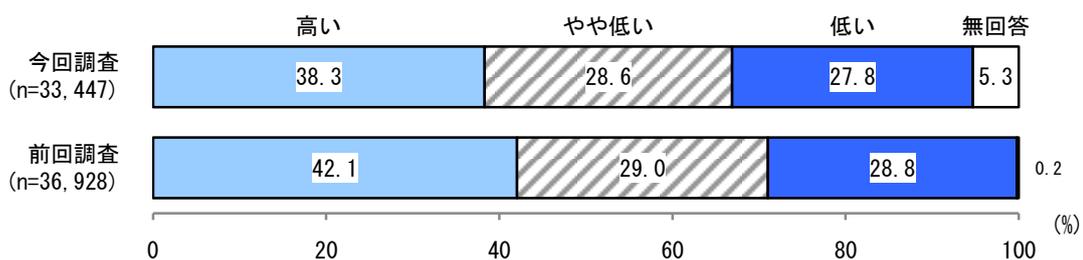
【該当状況】

老研式活動能力指標に基づく『知的能動性』の評価結果をみると、低下者(「やや低い」「低い」の計)の割合は56.4%となっている。

年齢別では、低下者の割合は、前期高齢者が58.9%、後期高齢者は54.6%となっている。前回調査の結果に比べ、低下者の割合が1.4ポイント減少している。

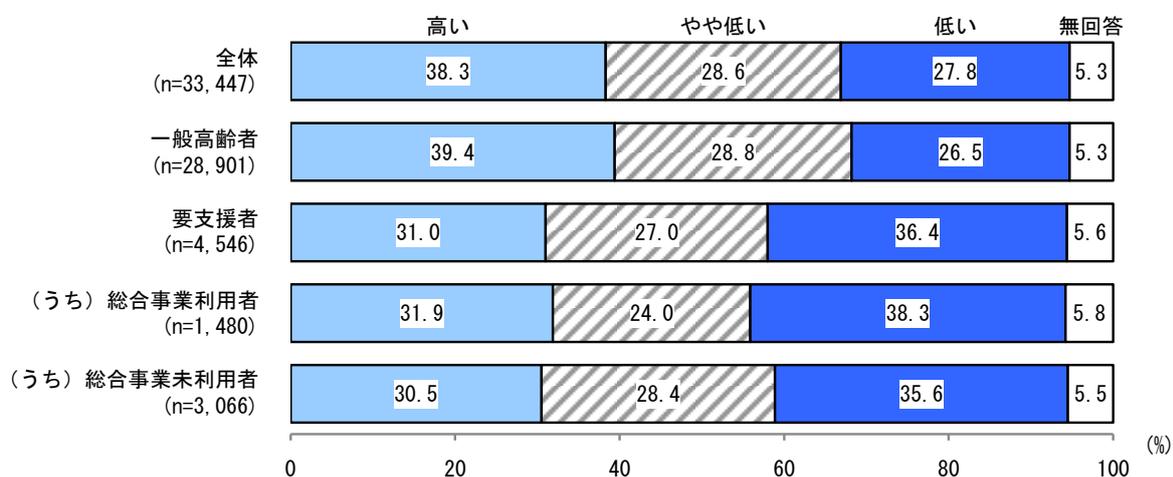


【参考 経年比較】



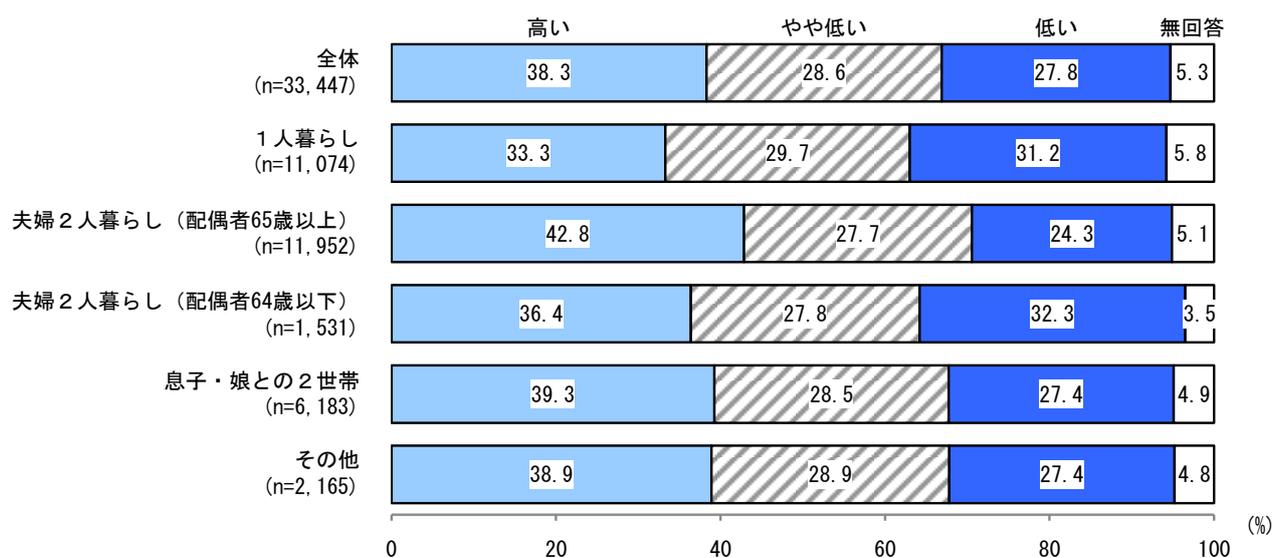
【認定状況別】

認定状況別では、低下者の割合は、一般高齢者（認定を受けていない）が55.3%、要支援者は63.4%で、要支援者のうち総合事業利用者が62.3%、総合事業未利用者が64.0%となっている。



【家族構成別】

家族構成別では、低下者の割合は、1人暮らしが60.9%で最も高く、次いで夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が60.1%となっている。



(2) 社会的役割

老研式活動能力には、地域で社会的な役割を果たす能力に関する設問が4問あり、『社会的役割』として尺度化されている。ここでは、これが低下している人の状況を把握している。

評価は、調査票の以下の設問に「はい」と回答した場合を“1点”として、4点満点で評価し、4点を「高い」、3点を「やや低い」、2点以下を「低い」（※3点以下を低下者）と評価している。

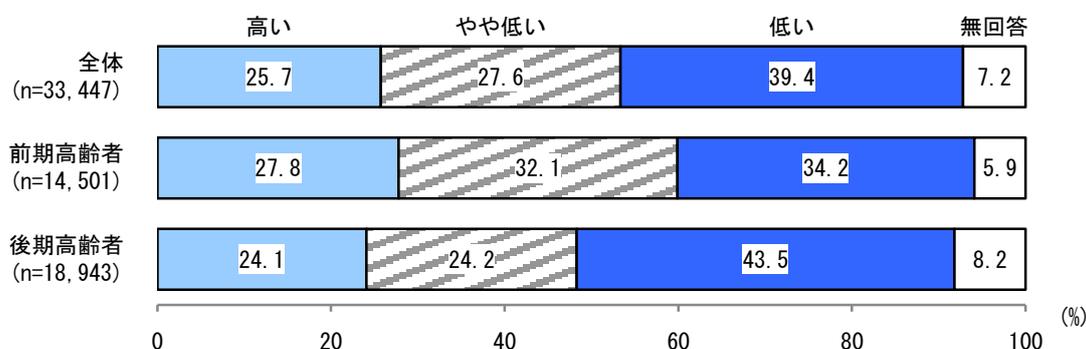
【評価設問】

問番号	設問	該当する選択肢
問4	(13) 友人の家を訪ねていますか	1. はい (1点)
	(14) 家族や友人の相談にのっていますか	1. はい (1点)
	(15) 病人を見舞うことができますか	1. はい (1点)
	(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか	1. はい (1点)

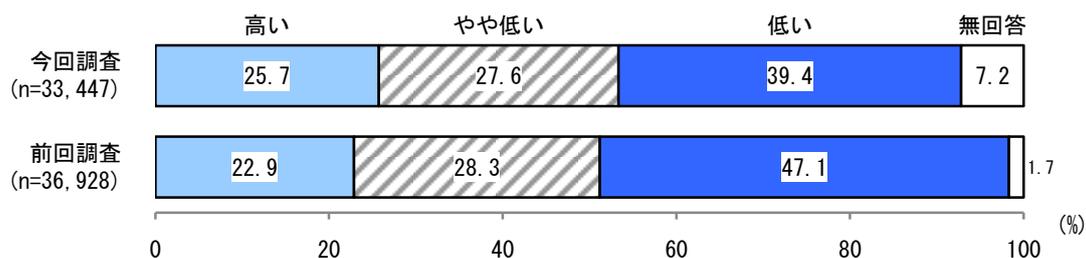
【該当状況】

老研式活動能力指標に基づく『社会的役割』の評価結果をみると、低下者（「やや低い」「低い」の計）の割合は67.0%となっている。

年齢別では、低下者の割合は、前期高齢者が66.3%、後期高齢者は67.7%となっている。前回調査の結果に比べ、低下者の割合が8.4ポイント減少している。

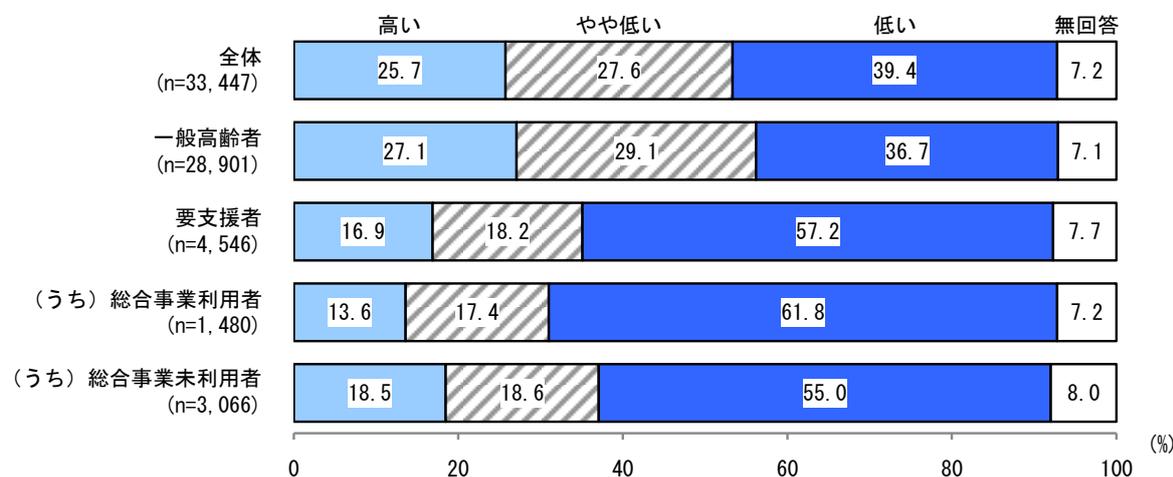


【参考 経年比較】



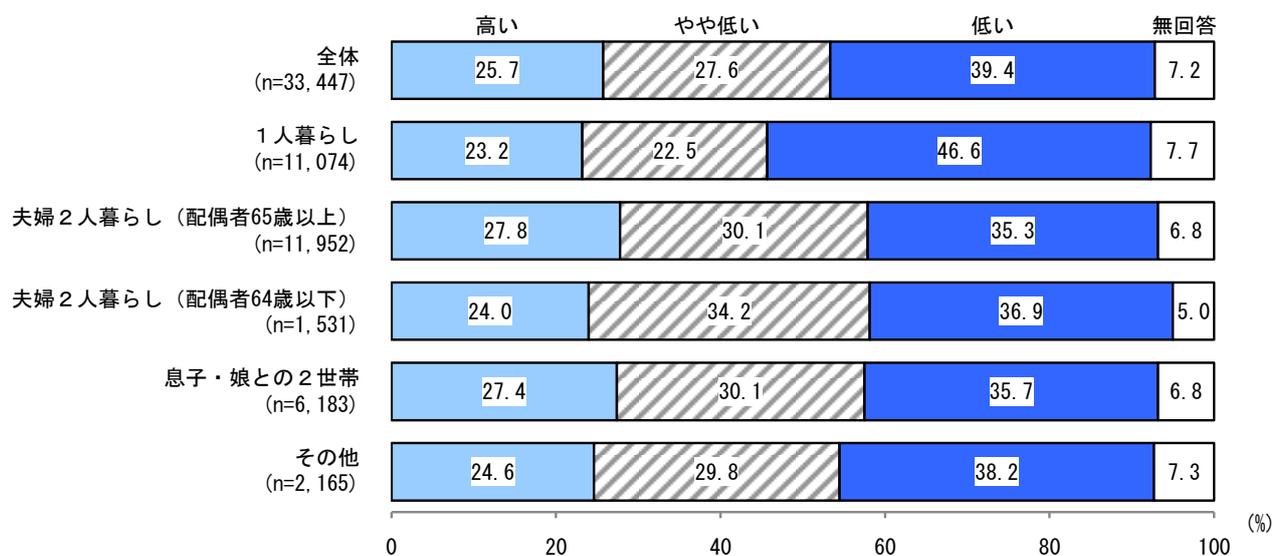
【認定状況別】

認定状況別では、低下者の割合は、一般高齢者（認定を受けていない）が65.8%、要支援者が75.4%で、要支援者のうち総合事業利用者が79.2%、総合事業未利用者が73.6%となっている。



【家族構成別】

家族構成別では、低下者の割合は、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）が71.1%で最も高く、次いで1人暮らしが69.1%となっている。



II-3 圈域別調査結果

II-3 圏域別調査結果

1 日常生活圏域

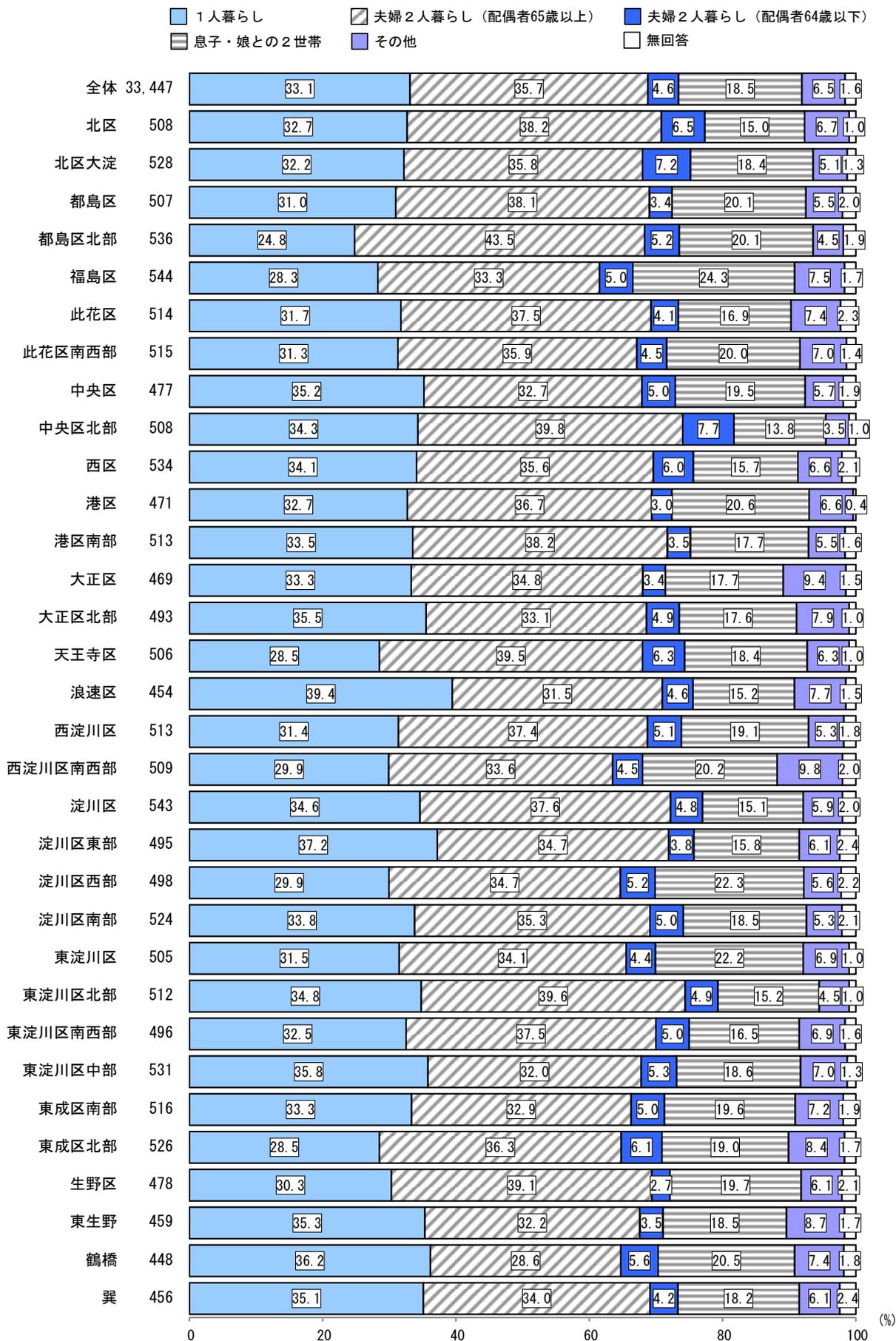
本市の日常生活圏域については、以下の66圏域となっている。

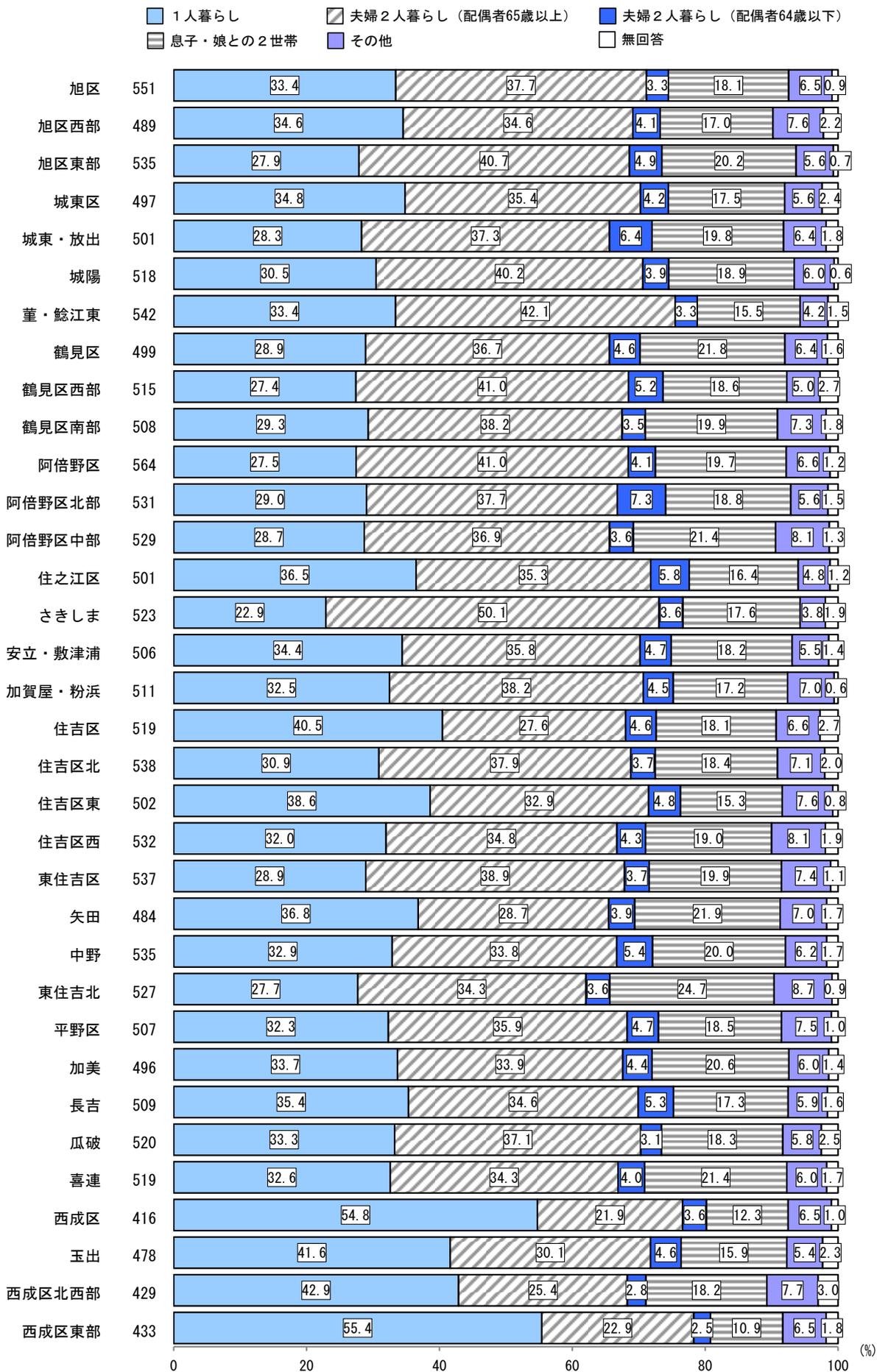
No.	区	日常圏域名称	担当地域	
			単位	地域名
1	北区	北区	連合	滝川、堀川、西天満、菅南、梅田東、北天満、済美、菅北、曾根崎、北野、堂島、中之島
2	北区	北区大淀	連合	豊仁、豊崎東、本庄、豊崎、中津、大淀東、大淀西
3	都島区	都島区	小学校区	桜宮、東都島、都島、中野
4	都島区	都島区北部	小学校区	高倉、内代、淀川、大東、友洲
5	福島区	福島区	—	区全域
6	此花区	此花区	小学校区	高見、伝法、西島
7	此花区	此花区南西部	小学校区	西九条、梅香、春日出、四貫島、島屋
8	中央区	中央区	連合	桃園、桃谷、東平、金甌、渥美、芦池、御津、大宝、道仁、高津、精華、河原
9	中央区	中央区北部	連合	愛日、船場、久宝、集英、汎愛、浪華、北大江、中大江東、中大江西、南大江東、南大江西、城南、玉造
10	西区	西区	—	区全域
11	港区	港区	小学校区	市岡、磯路、弁天、波除、南市岡、田中
12	港区	港区南部	小学校区	三先、池島、八幡屋、港晴、築港
13	大正区	大正区	小学校区	小林、平尾、南恩加島、鶴町
14	大正区	大正区北部	小学校区	三軒家西、三軒家東、泉尾北、中泉尾、北恩加島、泉尾東
15	天王寺区	天王寺区	—	区全域
16	浪速区	浪速区	—	区全域
17	西淀川区	西淀川区	連合	柏里、野里、歌島、香簀、竹島、佃、千舟
18	西淀川区	西淀川区南西部	連合	大和田、姫里、姫島、福、大野百島、川北、出来島
19	淀川区	淀川区	小学校区	新高、三国、西三国、東三国、新東三国
20	淀川区	淀川区東部	小学校区	西中島、木川、木川南、北中島、宮原
21	淀川区	淀川区西部	小学校区	三津屋、加島
22	淀川区	淀川区南部	町会	十三、野中、神津、新北野、田川、塚本
23	東淀川区	東淀川区	連合	大桐、大道南、豊里、豊里南、豊新
24	東淀川区	東淀川区北部	連合	東井高野、井高野、大隈西、大隈東、小松
25	東淀川区	東淀川区南西部	連合	東淡路、淡路、西淡路、啓発
26	東淀川区	東淀川区中部	連合	下新庄、新庄、菅原
27	東成区	東成区南部	小学校区	東小橋、中道、北中道、中本、東中本、宝栄
28	東成区	東成区北部	小学校区	大成、今里、神路、深江、片江
29	生野区	生野区	小学校区	舍利寺、勝山、東桃谷、生野、西生野、林寺
30	生野区	東生野	小学校区	東中川、小路、東小路
31	生野区	鶴橋	小学校区	御幸森、中川、北鶴橋、鶴橋
32	生野区	巽	小学校区	生野南、田島、巽、北巽、巽南、巽東

No.	区	日常圏域名称	担当地域	
			単位	地域名
33	旭区	旭区	連合	大宮、高殿、高殿南
34	旭区	旭区西部	連合	中宮、生江、城北
35	旭区	旭区東部	連合	清水、新森、古市、太子橋
36	城東区	城東区	小学校区	榎並、成育、聖賢、鯉江
37	城東区	城東・放出	小学校区	今福、放出、東中浜、諏訪
38	城東区	城陽	小学校区	鳴野、中浜、森之宮、城東
39	城東区	董・鯉江東	小学校区	董、関目、関目東、鯉江東
40	鶴見区	鶴見区	連合	茨田南、茨田、茨田東、茨田北、焼野
41	鶴見区	鶴見区西部	連合	緑、鶴見北、鶴見、茨田西、横堤
42	鶴見区	鶴見区南部	連合	榎本、今津
43	阿倍野区	阿倍野区	連合	長池、晴明丘、阪南
44	阿倍野区	阿倍野区北部	連合	高松、常盤、金塚、文の里
45	阿倍野区	阿倍野区中部	連合	王子、丸山、阿倍野
46	住之江区	住之江区	小学校区	新北島、平林、住吉川、住之江、清江
47	住之江区	さきしま	小学校区	南港光、南港さくら、南港みなみ
48	住之江区	安立・敷津浦	小学校区	安立、敷津浦
49	住之江区	加賀屋・粉浜	小学校区	粉浜、北粉浜、加賀屋、加賀屋東
50	住吉区	住吉区	小学校区	遠里小野、山之内、依羅、苺田南
51	住吉区	住吉区北	小学校区	東粉浜、住吉、大領
52	住吉区	住吉区東	小学校区	長居、苺田、苺田北
53	住吉区	住吉区西	小学校区	墨絵、清水丘、大空、南住吉
54	東住吉区	東住吉区	小学校区	北田辺、田辺、南田辺、今川
55	東住吉区	矢田	小学校区	矢田、矢田東、矢田北、矢田西
56	東住吉区	中野	小学校区	東田辺、南百済、鷹合、湯里
57	東住吉区	東住吉北	小学校区	桑津、育和
58	平野区	平野区	—	平野南、平野西、新平野西、平野
59	平野区	加美	—	加美北、加美、加美南部、加美東
60	平野区	長吉	—	長吉出戸、長吉、川辺、長原、長吉南、長吉六反、長吉東
61	平野区	瓜破	—	瓜破、瓜破東、瓜破北、瓜破西
62	平野区	喜連	—	喜連西、喜連、喜連北、喜連東
63	西成区	西成区	連合	弘治、萩之茶屋、橘、岸里
64	西成区	玉出	連合	玉出、千本、南津守
65	西成区	西成区北西部	連合	長橋、松之宮、梅南、津守、北津守
66	西成区	西成区東部	連合	今宮、山王、飛田、天下茶屋

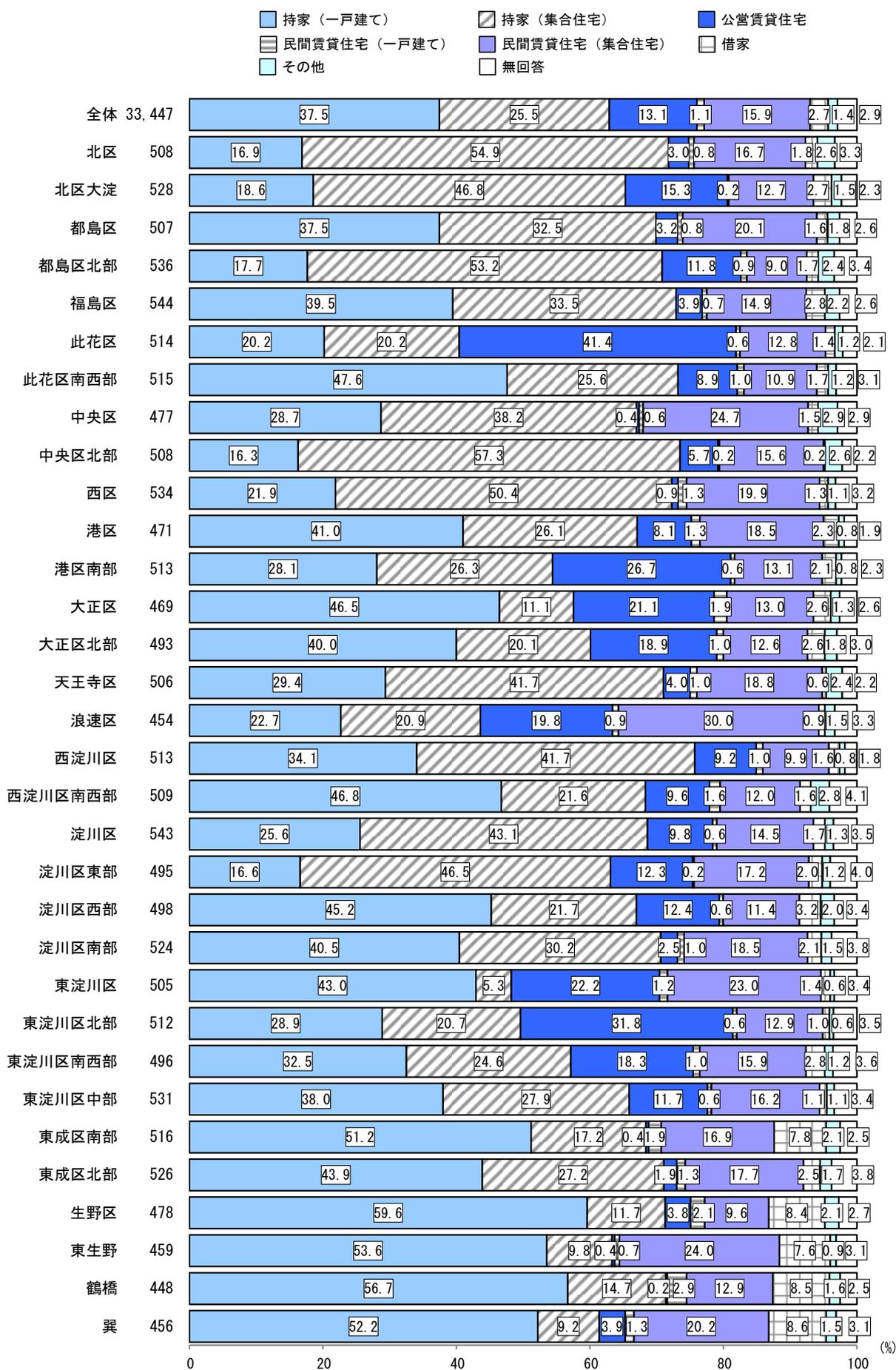
2 全圏域比較

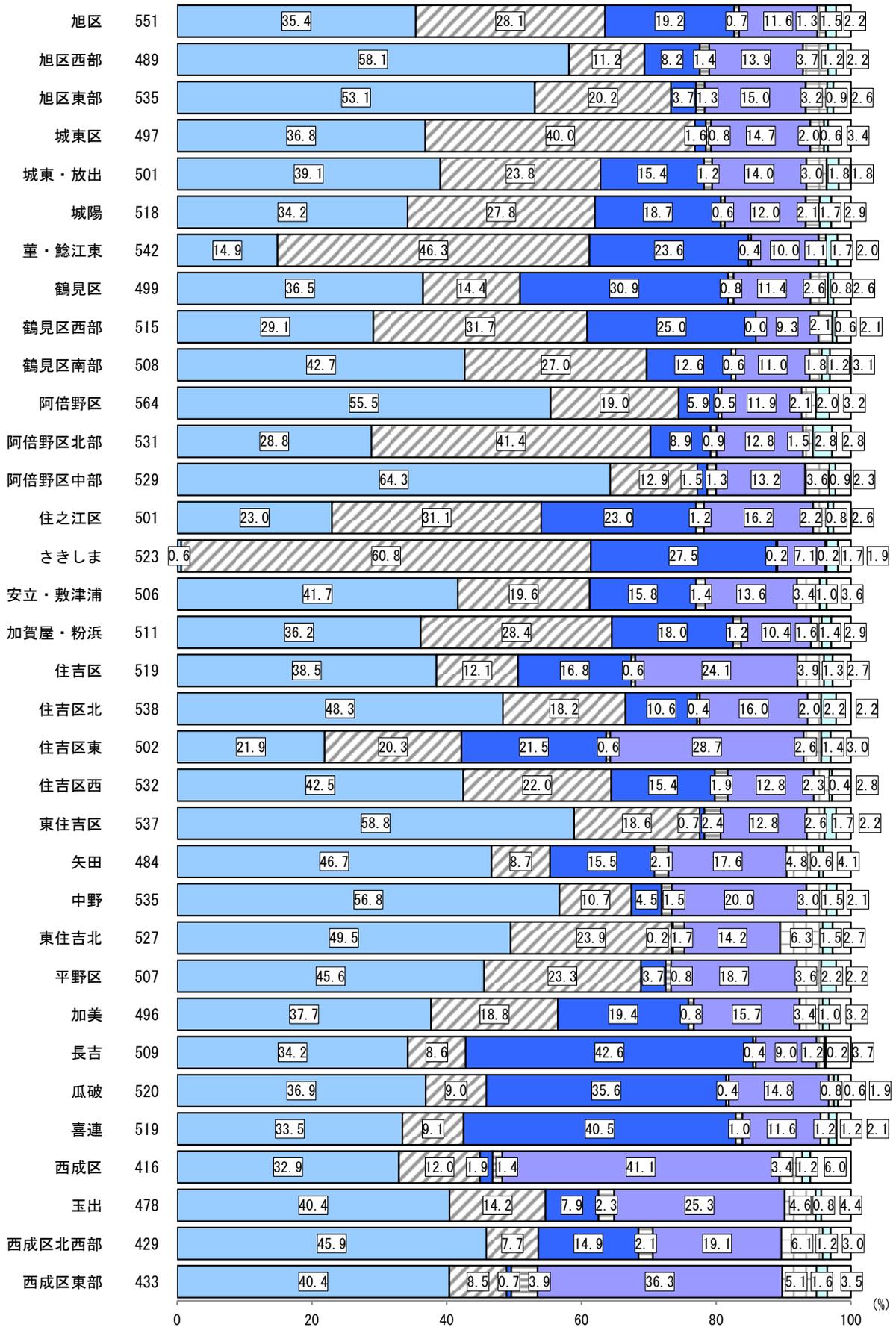
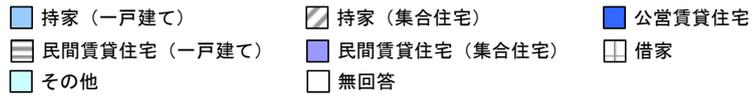
(1) 家族構成





(2) 住居形態





(3) 生活機能評価、手段的自立度、知的能動性、社会的役割

圏域	生活機能評価 (リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
北区				
北区 大塚				
都島区				
都島区 北部				
福高区				
此花区				

圏域	生活機能評価（リスク有りの割合）	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
此花区 南西部		<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>
中央区		<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>
中央区 北部		<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>
西区		<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>
港区		<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>
港区 南部		<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p>

圏域	生活機能評価 (リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
大正区	<p>運動器機能 80% うつ病 49% 認知機能 0% 閉じこもり 4.1 栄養状態 5.1</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>83.8 4.1 5.1 7.0</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>32.8 27.7 33.5 6.0</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>22.0 23.9 44.8 9.4</p>
大正区 北部	<p>運動器機能 80% うつ病 49% 認知機能 0% 閉じこもり 7.9 栄養状態 6.3</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>78.9 7.9 6.3 6.9</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>36.7 24.9 31.6 6.7</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>22.1 24.3 43.8 9.7</p>
天王寺区	<p>運動器機能 80% うつ病 49% 認知機能 0% 閉じこもり 6.7 栄養状態 3.0</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>84.0 6.7 3.0 6.3</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>44.5 28.3 20.2 7.1</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>23.7 34.0 33.4 8.9</p>
浪速区	<p>運動器機能 80% うつ病 49% 認知機能 0% 閉じこもり 5.5 栄養状態 5.1</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>83.7 5.5 5.1 5.7</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>34.4 29.1 30.0 6.6</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>23.1 29.3 40.1 7.5</p>
西淀川区	<p>運動器機能 80% うつ病 49% 認知機能 0% 閉じこもり 5.5 栄養状態 3.3</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>83.2 5.5 3.3 8.0</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>37.0 27.7 28.5 6.8</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>25.7 24.6 40.0 9.7</p>
西淀川区 南西部	<p>運動器機能 80% うつ病 49% 認知機能 0% 閉じこもり 4.3 栄養状態 4.7</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>81.5 4.3 4.7 9.4</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>36.0 29.5 27.7 6.9</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>27.1 25.3 38.5 9.0</p>

圏域	生活機能評価 (リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
淀川区				
淀川区 東部				
淀川区 西部				
淀川区 南部				
東淀川区				
東淀川区 北部				

圏域	生活機能評価 (リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
東淀川区 南西部	<p>運動器機能 80% うつ 40% 認知機能 0% 口腔機能</p> <p>69.5 54.7 7.9 7.9</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>79.8 6.9 5.4 7.9 7.9</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>37.1 31.3 24.6 7.1 7.1</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>24.4 24.6 42.5 8.5 8.5</p>
東淀川区 中部	<p>運動器機能 80% うつ 40% 認知機能 0% 口腔機能</p> <p>47.2 28.7 7.9 7.9</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>38.0 28.6 26.7 6.6 6.6</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>37.1 29.5 26.4 4.7 4.7</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>24.5 28.1 38.4 9.0 9.0</p>
東成区 南部	<p>運動器機能 80% うつ 40% 認知機能 0% 口腔機能</p> <p>60.5 58.4 4.8 4.8</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>83.3 6.0 5.8 4.8 4.8</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>39.5 29.5 26.4 4.7 4.7</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>32.4 28.1 33.3 6.2 6.2</p>
東成区 北部	<p>運動器機能 80% うつ 40% 認知機能 0% 口腔機能</p> <p>68.6 61.7 7.6 7.6</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>79.5 6.8 6.1 7.6 7.6</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>37.1 29.7 26.8 6.5 6.5</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>25.1 25.7 40.1 9.1 9.1</p>
生野区	<p>運動器機能 80% うつ 40% 認知機能 0% 口腔機能</p> <p>50.6 67.8 8.6 8.6</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>79.7 5.0 6.7 8.6 8.6</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>37.9 27.8 30.1 4.2 4.2</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>28.9 23.6 41.0 6.5 6.5</p>
東生野	<p>運動器機能 80% うつ 40% 認知機能 0% 口腔機能</p> <p>48.4 48.6 6.5 6.5</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>83.9 4.8 4.8 6.5 6.5</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>39.4 27.2 28.1 5.2 5.2</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>24.4 28.8 39.7 7.2 7.2</p>

圏域	生活機能評価 (リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
鶴橋				
巽				
旭区				
旭区西部				
旭区東部				
城東区				

圏域	生活機能評価（リスク有りの割合）	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
城東・放出				
城陽				
葦・鯉江東				
鶴見区				
鶴見区西部				
鶴見区南部				

圏域	生活機能評価（リスク有りの割合）	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
阿倍野区	<p>運動器機能 86.2 閉じこもり 5.9 栄養状態 3.0 認知機能 5.0 口腔機能 5.0</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>44.7 28.5 22.2 4.6</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>27.7 31.7 35.5 5.1</p>	
阿倍野区 北部	<p>運動器機能 82.9 閉じこもり 5.6 栄養状態 4.0 認知機能 7.5 口腔機能 7.5</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>43.7 27.3 23.0 6.0</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>24.7 28.6 37.3 9.2</p>	
阿倍野区 中部	<p>運動器機能 85.8 閉じこもり 3.6 栄養状態 6.0 認知機能 4.5 口腔機能 4.5</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>44.2 24.2 26.7 4.9</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>25.5 29.1 39.5 5.9</p>	
住之江区	<p>運動器機能 87.2 閉じこもり 5.2 栄養状態 3.0 認知機能 4.6 口腔機能 4.6</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>32.3 32.3 32.3 3.0</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>24.6 25.1 43.7 6.6</p>	
ささしま	<p>運動器機能 86.4 閉じこもり 4.8 栄養状態 4.0 認知機能 4.8 口腔機能 4.8</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>42.1 26.0 27.7 4.2</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>27.0 30.0 36.1 6.9</p>	
安立・ 敷津浦	<p>運動器機能 85.0 閉じこもり 4.3 栄養状態 4.0 認知機能 6.7 口腔機能 6.7</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>39.1 28.5 27.1 5.3</p>	<p>高い やや低い やや低い 低い 無回答</p> <p>24.1 25.5 43.3 7.1</p>	

圏域	生活機能評価（リスク有りの割合）	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
加賀屋 ・粉浜	<p>運動器機能 80% うつ 46% 認知機能 0% 閉じこもり 0% 栄養状態 0%</p>	<p>高い 85.7 やや低い 4.3 やや低い 4.7 低い 5.3 無回答 0</p>	<p>高い 39.1 やや低い 29.9 やや低い 25.4 低い 5.5 無回答 0</p>	<p>高い 24.7 やや低い 31.5 やや低い 36.2 低い 7.6 無回答 0</p>
住吉区	<p>運動器機能 80% うつ 46% 認知機能 0% 閉じこもり 0% 栄養状態 0%</p>	<p>高い 81.9 やや低い 4.8 やや低い 4.2 低い 9.1 無回答 0</p>	<p>高い 36.4 やや低い 28.3 やや低い 29.7 低い 5.6 無回答 0</p>	<p>高い 24.9 やや低い 26.8 やや低い 41.4 低い 6.9 無回答 0</p>
住吉区北	<p>運動器機能 80% うつ 46% 認知機能 0% 閉じこもり 0% 栄養状態 0%</p>	<p>高い 82.3 やや低い 6.9 やや低い 5.2 低い 5.6 無回答 0</p>	<p>高い 42.9 やや低い 29.9 やや低い 22.7 低い 4.5 無回答 0</p>	<p>高い 30.5 やや低い 27.3 やや低い 35.7 低い 6.5 無回答 0</p>
住吉区東	<p>運動器機能 80% うつ 46% 認知機能 0% 閉じこもり 0% 栄養状態 0%</p>	<p>高い 83.1 やや低い 7.2 やや低い 3.6 低い 6.2 無回答 0</p>	<p>高い 32.5 やや低い 31.3 やや低い 30.7 低い 5.6 無回答 0</p>	<p>高い 22.1 やや低い 28.1 やや低い 43.4 低い 6.4 無回答 0</p>
住吉区西	<p>運動器機能 80% うつ 46% 認知機能 0% 閉じこもり 0% 栄養状態 0%</p>	<p>高い 83.5 やや低い 5.1 やや低い 5.3 低い 6.2 無回答 0</p>	<p>高い 42.5 やや低い 26.3 やや低い 27.6 低い 3.6 無回答 0</p>	<p>高い 29.1 やや低い 28.2 やや低い 36.5 低い 6.2 無回答 0</p>
東住吉区	<p>運動器機能 80% うつ 46% 認知機能 0% 閉じこもり 0% 栄養状態 0%</p>	<p>高い 83.2 やや低い 8.0 やや低い 3.0 低い 5.8 無回答 0</p>	<p>高い 43.2 やや低い 28.3 やや低い 24.2 低い 4.3 無回答 0</p>	<p>高い 28.1 やや低い 29.8 やや低い 37.1 低い 5.0 無回答 0</p>

圏域	生活機能評価 (リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
矢田	<p>運動器機能 81.2 閉じこもり 7.2 栄養状態 4.5 認知機能 7.0 口腔機能 81.2</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p> <p>34.5 31.2 28.7 5.6</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p> <p>25.2 23.8 42.8 8.3</p>	
中野	<p>運動器機能 85.4 閉じこもり 4.3 栄養状態 4.1 認知機能 6.2 口腔機能 85.4</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p> <p>38.5 29.3 27.3 4.9</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p> <p>27.3 30.5 34.4 7.9</p>	
東住吉北	<p>運動器機能 83.7 閉じこもり 4.7 栄養状態 4.9 認知機能 6.6 口腔機能 83.7</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p> <p>34.9 31.9 28.5 4.7</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p> <p>25.0 28.7 40.2 6.1</p>	
平野区	<p>運動器機能 83.0 閉じこもり 4.3 栄養状態 4.9 認知機能 7.7 口腔機能 83.0</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p> <p>40.0 29.2 25.0 5.7</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p> <p>25.2 28.4 38.1 8.3</p>	
加美	<p>運動器機能 81.7 閉じこもり 5.8 栄養状態 4.8 認知機能 7.7 口腔機能 81.7</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p> <p>33.1 27.8 31.7 7.5</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p> <p>23.4 22.6 45.0 9.1</p>	
長吉	<p>運動器機能 81.9 閉じこもり 6.5 栄養状態 5.7 認知機能 5.9 口腔機能 81.9</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p> <p>32.4 29.1 33.4 5.1</p>	<p>□ 高い □ やや低い □ 低い □ 無回答</p> <p>25.0 25.0 42.8 7.3</p>	

圏域	生活機能評価 (リスク有りの割合)	手段的自立度	知的能動性	社会的役割
瓜破				
喜連				
西成区				
玉出				
西成区 北西部				
西成区 東部				

資料編

■調査種別

調査数	一般高齢者	要支援者	用者(うち) 総合事業利	利用者(うち) 総合事業未	無回答
33,447	28,901	4,546	1,480	3,066	-
100.0	86.4	13.6	4.4	9.2	-

■居住区別

■調査種別

調査数	北区	都島区	福島区	此花区	中央区	西区	港区	大正区	天王寺区	浪速区	西淀川区	淀川区	東淀川区	東成区	
全体	33,447	1,036	1,043	544	1,029	985	534	984	962	506	454	1,022	2,060	2,044	1,042
	100.0	3.1	3.1	1.6	3.1	2.9	1.6	2.9	2.9	1.5	1.4	3.1	6.2	6.1	3.1
一般高齢者	28,901	917	924	471	910	864	464	850	831	443	392	886	1,794	1,768	911
	100.0	3.2	3.2	1.6	3.1	3.0	1.6	2.9	2.9	1.5	1.4	3.1	6.2	6.1	3.2
要支援者	4,546	119	119	73	119	121	70	134	131	63	62	136	266	276	131
	100.0	2.6	2.6	1.6	2.6	2.7	1.5	2.9	2.9	1.4	1.4	3.0	5.9	6.1	2.9
(うち) 総合事業利用者	1,480	52	45	25	41	46	32	39	35	21	24	49	87	84	44
	100.0	3.5	3.0	1.7	2.8	3.1	2.2	2.6	2.4	1.4	1.6	3.3	5.9	5.7	3.0
(うち) 総合事業未利用者	3,066	67	74	48	78	75	38	95	96	42	38	87	179	192	87
	100.0	2.2	2.4	1.6	2.5	2.4	1.2	3.1	3.1	1.4	1.2	2.8	5.8	6.3	2.8

調査数	生野区	旭区	城東区	鶴見区	阿倍野区	住之江区	住吉区	東住吉区	平野区	西成区	無回答
全体	1,841	1,575	2,058	1,522	1,624	2,041	2,091	2,083	2,551	1,756	60
	5.5	4.7	6.2	4.6	4.9	6.1	6.3	6.2	7.6	5.3	0.2
一般高齢者	1,597	1,336	1,782	1,351	1,408	1,734	1,751	1,796	2,179	1,488	54
	5.5	4.6	6.2	4.7	4.9	6.0	6.1	6.2	7.5	5.1	0.2
要支援者	244	239	276	171	216	307	340	287	372	268	6
	5.4	5.3	6.1	3.8	4.8	6.8	7.5	6.3	8.2	5.9	0.1
(うち) 総合事業利用者	86	77	111	57	63	86	101	90	104	80	1
	5.8	5.2	7.5	3.9	4.3	5.8	6.8	6.1	7.0	5.4	0.1
(うち) 総合事業未利用者	158	162	165	114	153	221	239	197	268	188	5
	5.2	5.3	5.4	3.7	5.0	7.2	7.8	6.4	8.7	6.1	0.2

記入者

■調査種別

調査数	本人	家族	その他	無回答
全体	33,447	29,152	2,292	118
	100.0	87.2	6.9	0.4
一般高齢者	28,901	25,644	1,736	39
	100.0	88.7	6.0	0.1
要支援者	4,546	3,508	556	79
	100.0	77.2	12.2	1.7
(うち) 総合事業利用者	1,480	1,125	173	44
	100.0	76.0	11.7	3.0
(うち) 総合事業未利用者	3,066	2,383	383	35
	100.0	77.7	12.5	1.1

問0(1)性別

調査数	男性	女性	その他、または、 えたくないまたは、 答	無回答
全体	33,447	14,533	18,852	59
	100.0	43.5	56.4	0.2
一般高齢者	28,901	13,225	15,621	52
	100.0	45.8	54.1	0.2
要支援者	4,546	1,308	3,231	7
	100.0	28.8	71.1	0.2
(うち) 総合事業利用者	1,480	401	1,077	2
	100.0	27.1	72.8	0.1
(うち) 総合事業未利用者	3,066	907	2,154	5
	100.0	29.6	70.3	0.2

問0(2)年齢

■調査種別

調査数	65歳以下	70歳以下	75歳以下	80歳以下	85歳以下	90歳以下	95歳以下	100歳以上	無回答
全体	33,447	6,751	7,750	8,760	5,818	3,134	1,043	183	5
	100.0	20.2	23.2	26.2	17.4	9.4	3.1	0.5	0.0
一般高齢者	28,901	6,593	7,405	7,932	4,566	1,899	436	64	3
	100.0	22.8	25.6	27.4	15.8	6.6	1.5	0.2	0.0
要支援者	4,546	158	345	828	1,252	1,235	607	119	2
	100.0	3.5	7.6	18.2	27.5	27.2	13.4	2.6	0.0
(うち) 総合事業利用者	1,480	47	86	247	365	424	260	49	2
	100.0	3.2	5.8	16.7	24.7	28.6	17.6	3.3	0.1
(うち) 総合事業未利用者	3,066	111	259	581	887	811	347	70	-
	100.0	3.6	8.4	18.9	28.9	26.5	11.3	2.3	-

問0 (3) 介護保険の認定状況

■調査種別

	調査数	認定を受けていない	事業対象者	要支援1	要支援2	無回答
全体	33,447	28,223	430	2,796	1,890	108
	100.0	84.4	1.3	8.4	5.7	0.3
一般高齢者	28,901	27,989	333	410	157	12
	100.0	96.8	1.2	1.4	0.5	0.0
要支援者	4,546	234	97	2,386	1,733	96
	100.0	5.1	2.1	52.5	38.1	2.1
(うち) 総合事業利用者	1,480	34	43	653	664	86
	100.0	2.3	2.9	44.1	44.9	5.8
(うち) 総合事業未利用者	3,066	200	54	1,733	1,069	10
	100.0	6.5	1.8	56.5	34.9	0.3

問1 (1) 家族構成

■調査種別

	調査数	1人暮らし	夫婦65歳以上(配偶)	夫婦2人暮らし(配偶)	息子・娘との2世帯	その他	無回答
全体	33,447	11,074	11,952	1,531	6,183	2,165	542
	100.0	33.1	35.7	4.6	18.5	6.5	1.6
一般高齢者	28,901	8,634	10,907	1,460	5,472	1,983	445
	100.0	29.9	37.7	5.1	18.9	6.9	1.5
要支援者	4,546	2,440	1,045	71	711	182	97
	100.0	53.7	23.0	1.6	15.6	4.0	2.1
(うち) 総合事業利用者	1,480	955	229	18	191	49	38
	100.0	64.5	15.5	1.2	12.9	3.3	2.6
(うち) 総合事業未利用者	3,066	1,485	816	53	520	133	59
	100.0	48.4	26.6	1.7	17.0	4.3	1.9

問1 (2) 介護・介助の必要性

	調査数	介護・介助は必要ない	必要だが、介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、介護・介助は必要ない	現在、何らかの介護を受けているが、介護認定を受けていない場合も含む	無回答
全体	33,447	27,107	2,392	2,496	1,452	
	100.0	81.0	7.2	7.5	4.3	
一般高齢者	28,901	25,631	1,549	585	1,136	
	100.0	88.7	5.4	2.0	3.9	
要支援者	4,546	1,476	843	1,911	316	
	100.0	32.5	18.5	42.0	7.0	
(うち) 総合事業利用者	1,480	352	190	845	93	
	100.0	23.8	12.8	57.1	6.3	
(うち) 総合事業未利用者	3,066	1,124	653	1,066	223	
	100.0	36.7	21.3	34.8	7.3	

問1 (2) ①介護・介助が必要になった原因

■調査種別

	調査数	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん(悪性新生物)	腫呼吸器の病気(肺炎等)	関節の病気(リウマチ等)	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	糖尿病	腎疾患(透析)	視覚・聴覚障がい	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他
全体	4,888	470	630	363	310	516	255	92	487	112	319	858	354	1,071	815
	100.0	9.6	12.9	7.4	6.3	10.6	5.2	1.9	10.0	2.3	6.5	17.6	7.2	21.9	16.7
一般高齢者	2,134	239	242	175	128	172	160	46	227	54	160	282	105	427	270
	100.0	11.2	11.3	8.2	6.0	8.1	7.5	2.2	10.6	2.5	7.5	13.2	4.9	20.0	12.7
要支援者	2,754	231	388	188	182	344	95	46	260	58	159	576	249	644	545
	100.0	8.4	14.1	6.8	6.6	12.5	3.4	1.7	9.4	2.1	5.8	20.9	9.0	23.4	19.8
(うち) 総合事業利用者	1,035	94	159	66	62	139	24	18	109	12	51	220	113	246	215
	100.0	9.1	15.4	6.4	6.0	13.4	2.3	1.7	10.5	1.2	4.9	21.3	10.9	23.8	20.8
(うち) 総合事業未利用者	1,719	137	229	122	120	205	71	28	151	46	108	356	136	398	330
	100.0	8.0	13.3	7.1	7.0	11.9	4.1	1.6	8.8	2.7	6.3	20.7	7.9	23.2	19.2

	不明	無回答
全体	72	575
	1.5	11.8
一般高齢者	38	343
	1.8	16.1
要支援者	34	232
	1.2	8.4
(うち) 総合事業利用者	10	73
	1.0	7.1
(うち) 総合事業未利用者	24	159
	1.4	9.2

問1(2)②介護・介助者

■調査種別

	調査数	配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
全体	2,496 100.0	568 22.8	313 12.5	531 21.3	73 2.9	66 2.6	61 2.4	1,375 55.1	199 8.0	113 4.5
一般高齢者	585 100.0	283 48.4	78 13.3	140 23.9	15 2.6	17 2.9	20 3.4	88 15.0	46 7.9	51 8.7
要支援者	1,911 100.0	285 14.9	235 12.3	391 20.5	58 3.0	49 2.6	41 2.1	1,287 67.3	153 8.0	62 3.2
(うち)総合事業利用者	845 100.0	82 9.7	99 11.7	152 18.0	29 3.4	20 2.4	12 1.4	684 80.9	61 7.2	26 3.1
(うち)総合事業未利用者	1,066 100.0	203 19.0	136 12.8	239 22.4	29 2.7	29 2.7	29 2.7	603 56.6	92 8.6	36 3.4

問1(3)暮らしの状況

■調査種別

	調査数	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答
全体	33,447 100.0	3,920 11.7	9,608 28.7	16,040 48.0	2,331 7.0	516 1.5	1,032 3.1
一般高齢者	28,901 100.0	3,253 11.3	8,155 28.2	13,992 48.4	2,123 7.3	487 1.7	891 3.1
要支援者	4,546 100.0	667 14.7	1,453 32.0	2,048 45.1	208 4.6	29 0.6	141 3.1
(うち)総合事業利用者	1,480 100.0	238 16.1	471 31.8	654 44.2	61 4.1	13 0.9	43 2.9
(うち)総合事業未利用者	3,066 100.0	429 14.0	982 32.0	1,394 45.5	147 4.8	16 0.5	98 3.2

問1(4)住居形態

■調査種別

	調査数	持家(一戸建て)	持家(集合住宅)	公営賃貸住宅	民間賃貸住宅(一戸建て)	民間賃貸住宅(集合住宅)	借家	その他	無回答
全体	33,447 100.0	12,541 37.5	8,523 25.5	4,365 13.1	353 1.1	5,309 15.9	910 2.7	480 1.4	966 2.9
一般高齢者	28,901 100.0	11,001 38.1	7,624 26.4	3,530 12.2	298 1.0	4,514 15.6	739 2.6	363 1.3	832 2.9
要支援者	4,546 100.0	1,540 33.9	899 19.8	835 18.4	55 1.2	795 17.5	171 3.8	117 2.6	134 2.9
(うち)総合事業利用者	1,480 100.0	474 32.0	282 19.1	288 19.5	16 1.1	285 19.3	58 3.9	40 2.7	37 2.5
(うち)総合事業未利用者	3,066 100.0	1,066 34.8	617 20.1	547 17.8	39 1.3	510 16.6	113 3.7	77 2.5	97 3.2

問2(1)階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

■調査種別

	調査数	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体	33,447 100.0	18,278 54.6	6,967 20.8	7,184 21.5	1,018 3.0
一般高齢者	28,901 100.0	17,406 60.2	6,347 22.0	4,290 14.8	858 3.0
要支援者	4,546 100.0	872 19.2	620 13.6	2,894 63.7	160 3.5
(うち)総合事業利用者	1,480 100.0	253 17.1	167 11.3	1,003 67.8	57 3.9
(うち)総合事業未利用者	3,066 100.0	619 20.2	453 14.8	1,891 61.7	103 3.4

問2(2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がること

	調査数	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
全体	33,447 100.0	23,549 70.4	4,241 12.7	4,680 14.0	977 2.9
一般高齢者	28,901 100.0	21,930 75.9	3,595 12.4	2,525 8.7	851 2.9
要支援者	4,546 100.0	1,619 35.6	646 14.2	2,155 47.4	126 2.8
(うち)総合事業利用者	1,480 100.0	461 31.1	198 13.4	780 52.7	41 2.8
(うち)総合事業未利用者	3,066 100.0	1,158 37.8	448 14.6	1,375 44.8	85 2.8

問2(3) 15分位続けて歩くこと

■調査種別

調査種別	調査数	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
全体	33,447 100.0	25,365 75.8	4,238 12.7	2,962 8.9	882 2.6
一般高齢者	28,901 100.0	22,970 79.5	3,642 12.6	1,555 5.4	734 2.5
要支援者	4,546 100.0	2,395 52.7	596 13.1	1,407 31.0	148 3.3
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	706 47.7	189 12.8	530 35.8	55 3.7
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,689 55.1	407 13.3	877 28.6	93 3.0

問2(4) 過去1年間に転んだ経験

調査種別	調査数	何度も ある	1度 ある	ない	無回答
全体	33,447 100.0	3,315 9.9	7,884 23.6	21,484 64.2	764 2.3
一般高齢者	28,901 100.0	2,301 8.0	6,459 22.3	19,466 67.4	675 2.3
要支援者	4,546 100.0	1,014 22.3	1,425 31.3	2,018 44.4	89 2.0
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	366 24.7	444 30.0	637 43.0	33 2.2
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	648 21.1	981 32.0	1,381 45.0	56 1.8

問2(5) 転倒に対する不安の大きさ

■調査種別

調査種別	調査数	とても 不安である	やや 不安である	あまり 不安でない	不安 でない	無回答
全体	33,447 100.0	5,788 17.3	13,995 41.8	7,650 22.9	5,253 15.7	761 2.3
一般高齢者	28,901 100.0	3,795 13.1	11,946 41.3	7,312 25.3	5,158 17.8	690 2.4
要支援者	4,546 100.0	1,993 43.8	2,049 45.1	338 7.4	95 2.1	71 1.6
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	742 50.1	601 40.6	96 6.5	21 1.4	20 1.4
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,251 40.8	1,448 47.2	242 7.9	74 2.4	51 1.7

問2(6) 週あたりの外出状況

調査種別	調査数	ほとんど 外出しない	週 1回	週 2～ 4回	週 5回 以上	無回答
全体	33,447 100.0	1,693 5.1	3,108 9.3	12,940 38.7	14,959 44.7	747 2.2
一般高齢者	28,901 100.0	1,171 4.1	2,286 7.9	10,639 36.8	14,143 48.9	662 2.3
要支援者	4,546 100.0	522 11.5	822 18.1	2,301 50.6	816 17.9	85 1.9
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	181 12.2	279 18.9	771 52.1	219 14.8	30 2.0
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	341 11.1	543 17.7	1,530 49.9	597 19.5	55 1.8

問2(7) 昨年と比べた外出回数状況

■調査種別

調査種別	調査数	とても 減っている	減っ ている	あまり 減って いない	減っ ていない	無回答
全体	33,447 100.0	1,650 4.9	8,345 24.9	10,058 30.1	12,658 37.8	736 2.2
一般高齢者	28,901 100.0	1,069 3.7	6,267 21.7	8,889 30.8	12,017 41.6	659 2.3
要支援者	4,546 100.0	581 12.8	2,078 45.7	1,169 25.7	641 14.1	77 1.7
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	228 15.4	699 47.2	351 23.7	175 11.8	27 1.8
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	353 11.5	1,379 45.0	818 26.7	466 15.2	50 1.6

問2(8) 外出を控えていること

調査種別	調査数	はい	いい え	無回答
全体	33,447 100.0	7,225 21.6	24,929 74.5	1,293 3.9
一般高齢者	28,901 100.0	4,826 16.7	22,938 79.4	1,137 3.9
要支援者	4,546 100.0	2,399 52.8	1,991 43.8	156 3.4
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	870 58.8	570 38.5	40 2.7
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,529 49.9	1,421 46.3	116 3.8

問2(8) ①外出を控えている理由

■調査種別

調査種別	調査数	病 気	障 が い (脳 卒 中 の 後 遺 症 な ど)	足 腰 な ど の 痛 み	ど い れ の 心 配 (失 禁 な ど)	耳 の 障 が い (聞 こ え の 問 題 な ど)	目 の 障 が い	外 で の 楽 し み が な い	経 済 的 に 出 ら れ な い	交 通 手 段 が な い	そ の 他	無 回 答
全体	7,225 100.0	1,071 14.8	270 3.7	4,310 59.7	1,440 19.9	584 8.1	465 6.4	1,364 18.9	1,066 14.8	519 7.2	766 10.6	214 3.0
一般高齢者	4,826 100.0	686 14.2	158 3.3	2,534 52.5	885 18.3	338 7.0	277 5.7	1,021 21.2	798 16.5	239 5.0	565 11.7	182 3.8
要支援者	2,399 100.0	385 16.0	112 4.7	1,776 74.0	555 23.1	246 10.3	188 7.8	343 14.3	268 11.2	280 11.7	201 8.4	32 1.3
(うち) 総合事業利用者	870 100.0	130 14.9	39 4.5	659 75.7	208 23.9	96 11.0	61 7.0	127 14.6	96 11.0	101 11.6	74 8.5	9 1.0
(うち) 総合事業未利用者	1,529 100.0	255 16.7	73 4.8	1,117 73.1	347 22.7	150 9.8	127 8.3	216 14.1	172 11.2	179 11.7	127 8.3	23 1.5

問2 (9) 移動手段

■調査種別

	調査数	徒歩	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
全体	33,447 100.0	24,030 71.8	17,362 51.9	562 1.7	5,851 17.5	4,805 14.4	17,206 51.4	11,527 34.5	558 1.7	322 1.0	109 0.3	1,242 3.7	3,971 11.9	61 0.2	2,010 6.0
一般高齢者	28,901 100.0	21,327 73.8	16,247 56.2	549 1.9	5,709 19.8	3,912 13.5	15,779 54.6	9,970 34.5	244 0.8	112 0.4	26 0.1	258 0.9	2,668 9.2	42 0.1	1,892 6.5
要支援者	4,546 100.0	2,703 59.5	1,115 24.5	13 0.3	142 3.1	893 19.6	1,427 31.4	1,557 34.2	314 6.9	210 4.6	83 1.8	984 21.6	1,303 28.7	19 0.4	118 2.6
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	835 56.4	271 18.3	-	31 2.1	280 18.9	413 27.9	458 30.9	131 8.9	77 5.2	37 2.5	364 24.6	479 32.4	9 0.6	26 1.8
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,868 60.9	844 27.5	13 0.4	111 3.6	613 20.0	1,014 33.1	1,099 35.8	183 6.0	133 4.3	46 1.5	620 20.2	824 26.9	10 0.3	92 3.0

問3 (1) BMI

■調査種別

	調査数	やせ	普通	肥満	無回答
全体	33,447 100.0	2,970 8.9	20,821 62.3	7,208 21.6	2,448 7.3
一般高齢者	28,901 100.0	2,507 8.7	18,184 62.9	6,162 21.3	2,048 7.1
要支援者	4,546 100.0	463 10.2	2,637 58.0	1,046 23.0	400 8.8
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	153 10.3	834 56.4	347 23.4	146 9.9
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	310 10.1	1,803 58.8	699 22.8	254 8.3

問3 (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなったこと

	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447 100.0	10,294 30.8	21,567 64.5	1,586 4.7
一般高齢者	28,901 100.0	8,149 28.2	19,364 67.0	1,388 4.8
要支援者	4,546 100.0	2,145 47.2	2,203 48.5	198 4.4
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	767 51.8	645 43.6	68 4.6
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,378 44.9	1,558 50.8	130 4.2

問3 (3) お茶や汁物等でむせること

■調査種別

	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447 100.0	9,255 27.7	22,659 67.7	1,533 4.6
一般高齢者	28,901 100.0	7,436 25.7	20,118 69.6	1,347 4.7
要支援者	4,546 100.0	1,819 40.0	2,541 55.9	186 4.1
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	655 44.3	763 51.6	62 4.2
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,164 38.0	1,778 58.0	124 4.0

問3 (4) 口の渇きが気になること

	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447 100.0	10,928 32.7	20,889 62.5	1,630 4.9
一般高齢者	28,901 100.0	8,734 30.2	18,742 64.8	1,425 4.9
要支援者	4,546 100.0	2,194 48.3	2,147 47.2	205 4.5
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	783 52.9	628 42.4	69 4.7
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,411 46.0	1,519 49.5	136 4.4

問3 (5) 歯磨きを毎日していること

	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447 100.0	29,196 87.3	2,626 7.9	1,625 4.9
一般高齢者	28,901 100.0	25,321 87.6	2,161 7.5	1,419 4.9
要支援者	4,546 100.0	3,875 85.2	465 10.2	206 4.5
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	1,241 83.9	174 11.8	65 4.4
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	2,634 85.9	291 9.5	141 4.6

問3 (6) 歯の数と入れ歯の利用状況

■調査種別

	調査数	上、自分の歯は2本以上利用	上、自分の歯は1本以上利用	下、自分の歯は1本以上利用	下、自分の歯は0本以上利用	無回答
全体	33,447 100.0	4,422 13.2	11,508 34.4	9,915 29.6	3,820 11.4	3,782 11.3
一般高齢者	28,901 100.0	3,861 13.4	10,561 36.5	8,129 28.1	3,305 11.4	3,045 10.5
要支援者	4,546 100.0	561 12.3	947 20.8	1,786 39.3	515 11.3	737 16.2
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	185 12.5	281 19.0	608 41.1	177 12.0	229 15.5
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	376 12.3	666 21.7	1,178 38.4	338 11.0	508 16.6

問3 (6) ① 毎日入れ歯の手入れをしていること

	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	14,337 100.0	12,325 86.0	1,042 7.3	970 6.8
一般高齢者	11,990 100.0	10,294 85.9	877 7.3	819 6.8
要支援者	2,347 100.0	2,031 86.5	165 7.0	151 6.4
(うち) 総合事業利用者	793 100.0	696 87.8	54 6.8	43 5.4
(うち) 総合事業未利用者	1,554 100.0	1,335 85.9	111 7.1	108 6.9

問3(6) ②噛み合わせが良いこと

■調査種別

	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447	24,306	6,678	2,463
	100.0	72.7	20.0	7.4
一般高齢者	28,901	21,290	5,521	2,090
	100.0	73.7	19.1	7.2
要支援者	4,546	3,016	1,157	373
	100.0	66.3	25.5	8.2
(うち) 総合事業利用者	1,480	955	414	111
	100.0	64.5	28.0	7.5
(うち) 総合事業未利用者	3,066	2,061	743	262
	100.0	67.2	24.2	8.5

問3(8) 体重減少の有無

■調査種別

	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447	5,044	26,396	2,007
	100.0	15.1	78.9	6.0
一般高齢者	28,901	4,063	23,121	1,717
	100.0	14.1	80.0	5.9
要支援者	4,546	981	3,275	290
	100.0	21.6	72.0	6.4
(うち) 総合事業利用者	1,480	346	1,037	97
	100.0	23.4	70.1	6.6
(うち) 総合事業未利用者	3,066	635	2,238	193
	100.0	20.7	73.0	6.3

問4(1) 物忘れが多いと感じること

■調査種別

	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447	13,446	18,327	1,674
	100.0	40.2	54.8	5.0
一般高齢者	28,901	11,009	16,463	1,429
	100.0	38.1	57.0	4.9
要支援者	4,546	2,437	1,864	245
	100.0	53.6	41.0	5.4
(うち) 総合事業利用者	1,480	856	541	83
	100.0	57.8	36.6	5.6
(うち) 総合事業未利用者	3,066	1,581	1,323	162
	100.0	51.6	43.2	5.3

問4(3) 今日が何月何日かわからない時があること

■調査種別

	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447	8,490	23,583	1,374
	100.0	25.4	70.5	4.1
一般高齢者	28,901	6,793	20,898	1,210
	100.0	23.5	72.3	4.2
要支援者	4,546	1,697	2,685	164
	100.0	37.3	59.1	3.6
(うち) 総合事業利用者	1,480	573	851	56
	100.0	38.7	57.5	3.8
(うち) 総合事業未利用者	3,066	1,124	1,834	108
	100.0	36.7	59.8	3.5

問3(7) かねで食べる時の状態 (一般高齢者のみ)

調査数	何でも、かねで食べる	一部、かねで食べる	かめない食べ物が多い	かねで食べることはできない	無回答
28,901	18,761	7,583	894	132	1,531
100.0	64.9	26.2	3.1	0.5	5.3

問3(9) 共食の状況

調査数	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
33,447	16,091	3,581	4,865	3,528	3,699	1,683
100.0	48.1	10.7	14.5	10.5	11.1	5.0
28,901	14,718	3,041	4,030	2,816	2,822	1,474
100.0	50.9	10.5	13.9	9.7	9.8	5.1
4,546	1,373	540	835	712	877	209
100.0	30.2	11.9	18.4	15.7	19.3	4.6
1,480	319	214	291	256	330	70
100.0	21.6	14.5	19.7	17.3	22.3	4.7
3,066	1,054	326	544	456	547	139
100.0	34.4	10.6	17.7	14.9	17.8	4.5

問4(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけること

調査数	はい	いいえ	無回答
33,447	26,542	5,449	1,456
100.0	79.4	16.3	4.4
28,901	23,071	4,553	1,277
100.0	79.8	15.8	4.4
4,546	3,471	896	179
100.0	76.4	19.7	3.9
1,480	1,110	304	66
100.0	75.0	20.5	4.5
3,066	2,361	592	113
100.0	77.0	19.3	3.7

問4(4) バスや電車を使って1人で外出すること

調査数	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
33,447	25,830	4,423	1,873	1,321
100.0	77.2	13.2	5.6	3.9
28,901	23,427	3,478	834	1,162
100.0	81.1	12.0	2.9	4.0
4,546	2,403	945	1,039	159
100.0	52.9	20.8	22.9	3.5
1,480	735	286	404	55
100.0	49.7	19.3	27.3	3.7
3,066	1,668	659	635	104
100.0	54.4	21.5	20.7	3.4

問4(5) 自分で食品・日用品の買物をする事

■調査種別

調査種別	調査数	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
全体	33,447 100.0	28,080 84.0	3,104 9.3	1,045 3.1	1,218 3.6
一般高齢者	28,901 100.0	24,764 85.7	2,570 8.9	484 1.7	1,083 3.7
要支援者	4,546 100.0	3,316 72.9	534 11.7	561 12.3	135 3.0
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	1,026 69.3	176 11.9	224 15.1	54 3.6
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	2,290 74.7	358 11.7	337 11.0	81 2.6

問4(6) 自分で食事の用意をする事

調査種別	調査数	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
全体	33,447 100.0	25,119 75.1	5,321 15.9	1,791 5.4	1,216 3.6
一般高齢者	28,901 100.0	21,749 75.3	4,784 16.6	1,290 4.5	1,078 3.7
要支援者	4,546 100.0	3,370 74.1	537 11.8	501 11.0	138 3.0
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	1,075 72.6	170 11.5	181 12.2	54 3.6
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	2,295 74.9	367 12.0	320 10.4	84 2.7

問4(7) 自分で請求書の支払いをする事

■調査種別

調査種別	調査数	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
全体	33,447 100.0	27,357 81.8	3,709 11.1	1,067 3.2	1,314 3.9
一般高齢者	28,901 100.0	23,847 82.5	3,205 11.1	675 2.3	1,174 4.1
要支援者	4,546 100.0	3,510 77.2	504 11.1	392 8.6	140 3.1
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	1,152 77.8	143 9.7	140 9.5	45 3.0
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	2,358 76.9	361 11.8	252 8.2	95 3.1

問4(8) 自分で預貯金の出し入れをする事

調査種別	調査数	できるし、 している	できるけど していない	できない	無回答
全体	33,447 100.0	27,898 83.4	3,180 9.5	1,188 3.6	1,181 3.5
一般高齢者	28,901 100.0	24,395 84.4	2,642 9.1	781 2.7	1,083 3.7
要支援者	4,546 100.0	3,503 77.1	538 11.8	407 9.0	98 2.2
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	1,132 76.5	179 12.1	143 9.7	26 1.8
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	2,371 77.3	359 11.7	264 8.6	72 2.3

問4(9) 年金などの書類が書ける事

■調査種別

調査種別	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447 100.0	29,223 87.4	2,905 8.7	1,319 3.9
一般高齢者	28,901 100.0	25,835 89.4	1,888 6.5	1,178 4.1
要支援者	4,546 100.0	3,388 74.5	1,017 22.4	141 3.1
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	1,070 72.3	362 24.5	48 3.2
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	2,318 75.6	655 21.4	93 3.0

問4(10) 新聞を読んでいる事

調査種別	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447 100.0	19,301 57.7	12,898 38.6	1,248 3.7
一般高齢者	28,901 100.0	16,708 57.8	11,065 38.3	1,128 3.9
要支援者	4,546 100.0	2,593 57.0	1,833 40.3	120 2.6
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	821 55.5	624 42.2	35 2.4
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,772 57.8	1,209 39.4	85 2.8

問4(11) 本や雑誌を読んでいる事

調査種別	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447 100.0	20,094 60.1	12,068 36.1	1,285 3.8
一般高齢者	28,901 100.0	17,789 61.6	9,959 34.5	1,153 4.0
要支援者	4,546 100.0	2,305 50.7	2,109 46.4	132 2.9
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	741 50.1	699 47.2	40 2.7
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,564 51.0	1,410 46.0	92 3.0

問4(12) 健康についての記事や番組に関心がある事

■調査種別

調査種別	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447 100.0	28,325 84.7	3,925 11.7	1,197 3.6
一般高齢者	28,901 100.0	24,455 84.6	3,354 11.6	1,092 3.8
要支援者	4,546 100.0	3,870 85.1	571 12.6	105 2.3
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	1,257 84.9	189 12.8	34 2.3
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	2,613 85.2	382 12.5	71 2.3

問4(13) 友人の家を訪ねている事

調査種別	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447 100.0	11,471 34.3	20,655 61.8	1,321 3.9
一般高齢者	28,901 100.0	10,163 35.2	17,547 60.7	1,191 4.1
要支援者	4,546 100.0	1,308 28.8	3,108 68.4	130 2.9
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	381 25.7	1,055 71.3	44 3.0
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	927 30.2	2,053 67.0	86 2.8

問4(14) 家族や友人の相談にのっている事

調査種別	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447 100.0	21,850 65.3	10,127 30.3	1,470 4.4
一般高齢者	28,901 100.0	19,568 67.7	8,021 27.8	1,312 4.5
要支援者	4,546 100.0	2,282 50.2	2,106 46.3	158 3.5
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	682 46.1	749 50.6	49 3.3
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,600 52.2	1,357 44.3	109 3.6

問4 (15) 病人を見舞うことができること

■調査種別

	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447 100.0	26,385 78.9	5,348 16.0	1,714 5.1
一般高齢者	28,901 100.0	23,980 83.0	3,434 11.9	1,487 5.1
要支援者	4,546 100.0	2,405 52.9	1,914 42.1	227 5.0
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	681 46.0	734 49.6	65 4.4
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,724 56.2	1,180 38.5	162 5.3

問4 (16) 若い人に自分から話しかけること

	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447 100.0	22,104 66.1	9,762 29.2	1,581 4.7
一般高齢者	28,901 100.0	19,478 67.4	8,007 27.7	1,416 4.9
要支援者	4,546 100.0	2,626 57.8	1,755 38.6	165 3.6
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	844 57.0	596 40.3	40 2.7
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,782 58.1	1,159 37.8	125 4.1

問4 (17) 趣味の有無

■調査種別

	調査数	趣味あり	思いつかない	無回答
全体	33,447 100.0	20,641 61.7	10,408 31.1	2,398 7.2
一般高齢者	28,901 100.0	18,346 63.5	8,545 29.6	2,010 7.0
要支援者	4,546 100.0	2,295 50.5	1,863 41.0	388 8.5
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	731 49.4	621 42.0	128 8.6
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,564 51.0	1,242 40.5	260 8.5

問4 (18) 生きがいの有無

	調査数	生きがいあり	思いつかない	無回答
全体	33,447 100.0	16,194 48.4	14,272 42.7	2,981 8.9
一般高齢者	28,901 100.0	14,480 50.1	11,905 41.2	2,516 8.7
要支援者	4,546 100.0	1,714 37.7	2,367 52.1	465 10.2
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	568 38.4	776 52.4	136 9.2
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,146 37.4	1,591 51.9	329 10.7

問5 (1) 地域の会・グループ等への参加状況

*調査種別 (全体)

	調査数	週4回以上	週2〜3回	週1回	月1〜3回	年に数回	参加していない	無回答
① ボランティアのグループ	33,447 100.0	294 0.9	458 1.4	513 1.5	1,320 3.9	1,089 3.3	23,370 69.9	6,403 19.1
② スポーツ関係のグループ やクラブ	33,447 100.0	1,192 3.6	1,819 5.4	1,356 4.1	1,001 3.0	710 2.1	21,134 63.2	6,235 18.6
③ 趣味関係のグループ	33,447 100.0	563 1.7	1,175 3.5	1,432 4.3	2,928 8.8	1,668 5.0	19,690 58.9	5,991 17.9
④ 学習・教養サークル	33,447 100.0	154 0.5	249 0.7	526 1.6	1,088 3.3	890 2.7	23,650 70.7	6,890 20.6
⑤-1 百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場	33,447 100.0	813 2.4	766 2.3	1,073 3.2	497 1.5	371 1.1	23,805 71.2	6,122 18.3
⑤-2 ⑤-1以外の介護予防のための通いの場	33,447 100.0	298 0.9	600 1.8	636 1.9	320 1.0	229 0.7	24,112 72.1	7,252 21.7
⑥ 老人クラブ	33,447 100.0	89 0.3	148 0.4	153 0.5	377 1.1	531 1.6	25,220 75.4	6,929 20.7
⑦ 町内会・自治会	33,447 100.0	188 0.6	226 0.7	279 0.8	1,752 5.2	3,853 11.5	20,787 62.1	6,362 19.0
⑧ 収入のある仕事	33,447 100.0	5,909 17.7	2,204 6.6	463 1.4	442 1.3	419 1.3	17,971 53.7	6,039 18.1

問5 (1) 地域の会・グループ等への参加状況

一般高齢者

	調査数	週4回以上	週2〜3回	週1回	月1〜3回	年に数回	参加していない	無回答
① ボランティアのグループ	28,901 100.0	273 0.9	390 1.3	444 1.5	1,202 4.2	1,009 3.5	20,636 71.4	4,947 17.1
② スポーツ関係のグループ やクラブ	28,901 100.0	1,118 3.9	1,667 5.8	1,195 4.1	949 3.3	667 2.3	18,520 64.1	4,785 16.6
③ 趣味関係のグループ	28,901 100.0	507 1.8	1,041 3.6	1,297 4.5	2,642 9.1	1,549 5.4	17,244 59.7	4,621 16.0
④ 学習・教養サークル	28,901 100.0	146 0.5	224 0.8	483 1.7	976 3.4	820 2.8	20,895 72.3	5,357 18.5
⑤-1 百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場	28,901 100.0	672 2.3	507 1.8	645 2.2	372 1.3	310 1.1	21,466 74.3	4,929 17.1
⑤-2 ⑤-1以外の介護予防のための通いの場	28,901 100.0	237 0.8	280 1.0	196 0.7	230 0.8	189 0.7	21,922 75.9	5,847 20.2
⑥ 老人クラブ	28,901 100.0	69 0.2	105 0.4	106 0.4	279 1.0	407 1.4	22,518 77.9	5,417 18.7
⑦ 町内会・自治会	28,901 100.0	164 0.6	205 0.7	252 0.9	1,580 5.5	3,501 12.1	18,312 63.4	4,887 16.9
⑧ 収入のある仕事	28,901 100.0	5,812 20.1	2,153 7.4	437 1.5	414 1.4	403 1.4	15,197 52.6	4,485 15.5

問5(1) 地域の会・グループ等への参加状況
要支援者

	調査数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
① ボランティアのグループ	4,546 100.0	21 0.5	68 1.5	69 1.5	118 2.6	80 1.8	2,734 60.1	1,456 32.0
② スポーツ関係のグループ やクラブ	4,546 100.0	74 1.6	152 3.3	161 3.5	52 1.1	43 0.9	2,614 57.5	1,450 31.9
③ 趣味関係のグループ	4,546 100.0	56 1.2	134 2.9	135 3.0	286 6.3	119 2.6	2,446 53.8	1,370 30.1
④ 学習・教養サークル	4,546 100.0	8 0.2	25 0.5	43 0.9	112 2.5	70 1.5	2,755 60.6	1,533 33.7
⑤-1 百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場	4,546 100.0	141 3.1	259 5.7	428 9.4	125 2.7	61 1.3	2,339 51.5	1,193 26.2
⑤-2 ⑤-1以外の介護予防のための通いの場	4,546 100.0	61 1.3	320 7.0	440 9.7	90 2.0	40 0.9	2,190 48.2	1,405 30.9
⑥ 老人クラブ	4,546 100.0	20 0.4	43 0.9	47 1.0	98 2.2	124 2.7	2,702 59.4	1,512 33.3
⑦ 町内会・自治会	4,546 100.0	24 0.5	21 0.5	27 0.6	172 3.8	352 7.7	2,475 54.4	1,475 32.4
⑧ 収入のある仕事	4,546 100.0	97 2.1	51 1.1	26 0.6	28 0.6	16 0.4	2,774 61.0	1,554 34.2

問5(1) 地域の会・グループ等への参加状況
(うち) 総合事業利用者

	調査数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
① ボランティアのグループ	1,480 100.0	5 0.3	18 1.2	23 1.6	29 2.0	23 1.6	855 57.8	527 35.6
② スポーツ関係のグループ やクラブ	1,480 100.0	13 0.9	51 3.4	68 4.6	8 0.5	13 0.9	808 54.6	519 35.1
③ 趣味関係のグループ	1,480 100.0	19 1.3	42 2.8	39 2.6	75 5.1	33 2.2	774 52.3	498 33.6
④ 学習・教養サークル	1,480 100.0	1 0.1	9 0.6	12 0.8	34 2.3	25 1.7	845 57.1	554 37.4
⑤-1 百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場	1,480 100.0	50 3.4	95 6.4	175 11.8	32 2.2	22 1.5	682 46.1	424 28.6
⑤-2 ⑤-1以外の介護予防のための通いの場	1,480 100.0	29 2.0	148 10.0	183 12.4	34 2.3	13 0.9	597 40.3	476 32.2
⑥ 老人クラブ	1,480 100.0	8 0.5	14 0.9	15 1.0	32 2.2	45 3.0	823 55.6	543 36.7
⑦ 町内会・自治会	1,480 100.0	5 0.3	4 0.3	10 0.7	36 2.4	110 7.4	777 52.5	538 36.4
⑧ 収入のある仕事	1,480 100.0	22 1.5	15 1.0	9 0.6	10 0.7	6 0.4	861 58.2	557 37.6

問5(1) 地域の会・グループ等への参加状況
(うち) 総合事業未利用者

	調査数	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
① ボランティアのグループ	3,066 100.0	16 0.5	50 1.6	46 1.5	89 2.9	57 1.9	1,879 61.3	929 30.3
② スポーツ関係のグループ やクラブ	3,066 100.0	61 2.0	101 3.3	93 3.0	44 1.4	30 1.0	1,806 58.9	931 30.4
③ 趣味関係のグループ	3,066 100.0	37 1.2	92 3.0	96 3.1	211 6.9	86 2.8	1,672 54.5	872 28.4
④ 学習・教養サークル	3,066 100.0	7 0.2	16 0.5	31 1.0	78 2.5	45 1.5	1,910 62.3	979 31.9
⑤-1 百歳体操やラジオ体操等の介護予防のための体操・運動の通いの場	3,066 100.0	91 3.0	164 5.3	253 8.3	93 3.0	39 1.3	1,657 54.0	769 25.1
⑤-2 ⑤-1以外の介護予防のための通いの場	3,066 100.0	32 1.0	172 5.6	257 8.4	56 1.8	27 0.9	1,593 52.0	929 30.3
⑥ 老人クラブ	3,066 100.0	12 0.4	29 0.9	32 1.0	66 2.2	79 2.6	1,879 61.3	969 31.6
⑦ 町内会・自治会	3,066 100.0	19 0.6	17 0.6	17 0.6	136 4.4	242 7.9	1,698 55.4	937 30.6
⑧ 収入のある仕事	3,066 100.0	75 2.4	36 1.2	17 0.6	18 0.6	10 0.3	1,913 62.4	997 32.5

問7(1)現在の就労状態

■調査種別

	調査数	い職に就いたことがな	引退した	常勤(フルタイム)	非常勤(パート・アルバイト等)	自営業	求職中	その他	無回答
全体	33,447	2,129	16,702	2,379	5,330	3,322	474	1,197	3,128
	100.0	6.4	49.9	7.1	15.9	9.9	1.4	3.6	9.4
一般高齢者	28,901	1,604	13,910	2,336	5,155	3,043	448	907	2,501
	100.0	5.5	48.1	8.1	17.8	10.5	1.6	3.1	8.7
要支援者	4,546	525	2,792	43	175	279	26	290	627
	100.0	11.5	61.4	0.9	3.8	6.1	0.6	6.4	13.8
(うち)総合事業利用者	1,480	172	905	13	43	87	9	82	232
	100.0	11.6	61.1	0.9	2.9	5.9	0.6	5.5	15.7
(うち)総合事業未利用者	3,066	353	1,887	30	132	192	17	208	395
	100.0	11.5	61.5	1.0	4.3	6.3	0.6	6.8	12.9

問7(2)引退した時期

調査数	昭和64年	平成元年～31年	令和元年～7年	無回答	
全体	16,702	1,026	8,286	5,301	2,089
	100.0	6.1	49.6	31.7	12.5
一般高齢者	13,910	761	6,727	4,801	1,621
	100.0	5.5	48.4	34.5	11.7
要支援者	2,792	265	1,559	500	468
	100.0	9.5	55.8	17.9	16.8
(うち)総合事業利用者	905	109	508	120	168
	100.0	12.0	56.1	13.3	18.6
(うち)総合事業未利用者	1,887	156	1,051	380	300
	100.0	8.3	55.7	20.1	15.9

問8(1)心配事や愚痴を聞いてくれる人

■調査種別

	調査数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体	33,447	14,617	5,384	11,354	9,516	1,946	14,257	662	2,340	978
	100.0	43.7	16.1	33.9	28.5	5.8	42.6	2.0	7.0	2.9
一般高齢者	28,901	13,604	4,807	9,600	8,370	1,555	12,612	463	1,931	772
	100.0	47.1	16.6	33.2	29.0	5.4	43.6	1.6	6.7	2.7
要支援者	4,546	1,013	577	1,754	1,146	391	1,645	199	409	206
	100.0	22.3	12.7	38.6	25.2	8.6	36.2	4.4	9.0	4.5
(うち)総合事業利用者	1,480	219	133	566	386	120	534	95	158	88
	100.0	14.8	9.0	38.2	26.1	8.1	36.1	6.4	10.7	5.9
(うち)総合事業未利用者	3,066	794	444	1,188	760	271	1,111	104	251	118
	100.0	25.9	14.5	38.7	24.8	8.8	36.2	3.4	8.2	3.8

問8(2)心配事や愚痴を聞いてあげる人

■調査種別

	調査数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体	33,447	14,005	4,740	10,331	10,164	2,381	14,834	580	2,858	1,484
	100.0	41.9	14.2	30.9	30.4	7.1	44.4	1.7	8.5	4.4
一般高齢者	28,901	13,085	4,340	9,125	9,080	1,948	13,101	496	2,132	1,170
	100.0	45.3	15.0	31.6	31.4	6.7	45.3	1.7	7.4	4.0
要支援者	4,546	920	400	1,206	1,084	433	1,733	84	726	314
	100.0	20.2	8.8	26.5	23.8	9.5	38.1	1.8	16.0	6.9
(うち)総合事業利用者	1,480	198	92	354	339	123	546	39	286	116
	100.0	13.4	6.2	23.9	22.9	8.3	36.9	2.6	19.3	7.8
(うち)総合事業未利用者	3,066	722	308	852	745	310	1,187	45	440	198
	100.0	23.5	10.0	27.8	24.3	10.1	38.7	1.5	14.4	6.5

問8(3)看病や世話をしてくれる人

■調査種別

	調査数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫兄弟姉妹・親戚・親	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体	33,447	15,656	6,279	10,573	4,919	545	2,497	430	3,953	1,196
	100.0	46.8	18.8	31.6	14.7	1.6	7.5	1.3	11.8	3.6
一般高齢者	28,901	14,631	5,579	8,789	4,325	423	2,216	222	3,140	954
	100.0	50.6	19.3	30.4	15.0	1.5	7.7	0.8	10.9	3.3
要支援者	4,546	1,025	700	1,784	594	122	281	208	813	242
	100.0	22.5	15.4	39.2	13.1	2.7	6.2	4.6	17.9	5.3
(うち)総合事業利用者	1,480	220	170	581	187	57	104	105	306	93
	100.0	14.9	11.5	39.3	12.6	3.9	7.0	7.1	20.7	6.3
(うち)総合事業未利用者	3,066	805	530	1,203	407	65	177	103	507	149
	100.0	26.3	17.3	39.2	13.3	2.1	5.8	3.4	16.5	4.9

問8(4) 看病や世話をしている人

■調査種別

	調査数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	孫兄弟姉妹・親戚・親・	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
全体	33,447 100.0	15,826 47.3	5,199 15.5	6,976 20.9	6,912 20.7	708 2.1	2,982 8.9	219 0.7	6,449 19.3	2,376 7.1
一般高齢者	28,901 100.0	14,691 50.8	4,764 16.5	6,332 21.9	6,428 22.2	607 2.1	2,683 9.3	189 0.7	4,827 16.7	1,778 6.2
要支援者	4,546 100.0	1,135 25.0	435 9.6	644 14.2	484 10.6	101 2.2	299 6.6	30 0.7	1,622 35.7	598 13.2
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	237 16.0	103 7.0	180 12.2	147 9.9	36 2.4	91 6.1	7 0.5	649 43.9	226 15.3
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	898 29.3	332 10.8	464 15.1	337 11.0	65 2.1	208 6.8	23 0.8	973 31.7	372 12.1

問8(5) 相談相手

■調査種別

	調査数	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・市役所・区役所	その他	そのような人はいない	無回答
全体	33,447 100.0	1,871 5.6	1,344 4.0	3,446 10.3	9,303 27.8	5,408 16.2	671 2.0	13,753 41.1	3,350 10.0
一般高齢者	28,901 100.0	1,628 5.6	1,159 4.0	1,094 3.8	8,245 28.5	4,564 15.8	540 1.9	12,829 44.4	2,936 10.2
要支援者	4,546 100.0	243 5.3	185 4.1	2,352 51.7	1,058 23.3	844 18.6	131 2.9	924 20.3	414 9.1
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	68 4.6	57 3.9	928 62.7	319 21.6	234 15.8	71 4.8	222 15.0	121 8.2
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	175 5.7	128 4.2	1,424 46.4	739 24.1	610 19.9	60 2.0	702 22.9	293 9.6

問8(6) 友人・知人と会う頻度

■調査種別

	調査数	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体	33,447 100.0	2,580 7.7	7,710 23.1	8,106 24.2	6,526 19.5	7,300 21.8	1,225 3.7
一般高齢者	28,901 100.0	2,340 8.1	6,648 23.0	7,123 24.6	5,902 20.4	5,925 20.5	963 3.3
要支援者	4,546 100.0	240 5.3	1,062 23.4	983 21.6	624 13.7	1,375 30.2	262 5.8
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	79 5.3	346 23.4	311 21.0	194 13.1	449 30.3	101 6.8
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	161 5.3	716 23.4	672 21.9	430 14.0	926 30.2	161 5.3

問8(7) 1か月に会う友人・知人の人数

■調査種別

	調査数	0人(いない)	1人	3人	6人	10人以上	無回答
全体	33,447 100.0	6,650 19.9	8,553 25.6	7,685 23.0	3,177 9.5	6,122 18.3	1,260 3.8
一般高齢者	28,901 100.0	5,565 19.3	7,291 25.2	6,638 23.0	2,805 9.7	5,575 19.3	1,027 3.6
要支援者	4,546 100.0	1,085 23.9	1,262 27.8	1,047 23.0	372 8.2	547 12.0	233 5.1
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	369 24.9	408 27.6	337 22.8	114 7.7	165 11.1	87 5.9
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	716 23.4	854 27.9	710 23.2	258 8.4	382 12.5	146 4.8

問8(8) 友人・知人の関係

■調査種別

	調査数	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない	無回答
全体	33,447 100.0	13,193 39.4	1,913 5.7	5,404 16.2	9,671 28.9	9,194 27.5	1,865 5.6	1,335 4.0	4,656 13.9	1,751 5.2
一般高齢者	28,901 100.0	11,019 38.1	1,729 6.0	5,060 17.5	9,156 31.7	8,282 28.7	1,635 5.7	1,029 3.6	3,753 13.0	1,417 4.9
要支援者	4,546 100.0	2,174 47.8	184 4.0	344 7.6	515 11.3	912 20.1	230 5.1	306 6.7	903 19.9	334 7.3
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	695 47.0	51 3.4	86 5.8	153 10.3	274 18.5	69 4.7	120 8.1	305 20.6	119 8.0
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,479 48.2	133 4.3	258 8.4	362 11.8	638 20.8	161 5.3	186 6.1	598 19.5	215 7.0

問9(1) 主観的健康観

■調査種別

	調査数	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答
全体	33,447 100.0	3,309 9.9	22,438 67.1	6,041 18.1	987 3.0	672 2.0
一般高齢者	28,901 100.0	3,200 11.1	20,167 69.8	4,398 15.2	622 2.2	514 1.8
要支援者	4,546 100.0	109 2.4	2,271 50.0	1,643 36.1	365 8.0	158 3.5
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	30 2.0	710 48.0	563 38.0	125 8.4	52 3.5
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	79 2.6	1,561 50.9	1,080 35.2	240 7.8	106 3.5

問9(2) 主観的幸福観

■調査種別

	調査数	0点(とても不幸)	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点(とても幸せ)	無回答
全体	33,447 100.0	230 0.7	273 0.8	445 1.3	1,140 3.4	1,147 3.4	6,042 18.1	2,851 8.5	4,899 14.6	7,274 21.7	2,948 8.8	4,881 14.6	1,317 3.9
一般高齢者	28,901 100.0	165 0.6	220 0.8	341 1.2	916 3.2	938 3.2	4,982 17.2	2,461 8.5	4,360 15.1	6,518 22.6	2,667 9.2	4,338 15.0	995 3.4
要支援者	4,546 100.0	65 1.4	53 1.2	104 2.3	224 4.9	209 4.6	1,060 23.3	390 8.6	539 11.9	756 16.6	281 6.2	543 11.9	322 7.1
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	32 2.2	16 1.1	29 2.0	79 5.3	80 5.4	370 25.0	135 9.1	158 10.7	222 15.0	85 5.7	164 11.1	110 7.4
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	33 1.1	37 1.2	75 2.4	145 4.7	129 4.2	690 22.5	255 8.3	381 12.4	534 17.4	196 6.4	379 12.4	212 6.9

問9(3) 現在の生活の満足度(一般高齢者のみ)

	調査数	平均(点)
全体	32,130 100.0	7.0
一般高齢者	27,906 100.0	7.1
要支援者	4,224 100.0	6.4
(うち) 総合事業利用者	1,370 100.0	6.3
(うち) 総合事業未利用者	2,854 100.0	6.5

	調査数	満足	やや満足	やや満足でない	満足でない	無回答
一般高齢者	28,901 100.0	7,467 25.8	15,328 53.0	3,754 13.0	1,719 5.9	633 2.2

問9 (4) ゆううつな気持ちになったりすること

■調査種別

	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447 100.0	14,201 42.5	18,305 54.7	941 2.8
一般高齢者	28,901 100.0	11,761 40.7	16,417 56.8	723 2.5
要支援者	4,546 100.0	2,440 53.7	1,888 41.5	218 4.8
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	834 56.4	581 39.3	65 4.4
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,606 52.4	1,307 42.6	153 5.0

問9 (5) 物事に対する興味の喪失感

	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447 100.0	8,912 26.6	23,383 69.9	1,152 3.4
一般高齢者	28,901 100.0	7,071 24.5	20,936 72.4	894 3.1
要支援者	4,546 100.0	1,841 40.5	2,447 53.8	258 5.7
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	641 43.3	755 51.0	84 5.7
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	1,200 39.1	1,692 55.2	174 5.7

問9 (6) 飲酒習慣

■調査種別

	調査数	ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	無回答
全体	33,447 100.0	7,999 23.9	6,061 18.1	8,200 24.5	10,713 32.0	474 1.4
一般高齢者	28,901 100.0	7,465 25.8	5,389 18.6	6,982 24.2	8,703 30.1	362 1.3
要支援者	4,546 100.0	534 11.7	672 14.8	1,218 26.8	2,010 44.2	112 2.5
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	156 10.5	195 13.2	398 26.9	689 46.6	42 2.8
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	378 12.3	477 15.6	820 26.7	1,321 43.1	70 2.3

問9 (7) 喫煙習慣

	調査数	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答
全体	33,447 100.0	3,670 11.0	674 2.0	10,341 30.9	18,225 54.5	537 1.6
一般高齢者	28,901 100.0	3,399 11.8	589 2.0	9,200 31.8	15,319 53.0	394 1.4
要支援者	4,546 100.0	271 6.0	85 1.9	1,141 25.1	2,906 63.9	143 3.1
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	80 5.4	37 2.5	349 23.6	958 64.7	56 3.8
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	191 6.2	48 1.6	792 25.8	1,948 63.5	87 2.8

問9 (8) 治療中や後遺症のある病気

■調査種別

	調査数	ない	高血圧	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症(脂質異常)	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気(関節症等)	外傷(転倒・骨折等)	がん(悪性新生物)	血液・免疫の病気	うつ病
全体	33,447 100.0	5,219 15.6	13,927 41.6	1,106 3.3	3,507 10.5	4,873 14.6	4,615 13.8	1,990 5.9	1,994 6.0	2,733 8.2	4,401 13.2	1,294 3.9	1,703 5.1	1,133 3.4	445 1.3
一般高齢者	28,901 100.0	4,996 17.3	11,850 41.0	818 2.8	2,659 9.2	4,113 14.2	4,133 14.3	1,562 5.4	1,617 5.6	2,299 8.0	3,142 10.9	837 2.9	1,383 4.8	923 3.2	326 1.1
要支援者	4,546 100.0	223 4.9	2,077 45.7	288 6.3	848 18.7	760 16.7	482 10.6	428 9.4	377 8.3	434 9.5	1,259 27.7	457 10.1	320 7.0	210 4.6	119 2.6
(うち) 総合事業利用者	1,480 100.0	67 4.5	645 43.6	105 7.1	290 19.6	246 16.6	148 10.0	138 9.3	131 8.9	133 9.0	405 27.4	148 10.0	88 5.9	68 4.6	43 2.9
(うち) 総合事業未利用者	3,066 100.0	156 5.1	1,432 46.7	183 6.0	558 18.2	514 16.8	334 10.9	290 9.5	246 8.0	301 9.8	854 27.9	309 10.1	232 7.6	142 4.6	76 2.5

問9 (9) かかりつけの医師の訪問診療の有無(一般高齢者のみ)

	病認知症(アルツハイマー等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	無回答
全体	252 0.8	133 0.4	5,988 17.9	2,016 6.0	1,410 4.2	1,567 4.7
一般高齢者	149 0.5	76 0.3	4,796 16.6	1,520 5.3	1,144 4.0	1,334 4.6
要支援者	103 2.3	57 1.3	1,192 26.2	496 10.9	266 5.9	233 5.1
(うち) 総合事業利用者	25 1.7	21 1.4	403 27.2	163 11.0	78 5.3	85 5.7
(うち) 総合事業未利用者	78 2.5	36 1.2	789 25.7	333 10.9	188 6.1	148 4.8

	かかりつけの医師(と自思)が来宅している	かかりつけの医師(と自思)が来宅しない	かかりつけの医師(と自思)が来宅しない	かかりつけの医師(と自思)が来宅しない	無回答
全体	4,477 15.5	9,026 31.2	9,599 33.2	5,010 17.3	789 2.7

問9 (10) かかりつけの歯科医師の訪問歯科の有無 (一般高齢者のみ)

調査数	かかりつけの歯科医師がいて、自宅に来てくれる(と思う)	かかりつけの歯科医師がいるが、自宅に来てくれない(と思う)	かかりつけの歯科医師はわからない	かかりつけの歯科医師がいない	無回答
28,901	1,552	10,559	9,325	6,346	1,119
100.0	5.4	36.5	32.3	22.0	3.9

問9 (11) かかりつけの薬剤師・薬局の在宅訪問の有無 (一般高齢者のみ)

調査数	かかりつけの薬剤師・薬局があり、自宅に来てくれる(と思う)	かかりつけの薬剤師・薬局があるが、自宅に来てくれない(と思う)	かかりつけの薬剤師・薬局があるが、自宅に来てくれない	かかりつけの薬剤師・薬局がない	無回答
28,901	2,760	7,490	9,484	8,051	1,116
100.0	9.5	25.9	32.8	27.9	3.9

問10 (1) 認知症の症状の有無

■調査種別

調査種別	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447	3,949	28,404	1,094
	100.0	11.8	84.9	3.3
一般高齢者	28,901	3,125	24,958	818
	100.0	10.8	86.4	2.8
要支援者	4,546	824	3,446	276
	100.0	18.1	75.8	6.1
(うち) 総合事業利用者	1,480	244	1,132	104
	100.0	16.5	76.5	7.0
(うち) 総合事業未利用者	3,066	580	2,314	172
	100.0	18.9	75.5	5.6

問10 (2) 認知症に関する相談窓口の認知度

調査種別	調査数	はい	いいえ	無回答
全体	33,447	8,406	23,418	1,623
	100.0	25.1	70.0	4.9
一般高齢者	28,901	7,210	20,333	1,358
	100.0	24.9	70.4	4.7
要支援者	4,546	1,196	3,085	265
	100.0	26.3	67.9	5.8
(うち) 総合事業利用者	1,480	384	1,006	90
	100.0	25.9	68.0	6.1
(うち) 総合事業未利用者	3,066	812	2,079	175
	100.0	26.5	67.8	5.7

問10 (3) 知っている認知症に関する相談窓口 (一般高齢者のみ)

調査数	かかりつけの医師	地域の精神科・脳神経内科などの医療機関	認知症疾患医療センター	民生委員・町会などの地域役員	民生委員・町会などの地域役員の介護保険事業者	介護支援専門員(ケアマネジャー)やホームヘルパーなどの介護保険事業者	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホームなどの特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホームなどの特別養護老人ホーム	総合相談窓口(プラランチ)	地域包括支援センターまたは総合相談窓口(プラランチ)	認知症初期集中支援チーム(通称「オレンジチーム」)	区役所・保健福祉センター	その他	無回答
7,210	4,162	1,381	460	609	2,114	581	2,930	710	3,214	20	239		
100.0	57.7	19.2	6.4	8.4	29.3	8.1	40.6	9.8	44.6	0.3	3.3		

問10 (4) 認知症について不安に感じるときの相談相手 (一般高齢者のみ)

調査数	かかりつけの医師	地域の精神科・脳神経内科などの医療機関	認知症疾患医療センター	民生委員・町会などの地域役員	民生委員・町会などの地域役員の介護保険事業者	介護支援専門員(ケアマネジャー)やホームヘルパーなどの介護保険事業者	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、グループホームなどの特別養護老人ホーム	総合相談窓口(プラランチ)	地域包括支援センターまたは総合相談窓口(プラランチ)	認知症初期集中支援チーム(通称「オレンジチーム」)	区役所・保健福祉センター	その他	どこに相談すればいいかわからない	無回答
28,901	15,879	3,498	1,439	784	3,340	633	3,907	802	8,401	360	4,309	1,599		
100.0	54.9	12.1	5.0	2.7	11.6	2.2	13.5	2.8	29.1	1.2	14.9	5.5		

問11 (1) 高齢者向けのお知らせ等、情報の入手先 (一般高齢者のみ)

調査数	ご家族・友人・知人	介護支援専門員(ケアマネジャー)やホームヘルパーなどの介護保険事業者	民生委員	町会・自治会・地域活動協議会、地域社会福祉協議会など、地域で見守り活動を行っている団体	地域ネットワーク委員・推進員や福祉のコーディネーター(地域福祉活動などの調整役)	区社会福祉協議会	老人福祉センター	区役所・保健福祉センター	「区政だより」や「くらしの便利帳」など広報誌	「区政だより」や「くらしの便利帳」など広報誌	市のホームページ(インターネット)、メールマガジンなど	新聞・テレビ・ラジオなど	その他	特になし	無回答
28,901	9,917	1,772	401	3,271	525	912	491	4,610	10,427	2,800	11,553	328	5,187	958	
100.0	34.3	6.1	1.4	11.3	1.8	3.2	1.7	16.0	36.1	9.7	40.0	1.1	17.9	3.3	

問12(1) 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用する前の健康状態 (総合事業利用者のみ)

調査数	よかった	まあよかった	あまりよくなかった	よくなかった	無回答
1,480	251	578	354	112	185
100.0	17.0	39.1	23.9	7.6	12.5

問12(2) 訪問介護サービスや通所介護サービスを利用した後の健康状態 (総合事業利用者のみ)

調査数	よかった(よい)	まあよかった(まあよい)	あまりよくなかった(あまりよくない)	よくなかった(よくない)	無回答
1,480	332	737	167	35	209
100.0	22.4	49.8	11.3	2.4	14.1

問12(3) 訪問介護サービスや通所介護サービスの満足度 (総合事業利用者のみ)

調査数	満足している	やや満足している	やや満足していない	満足していない	わからない	無回答
1,480	534	583	76	41	76	170
100.0	36.1	39.4	5.1	2.8	5.1	11.5